注3

大学番号:国034

[平成29年度設置]

計画の区分: 学部の学科の設置

注1

事前伺い

新潟大学 農学部 農学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人新潟大学 令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局 (課) 名 総務部企画課

電話番号 025-262-6026

(夜間) 025-262-6026

F A X 025-262-6248

e — mail planning@adm.niigata-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況 報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

農学部

<農	豊学科> ペー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ージ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・	107
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	108
5.	教員組織の状況 ••••••••• 1	1 1 1
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・	176
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1	177

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立学校法人 新潟大学

- (2) 大 学 名 新潟大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
学長	(タカハシ スガタ) 髙 橋 姿 (平成26年2月)	(ウシキ タツオ) 牛 木 辰 男 (令和2年2月)	任期満了により変更 令和2年2月1日 (2)
学 部 長	(スエヨシ クニ) 末 吉 邦 (平成29年4月)	(ナカタ マコト) 中 田 誠 (令和2年2月)	前任者が理事就任のため 辞任したことにより変更 令和2年2月1日 (2)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 - () 書きで記入してください。
 - (例) 令和元年度に報告済の内容 → (元) 令和2年度に報告する内容 → (2)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。</u>
 - ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	VIII 45
農学部 農学科 学士(農学)	農学関係	年	人175	3年次 人 10	720	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 - · 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -(2) 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成2	9年度	平成3	0年度	令和力	元年度	令和:	2年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	VĦ	73
	175人	- 人	175人	- 人	175人	- 人	175人	- 人				
A 入学定員	(-	-) -]	-)	-) -]	(1 [-	0)	(1 [-	0)				
	436	_	387	_	435	_	522					
志願者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(27)	(-)	(23)	(-)				
	[1]	[-]	[0]	[-]	[2]	[-]	[1]	[-]				
77 FA + 1/4L	357	_	303	_	373	_	372					
受験者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(24) [2]	(-)	(22) [1]	(-)	1.03倍	一 倍		
	192	[-]	191	[-]	186	[-]	189	[-]				
合格者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(11)	(-)	(14)	(-)				
	[0]	[_]	[0]	[_]	[0]	[_]	[1]	[_]				
	186	_	185	_	179	_	179	_				
B 入学者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(10)	(-)	(9)	(-)				
7 W + E + 7 \ E	[0]	[-]	[0]	[-]	[0]	[-]	[1]	[-]				
入学定員超過率 B/A	1.	06	1.	05	1.	02	1.	02				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 -]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -(3) 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成2	9 年度	平成 3	0 年度	令和え	元年度	令和 2	2年度	備	考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
		186	_	185	_	179	_	180	_		
	1 年次	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]		
		(-)	(-)	(-)	(-)	(1)	(-)	(1)	(-)		
				185	_	184	_	176	_		
	2 年次			[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
				(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
						194	_	195	_	令和元年度第3年 人を含む。	年次編入学生10
	3 年次					[-]	[-]	[-]	[-]	令和2年度第3	年次編入学生9
					_	(4)	(-)	(4)	(-)	人を含む。	
								188	_		
	4 年次							[-]	[-]		
								(-)	(-)		
		18	36	3	71	55	57	73	39		
	計	[-	-]	[-]	_	-]	_	1]		
	T	(-	-)	(—)	(!	5)	([5)		

- ・令和2年5月1日 公表
- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数</u>を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		ナか 旧 帯 珊 中
以色 左座	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学	者数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
対象年度			八子した平皮		うち留学生数	
平成29年度	186 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	371 人	3 人	平成29年度	2 人	0 人	「勉学意欲喪失(1人)」,「転部による転出(1人)」
十成00年及	3/1 X	3 X	平成30年度	1 人	0 人	「他の教育機関への入学(1人)」
			平成29年度	2 人	0 人	勉学意欲喪失(2人)
令和元年度	557 人	6 人	平成30年度	2 人	0 人	進路変更(1人) 就職(1人)
			令和元年度	2 人	0 人	進路変更(2人)
			平成29年度	0 人	0 人	
令和2年度	739 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
月和2千尺	755 X	0 X	令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
合 計		9 人		9 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

平成29年度の退学者数(a) = 0 % 平成29年度の退学者数(b) = 0 % 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) = 3 = 0.8 % 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) = 6 = 1.07 % 【令和2年度】 (a) = 0 % %

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

令和2年度の退学者数(a) = _ 令和2年度の在学者数(b)

0

%

2 授業科目の概要

<農学部農学科 応用生命科学プログラム>

(1) 一① 授業科目表 (専門教育に関する授業科目)

【認可時又は届出時】

専任教員等の配置 単位数 科目 区分 配 当年 次 授業科目の名称 兼担 教 枚養教育に関す る授業科目 別紙のとおり 農学入門 I 1(1) 1 2 6 8 門 農学入門 🛚 1① 2 5 7 3 部 基礎農林学実習 22 育に 共通 2 5 小計(3科目) 5 11 15 ŧ . 関 基 新潟の農林業 1(3) 2 3 5 2 する授業科 礎 食と健康の科学 1(4) 4 2 3 科 14 8 土と水 4 2 2 Ħ 目 農業資源を知る 2① 2 5 3 4 生命を知る 2① 4 8 2② 牛熊系を知る 2 2 3 3 小計(6科目) 12 20 24 10 生物化学 I 2③ 門 2③ 微生物学 2 1 基礎 土壌学概論 2③ 2 1 有機化学(農) 2③ 食品化学 2(3) 2 1 2 分析化学(農) 24 2 生物化学Ⅱ 24 植物栄養牛理学 2(4) 2 1 植物成分化学 24 2 分析化学実験(農) 24 2 3(1) 牛物学実験 2 1 1 生物化学実験 31 2 3 2 遺伝子工学 32 3(2) 2 微牛物学実験 2 有機化学実験(農) 3② 2 2 小計(15科目) 30 5 9 334 6 応用生命科学実験 2 3 1 応用生命科学演習 I 411 2 3 6 1 応用生命科学演習Ⅱ 434 植物遺伝学 2(3) 動物遺伝学 24 1 2.34 応用微生物学 2 植物環境応答学 3.4(1) 2 1 生物有機化学 3.41 2 肥料学 3.4(1) 2 1 分子微生物学 3.41 2 1 酵素化学 3.41 2 植物ウイルス学 3.4(1) 2 細胞分子生物学 3.42 2 土壌生化学 3.42 2 植物バイオマス利用科学 3.4(2) 2 植物細胞工学 3.42 2 動物発生生殖学 3.42 2 3.42 応用生命科学セミナー 2 植物育種学I 3.43 2 1 3.43 動物遺伝増殖学 2 免疫学概論 3.4(3) 2 生物統計学 3.43 2 2 醸造学 3.43 2 2 花卉園芸学 3.43 2 1 小計(24科目) 42 5 8 2 5 12 キャリアビジョン研修 8 1 地域交流サテライト実習 12 1 8 9 2 1 力育成 基礎農力 2(2) 1 1 学科インターンシップ 32 2 8 科目 応用農力 4(2) 小計(5科目) 13 8 2 1 14 科学英語演習 3 3(3) 6 1 2 技術コミュニケーション入門 3(4) バ 海外語学研修 3.4(2) 2 4 3 ル科 グローバル農力 3.42 3 3 目 グローバル防災・復興学 4 3 3.42 3 小計(5科目) 12 6 2 11 卒業論文 I 4(1)(2) 3 3 6 1 ·業論文 卒業論文Ⅱ 434

小計(2科目)

6

3 6

【令和2年度】

	和	_	·及1	l		単位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
物藻物	育に関す	-			修	択	由	授	授	師	教	手	担
る授業	農		別紙のとおり 農学入門 I	1(1)	_			5	4		4		_
門	学	入門	農学入門Ⅱ	1① 1①	2			5	4		4		5 5
教育	部共	科目	基礎農林学実習	22	1			2	3		1		
に	通		小計(3科目)	-	5			7	7		5		5
関す	基礎	主題	新潟の農林業 食と健康の科学	1③ 1④		2		2 5	7		4		3
る	科	科目	土と水	1(4)		2		7	5		2		3
授業	目	Н	農業資源を知る	1.2①		2		5	4		2		
科			生命を知る	1.2①		2		7	6		١.		1
目			生態系を知る 小計(6科目)	1.22		2 12		3 23	22		7		4
	Ę		生物化学Ⅰ	2③	2			1			, 		•
	F	月 表	微生物学	2③	2			1					
	石		土壌学概論	23	2			1					
	₹ E		有機化学(農) 食品化学	2③ 2③	2			1	1		1		
		=	分析化学(農)	23	2			2					
			生物化学Ⅱ	24	2			1					
			植物栄養生理学	24	2				1				1
			植物成分化学 分析化学実験(農)	2 <u>4</u>) 2 <u>4</u>)	2			2	'				1
			生物学実験	32	2			2	1		1		2
			生物化学実験	3①	2			4	2		1		
			遺伝子工学 微生物学実験	32	2			2	1 1				
				24 32	2			2	2		1		
			小計(15科目)	-	30			8	6		3		4
	Ę	早日	応用生命科学実験	334	2			5	3		3		1
	Į Į		応用生命科学演習 I 応用生命科学演習 Ⅱ	4①② 4③④	2			5 5	3		3		1
	E	1	植物遺伝学	2.3(3)		2		9	1		٥		l '
			動物遺伝学	2.34		2		1					
			応用微生物学	2.34		2			1				
			植物環境応答学 生物有機化学	3·4 4 3·4 1		2		1	1				
			肥料学	3.43		2		1	'				2
			分子微生物学	3.4①		2		1					_
			酵素化学	3.4①		2		1					
			植物ウイルス学 細胞分子生物学	3.4①		2		1	1		1		
			土壌生化学	3·4② 3·4②		2		1					
			植物バイオマス利用科学	3.43		2		ľ	1				
			植物細胞工学	3.42		2							1
			動物発生生殖学 応用生命科学セミナー	3·4② 3·4②		2			1				1
			植物育種学I	2~44		2		1					'
			動物遺伝増殖学	3.43		2		1	1				
			免疫学概論	3.43		2			1				
			生物統計学 醸造学	3·43 3·43		2		2	1				1
			花卉園芸学	3.43		2		•					1
			小計(24科目)	-	6	42		9	8		4		5
	3	尤 英	キャリアビジョン研修	1①~④		8		1			1		
	7	t T	地域交流サテライト実習 基礎農力	1①~④ 2①②		1		11 1	9		1		1
	F	戈 斗	幸啶辰刀 学科インターンシップ	32		2		3	4		1		
		1	応用農力	42		1		1			1		
			小計(5科目)	-		13		12	10		4		1
	2		科学英語演習	334	2			6	3		3		1
		i í	技術コミュニケーション入門	3④		2			1				
	J	L	海外語学研修 グローバル農力	1~40~@		4		1	_		1		
	Ŧ	¥ ≣	グローバル 膜刀 グローバル防災・復興学	1~4①~④ 1~4①~④		3		2 5	5 1		'		
			小計(5科目)	-	2	12		11	9		4		1
		<u>}</u>	卒業論文I	412	3			5	3		3		1
	200	能	卒業論文Ⅱ	434	3		ļ	5	3	ļ	3		1
	7	ζ	小計(2科目)		6			5	3		3		1

1

【認可時又は届出時】

** F	四米11日のなか		Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
教	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
職	基礎物理学	1①			1		4				
基	基礎化学	1①			1	2	6				
礎 科	基礎生物学	1①			1	2					
14 目	基礎地学	1①			1	1	3				
	小計(5科目)	-			6	5	13				1
合計	(65科目)	-	49	79	6	22	25		10		-11

卒業要件及び履修方法

卒業要件及ひ腹修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上,専門教育に関 する授業科目から必修科目49単位を含む85単位以上を修得し,124単位以上修得 すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

【令和2年度】

*15			j	単位数	ţ	専	専任教員等の配置					
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	
			修	択	由	授	授	師	教	手	担	
教	職業指導(農)	2.3(2)			2						1	
職・	基礎物理学	1①			1	2	2					
基	基礎化学	1①			1	2	5					
礎 科	基礎生物学	1①			1	4	3					
B	基礎地学	1①			1	3	1					
	小計(5科目)	1			6	11	11				1	
合計	(65科目)	-	49	79	6	23	23		12		15	

単位数 専任教員等の配置 配 当年次 授業科目の名称 准教日 別紙のとおり 農学部共通基礎科 専門教育に関する授業科目 農学入門 I 農学入門Ⅱ 1① 6 3 基礎農林学実習 22 2 2 小計(3科目) 5 14 5 14 2 新潟の農林業 1(3) 2 6 題科 食と健康の科学 3 2 1(4) 2 4 2 土と水 1(4) 4 8 2 Ħ 目 農業資源を知る 2① 2 5 3 4 1 生命を知る 21 2 4 8 1 生態系を知る 22 3 小計(6科目) 12 20 24 10 生物化学 I 23 門基 微生物学 23 2 1 土壌学概論 有機化学(農) 2③ 2 1 2(3) 2 1 食品化学 2(3) 2 1 2 分析化学(農) 24 2 生物化学Ⅱ 24 2 植物栄養生理学 24 2 植物成分化学 24 2 分析化学実験(農 2(4) 2 2 生物学実験 1 3(1) 2 生物化学実験 3(1) 2 3 2 遺伝子工学 3(2) 2 1 微生物学実験 3(2) 2 2 有機化学実験(農 3② 2 2 小計(15科目) 30 9 応用生命科学実験 334 2 6 応用生命科学演習 I 412 2 6 応用生命科学演習 Ⅱ 6 4(3)(4) 2 3 植物遺伝学 2 2(3) 動物遺伝学 2(4) 2 応用微生物学 2.34 2 植物環境応答学 3.4① 2 1 生物有機化学 3.4① 2 1 肥料学 2 分子微生物学 3.4① 2 1 酵素化学 3.4(1) 2 植物ウイルス学 3.4(1) 1 2 細胞分子生物学 3.4(2) 2 土壌生化学 3.42 2 1

植物バイオマス利用科学

動物発生生殖学

応用生命科学セミナ

動物遺伝増殖学

植物育種学 I

免疫学概論

生物統計学

花卉園芸学

基礎農力

応用農力

小計(5科目)

科学英語演習

海外語学研修

小計(5科目)

卒業論文 I

卒業論文Ⅱ

小計(2科目)

グローバル農力

グローバル防災・復興

小計(24科目)

キャリアビジョン研修

地域交流サテライト実習

学科インターンシップ

醸造学

就業力育成科目

-

ル科目

卒業論文

植物細胞工学

3.42

3.4②

3.42

3.42

3.4(3)

3.4(3)

3.43

3.43

3.43

3.43

12

12

2(2)

3(2)

42

3③ 2

3(4)

3.4(2)

3.4(2)

3.42

41)~2) 3

2

2

2

2

2

2

2

2

2

8

1

1

2

2

3

3

0 13

2 12

6

6 42

1

2

2

2

2

5

1

1

2

1

1

2

8

6

3

3

3

6

1 9 10

1 8

9 14

5

7 11

3 6

3 6

【平成30年度】

	科目					単位数	ţ	専	任教	[員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
数 蒂数1	育に関す	-	Diff of hill		修	択	由	授	授	師	教	手	担
る授業	農		別紙のとおり 農学入門 I	1(1)	2			11	7				1
門	学	入門	農学入門Ⅱ	1①	2			11	4		3		Ċ
教育	部共	科目	基礎農林学実習	2②	1			2	2		2		1
1=	通	主	小計(3科目) 新潟の農林業	1(3)	5	2		13 3	11 5		5		2
関す	基礎	題	食と健康の科学	14		2		4	3				2
3	科	科目	土と水	14		2		5	6		2		
授業	目		農業資源を知る 生命を知る	2① 2①		2		6	2 6		4		1
科			生態系を知る	2(2)		2		3	2		1		'
目			小計(6科目)	-		12		23	18		8		3
	早		生物化学 I 微生物学	2③ 2③	2			1					
	基	Ė	土壌学概論	23	2			i					
	· 研		有機化学(農)	2③	2				1				
	Ė		食品化学	23	2			1					
			分析化学(農) 生物化学 II	2③ 2④	2			1	1				
			植物栄養生理学	24	2			1					
			植物成分化学	24	2				1				
			分析化学実験(農) 生物学実験	2 4) 3 1)	2			2	1				1
			生物化学実験	3①	2			3	2		1		
			遺伝子工学	3②	2				1				
			微生物学実験 た機化学実験(豊)	2 (4) 3(2)	2			1	1 2				
			有機化学実験(農) 小計(15科目)	3(<u>Z</u>)	30			8	6		1		1
	卓		応用生命科学実験	334	2			4	5				1
	月和		応用生命科学演習I	412	2			4	5				1
	É		応用生命科学演習Ⅱ 植物遺伝学	434 2·33	2	2		4	5		1		1
			動物遺伝学	2.34		2		1			ľ		
			応用微生物学	2.34		2			1				
			植物環境応答学 生物有機化学	3·4① 3·4①		2			1				
			肥料学	3.434		2		1	ļ '				1
			分子微生物学	3.4①		2		1					
			酵素化学	3·4① 3·4①		2		1	1				
			植物ウイルス学 細胞分子生物学	3.4(1)		2		1	'				
			土壌生化学	3.42		2		1					
			植物バイオマス利用科学	3.42		2			1				
			植物細胞工学 動物発生生殖学	3·4② 3·4②		2					1		1
			応用生命科学セミナー	3.42		2					'		1
			植物育種学 I	3.43		2		1					
			動物遺伝増殖学 免疫学概論	3·4③ 3·4③		2		1	1		1		
			生物統計学	3.43		2		1	1				
			醸造学	3.43		2							2
			花卉園芸学	3.43	_	2					•		1
	京		小計(24科目) キャリアビジョン研修	12	6	42 8		8	6		2		5
	対		地域交流サテライト実習	12		1		12	8		2		
	看	Ī	基礎農力	2②		1		1	_				
	۶ F	4	学科インターンシップ 応用農力	3② 4②		2		2 1	6				
		•	小計(5科目)	- -		13		12	11		2		
	2		科学英語演習	334	2			7	4				1
			技術コミュニケーション入門	34		2		3	1 2				
	J	L	海外語学研修 グローバル農力	3·4② 3·4②		3		6	2				1
	₹ E		グローバル防災・復興学	3.42		3		6	2				1
	Ā	*	小計(5科目)	-	2	12		10	8 L				2
	为	Ě	卒業論文 I 卒業論文 II	4 <u>1</u> 2 4 <u>3</u> 4	3			4	5 5		1		1
	ii 文		小計(2科目)	-	6			4	5		1		1

ži D		E7 W		単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
教	職業指導(農)	2.3②			2						1
職・	基礎物理学	1①			1		4				
基礎	基礎化学	1①			1	2	6				
科	基礎生物学	1①			1	3	3		1		
目	基礎地学	1①			1	1	3				
	小計(5科目)	1			6	6	16		1		1
合計	(65科目)	ı	49	79	6	22	24		11		12

本業要件及び履修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関 する授業科目から必修科目49単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得 すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

【平成30年度】

1 4 D		37. 1 /4	1	単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
教	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
職 •	基礎物理学	1①			1	1	3				
基礎	基礎化学	1①			1	3	5				
科	基礎生物学	1①			1	4	2		1		
目	基礎地学	1①			1	2	2				
	小計(5科目)	ı			6	10	12		1		1
合計	(65科目)	1	49	79	6	24	19		11		12

卒業要件及び履修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上,専門教育に関する授業科目から必修科目49単位を含む85単位以上を修得し,124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

			-及』	T 7 1/4	į	单位数	女	専	任教	[員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	满	助	助	兼
教養教	育に関す 科目	į.	別紙のとおり		條	択	в	授	授	師	教	手	担
専	農		農学入門 I	1①	2			12	6				1
門教	学	入門	農学入門Ⅱ	1①	2			12	5		1		
教育	部共	科目	基礎農林学実習	22	1			2	3 13		1		-
に関	通基	主	小計(3科目) 新潟の農林業	1③	5	2		14 3	6		3		1
す	礎	題科	食と健康の科学	14		2		4	3		1		4
る授	科目	目	土と水 農業資源を知る	14		2		6 5	5 4		2 2		
業			長来貝原を知る 生命を知る	2① 2①		2		6	7				1
科目			生態系を知る	2②		2		3	3		1		
	Ę	ī	小計(6科目) 生物化学 I	2③	2	12		23	22		7		5
	P	9	微生物学	23	2			1					
	基	基	土壌学概論	2③	2			1					
	T.		有機化学(農)	2③	2			١.	1		1		
	E	1	食品化学 分析化学(農)	23 23	2			1	1				
			生物化学Ⅱ	24	2			1					
			植物栄養生理学	24	2			1					
			植物成分化学 分析化学実験(農)	2 <u>4</u>)	2			2	1				1
			生物学実験	3①	2			2	'				•
			生物化学実験	3①	2			3	2		1		
			遺伝子工学 微生物学実験	3② 2④	2			1	1				
			有機化学実験(農)	3(2)	2			'	2		1		
			小計(15科目)	-	30			8	6		2		1
	見		応用生命科学実験	334	2			4	5				1
	₹	4	応用生命科学演習 I 応用生命科学演習 Ⅱ	4①② 4③④	2			4	5				1
	E	1	植物遺伝学	2.33	_	2		ľ	1				
			動物遺伝学	2.34		2		1					
			応用微生物学 植物環境応答学	2·3(4) 3·4(1)		2			1				
			生物有機化学	3.4①		2			1				
			肥料学	3-434		2		1					1
			分子微生物学	3.41		2		1					
			酵素化学 植物ウイルス学	3·4① 3·4①		2		1	1		1		
			細胞分子生物学	3.42		2		1			•		
			土壌生化学	3.42		2		1					
			植物細胞工学	3·4② 3·4②		2			1				1
			動物発生生殖学	3.42		2			1				
			応用生命科学セミナー	3.42		2		١.					1
			植物育種学 I 動物遺伝増殖学	3·43 3·43		2		1	1				
			免疫学概論	3.43		2		'	1				
			生物統計学	3.43		2		1	1				
			醸造学 花卉園芸学	3·4③ 3·4③		2							2
			小計(24科目)	-	6	42		8	8		1		5
	京	尤 能	キャリアビジョン研修	12		8		1					
	ŧ	r f	地域交流サテライト実習	_		1		12	7		2		
	F.	犮	基礎農力 学科インターンシップ	2② 3②		1		1 2	6				
		¥ ∃	応用農力	42		1		1					
			小計(5科目)	-		13		12	10		2		
	2	ž I	科学英語演習	334	2			6	4				1
	- 1	Ī Š	技術コミュニケーション入門	34		2			1				
	,	L	海外語学研修 グローバル農力	3·4② 3·4②		3		3 6	2				1
		¥ ∄	グローバル防災・復興学	3.4(2)		3		6	1				1
			小計(5科目)	-	2	12		10	7				2
	Z	ř Ř	卒業論文 I	412	3			4	5		1		1
	ā	ト 角 て	卒業論文Ⅱ 小計(2科目)	434	6			4	5		1		1
ш	ر	`	1.1.BI /74.4.17		U			-	Ü				' '

科目		配当	ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
区分	授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	н	授	授	師	教	手	担
教	職業指導(農)	2.32			2						1
職	基礎物理学	1①			1	1	3				
基	基礎化学	1①			1	3	5				
礎 科	基礎生物学	1①			1	4	3				
Ē	基礎地学	1①			1	3	1				
	小計(5科目)	-			6	11	12				1
合計	(65科目)	-	49	79	6	24	24		8		14
	次 :	業更化.	13.7 KB	を とり こうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう こうしゅう しゅうしゅう しゅうしゃ しゃ し	土注						

卒業要件及び履修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上,専門教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む85単位以上を修得し,124単位以上修得

すること。
(履修科目の登録の上限:24単位(学期))

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

 - (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。) 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

- ・教育上の効果を高めるため,「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授8」,「准教授8」から「准教授9」に変更。 ・教育上の効果を高めるため,「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授8」に変更。また教員退職のため,「准教授7」から 「准教授6」に変更

- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授5」から「准教授6」に変更。 ・「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「土と水」の兼任・兼担教員の配置を「兼任教員0」から「兼任教員1」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「土と水」の兼任・兼担教員の配置を「兼任教員0」から「兼任教員1」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授9」、「准教授9」から「准教授1 「准教授9」から「准教授10」に 変更.
- ・教育上の効果を高めるため、
- 「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 教育上の効果を高めるため、
- 教育上の効果を高めるため、
- 教育上の効果を高めるため、
- 「卒業論文 I」の専任教員等の配置を「助教 O」から「助教 1」に変更。 「卒業論文 II」の専任教員等の配置を「助教 O」から「助教 1」に変更。 「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授 2」から「教授 3」、「准教授 O」から「准教授 3」、「助教 O」から ・ 教育上の効果を高めるため, 「助教1」に変更。

【平成30年度】

・担当教員の交替等のため、「農学入門I」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授11」、「准教授9」から「准教授7」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「農学入門II」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授11」、「准教授6」から「准教授4」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。 ・担当教員の現任のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授8」から「准教授6」に、兼任・兼担教 員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。 「准教授2」から「准教授1」に、兼 ・教育上の効果を高めるため、「分析化学実験(農)」の専任教員等の配直を「教授1」から「教授2」、「准教授2」がら「無任2」に変更。
・担当教員の配置を「兼任0」から「兼任1」に変更。
・担当教員の昇任のため、「生物学実験」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「生物化学実験」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
・担当教員の昇任のため、「微生物学実験」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
・担当教員の昇任のため、「微生物学実験」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授5」に変更。
・担当教員の昇任のため、「応用生命科学実験」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
・担当教員の昇任のため、「応用生命科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
・担当教員の昇任のため、「応用生命科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
・担当教員の昇任のため、「応用生命科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「応用生命科学演習I」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。・担当教員の昇任のため、「応用生命科学演習I」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。・教育上の効果を高めるため、「植物遺伝学」の開講年次・タームを「2年次第3ターム」から「2・3年次第4ターム」に変更。・教育上の効果を高めるため、「動物遺伝学」の開講年次・タームを「3・4年次第1ターム」から「3・4年次第3・第4ターム」に変更。・教育上の効果を高めるため、「肥料学」の開議年次・タームを「3・4年次第1ターム」から「3・4年次第3・第4ターム」に変更。・担当教員の昇任のため、「分子微生物学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。・担当教員の昇任のため、「分子微生物学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。・担当教員の昇任のため、「十年教長1」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「本教授1」から「推教授1」に変更。・担当教員の交替等のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授2」、「准教授10」から「准教授8」に、兼任・兼担教員の存替等のため、「学科インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授2」、「准教授8」がら「准教授6」に変更。・担当教員の昇任のため、「学科インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授7」、「在教授7」、「准教授8」から「准教授6」に変更。・担当教員の昇任のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。・担当教員の昇任のため、「グローバル勝災・復興学」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授6」に変更。・担当教員の昇任のため、「卒業論文I」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。・担当教員の昇任のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授4」、「准教授5」から「准教授5」に変更。・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」がら「教授4」、「准教授3」から「推教授2」に変更。・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」がら「教授4」、「准教授3」から「推教授2」に変更。・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」がら「教授4」、「准教授3」がら「准教授5」に変更。・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」がら「教授2」、「准教授3」がら「准教授2」に変更。・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」がら「教授4」、「准教授3」がら「准教授5」に変更。・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」がら「教授3」、「准教授4」、「准教授4」がら「本教授5」に変更。・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授4」、「准教授4」、「准教授4」、「企業教授4」がら「推教授5」に変更。・担当教員の昇任のため、「基礎物理4」に変更。 「准教授6」から「准教授5」に変更。

【令和元年度】

- ・担当教員の昇任のため,「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」,「准教授7」から「准教授6」に変更。 ・担当教員の昇任のため,「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」,「准教授4」から「准教授5」,「助教3」から 「助教1」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、 「基礎農林学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」, 「助教2」から「助教1」に, 兼
- 任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」「助教2」から「助教3」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から 「兼担4」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授 5」から「教授 6」、「准教授 6」から「准教授 5」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授 6」から「教授 5」、「准教授 2」から「准教授 4」、「助教 4」から「助教 2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、 、 「生命を知る」の専任教員等の配置を, 「准教授6」から「准教授7」、 「助教1」から「助教0」に変更。

- ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を、「准教授 2」から「准教授 7」、「助教 1」から「助教 0」に変更。
 ・担当教員の採用等のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授 2」から「准教授 3」に変更。
 ・担当教員の採用のため、「有機化学 (農)」の専任教員等の配置を「助教 0」から「助教 1」に変更。
 ・担当教員の採用のため、「有機化学 (農)」の専任教員等の配置を「助教 0」から「助教 1」に変更。
 ・担当教員の昇任のため、「植物遺伝学」の専任教員等の配置を「推教授 0」から「助教 1」に変更。
 ・担当教員の採用のため、「植物遺伝学」の専任教員等の配置を「助教 0」から「助教 1」に変更。
 ・担当教員の採用のため、「植物ウイルス学」の専任教員等の配置を「助教 0」から「助教 1」に変更。
 ・担当教員の採用のため、「動物遺伝増殖学」の専任教員等の配置を「推教授 0」から「助教 1」に変更。
 ・担当教員の現任のため、「動物遺伝増殖学」の専任教員等の配置を「推教授 0」から「推教授 1」、「助教 1」から「助教 0」に変更。
 ・担当教員の現任のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「推教授 8」から「准教授 7」に変更。
 ・担当教員の現任のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授 2」から「教授 3」、「准教授 3」から「准教授 2」に変更。
 ・担当教員の昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「推教授 2」から「推教授 1」に変更。
 ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「准教授 2」から「准教授 1」に変更。
 ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「准教授 2」から「推教授 1」に変更。
 ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「推教授 2」から「推教授 1」に変更。

【令和2年度】

- ・担当教員の交替等のため、「農学入門I」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授5」、「准教授6」から「准教授4」に「助教0」から「助教4」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担5」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「農学入門II」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授5」、「准教授5」から「准教授4」、「助教1」から「助教4」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担5」に変更。
- ・担当教員の退職等のため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」「准教授6」から「准教授7」「助教3」から「助 教4」に変更
- ・担当教員の交替等のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担4」から「兼 担3」に変更。
- ・担当教員の昇任等のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授7」、「准教授5」から「准教授5」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「農業資源を知る」の開講年次・タームを「2年次第1ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更
- ・担当教員の退職・採用・昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を、「教授6」から「教授7」、「准教授7」から「准教授6」に変 重
- め、「生命を知る」の開講年次・タームを「2年次第1ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。 「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に変更。 へ。 ・教育上の効果を高めるため,
- 担当教員の採用のため、

- ・教育上の効果を高めるため、「生態系を知る」の開講年次・タームを「2年次第2ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「分析化学(農)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・担当教員の退職のため、「植物栄養生理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担 11に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため,「分析化学実験(農)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更
- 「生物学実験」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」, 「助教 0」から「助教 1」、兼任・兼担教員 教育上の効果を高めるため、 の配置を「兼担0」から「兼担2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「生物学実験」の開講タームを「3年次第1ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「生物化学実験」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「生物化学実験」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。 ・担当教員の採用のため、「微生物学実験」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。

- ・担当教員の交替等のため、「応用生命科学実験」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授5」から「准教授3」、「助教0」 から「助教3」に変更
- ・担当教員の交替等のため,「応用生命科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」,「准教授5」から「准教授3」,「助教 0」から「助教3」に変更。
- ・担当教員の交替等のため, 「応用生命科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」, 「准教授5」から「准教授3」, 「助教 0」から「助教3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「植物環境応答学」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」、「准教授1」から「准教授O」にす ・教育上の効果を高めるため、「植物環境応答学」の開講タームを「3、4年次第1ターム」から「3、4年次第4ターム」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「肥料学」の専任教員等の配置を兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担2」に変更。 「准教授1」から「准教授0」に変更。

- ・担当教員の返職及の弁任のだめ、「肥料学」の専任教員等の配直を兼任・兼担教員の配直を「兼担「」がら「来担2」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「肥料学」の開講タームを「3、4年次第3。4年次第3ターム」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「植物イオマス利用科学」の開講タームを「3、4年次第2ターム」から「3、4年次第3ターム」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「植物育種学I」の配当年次・開講タームを「3、4年次第3ターム」から「2~4年次第4ターム」に変更。
 ・担当教員の昇任等のため、「生物統計学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
 ・担当教員の採用のため、「醸造学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から「兼担1」に変更

- にる文で、 ・担当教員の採用のため、「キャリアビジョン研修」の専任教員等の配置を「助教O」から「助教1」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「キャリアビジョン研修」の開講年次・タームを「1年次第2ターム」から「1年次第1~4ターム」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授11」「准教授7」から「准教授9」、 「助教2」から「助教4」、兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担1」に変更。

- ・教育上の効果を高めるため、「地域交流サテライト実習」の開講年次・タームを「1年次第2ターム」から「1年次第1〜4ターム」に変更。 ・担当教員の採用のため、「基礎農力」の専任教員等の配置を「助教の」から「助教1」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「基礎農力」の開講年次・タームを「2年次第2ターム」から「2年次第1・2ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「基礎農力」の開講年次・タームを「2年次第2ターム」から「2年次第1・2ターム」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「学科インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授6」から「准教授4」、「助教
- ・担当教員の米自守いた。 O」から「助教1」に変更。 ・担当教員の採用のため、「応用農力」の専任教員等の配置を「助教O」から「助教1」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」「准教授4」から「准教授5」、「助教O」から ・相当教員の交替等のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」「准教授4」から「准教授5」、「助教O」から
- 「別教も」に変更。 ・担当教員の変更のため、「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授1」、「准教授2」から「准教授0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「海外語学研修」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1〜4年次第1〜4ターム」に変更。 ・担当教員の変更のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、兼任・兼担教員 の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「グローバル農力」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1〜4年次第1〜4ターム」に変更。
- ・担当教員の退職等のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」 から「兼担0」に変更
- ・教育上の効果を高めるため,「グローバル防災・復興学」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1~4年次第1~4ターム」に 変更
- 担当教員の交替等のため、「卒業論文 I 」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 5 」、「准教授 5 」から「准教授 3 」、「助教 1 」から 「助教3」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授5」から「准教授3」、「助教1」から 「助教3」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「活・担当教員の退職のため、「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- 「准教授3」から「准教授2に変更。
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

			設置時	の計画							変更	状況				備考
必修	梦	選	択	自	由	計 (A)	必化	多	選	択	É	由	計	-)佣-行
24	科目	36	科目	5	科目	65	科目	24	科目	36 [科目	5	科目	65 [科目	

未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし		

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	65	_	0 90

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 食品科学プログラム>

(1) 一① 授業科目表 (専門教育に関する授業科目)

【認可時又は届出時】

単位数 専任教員等の配置 准教 授業科目の名称 必 選 自 助 改養教育に関す る授業科目 別紙のとおり 農 農学入門 I 1(1) 1 2 6 8 学部 門教育に関する授業科目 農学入門Ⅱ 1(1) 2 5 7 3 基礎農林学実習 22 共 小計(3科目) 5 11 15 5 2 主 新潟の農林業 13 3 2 Ħ 題 礎 食と健康の科学 14 3 4 2 2 科目 科目 2 土と水 1(4) 2 4 8 農業資源を知る 2(1) 5 4 2 3 生命を知る 21 2 4 8 1 1 生態系を知る 22 2 3 小計(6科目) 12 20 24 10 3 生物化学 I 2③ 2 1 微牛物学 2(3) 2 有機化学(農) 2 2(3) 食品化学 2(3) 2 1 食品工学 2③ 2 分析化学(農) 24 動物栄養学 24 2 食品マーケティング論 2(4) 2 食品衛生学 2 2(4) 分析化学実験(農) 2 24 2 1 農産食品学 24 2 1 食品安全学 3① 畜産食品学 31 2 牛物学実験 3(1) 2 牛物化学実験 3 3(1) 2 2 遺伝子工学 3(2) 2 食品機能学 3② 2 1 微生物学実験 32 2 有機化学実験(農 32 38 7 9 2 小計(19科目) 4(1)(2) 食品科学演習 I 2 3 4 4 食品科学演習Ⅱ 434 3 科 生物化学Ⅱ 24 応用微生物学 2.34 食品・農業情報工学 3① 2 生物有機化学 3.4(1) 2 酵素化学 3.4(1) 2 栄養生化学 3.4(2) 2 1 3.4(2) 2 畜産食品製造学 1 調理科学 3.4(2) 2 食品科学概論 3③ 3 4 免疫学概論 3.43 2 生物統計学 3 · 4 ③ 2 公衆衛生学 I 3 · 4(3) 2 3 · 4(3) 醸诰学 2 2 $3 \cdot 4(3)$ 1 食コミュニケーション演習 1 公衆衛生学Ⅱ 3.4(4) 2 水産食品学 3.44 2 食品科学セミナー 3.44 3 • 4 4 3 4 食品科学プログラム実地見学 1 調理実習 2 3.44 4 34 5 7 6 小計(21科目) キャリアビジョン研修 8 1(2) 1 地域交流サテライト実習 12 8 9 2 基礎農力 2(2) 1 学科インターンシップ 3② 2 8 応用農力 42 1 小計(5科目) 13 8 14 2 3 科学英語演習 3(3) 4 , ローバ 技術コミュニケーション入門 34 2 海外語学研修 2 3.4(2) 3 4 4 グローバル農力 3.4(2) 3 3 グローバル防災・復興 3.42 4 3 1 小計(5科目) 2 12 6 9 1 _ 卒業論文 I 41)~2 3 3 4 卒業論文Ⅱ 3 3 4 43~4 小計(2科目) 3 4

【令和2年度】

授業科目の名称 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日							単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
特別		科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教		講	助	助	•
	0-20-60-7	ά (− 88 -)				修	択	由	授		師	教	手	
門 教育に関する	る授業権	科目												
報報 報報 報報 報報 報報 報報 報報 報					_					-				
小計(3科目)	教				_							_		0
関する			п		-									5
科目 日				新潟の農林業	13		2		2	7		4		
日 日					_				-			_		3
# 本				-										
世界を知る 1・2/2 2 3 4 1	業	_								-		-		1
小計(6科目)												1		
門 で	_				-		12		23	22		7		4
議議 有機化学(農) 23 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_									
競品化学 23 2 1 1 2 3 2 1 1 2 3 3 2 1 1 2 3 3 2 2 1 1 3 3 3 2 2 3 3 2 3 3 3 3					_				•	1		1		
日 食品工学 23 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_				1	ľ		'		
動物栄養学 23 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_	2			1					
食品マーケティング論 会議 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									_					
会品衛生学 (典) 2(4) 2 2 1 1 1 2 2 2 音座食品学 3(2) 2 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 2 2 1									1					4
分析化学実験(農) 24 2 1 1 1 2 2 名									1					
食品安全学 32 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 4 2 4 2 1 1 2 2 4 4 2 1 1 2 2 4 4 2 1 1 2 2 4 4 2 1 1 2 2 4 4 2 1 1 2 2 4 4 2 1 1 2 2 4 4 2 1 1 2 2 4 4 2 1 1 2 2 4 4 2 1 1 2 2 4 4 2 1 1 2 2 4 4 2 1 1 2 2 4 4 2 2 1 1 2 4 4 2 2 1 1 2 4 4 2 2 1 1 2 4 4 2 2 1 1 2 4 4 4 2 2 1 1 2 4 4 4 2 2 1 1 2 4 4 4 2 2 1 1 2 4 4 4 2 2 1 1 2 4 4 4 2 2 1 1 2 4 4 4 4														-
審産食品学 生物学実験 遺伝子工学 遺伝子工学 資品機能学 有機化学実験(農) 小計(19科目) - 38 11 6 3 5 有機化学実験(農) 小計(19科目) - 38 11 6 3 5 専 食品科学演習 I 4(3)(4) 2 2 5 3 1 1 1 皮品科学演習 I 4(3)(4) 2 2 5 3 1 1 1 皮品科学演習 I 4(3)(4) 2 2 5 3 1 1 1 皮品科学演習 I 4(3)(4) 2 2 5 3 1 1 1 皮品科学演習 I 4(3)(4) 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_	2			1					
生物学実験 30 2 2 4 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1										2				2
生物化学実験 30 2 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1										1		1		2
遺伝子工学 食品機能学 32 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_					-		_		-
微生物学実験 (機) 3(2) 2 1 2 1 1 1 1 1 6 3 3 5 5 3 1 1 1 6 3 3 5 5 3 1 1 1 6 6 3 3 5 5 3 1 1 1 6 6 3 3 5 5 3 1 1 1 6 6 3 3 5 5 3 1 1 1 6 6 3 3 5 5 3 1 1 1 6 6 3 3 5 5 3 1 1 1 6 6 3 3 5 5 3 1 1 1 6 6 3 3 5 5 3 1 1 1 6 6 5 3 1 1 1 1 6 6 5 3 5 3 1 1 1 1 6 6 6 5 3 1 1 1 1 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6					_	2				1				
有機化学実験(農) 3(2) 2														
中門科目									2					
専門 食品科学演習 I 食品科学演習 I 食品科学演習 I 43(4) 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					3(<u>Z</u>)				11					5
世 物化学 II					412									
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日			-			2				3		1		1
食品・農業情報工学 生物有機化学 部業化学 高産食品製造学 3・4② 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_				1					
生物有機化学 3・4① 2 1 1 1 2 1 1 2 2 3・4①														
酵素化学 3・4① 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_									
畜産食品製造学 3・42 2 1 調理科学 3・43 2 1 食品科学概論 3・43 2 1 生物統計学 2~4(3) 2 2 公衆衛生学 I 3・4(3) 2 1 公衆衛生学 I 3・4(3) 2 1 公衆衛生学 I 3・4(3) 1 1 公衆衛生学 I 3・4(2) 2 1 成未年学 ブログラム実地県宇 3・4(2) 2 1 食品科学セミナー REARY ブログラム実地県宇 3・4(2) 1 5 3 1 前理実習 4(1)(2) 2 1 1 1 小計 (21科目) - 4 34 8 5 1 6 就 キャリアビジョン研修 地域交流サテライト実習 育成 基礎農力 10~4 8 1 1 1 1 1 京 基礎農力 2(1)(2) 1 <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td>_</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>					_				1	-				
調理科学 3・43 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1				栄養生化学	3.42		2		1					
食品科学概論				畜産食品製造学	3.42		2		1					
免疫学概論 生物統計学 公衆衛生学 I 職造学 意コニーケーション演習 公衆衛生学 I 水産食品学 食品科学セミナー 無品科ギフログラム実施男学 も 1 10 2 3・4(2) 2 3・4(2) 2 3・4(2) 2 3・4(2) 2 3・4(3) 4 1 1 1 1 1 5 3・4(2) 1 1 1 5 3・4(3) 1 1 1 1 1 5 3・4(2) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				調理科学	3-434		2							1
生物統計学 公衆衛生学 I 一般									5			1		
公衆衛生学 I 2~4億 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_				•					
醸造学 第コミュニケーション演習 公衆衛生学 I 3・4① 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									-	•				1
公衆衛生学 I									1					
水産食品学 食品科学セミナー 素品料学フログラム実施見学 利子(21科目) - 4 34 8 5 1 6 就 キャリアビジョン研修 地域交流サテライト実習 育成 基礎農力 (21)2 1 1 9 4 1 一 基礎農力 (空科インターンシップ 32) 2 3 4 1 応用農力 42 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				食コミュニケーション演習	3.434		1							1
食品科学セミナー					_									
対して 1					_									
調理実習 4①2 2 1 1 小計(21科目) - 4 34 8 5 1 6 就 キャリアビジョン研修 1①~4 8 1 1 1 9 4 1 地域交流サテライト実習 2①2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_				5	3		1		'
就 ま セヤリアビジョン研修 地域交流サテライト実習 育 基礎農力 学科インターンシップ 3(2) 目 応用農力 小計(5科目) - 13 12 10 4 1 が計(5科目) - 13 12 10 4 1 グローバル防災・復興等 1~40~4 4 1 が計(5科目) - 2 12 12 10 1 本発論文工 4①(2) 3 5 1 1 卒業論文工 4③(4) 3 5 3 1 1 本が表示する 1 1 1				調理実習	_		2			-				1
乗 地域交流サテライト実習 1①~4 1 1 9 4 1 1				小計(21科目)	-	4	34		8	5		1		6
カ 地域交流サテライト実置 10 ~6 1 1 11 9 4 1 1				キャリアビジョン研修	1①~④		8		1			1		
成 科 学科インターンシップ 32 2 3 4 1 1		J	כ	地域交流サテライト実習	1①~④		1		11	9		4		1
科 学科インターンシップ 3(2) 2 3 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1														
小計(5科目)		乖	4						_	4				
グロト 技術ニミューケーション入門 は 所工ミューケーション入門 が 海外語学研修			1		42					10				4
ロ		,	î		-	_	13					4		1
バル		-	1		_	2	0		8	-				
ル		,	í		_				1	'				
目 グローバル防災・復興学 1~40~40 3 5 1 小計(5科目) - 2 12 12 10 1 卒 卒業論文 I 4①② 3 5 3 1 1 卒業論文 I 4③④ 3 5 3 1 1										5		1		
卒 素 論 卒業論文I 4①② 3 5 3 1 1 方 3 1 1 1									_			'		
#				小計(5科目)		2			_	10		1		
論 卒業論又 1 4(3)(4) 3 5 3 1 1														
又 小計(2科目) - 6 5 3 1 1		ii	À		434	_							Ш	
		3	ζ	小計(2科目)	-	6			5	3		1		1

【認可時又は届出時】

74 F		T7 1/2	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
教職	職業指導(農)	2.3②			2						1
	基礎物理学	1①			1		4				
基礎	基礎化学	1①			1	2	6				
科	基礎生物学	1①			1	2					
目	基礎地学	1①			1	1	3				
	小計(5科目)	1①			6	5	13				1
合計	(66科目)	-	55	71	6	22	25		10		13

卒業要件及び履修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上,専門教育に関 する授業科目から必修科目55単位を含む85単位以上を修得し,124単位以上修得 すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

【令和2年度】

	#7 M	1	単位数	Į.	専	任教	員等	の配	置	兼任
授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准数	講	助	助	・兼
		修	択	由	授	授	師	教	手	担
職業指導(農)	2.32			2						1
基礎物理学	1①			1	2	2				
基礎化学	1①			1	2	5				
基礎生物学	1①			1	4	3				
基礎地学	1①			1	3	1				
小計(5科目)	-			6	11	11				1
(66科目)	-	55	71	6	23	23		12		18
	職業指導(農) 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎地学 小計(5科目) (66科目)	職業指導(農) 2·3(2) 基礎物理学 1① 基礎化学 1① 基礎生物学 1① 基礎地学 1① 小計(5科目) - (66科目) -	職業指導(農) 2·3② 基礎物理学 1① 基礎生物学 1① 基礎地学 1① 小計(5科目) - (66科目) - 55	# 次	職業指導(農) 2·3② 2 基礎物理学 1① 1 基礎化学 1① 1 基礎生物学 1① 1 基礎地学 1① 1 小計(5科目) - 6	華次 修 択 由 接 職業指導(農) 2·3(2) 2 基礎物理学 1① 1 2 基礎生物学 1① 1 2 基礎地学 1① 1 4 基礎地学 1① 1 3 小計(5科目) - 6 11 (66科目) - 55 71 6 23	株 次 條 択 由 投 職業指導(農) 2·3(2) 2 2 基礎物理学 1① 1 2 2 基礎化学 1① 1 2 5 基礎地学 1① 1 4 3 基礎地学 1① 1 3 1 小計(5科目) - 6 11 11 (66科目) - 55 71 6 23 23	株 財 </td <td>本次 作 报 由 技 長 新 職業指導(農) 2·3(2) 2 2 基礎物理学 1(1) 1 2 2 基礎化学 1(1) 1 2 5 基礎地学 1(1) 1 4 3 基礎地学 1(1) 1 3 1 小計(5科目) - 6 11 11 (66科目) - 55 71 6 23 23 12</td> <td>株 水 由 長 接 師業指導(農) 基礎物理学 1① 1 2 2 基礎化学 1① 1 2 5 基礎生物学 1① 1 4 3 基礎地学 1① 1 3 1 小計(5科目) - 6 11 11 (66科目) - 55 71 6 23 23 12</td>	本次 作 报 由 技 長 新 職業指導(農) 2·3(2) 2 2 基礎物理学 1(1) 1 2 2 基礎化学 1(1) 1 2 5 基礎地学 1(1) 1 4 3 基礎地学 1(1) 1 3 1 小計(5科目) - 6 11 11 (66科目) - 55 71 6 23 23 12	株 水 由 長 接 師業指導(農) 基礎物理学 1① 1 2 2 基礎化学 1① 1 2 5 基礎生物学 1① 1 4 3 基礎地学 1① 1 3 1 小計(5科目) - 6 11 11 (66科目) - 55 71 6 23 23 12

卒業要件及び履修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上,専門教育に関す る授業科目から必修科目55単位を含む85単位以上を修得し,124単位以上修得する こと。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

【平成30年度】

$\overline{\Box}$		-	T-122.1			単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼	iΓ				T-02.2			単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼!			科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
教養教	育に関す 科目	r	別紙のとおり		修	択	曲	授	授	師	教	手	担		放養教育 る授業者	年に関す	+	別紙のとおり	<u> </u>	修	択	由	授	授	師	教	手	担
を授業	農	入	農学入門 I	1(1)	2			8	9				1	[‡]	る授業権 専	農	入	農学入門 I	1(1)	2			11	7			-1	1
門	学	門科	農学入門Ⅱ	1①	2			8	6		3				門	学	門科	農学入門Ⅱ	1①	2			11	4		3		
教育	部共		基礎農林学実習	2②	1			2	2		2		1		教育	部共		基礎農林学実習	2②	1			2	2		2		1
1=	通	主	小計(3科目) 新潟の農林業	1(3)	5	2		14	14 6		5 2		2		に	通	主	小計(3科目) 新潟の農林業	1(3)	5	2	-	13 3	11 5		5		2
関す	基礎	題	新潟の農林業 食と健康の科学	1(4)		2		3	4				2		関す	基礎	題	新潟の農林業 食と健康の科学	1(4)		2		4	3		۷		2
る	科	科目	土と水	14		2		4	8		2		1		る	科	科目	土と水	14		2		5	6		2		-
授業	目	_	農業資源を知る	2①		2		5	3		4				授業	目		農業資源を知る	2①		2		6	2		4		.
科			生命を知る 生態系を知る	2① 2②		2		4	8		1		1		科			生命を知る 生態系を知る	2① 2②		2		6	6		1		1
目			小計(6科目)	-		12		20	24		10		4		目			小計(6科目)	-		12		23	18		8		3
	Ė		生物化学 I	2③	2			1							Ī	i		生物化学 I	2③	2			1					
	月 基		微生物学 有機化学(農)	23	2				1							月麦		微生物学 有機化学(農)	2③ 2③	2			1	1				
	码工		食品化学	23	2			1	'							耐工		食品化学	23	2			1	'				
	和目		食品工学	2③	2				1				1			利 E		食品工学	2③	2								1
			分析化学(農)	24	2				2									分析化学(農)	23	2			1	1				
			動物栄養学 食品マーケティング論	2 <u>4</u>) 2 <u>4</u>)	2			1	ı									動物栄養学 食品マーケティング論	2 ③ 2④	2			1					
			食品衛生学	24	2			1										食品衛生学	3①	2			1					
			分析化学実験(農)	24	2			1	2									分析化学実験(農)	24	2			2	1				1
			農産食品学 食品安全学	24	2			1	1				4					農産食品学	2 4) 3(2)	2			1	1				
			良品女王子 畜産食品学	3① 3①	2			1					1					食品安全学 畜産食品学	24	2			1	'				
			生物学実験	3①	2			1	1									生物学実験	3①	2			2					
			生物化学実験	3①	2			3	2									生物化学実験	3①	2			3	2				
			遺伝子工学 食品機能学	3② 3②	2				1									遺伝子工学 食品機能学	3 ③ 3②	2				1				
			良品機能子 微生物学実験	3(2)	2				2									良品機能子 微生物学実験	2 <u>4</u>	2			1					
			有機化学実験(農)	3②	2				2									有機化学実験(農)	32	2				2				
	卓	is .	小計(19科目)	- 4①②	38			7	9				2		ŀ	卓	=	小計(19科目)	4(1)(2)	38			10	6			_	2
	P		食品科学演習 I 食品科学演習 II	4①② 4③④	2			3	4							P		食品科学演習 I 食品科学演習 II	4(3)(4)	2			4	3				
	和 E		生物化学Ⅱ	24		2		1								利 E		生物化学Ⅱ	2~44		2		1					
	-	-	応用微生物学	2.34		2			1							-	-	応用微生物学	24		2			1				
			食品・農業情報工学 生物有機化学	3① 3·4①		2			1									食品・農業情報工学 生物有機化学	3·4(2) 3·4(1)		2			1				
			酵素化学	3.4①		2		1	'									酵素化学	3.4①		2		1	l '				
			栄養生化学	3.42		2			1									栄養生化学	3.42		2		1					
			畜産食品製造学 調理科学	3.42		2		1					1					畜産食品製造学	3·4② 3·4③④		2		1					1
			調理科字 食品科学概論	3·4② 3③		2		3	4				l '					調理科学	3(3)		2		4	3				'
			免疫学概論	3.43		2			1									免疫学概論	3.43		2			1				
			生物統計学	3.43		2			2									生物統計学	3.43		2		1	1				
			公衆衛生学 I 醸造学	3·43 3·43		2							2					公衆衛生学 I 醸造学	2~4 ④ 3·4 ③		2							1 2
				3.43		1		1					_					食コミュニケーション演習	3.43		1		1					-
			公衆衛生学Ⅱ	3 · 4 (4)		2							1					公衆衛生学Ⅱ	3.4①		2							1
				3.44		2							1					水産食品学	3·4 ② 3·4 ④		2							1
			食品科学セミナー	3.4(4)		1		3	4				l					食品科学セミナー	3.4(4)		1		4	3				'
			調理実習	3.44		2							1	Ш				調理実習	3-4①2		2		Ċ					1
	Ė	ř	小計 (21科目)	-	4	34		5	7				6	Ц		京	4	小計 (21科目)	-	4	34	0	6	6			_]	6
	筹	É	キャリアビジョン研修 地域交流サテライト実習	12 12		8		9	10		2		1			*	ŧ	キャリアビジョン研修 地域交流サテライト実習	12 12		8		1 12	8		2		
	ガ	ì	基礎農力	22		1		1	.0				l			オ	Ī	基礎農力	22		1		1	"				
	月 利	4	学科インターンシップ	3②		2			8							月春	4	学科インターンシップ	3②		2		2	6				
	Ē		応用農力	42		1		1	1.4		_		_			Ē		応用農力	42		1	<u> </u>	1	14		_	_	_
	7		小計(5科目) 科学英語演習	3(3)	2	13		3	14	-	2		1		ŀ	5		小計(5科目) 科学英語演習	334	2	13		12	11 3		2	\dashv	\dashv
	-	3	技術コミュニケーション入門	34	_	2		ľ	1							Ī	1	技術コミュニケーション入門	34	۲	2		ľ	1				J
	,	í	海外語学研修	3.42		4		2	3							,	Ń	海外語学研修	3.42		4		2	3				
	乘	4	グローバル農力 グローバル防災・復興学	3.42		3		5 5	3				1			利利	4	グローバル農力 グローバル防災・復興学	3.42		3		6	2				1
	E	=	クローバル防災・復興字 小計(5科目)	3.42	2	3 12		9	9		_		1			E	1	クローバル防災・復興字 小計(5科目)	3.42	2	12		6 11	7			-	1
	<u>خ</u>		卒業論文 I	4①~②	3	<u> </u>		3	4						ļ	4		卒業論文 I	4①~②	3			4	3				一
	報	侖	卒業論文Ⅱ	43~4	3			3	4							**************************************	À	卒業論文Ⅱ	43~4	3			4	3				_
<u></u>	3	ζ	小計(2科目)	-	6	<u> </u>	Ш	3	4					L		Ź	ζ	小計(2科目)	-	6		<u> </u>	4	3	<u> </u>			

5 1 C		#7 .W		単位数	Ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
教	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
職	基礎物理学	1①			1		4				i
基	基礎化学	1①			1	2	6				
礎	基礎生物学	1①			1	3	3		1		
科目	基礎地学	1①			1	1	3				
П	小計(5科目)	-				6	16		1		1
合計	(66科目)	-	55	71	6	22	24		10		14

音計(00科目) - 35 / 1 6 22 24 10 10 14 卒業要件及び履修方法 卒業要件及び履修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関す る授業科目から必修科目55単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得する こと。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

【平成30年度】

***		E7 1/4		単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
教職	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	基礎物理学	1①			1	1	3				
基礎	基礎化学	1①			1	3	5				
科	基礎生物学	1①			1	4	2		1		
目	基礎地学	1①			1	2	2				
	小計(5科目)	-				10	12		1		1
合計	(66科目)	ı	55	71	6	24	19		10		13

卒業要件及び履修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関す る授業科目から必修科目55単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得する こと。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

					į	单位数	Į.	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
数卷数	音に関す	-	Dulás o L ball		修	択	由	授	授	師	教	手	担
を授業	育に関す 科目 農	入	別紙のとおり 農学入門 I	1(1)	2			10	_				1
門門	一学	門	農学入門Ⅱ	1(1) 1(1)	2			12 12	6 5		1		1
教	部	科目	基礎農林学実習	2(2)	1			2	3		i		
育に	共通		小計(3科目)	-	5			14	13		2		1
関	基	主題	新潟の農林業	13		2		3	6		3		
する	礎科	科	食と健康の科学 土と水	1 4) 1 4)		2		4 6	3 5		1 2		4
ラ授	1	目	農業資源を知る	2(1)		2		5	4		2		
業			生命を知る	2①		2		6	7		_		1
科目			生態系を知る	2②		2		3	3		1		
		-	小計(6科目)	-	_	12		23	22		7		5
	早月		生物化学 I 微生物学	2③ 2③	2			1					
	1	=	有機化学(農)	23	2			١.	1				
	有		食品化学	2③	2			1					
		i	食品工学	23	2			1	١.				
			分析化学(農) 動物栄養学	2③ 2③	2			1	1				
			助初末後子 食品マーケティング論	2(4)	2			1					
			食品衛生学	3①	2			1					
			分析化学実験(農)	24	2			2	1				1
			農産食品学	24	2			1	1				
			食品安全学 畜産食品学	3② 2④	2			1	1				
			生物学実験	3(1)	2			2					
			生物化学実験	3①	2			3	2				
			遺伝子工学	33	2				1				
			食品機能学	32	2				1				
			微生物学実験 有機化学実験(農)	2 (4) 3(2)	2			1	2				
			小計(19科目)	3(<u>Z</u>)	38			11	6				1
	Į.		食品科学演習I	412	2			4	3				·
	P ≠		食品科学演習Ⅱ	434	2			4	3				
	利目	1 ∄	生物化学Ⅱ	2~4@		2		1					
			応用微生物学 食品・農業情報工学	2 ④ 3·4 ②		2			1				
			生物有機化学	3.4(1)		2			1				
			酵素化学	3.4①		2		1					
			栄養生化学	3 · 4②		2		1					
			畜産食品製造学	3.42		2		1					
			調理科学	3-434		2							1
			食品科学概論	33		1		4	3				
			免疫学概論 生物統計学	3·4③ 3·4③		2		1	1				
			全物就計子 公衆衛生学 I	2~4 ④		2		'	'				1
			醸造学	3.43		2							2
			食コミュニケーション演習	3.43		1		1					
	l		公衆衛生学Ⅱ	3.4①		2			l	l	l		1
	l		水産食品学	3·4 ② 3·4 ④		2			l	l	l		1
			食品科学セミナー	3.44		1		4	3				l '
			調理実習	3-4①②		2		Ι.					1
			小計(21科目)	-	4	34		6	6				6
	京		キャリアビジョン研修	12		8		1					
	ť	Ĕ b	地域交流サテライト実習	12		1		12	7		2		
	Ĭ	· 党	基礎農力	2②		1		1	l	l	l		
	Ŧ	4	学科インターンシップ	_		2		2	6	l	l		
	E	=	応用農力	42		1		1			Ļ		
	2	ĵ	小計(5科目)	-	_	13		12	10		2		
		3	科学英語演習	3(3)(4)	2	_		4	3	l	l		
		í	技術コミュニケーション入門 海外語学研修	3 <u>4</u>) 3·4 <u>2</u>)		2 4		3	1 2	l	l		
	J	レ 料	海外語字研修 グローバル農力	3.4(2)		3		6	1				1
	Ē		グローバル防災・復興学	_		3		6	i	l	l		1
	l		小計(5科目)	-	2	12		11	6				1
	Z	Ĕ	卒業論文 I	41)~2	3			5	3				
		r×i	女衆会女π	43~4	3	i		5	3	ì	i		
	â	角 と	卒業論文Ⅱ 小計(2科目)	43,44	6		-	5	3				

*4 D		37. 1 /	Ì	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
教職	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	基礎物理学	1①			1	1	3				
基礎	基礎化学	1①			1	3	5				
科	基礎生物学	1①			1	4	3				
目	基礎地学	1①			1	3	1				
	小計(5科目)	1①			6	11	12				1
合計	(66科目)	ı	55	71	6	24	24		8		14

卒業要件及び履修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上,専門教育に関 する授業科目から必修科目55単位を含む85単位以上を修得し,124単位以上修得 すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

 - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。) 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

・教育上の効果を高めるため、「農学入門 I 」の専任教員等の配置を「教授 6 」から「教授 8 」、「准教授 8 」から「准教授 9 」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「農学入門 II 」の専任教員等の配置を「教授 5 」から「教授 8 」に変更。また教員退職のため、「准教授 7 」から「准教授 6 」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授 3 」から「教授 4 」、「准教授 5 」から「准教授 6 」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授 3 」から「教授 4 」、「准教授 5 」から「准教授 6 」に変更。
・「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教 1 」から「助教 0 」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「土と水」の兼任・兼担教員の配置を「兼任教員 0 」から「兼任教員 1 」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授 8 」から「教授 9 」、「准教授 9 」から「准教授 1 0 」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 5 」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 5 」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授 2 」から「教授 5 」、「准教授 0 」から「准教授 3 」、「助教 0 」から「助教 1 」に変更。

【平成30年度】

・担当教員の交替等のため、「農学入門 I 」の専任教員等の配置を「教授 8 」から「教授 1 1 」、「准教授 9 」から「准教授 7 」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「農学入門 II 」の専任教員等の配置を「教授 8 」から「教授 1 1 」、「准教授 6 」から「准教授 4 」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 3 」、「准教授 6 」から「准教授 5 」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 4 」、「准教授 4 」から「准教授 3 」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 5 」、「准教授 8 」から「准教授 6 」に、兼任・兼担 ・担当教員の記職及の弁任のため、「上とか」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
・担当教員の昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授6」、「准教授3」から「准教授6」に変更。
・担当教員の昇任のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。 「准教授3」から「准教授2」に変更。 「准教授3」から「准教授2」に変更。 「微生物学」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」、「准教授1」から「准教授O」に変更 「分析化学(農)」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」 め、「分析化学(農)」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更 」,・在教授も」がら「准教授0」に変更。 「准教授1」から「准教授0」に変更。 1」,「准教授2」から「准教授1」に変更。 担当教員の昇任のため、 ・担当教員の昇任のため、 教育上の効果を高めるため、 ・担当教員の昇任のため、「動物栄養学」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」、「准教授1」から「准教授O」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「動物栄養学」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「分析化学実験(農)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授2」から「准教授1」に、兼 任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担1」に変更。 ・担当教員の交替のため、「食品安全学」の専任教員等の配置を「准教授 0 」から「准教授 1 」に、兼任・兼担教員の配置を「兼任 1 」から「兼 仟0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため,「食品安全学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため,「畜産食品学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「2年次第4ターム」に変更。 「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「微生物字美験」の開講年水・タームを「3年水界とターム」から「2年水界4ターム」に変更。
・担当教員の昇任のため、「食品科学演習I」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「権教授3」に変更。
・担当教員の昇任のため、「食品科学演習I」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「生物化学II」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2~4年次第4ターム」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「応用微生物学」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第4ターム」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「応用微生物学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「2年次第4ターム」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「食品・農業情報工学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「栄養生化学」の専任教員等の配置を「教授 O」から「教授 1」、「准教授 1」から「准教授 O」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「調理料学」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「3・4年次第3・第4ターム」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「食品科学概論」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「本教授3」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「生物統計学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。 「准教授4」から「准教授3」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「公衆衛生学I」の開講年次・タームを「3・4年次第3ターム」から「2〜4年次第4ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「公衆衛生学II」の開講年次・タームを「3・4年次第4ターム」から「3・4年次第1ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「水産食品学」の開講年次・タームを「3・4年次第4ターム」から「3・4年次第1ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「水産食品学」の開講年次・タームを「3・4年次第4ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「食品科学プログラム実地見学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授 「准教授4」から「准教授3」に 変更, ・教育上の効果を高めるため、「調理実習」の開講年次・タームを「3・4年次第4ターム」から「3・4年次第1・第2ターム」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授12」、「准教授10」から「准教授8」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼任0」に変更。 に、末位・末位教員の配置を「来位「」から「末位し」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「学科インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「准教授8」から「准教授6」(・担当教員の昇任のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「科学英語演習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第3・第4ターム」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」 ・ 「准教授8」から「准教授6」に変更。 「准教授3」から「准教授2」に変 重 「卒業論文 I 」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。「卒業論文 II 」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授4」から「准教授3」に変更。「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。 ・担当教員の昇任のため、 ・担当教員の昇任のため、 ・担当数員の昇任のため ・担当教員の昇任のため、 「基礎にす」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授3」,「准教授3」から「准教授3」に変更「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」,「准教授3」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の昇任のため、 「准教授3」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の昇任のため、

- ・担当教員の昇任のため、
- ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授7」から「准教授6」に変更 ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授4」から「准教授5」、「助 「助教3」か ら「助数1」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため 「基礎農林学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教2」から「助教1」に、兼
- 任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」「助教2」から「助教3」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「准教授5」から「助教1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から ・教育上の効果を高めるため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から 「兼担4」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、 「土と水」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、 「准教授6」から「准教授5」に変更
- ・担当教員の退職及び昇任のため、 「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」、「准教授2」から「准教授4」、「助 教4」から「助教2」に変更
- ・担当教員の昇任のため、 「助教1」から「助教0」に変更。
- 「生命を知る」の専任教員等の配置を、「准教授6」から「准教授7」、「助教 、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更 ・担当教員の採用等のため、
- 「食品工学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼任1」から「兼任0」 担当教員の採用のため、 に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、 「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「准教授8」から「准教授7」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」、「海教授2」に変更。 ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、 「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- 「卒業論文I」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 「卒業論文I」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 「卒業論文II」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 ・担当教員の採用のため、
- ・担当教員の採用のため、
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「推教授2」から「推教授3」、「助教1」から「助教0」に変動 ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。 。 「助教1」から「助教0」に<u>変</u>更。

【令和2年度】

- ・担当教員の交替等のため、 「農学入門 I 」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授5」,「准教授6」から「准教授4」に「助教0」か ら「助教4」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担5」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、「農学入門II」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授5」、「准教授5」から「准教授4」、「助教1」か 兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担5」に変更
- ら「助教4」に、兼任・兼担 ・担当教員の退職等のため、 「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」「准教授6」から「准教授7」「助教3」から 「助教4」に変更
- ・担当教員の交替等のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担4」から 「兼担3」に変更

- ・担当教員の昇任等のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授7」、「准教授5」から「准教授5」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「農業資源を知る」の開講年次・タームを「2年次第1ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。 ・担当教員の退職・採用・昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を、「教授6」から「教授7」、「准教授7」から「准教授6」に変 更。
- 教育上の効果を高めるため、 「生命を知る」の開講年次・タームを「2年次第1ター -ム」から「1・2年次第1ターム」に変更。
- 「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に変更。 担当教員の採用のため。
- ・教育上の効果を高めるため、「生態系を知る」の開講年次・タームを「2年次第2ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「有機化学(農)」の専任教員等の配置を「助教O」から「助教1」に変更。

- ・担当教員の昇任のため、「分析化学(農)」の専任教員等の配置を「教授 1」から「教授 2」、「准教授 1」から「准教授 0」に変更。 ・担当教員の退職のため、「食品マーケティング論」の専任教員等の配置を「教授 1」から「教授 0」に、兼任・兼担教員の配置を「兼任 0」か ら「兼任1」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「食品マーケティング論」の配当年次を「2年次第4ターム」から「2〜4年次第4ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「食品衛生学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担1」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「分析化学実験(農)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。

- ・教育エの効果で同いるため、「分析化学実験(農)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に及来。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「分析化学実験(農)」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授2」、兼任・兼担教・教育上の効果を高めるため、「食品安全学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授2」、兼任・兼担教・ 員の配置を「兼担0」から「兼担1」、「兼任0」から「兼任1」に変更。
- 教育上の効果を高めるため、 「生物学実験」の専任教員等の配置を「准教授 0 」から「准教授 1 」, 「助教 0 」から「助教 1 」, 兼任・兼担教 員の配置を「兼担0」から「兼担2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「生物学実験」の開講タームを「3年次第1ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「生物化学実験」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「助教0」から「8 ・教育上の効果を高めるため、「遺伝子工学」の開講タームを「3年次第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 「助教1」に変更。

- ・教育上の効果を高めるため、「週にナエチ」の開闢タームを「3 千次第3 ブーム」がら「3 千次第2 ブーム」で ・担当教員の採用のため、「微生物学実験」の専任教員等の配置を「教授 1」から「教授 2」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「有機化学実験(農)」の専任教員等の配置を「助教 0」から「助教 1」に変更、 ・担当教員の退職等のため、「食品科学演習 I 」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 5 」、「助教 0」に
- 「助教 0」から「助教 1」,兼任・兼担教員 の配置を「兼担0」から「兼担1」に変更。
- ・担当教員の退職等のため、 の配置を「兼担0」から「兼担1」に変更。
- 「応用微生物学」の配当年次を「2年次第4ターム」から「3,4年次第4タ-教育上の効果を高めるため、 -ム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「他出版生物子」の配当十人と「と十人系サス」なり、ファラース・コートの表示という。 ・担当教員の採用等のため、「食品科学概論」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「助教0」から「助教1」「 ・担当教員の昇任等のため、「生物統計学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「生物統計学」の配当を「3、4年次第3ターム」に変更。 「助教0」から「助教1」に変更。

- 「醸造学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に 担当教員の採用のため、 変更
- ・担当教員の退職のため、 「食コミュニケーション演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に,兼任・兼担教員の配置を「兼担 0」から「兼担1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため 「食コミュニケーション演習」の開講タームを「3 4年次第3ターム」から「3 4年次第3 4ターム」に変 更。
- ・担当教員の採用等のため,「食品科学プログラム実地見学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」,「助教0」から「助教1」に変 更。
- ・教育上の効果を高めるため,「食品科学プログラム実地見学」の開講タームを「3,4年次第4ターム」から「3,4年次第2ターム」に変
- ・教育上の効果を高めるため、「調理実習」の配当年次を「3,4年次第1,2ターム」から「4年次第1,2ターム」に変更。

- ・担当教員の採用のため、「キャリアビジョン研修」の専任教員等の配置を「助教 0」から「助教 1」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「キャリアビジョン研修」の開講年次・タームを「1年次第2ターム」から「1年次第1~4ターム」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授11」「准教授7」から「准教授9」、「助教 2」から「助教 4」、兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担1」に変更。
- 「地域交流サテライト実習」の開講年次・タームを「1年次第2ターム」から「1年次第1~4ターム」に変更。
- 「助教と」から「別教子」、 (お)は、 (い)で ・教育上の効果を高めるため、「地域交流サテライト実習」の開講年次・タームで・「干のネー」 ・担当教員の採用のため、「基礎農力」の専任教員等の配置を「助教 0 」から「助教 1 」に変更。 ・担当教員の採用のため、 ・教育上の効果を高めるため、「基礎農力」の開講年次・タームを「2年次第2ターム」から「2年次第1・2ターム」に変更。

- ・担当教員の交替等のため 「学科インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」,「准教授6」から「准教授4」,「助 教0」から「助教1」に変更。
- 教の」がら、朝教・」に変え。 ・担当教員の採用のため、「応用農力」の専任教員等の配置を「助教 0 」から「助教 1 」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任等のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 8 」、「准教授 3 」から「准教授 4 」に変 更。
- ・担当教員の変更のため、「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授1」、「准教授2」から「准教授0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「海外語学研修」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1〜4年次第1〜4ターム」に変更。 ・担当教員の変更のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、兼任・兼担教
- 員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。 教育上の効果を高めるため。
- ・担当教員の退職等のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担 1」から「兼担0」に変更。
- 教育上の効果を高めるため、 「グローバル防災・復興学」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1~4年次第1~4ターム」 に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「卒業論文 I 」の専任教員等の配置を「助教 O 」から「助教 1 」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担 O 」から「兼 担11に変更。
- ・教育上の効果を高めるため,「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に,兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼 担1」に変更。
- 1 | 1 ステン ・担当教員の昇任のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「X ・担当教員の退職のため、「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。 「准教授3」から「准教授2に変更。
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時	の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	1用行
27 科目	34 科目	5 科目	66 科目	27 科目 []	34 科目 []	5 科目 []	66 科目 []	

(注) • <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合 $\overline{:\Delta 1}$)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

-1.1.1.1		
該当なし		

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	66	_	0 70

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 生物資源科学プログラム>

(1) 一① 授業科目表 (専門教育に関する授業科目)

【認可時又は届出時】

単位数 専任教員等の配置 授業科目の名称 選 謹 別紙のとおり 車 農 農学入門 I 1① 6 8 八門科目 学部 門 農学入門Ⅱ 1① 2 5 7 教 基礎農林学実習 22 1 2 2 2 育 小計(3科目) 5 11 15 5 2 新潟の農林業 13 3 関する授 基礎 5 2 題 2 食と健康の科学 1(4) 3 4 1 2 科 土と水 1(4) 2 4 8 2 目 目 農業資源を知る 2① 2 5 3 4 業科目 生命を知る 2(1) 2 4 8 1 1 2 生態系を知る 22 3 3 小計(6科目) 12 20 24 10 植物生産学概論 23 2 2 動物生産学概論 2 2 2(3) 2 食料資源経済学 2③ 2 基礎動植物生産学実験 2 2 24 2 基礎農業経済学演習 2(4) 1 1 2 環境保全型農業論 2(3) 2 食品産業論 23 植物遺伝学 2(3) 2 1 栽培環境学 1 2(3) 2 植物病理学 24 2 1 動物栄養学 24 2 1 作物学概論 2(4) 2 1 動物遺伝学 2(4) 2 1 動物解剖生理学 24 5 小計(14科目) 18 8 5 8 412 生物資源科学演習I 2 7 6 5 1 門 生物資源科学演習 Ⅱ 434 2 7 6 5 乳牛生産管理学 23 目 食料環境工学 2(3) 2 1 1 土壌学概論 2(3) 2 1 野生動物生態学 2③ 2 国際フードシステム論 2 2(4) 農産物流通論 2(4) 2 1 農業統計学 24 植物栄養生理学 24 2 農村空間デザイン学 2(4) 2 1 精密農業工学 24 2 1 食品・農業情報工学 3① 2 1 畜産食品学 2 3(1) 農業経営学 3 • 4(1) 2 1 農業農村開発論 3 • 41 2 2 動物生産生理学 3 • 4① 3 • 41 恭並園業学 2 1 2 動物衛生福祉学 3 • 4① 2 2 2 肥料学 3 • 4(1) 2 1 植物ウイルス学 3 • 41 2 1 作物学 I 3 • 41 2 1 遺伝子工学 3(2) 2 1 バイオマスエネルギー論 3(2) 2 1 1 応用昆虫学 3② 2 作物学Ⅱ 3 • 42 2 1 3 • 4(2) 2 1 植物細胞工学 動物発生生殖学 3 • 42 2 1 アグリビジネス論 3 • 42 2 3 • 42 果樹園芸学 2 草地生態学 3 • 42 2 1 農業会計学 3 • 42 植物育種学I 3 • 4(3) 2 1 動物遺伝増殖学 3 • 43 2 1 1 農業協同組合論 3 • 43 2 2 花卉園芸学 3 • 43 植物育種学Ⅱ 3 • 44 2 1 植物生産実地見学 32 1 2 1

3(2)

牧場実習

2

【令和2年度】

[4	和	2年	· 度】										兼
	科目		極業利用の名称	配当		単位数		教	任教		の配助	_	任
	区分		授業科目の名称	年 次	必	選	自		教	講		助	兼
	育に関	f	別紙のとおり		修	択	由	授	授	師	教	手	担
を授業	農	入	別紙のとあり 農学入門 I	1(1)	2			5	4		4		5
門	学	門	農学入門Ⅱ	1(1)	2			5	4		4		5
教	部#	科目	基礎農林学実習	22	1			2	3		1		
育に	共通		小計(3科目)	-	5			7	7		5		5
関	基	主題	新潟の農林業	13		2		2	7		4		
する	礎科	科	食と健康の科学 土と水	1 4)		2		5 7	3 5		1 2		3
授	目	目	農業資源を知る	1-2①		2		5	4		2		
業科			生命を知る	1-2①		2		7	6		_		1
目			生態系を知る	1-22		2		3	4		1		
			小計(6科目)	-		12		23	22		7		4
		享 門	植物生産学概論 動物生産学概論	23	2			2	1 2		1		
	1	Ė	動物主座子概論 食料資源経済学	23	2						1		
		楚斗	基礎動植物生産学実験	24	1			3	4		1		
		1	基礎農業経済学演習	23	1			1	1		2		
			環境保全型農業論	2③		2			1				
			食品産業論	2③		2		1	1				
			植物遺伝学 栽培環境学	23		2		1	'				
			植物病理学	2(4)		2		'	1		1		
			動物栄養学	33		2		1					
			作物学概論	23		2		1					
			動物遺伝学	24		2		1					
			動物解剖生理学	24	•	2		7	•		4		
	Ę		小計(14科目) 生物資源科学演習 I	4(1)(2)	2	18		7	6		3		1
	F	9	生物資源科学演習Ⅱ	434	2			7	6		3		1
		화 를	乳牛生産管理学	32		2					1		
	,	-	食料環境工学	2③		2			1				
			土壌学概論	3.43		2		1					
			野生動物生態学 国際フードシステム論	3·4 4 2 4)		2		1					
			農産物流通論	2(4)		2		'			1		
			農業統計学	24		1		1	1		1		
			植物栄養生理学	3-44		2							1
			農村空間デザイン学	3.44		2			1				
			精密農業工学 食品・農業情報工学	4 ④ 4 ②		2			1				
			畜産食品学	3.44		2		1	'				
			農業経営学	3 • 4①		2		·	1				
			農業農村開発論	3 • 4①		2		1					
			動物生産生理学	3 • 4①		2							1
			蔬菜園芸学 動物衛生福祉学	3 · 4① 3 · 4①		2		1 2	2		1		
			到初開工福祉子 肥料学	3·4(3)		2		1	-		'		2
			植物ウイルス学	3 • 4(1)		2		'	1		1		-
			作物学 I	3-42		2					1		
			遺伝子工学	3-42		2			1				
			バイオマスエネルギー論	3.42		2			2				
			応用昆虫学 作物学Ⅱ	3·4② 3·4③④		2		1					1
			植物細胞工学	3 • 4(2)		2		'					1
			動物発生生殖学	3 • 42		2			1				
			アグリビジネス論	3 • 42		2							1
			果樹園芸学	24		2		1					
			草地生態学 農業会計学	3 · 4② 3 · 4②		2		1	1				
			展果会計学 植物育種学 I	3 · 4(2) 2 · 3(4)		2		1					
			動物遺伝増殖学	3 • 43		2		1	1				
			農業協同組合論	3 • 43		2					1		
			花卉園芸学	3 • 43		2							1
			植物育種学Ⅱ	3.43		2		1	,				
			植物生産実地見学 牧場実習	3② 3②		1		3	2		3 1		
			以 物关白	J(<u>∠</u>)		_ '	Ī					l .	

【認可時又は届出時】

				Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	
	巨刀		+ 1	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専	専	植物生産学実験実習I	3(1)	12	2		3	2	Hill	- 20		
門	門	植物生産学実験実習Ⅱ	3(2)		2		1	2		1		
教	科	植物生産学実験実習皿	3③		2		3	2				
育に	目	植物生産学実験実習Ⅳ	3(4)		2		1	2		1		
関		動物生産学実験実習 I	3①		2			1		1		
す		動物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		1			1		
る		動物生産学実験実習Ⅲ	3③		2		1	1		1		
授業		動物生産学実験実習Ⅳ	34		2		1	1		1		
科		農業経済学演習I	3①		2					2		
I		農業経済学演習Ⅱ	3②		2		2	1		2		
		農業経済学演習Ⅲ	3③		2		2	1		2		
		農業経済学演習Ⅳ	34		2		2	1		2		
		小計(51科目)	-	4	95		11	10		6		4
	就業	キャリアビジョン研修	12		8		1					
	カ	地域交流サテライト実習	12		1		8	9		2		1
	育成	基礎農力	2②		1		1					
	科	学科インターンシップ	3②		2			8				
	目	応用農力	42		1		1					
		小計(5科目)	1		13		8	14		2		1
	グロ	科学英語演習	3③	2			7	6		5		1
	Ī	技術コミュニケーション入門	34		2			1				
	バル	海外語学研修	3.42		4		2	3				
	科	グローバル農力	3.42		3		4	3				1
	目	グローバル防災・復興学	3.42		3		4	3				1
		小計(5科目)	1	2	12		10	10		5		2
	卒	卒業論文 I	41)~2	3			7	6		5		
	業論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			7	6		5		
	文	小計(2科目)	-	6			7	6		5		
	教職	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	•	基礎物理学	1①			1		4				
I	基礎	基礎化学	1①			1	2	6				
	科	基礎生物学	1①			1	2					
	目	基礎地学	1①			1	1	3				
I		小計(5科目)	-			6	5	13				1
	合計	(91科目)	-	25	150	6	2 1 3				9	

【令和2年度】

					単位数	Ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	
				修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専	専	植物生産学実験実習 I	3①		2		4	3		3		
門	門	植物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		4	3		3		
教育	科目	植物生産学実験実習Ⅲ	3③		2		4	3		3		
月に	Ħ	植物生産学実験実習Ⅳ	34		2		4	3		3		
関		動物生産学実験実習I	3①		2		2	2		1		
す		動物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		2	2		1		
る		動物生産学実験実習Ⅲ	3③		2		2	2		1		
授業		動物生産学実験実習Ⅳ	3④		2		2	2		1		
科		農業経済学演習I	3①		2					2		
目		農業経済学演習Ⅱ	3②		2			1		1		
		農業経済学演習Ⅲ	3③		2		1			1		
		農業経済学演習Ⅳ	3④		2		1	1		2		
		小計(51科目)	-	4	95	0	11	11		6		5
	就業	キャリアビジョン研修	1①~④		8		1			1		
	カ	地域交流サテライト実習	1①~④		1		11	9		4		1
	育成	基礎農力	2①②		1		1			1		
	科	学科インターンシップ	3①~④		2		3	4		1		
	目	応用農力	42		1		1			1		
		小計(5科目)	-	0	13	0	12	10		4		1
	グ ロ	科学英語演習	334	2			7	6		6		1
	Ï	技術コミュニケーション入門	34		2			1				
	バ	海外語学研修	1~40~@		4		1					
	ル 科	グローバル農力	1~40~@		3		2	5		1		
	目	グローバル防災・復興学	1~40~@		3		5	1				
		小計(5科目)	-	2	12		9	11		6		1
	卒	卒業論文I	41)~2	3			7	6		4		
	業論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			7	6		4		
	文	小計(2科目)	-	6	0	0	7	6		4		
	教職	職業指導(農)	2.32			2						1
		基礎物理学	1①			1	2	2				
	基	基礎化学	1①			1	2	5				
	礎 科	基礎生物学	1①			1	4	3				
I	目	基礎地学	1(1)			1	3	1				
		小計(5科目)	-			6	11	11				1
	合計	(91科目)	_	25	150	6	23	23		10		15
			幸 更 化						_	•••		

卒業要件及び履修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目25単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

【平成30年度】

						単位数	ģ.	専	任教	員等	の配	置	兼
	科目区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
	-//			. ^	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
教養教 る授業	育に関す 科目		別紙のとおり										
専	農	入	農学入門 I	1①	2			8	9				1
門	学部	門	農学入門Ⅱ	1①	2			8	6		3		
教育	典	科目	基礎農林学実習	22	1			2	2		2		1
E	通	<u> </u>	小計(3科目)	-	5			14	14		5		2
関	基	主題	新潟の農林業	13		2		4 3	6		2		2
する	礎科	科	食と健康の科学 土と水	1 ④ 1 ④		2		4	8		2		2
科	目	目	農業資源を知る	2(1)		2		5	3		4		٠.
目			生命を知る	2(1)		2		4	8		1		1
			生態系を知る	22		2		2	3		1		
			小計(6科目)	-		12		20	24		10		4
	Ė		植物生産学概論	2③	2				1				
	門基		動物生産学概論	2③	2			2	2		2		
	磁磁		食料資源経済学	23	2				١.		1		
	乖		基礎動植物生産学実験	24	1			2	4		2		
	E	1	基礎農業経済学演習環境保全型農業論	2 4) 2 3)	1	2		2	1		2		
			食品産業論	23		2		1	'				
			植物遺伝学	23		2		. .			1		
	Ì		栽培環境学	23		2		1			l		
	Ì		植物病理学	24		2			1		ĺ		
			動物栄養学	24		2			1				
	Ì		作物学概論	24		2		1					
			動物遺伝学	24		2		1					
	Ì		動物解剖生理学	24		2	Ш		1		<u> </u>		Ш
	L.		小計(14科目)	-	8	18	Щ	8	5		5		H
	車		生物資源科学演習 I	412	2			7	5		5		1
	科		生物資源科学演習 II 乳牛生産管理学	434 23	2	2		7	5		5 1		1
	Ē	1	孔十 <u>王</u> 座官理子 食料環境工学	23		2		1					
	Ì		土壌学概論	23	I	2			1		Ι΄.		
			野生動物生態学	23		2		1	i .				
			国際フードシステム論	24		2		1					
			農産物流通論	24		2					1		
	Ì		農業統計学	24		1		1	1		1		
	Ì		植物栄養生理学	24		2		1			ĺ		
			農村空間デザイン学	24		2		i	1				
			精密農業工学	24		2			1				
			食品・農業情報工学	3①		2			1				
			畜産食品学	3①		2		1					
			農業経営学農業農村開発論	3 · 4① 3 · 4①		2 2		1	1				
			辰未辰刊用光珊 動物生産生理学	3 • 4①		2		1					
			蔬菜園芸学	3 • 4①		2		1					
	Ì		動物衛生福祉学	3 • 4①		2		2	2		2		
	Ì		肥料学	3 • 4①		2		1	-		l -		1
	Ì		植物ウイルス学	3 • 4①	I	2			1				
	Ì		作物学 I	3 • 4①	I	2							
	Ì		遺伝子工学	3②	I	2			1				
	Ì		バイオマスエネルギー論	3②	I	2			1		1		
	Ì		応用昆虫学	3②	I	2							1
	Ì		作物学Ⅱ	3 · 4②	I	2		1					
			植物細胞工学	3 • 42		2					,		1
			動物発生生殖学 アグリビジネス論	3 · 4② 3 · 4②		2		1			1		
			果樹園芸学	3 · 4(2)		2		1					
			草地生態学	3 • 4(2)		2			1				
			農業会計学	3 · 42		2							1
			植物育種学Ⅰ	3 • 43		2		1					
	Ì		動物遺伝増殖学	3 • 43		2		1			1		
	Ì		農業協同組合論	3 • 43		2					1		
	Ì		花卉園芸学	3 • 43		2					ĺ		1
	Ì		植物育種学Ⅱ	3 • 44		2		1			ĺ		
	Ì		植物生産実地見学	3②		1		2	1				
市	,		牧場実習	3②	-	1	$\vdash \vdash$	2	2		2		Щ
専門	見		植物生産学実験実習Ⅰ	3① 3②		2 2		3	1 2		1		
教	科	4	植物生産学実験実習Ⅱ 植物生産学実験実習Ⅲ	3(2)	I	2		3	1				
育	Ė		植物生産学実験実習IV	3(3)	I	2		ა 1	2		1		
に関			動物生産学実験実習 I	3(1)		2		'	1		1		
関す			動物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		1	, i		1		
る	Ì		動物生産学実験実習Ⅲ	33		2		1	1		1		
科	Ì		動物生産学実験実習Ⅳ	34		2		1	1		1		
目	Ì		農業経済学演習I	3①		2					2		
	Ì		農業経済学演習Ⅱ	3②		2		2	1		2		
	Ì		農業経済学演習Ⅲ	3③		2		2	1		2		
	ı		農業経済学演習Ⅳ	34		2		2	1		2		
			小計(51科目)		4	95		10	10		8		4

						単位数	Į.	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
					修	択	由	授	授	師	教	手	担
教養教 る授業	育に関す 科目	-	別紙のとおり										
哥牛	農主	入門	農学入門 I	1①	2			11	7				1
門教	学部	科	農学入門Ⅱ	1①	2			11	4		3		
育	共	目	基礎農林学実習 小計(3科目)	22	5			2 13	2 11		5		2
に	通	主	新潟の農林業	1③	5	2		3	5		2		
関す	基礎	題	食と健康の科学	1(4)		2		4	3		_		2
る	科	科目	土と水	14		2		5	6		2		
授業	目	_	農業資源を知る	2①		2		6	2		4		
科			生命を知る	2①		2		6	6		1		1
目			生態系を知る 小計(6科目)	22		2 12		23	2 18		8		3
	Į	Ţ	植物生産学概論	2③	2	12		20	1		Ť		_
		月	動物生産学概論	2③	2			3	1		2		
		Ė Ė	食料資源経済学	2③	2						1		
	Ŧ	4	基礎動植物生産学実験	24	1			3 2	3		2		
	E	3	基礎農業経済学演習環境保全型農業論	2 ③ 2③	1	2		2	1		2		
			食品産業論	23		2		1	ļ .				
			植物遺伝学	2③		2					1		
			栽培環境学	2③		2		1					
			植物病理学	24		2			1				
			動物栄養学 作物学概論	3③ 2③		2		1	l				
			TF初子做論 動物遺伝学	2(4)		2		1					
			動物解剖生理学	24		2		1					
			小計(14科目)	-	8	18		9	4		5		
		算 月	生物資源科学演習I	412	2			8	4		5		1
		」 斗	生物資源科学演習 II 乳牛生産管理学	434 32	2	2		8	4		5 1		1
	E	1	食料環境工学	23		2		1			1		
			土壌学概論	3-43		2		1					
			野生動物生態学	3-43		2		1					
			国際フードシステム論	24		2		1			١.		
			農産物流通論	24		2					1		
			農業統計学 植物栄養生理学	24 3·44		1 2		1	1		1		
			他初来後王母子 農村空間デザイン学	2(4)		2		'	1				
			精密農業工学	24		2			1				
			食品・農業情報工学	42		2			1				
			畜産食品学	3-44		2		1	١.				
			農業経営学 農業農村開発論	3 · 4① 3 · 4①		2		,	1				
			辰未辰刊用光珊 動物生産生理学	3 • 4①		2		1					
			蔬菜園芸学	3 • 4①		2		1					
			動物衛生福祉学	3 • 4①		2		3	1		2		
			肥料学	3-434		2		1					1
			植物ウイルス学	3 · 4①		2			1				
			作物学 I 遺伝子工学	3·4③ 3·4②		2			1		1		
			バイオマスエネルギー論	3-42		2			1		1		
			応用昆虫学	3-42		2							1
			作物学Ⅱ	3 • 42		2		1					
			植物細胞工学	3 · 4②		2			l				1
			動物発生生殖学 アグリビジネス論	3 · 4② 3 · 4②		2		1	l		1		
			アグリビジネス _論 果樹園芸学	2(4)		2		1					
			草地生態学	3 · 42		2			1				
			農業会計学	3 • 42		2							1
			植物育種学Ⅰ	24		2		1					
			動物遺伝増殖学 農業協同組合論	3 · 43 3 · 43		2		1			1		
	l		辰未協问和古珊 花卉園芸学	3 • 43		2			l	l	l '		1
			植物育種学Ⅱ	3 • 44		2		1					
			植物生産実地見学	3②		1		2	1				
-	L.,	i.	牧場実習	3②		1		3	1		2	Ш	
専門		算 号	植物生産学実験実習 I 植物生産学実験実習 II	3① 3②		2		4	2		2		1
教	Ŧ	4	植物生産学実験実習 II 植物生産学実験実習 II	3(3)		2		3	1		-		'
育に	E	3	植物生産学実験実習Ⅳ	34		2		1	2		1		
関	l		動物生産学実験実習I	3①		2		3	1	l	2		
す	l		動物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		3	1	l	2		
る授	l		動物生産学実験実習Ⅲ	33		2		1	1	l	1		
業	l		動物生産学実験実習Ⅳ 農業経済学演習 I	3 ④ 3 ①		2		1	1	l	1		
科口			展来経済子演省 I 農業経済学演習 II	3②		2		2	1		2		
目			農業経済学演習Ⅲ	33		2		2	1		2		
			農業経済学演習IV	34		2		2	1		2		
			小計(51科目)		4	95		12	8		8		4

				単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
就業	キャリアビジョン研修	12		8		1					
カ	地域交流サテライト実習	12		1		9	10		2		1
育成	基礎農力	2②		1		1					
科	学科インターンシップ	3②		2			8				
目	応用農力	42		1		1					
	小計(5科目)	ı		13		9	14		2		1
グロ	科学英語演習	3③	2			7	5		5		1
Ī	技術コミュニケーション入門	34		2			1				
バル	海外語学研修	3.42		4		2	3				
科	グローバル農力	3.42		3		5	3				1
目	グローバル防災・復興学	3.42		3		5	3				1
	小計(5科目)	-	2	12		10	10		5		2
卒業	卒業論文 I	4①~②	3			7	5		6		
論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			7	5		6		
文	小計(2科目)	-	6			7	5		6		
教	職業指導(農)	2.3②			2						1
職	基礎物理学	1①			1		4				
· 基	基礎化学	1①			1	2	6				
礎	基礎生物学	1①			1	3	3		1		
科目	基礎地学	1①			1	1	3				
-	小計(5科目)	ı			6	6	16		1		1
合計	(91科目)	-	25	150	6	22	24		11		10

【平成30年度】

				単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	
			修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
就業	キャリアビジョン研修	12		8		1					
カ	地域交流サテライト実習	12		1		12	8		2		
育成	基礎農力	2②		1		1					
科	学科インターンシップ	3②		2		2	6				
目	応用農力	42		1		1					
	小計(5科目)	-		13		12	11		2		
グロ	科学英語演習	334	2			8	4		5		1
Ï	技術コミュニケーション入門	3(4)		2			1				
バル	海外語学研修	3.42		4		2	3				
科	グローバル農力	3.42		3		6	2				1
目	グローバル防災・復興学	3.42		3		6	2				1
	小計(5科目)	-	2	12		12	8		5		2
卒業	卒業論文 I	4①~②	3			8	4		6		
論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			8	4		6		
文	小計(2科目)	-	6			8	4		6		
教職	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	基礎物理学	1①			1	1	3				
基礎	基礎化学	1①			1	3	5				
科	基礎生物学	1①			1	4	2		1		
目	基礎地学	1①			1	2	2				
	小計(5科目)	-			6	10	12		1		1
合計	(91科目)	-	25	150	6	24	19		12		9
	卒業要件及び履修方法										

卒業要件及び履修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上,専門教育に関す る授業科目から必修科目25単位を含む85単位以上を修得し,124単位以上修得する こと。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

	科目			配当		单位数				員等			兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	田即	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
教養教 る授業	育に関す 科目	r	別紙のとおり										
専	農	入門	農学入門 I	1①	2			12	6				1
門教	学部	科	農学入門Ⅱ	1①	2			12	5		1		
育	共	目	基礎農林学実習	22	1			2	3		1		1
[C	通	主	小計(3科目) 新潟の農林業	1(3)	5	2		14 3	13 6		3		_
関す	基礎	題	食と健康の科学	1(4)		2		4	3		1		4
る	科	科目	土と水	14		2		6	5		2		
授業	目	1	農業資源を知る	2①		2		5	4		2		
科			生命を知る	2①		2		6	7				1
目			生態系を知る 小計(6科目)	22		12		3 23	3 22		7		5
	į		植物生産学概論	2③	2				1		•		Ť
	P	-	動物生産学概論	2③	2			3	2		1		
	基础		食料資源経済学	2③	2						1		
	乖	4	基礎動植物生産学実験	24	1			3	4		1		
	E	1	基礎農業経済学演習環境保全型農業論	2 ③ 2③	1	2		2	1		2		
			食品産業論	2③		2		1	ļ '				
			植物遺伝学	23		2			1				
			栽培環境学	2③		2		1					
			植物病理学	24		2			1	ĺ	1		
			動物栄養学	33		2		1					
			作物学概論 動物遺伝学	2 ③ 2④		2		1					
			動物展出生理学	2(4)		2		i					
			小計(14科目)	-	8	18		9	6		4		
	草口		生物資源科学演習I	412	2			8	6		3		1
	月毛		生物資源科学演習Ⅱ	434	2	,		8	6		3		1
	Ė		乳牛生産管理学 食料環境工学	3 ② 2③		2			1		1		
			土壌学概論	3.43		2		1	١.				
			野生動物生態学	3.43		2		1					
			国際フードシステム論	24		2		1					
			農産物流通論	24		2			١.		1		
			農業統計学	24		1		1	1		1		
			植物栄養生理学 農村空間デザイン学	3-4 4 2 4)		2		'	1				
			精密農業工学	2(4)		2			1				
			食品・農業情報工学	42		2			1				
			畜産食品学	3-44		2		1					
			農業経営学	3 · 4①		2			1				
			農業農村開発論 動物生産生理学	3 · 4① 3 · 4①		2		1					
			動物工産工程子 蔬菜園芸学	3 • 4①		2		1					
			動物衛生福祉学	3 • 4①		2		3	2		1		
			肥料学	3-434		2		1					1
			植物ウイルス学	3 • 4①		2			1		1		
			作物学I	3.43		2					1		
			遺伝子工学 バイオマスエネルギー論	3·4② 3·4②		2			1 2				
			応用昆虫学	3-42		2			-				1
			作物学Ⅱ	3 · 42		2		1					Ι.
			植物細胞工学	3 · 4②		2							1
			動物発生生殖学	3 · 4②		2			1	ĺ			
			アグリビジネス論	3 · 42		2		1		ĺ			
			果樹園芸学草地生態学	24 3 · 42		2		1	1				
			農業会計学	3 · 4(2)		2			'				1
	l		植物育種学Ⅰ	24		2		1	l				•
			動物遺伝増殖学	3 · 43		2		1	1				
			30 10 25 12 15 15 1							i		i 1	
			農業協同組合論	3 · 43		2					1		
			農業協同組合論 花卉園芸学	3 · 43		2							1
			農業協同組合論					1 2	1		'		1

				<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	•
				絛	択	ф	授	教授	飾	数	手	兼担
専	専	植物生産学実験実習Ⅰ	3①		2		4	3		1		1
門	門	植物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		4	3		1		1
教育	科 目	植物生産学実験実習Ⅲ	3③		2		3	1				
同に	н	植物生産学実験実習Ⅳ	34		2		1	3				
関		動物生産学実験実習Ⅰ	3①		2		3	2		1		
す		動物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		3	2		1		
る		動物生産学実験実習Ⅲ	3③		2		1	1		1		
授業		動物生産学実験実習Ⅳ	3(4)		2		1	1		1		
科		農業経済学演習Ⅰ	3①		2					2		
14		農業経済学演習 Ⅱ	3②		2		2	1		2		
		農業経済学演習Ⅲ	3③		2		2	1		2		
		農業経済学演習Ⅳ	34		2		2	1		2		
		小計(51科目)	-	4	95	0	12	11		5		4
	就業	キャリアビジョン研修	12		8		1					
	カ	地域交流サテライト実習	12		1		12	7		2		
	育成	基礎農力	2②		1		1					
	科	学科インターンシップ	3②		2		2	6				
	目	応用農力	42		1		1					
		小計(5科目)	-	0	13	0	12	10		2		
	グ	科学英語演習	334	2			8	6		3		1
		技術コミュニケーション入門	3(4)		2			1				
	バ	海外語学研修	3.42		4		3	2				
	ル 科	グローバル農力	3.4(2)		3		6	1				1
	B	グローバル防災・復興学	3.42		3		6	1				1
		小計(5科目)	_	2	12	0	12	7		3		2
	卒	卒業論文 I	41)~2	3			8	6		4		
	業論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			8	6		4		
	文	小計(2科目)	-	6	0	0	8	6		4		
	教	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	職	基礎物理学	1(1)			1	1	3				
	基	基礎化学	1(1)			1	3	5				
	礎 科	基礎生物学	1(1)			1	4	3				
	Ē.	基礎地学	1①			1	3	1				
		小計(5科目)	-	0	0	6	11	12				1
-	合計	(91科目)	_	25	150	6	24	24		9		11
-	니미		業要件及			•	27	44		•		

、 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
 - 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。 ・ 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。

 - <u>1 ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入</u>してください。
 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

 - (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。) ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

- ・教育上の効果を高めるため,「農学入門 I 」の専任教員等の配置を「教授 6 」から「教授 8 」,「准教授 8 」から「准教授 9 」に変更。 ・教育上の効果を高めるため,「農学入門 II 」の専任教員等の配置を「教授 5 」から「教授 8 」に変更。また教員退職のため,「准教授 7 」から 「准教授6」に変更。 教育上の効果を高めるため、 「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授5」から「准教授6」に変更。 教育上の別末で同のもため、「利/河の展刊末」シャロスタイン制造としただろう。 「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。 教育上の効果を高めるため、「土と水」の兼任・兼担教員の配置を「兼任教員0」から「兼任教員1」に変更。 教育上の効果を高めるため。
- 「作物学概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。 「生物資源科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に変更。 担当教員の退職のため。 ・担当教員の退職のため、 担当教員の退職のため。 「生物資源科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に変更
- ・担当教員の退職のため、「作物学 I 」の専任教員等の配置を「准教授 1 」から「准教授 0 」に変更。後任は未定・担当教員の退職のため、「植物生産学実験実習 I 」の専任教員等の配置を「准教授 2 」から「准教授 1 」に変更・担当教員の退職のため、「植物生産学実験実習皿」の専任教員等の配置を「准教授 2 」から「准教授 1 」に変更・担当教員の退職のため、「植物生産学実験実習皿」の専任教員等の配置を「准教授 2 」から「准教授 1 」に変更・
- ・教育上の効果を高めるため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授9」、 「准教授9」から「准教授10」
- に変更 ・担当教員の退職のため、 「科学英語演習」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル勝力」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「グローバル勝力」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・担当教員の退職のため及び教育上の効果を高めるため、「卒業論文 I 」の専任教員等の配置を「准教授 6 」から「准教授 5 」に、「助教 5 」か 「助教6」に変更
- ・担当教員の退職のため及び教育上の効果を高めるため,「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に,「助教5」か ら「助教6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため,「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」,「准教授0」から「准教授3」,「助教0」か ら「助教1」に変更。

【平成30年度】 ・担当教員の交替等のため、「農学入門 I 」の専任教員等の配置を「教授 8 」から「教授 1 1 」、「准教授 9 」から「准教授 7 」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「農学入門 II 」の専任教員等の配置を「教授 8 」から「教授 1 1 」、「准教授 6 」から「准教授 4 」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 3 」、「准教授 6 」から「准教授 5 」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授 3 」から「教授 4 」、「准教授 4 」から「准教授 3 」に変更。 ・担当教員の課職及び昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 5 」、「准教授 8 」から「准教授 6 」に、兼任・兼担 ・担当教員の返職及の昇任のため、「工と水」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授8」から「准教授6」に、兼任・兼任 教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授6」、「准教授3」から「准教授6」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。。 ・担当教員の昇任のため、「動物生産学概論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「基礎動植物生産学実験」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授3」に変更。 め、「基礎農業経済学演習」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更。 「動物栄養学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。 教育上の効果を高めるため、 ・担当教員の昇任のため、「動物栄養学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「動物栄養学」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「3年次第3ターム」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「作物学概論」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更。
・担当教員の昇任のため、「動物解剖生理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授5」から「推教授0」に変更。
・担当教員の昇任のため、「生物資源科学演習I」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授5」から「准教授4」に変更。
・担当教員の昇任のため、「生物資源科学演習I」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授5」から「推教授4」に変更。
・担当教員の昇任のため、「11年生産管理学」の開講年次・タームを「2年次第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「11年生産管理学」の開講年次・タームを「2年次第3ターム」から「3・4年次第3ターム」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「11年生産管理学」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3・4年次第3ターム」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「野生動物生態学」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3・4年次第3ターム」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「野生動物生態学」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「肥料学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「肥料学」の開講年次・タームを「3・4年次第1ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「情伝子工学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「「流伝子工学」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。 ・担当教員の昇任のため、 60. 「ハイオマスエイルヤー編」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。 め、「本用昆虫学」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「2年次第4ターム」に変更。 め、「植物育種学I」の開講年次・タームを「3・4年次第3ターム」から「2年次第4ターム」に変更。 「枚場実習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。 教育上の効果を高めるため、 教育上の効果を高めるため、 教育上の効果を高めるため ・担当教員の昇任のため、 教育上の効果を高めるため、 「植物生産学実験実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」,「准教授1」から「准教授2」に 「助教 O」から「助教」,兼任・兼担教員の配置を「兼担 O」から「兼担 1」に変更 ・教育上の効果を高めるため、「植物性産学実験実習I」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授1」から「准教授2」に 「助教0」から「助教」、兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担1」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「動物生産学実験実習I」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授3」、「助教1」から「助教2」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「動物生産学実験実習I」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」、「准教授0」から「准教授1」、 ・教育上の効果を高めるため、「動教1」から「助教2」に変更。 ・担当教員の交替等のため、 「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授12」,「准教授10」から「准教授8」 兼任・兼担教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。 「学科インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授〇」から「教授2」、 「准教授8」から「准教授6」に変更。 「准教授5」から「准教授4」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「科学英語演習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第3・4ターム」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。 「准教授3」から「准教授2」に変 更。 「卒業論文 I 」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授5」から「准教授4」に変更。「卒業論文II」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授5」から「准教授4」に変更。「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授4」から「准教授3」に変更。 ・担当教員の昇任のため.

- ・担当教員の昇任のため、
- ・担当教員の昇任のため、
- 「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。 ・担当教員の昇任のため、
- 担当教員の昇任のため、 「准教授3」から「准教授2」に変更。
- 「基礎性物学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授3」から「准教授2」に変更「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- 担当教員の昇任のため。

・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授7」から「准教授6」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授4」から「准教授5」、「助教3」か ・担当教員の昇任のため、 ら「助教1」に変更 担当教員の退職及び昇任のため、 「基礎農林学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教2」から「助教1」に、兼 任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。 「兼担4」に変更。 ・担当教員の昇任のため、 「土と水」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」,「准教授6」から「准教授5」に変更 - 「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」,「准教授2」から「准教授4」,「助 ・担当教員の退職及び昇任のため、 教4」から「助教2」に変更 ・担当教員の昇任のため、 ~ 「生命を知る」の専任教員等の配置を,「准教授6」から「准教授7」,「助教1」から「助教0」に変更。 ,「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。 「動物生産学概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」,「助教2」から「助教1」に変更。 担当教員の採用等のため。 担当教員の昇任のため、 ・担当教員の昇任のため、 「基礎動植物生産学実験」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」、「助教2」から「助教1」に変更。 「植物遺伝学」の専任教員等の配置を「准教授O」から「准教授1」、「目 「植物病理学」の専任教員等の配置を「進教授0」から「進教授1」、「目 ・担当教員の昇任のため、 「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の昇仕のため、「幅物病理学」の専任教員等の配置を「助教O」から「助教」」に変え。 ・担当教員の採用等のため、「植物病理学」の専任教員等の配置を「助教O」から「助教」」に変え。 ・担当教員の昇任のため、「生物資源科学演習I」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」、「助教5」から「助教3」に変更、 ・担当教員の昇任のため、「生物資源科学演習II」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」、「助教5」から「助教3」に変更、 ・担当教員の昇任のため、「生物資源科学演習II」の専任教員等の配置を「推教授4」から「教授0」、「准教授0」から「准教授1」、「」 1」から「助教 O」に変更。 ・担当教員の昇任のため、 ・担当教員の昇任のため、「動物衛生福祉学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教2」から「助教1」に変更。 ・担当教員の採用等のため、「植物ウイルス学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。 ・担当教員の採用等のため、「植物ウイルス学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「バイオマスエネルギー論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教1」から「助教0」に変 「動物発生生殖学」の専任教員等の配置を「准教授 O」から「准教授 1」、「助教 1」から「助教 O」に変更。 更。 ・担当教員の昇任のため、「動物発生生殖学」の専任教員等の配置を「准教授O」から「准教授1」、「助教1」から「助教O」に変更。
・担当教員の昇任のため、「動物遺伝増殖学」の専任教員等の配置を「准教授O」から「准教授1」、「助教1」から「助教O」に変更。
・担当教員の昇任のため、「牧場実習」の専任教員等の配置を「准教授2」、「助教2」から「助教1」に変更。
・担当教員の昇任のため、「植物生産学実験実習I」の専任教員等の配置を「准教授2」から「推教授3」、「助教2」から「助教1」に変更。
・担当教員の昇任のため、「植物生産学実験実習I」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教2」から「助教1」に変更。
・担当教員の昇任のため、「植物生産学実験実習I」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教2」から「助教1」に変更。
・担当教員の昇任のため、「植物生産学実験実習I」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授2」、「助教2」から「助教0」に変更。
・担当教員の昇任のため、「動物生産学実験実習I」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教2」から「助教1」に変更。
・担当教員の昇任のため、「動物生産学実験実習I」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教2」から「助教1」に変更。
・担当教員の昇任のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「推教授8」から「准教授7」に変更。
・担当教員の昇任のため、「神学英語演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「推教授8」から「准教授7」に変更。
・担当教員の界任のため、「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授2」から「准教授3」から「准教授7」に変更。
・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授7」に変更。 へ。 ・担当教員の昇任のため, ・担当教員の死亡及び昇任のため、 「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。 「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」、「助教6」から「助教4」に変更。 「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」、「助教6」から「助教4」に変更。 「基礎生物学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の昇任のため、 ・担当教員の昇任のため、 ・担当教員の昇任のため、 ・担当教員の昇任のため、 「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」,「准教授2」から「准教授1」に変更。

【令和2年度】

- ・担当教員の交替等のため、「農学入門 I 」の専任教員等の配置を「教授 1 2 」から「教授 5 」、「准教授 6 」から「准教授 4 」に「助教 0 」から「助教 4 」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担 1 」から「兼担 5 」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「農学入門 II 」の専任教員等の配置を「教授 1 2 」から「教授 5 」、「准教授 5 」から「准教授 4 」、「助教 1 」から「助教 4 」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担 0 」から「兼担 5 」に変更。
- ・担当教員の退職等のため、 「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」「准教授6」から「准教授7」「助教3」から 「助教4」に変更。
- ・担当教員の交替等のため,「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に,兼任・兼担教員の配置を「兼担4」から 「兼担3」に変更。
- ・担当教員の昇任等のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授7」、「准教授5」から「准教授5」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「農業資源を知る」の開講年次・タームを「2年次第1ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。 ・担当教員の退職・採用・昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を、「教授6」から「教授7」、「准教授7」から「准教授6」に変 更。

- ・教育上の効果を高めるため、「生命を知る」の開講年次・タームを「2年次第1ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。 ・担当教員の採用のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「生態系を知る」の開講年次・タームを「2年次第2ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。 ・担当教員の退職のため、「動物生産学概論」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- ・担当教員の退職のため、 「基礎農業経済学演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- 「食品産業論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。 ・担当教員の退職のため、
- ・担当教員の退職のため、
- 「生物資源科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授7」に変更。 「生物資源科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授7」に変更。 ・担当教員の退職のため、
- 教育上の効果を高めるため、 「野生動物生態学」の開講年次・タームを「3・4年次第3ターム」から「3・4年次第4ターム」に変更。

- ・教育上の効果を高めるため、「農子動物主感子」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」がら「3・4年次第4ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「農村空間デザイン学」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「4年次第4ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「精密農業工学」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「4年次第4ターム」に変更。 ・担当教員の退職のため、「動物生産生理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担教員の配置を「兼任教員0」から 「兼任教員1」に変更。
- 「動物衛生福祉学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。 ・ 担当数員の退職のため
- ・教育上の効果を高めるため、
- の開工間にす」シマは投資やの配置を「教授1」から「教授2」に変更。 「肥料学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。 「肥料学」の開講年次・タームを「3・4年次第3・4ターム」から「3・4年次第3ターム」に変更。 教育上の効果を高めるため。
- 「作物学 I 」の開講年次・タームを「3・4年次第3ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。 「作物学 II 」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「3・4年次第3・4ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、 教育上の効果を高めるため、
- ・担当教員の退職のため、 「アグリビジネス論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担教員の配置を「兼任教員0」か
- 「兼任教員1」に変更。
- ・担当教員の交替等のため,「農業会計学」の兼任・兼担教員の配置を「兼任教員1」から「兼任教員0」に変更。後任は未定。

- ・教育上の効果を高めるため、「植物育種学 I 」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2・3年次第4ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「植物育種学 II 」の開講年次・タームを「3・4年次第4ターム」から「3年次第3ターム、4年次第4ターム」 に変更
- ・教育上の効果を高めるため,「植物生産実地見学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」,「准教授1」から「准教授2」,「助教 ・教育上の別名とにいる。 |0」から「助教3」に変更。 |・担当数昌の退職のため、「牧場実習」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- 「植物生産学実験実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教3」に,兼任・兼担教員の配置を「兼任教員 ・担当教員の交替等のため、 1」から「兼任教員0」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、 「植物生産学実験実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教3」に,兼任・兼担教員の配置を「兼任教員
- ・教育上の効果を高めるため、「植物生産学実験実習IV」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授4」、・担当教員の退職のため、「動物生産学実験実習I」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。・担当教員の退職のため、「動物生産学実験実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。 「助教0」から「助教3」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、「動物生産学実験実習皿」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、 「准教授1」から「准教授2」に変 更。
- ・担当教員の交替等のため、「動物生産学実験実習IV」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授2」に変 更。
- ・担当教員の退職等のため、
- 「農業経済学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」, 「助教2」から「助教1」に変更。 「農業経済学演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」, 「准教授1」から「准教授0」, ・担当教員の退職等のため、 2」から「助教1」に変更。

- ・担当教員の退職のため、「農業経済学演習Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。 ・担当教員の採用のため、「キャリアビジョン研修」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「キャリアビジョン研修」の開講年次・タームを「1年次第2ターム」から「1年次第1~4ターム」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、 「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授11」「准教授7」から「准教授9」、 「助教2」から「助教4」, 兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担1」に変更。
- 「地域交流サテライト実習」の開講年次・タームを「1年次第2ターム」から「1年次第1~4ターム」に変更。 教育上の効果を高めるため、
- ・担当教員の採用のため、「基礎農力」の専任教員等の配置を「助教り」から「助教 1」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「基礎農力」の開講年次・タームを「2年次第2ターム」から「2年次第1・2ターム」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「基礎農力」の開講年次・タームを「2年次第2ターム」から「2年次第1、2ターム」に多く。 ・担当教員の交替等のため、「学科インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授6」から「准教授4」、「助 教0」から「助教1」に変更
- ・担当教員の採用のため、「応用農力」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。

- ・担当教員の退職等のため、「科内展別」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授7」、「助教3」から「助教6」に変更。 ・担当教員の変更のため、「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授1」、「准教授2」から「准教授0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「海外語学研修」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1~4年次第1~4ターム」に変更。 ・担当教員の変更のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、兼任・兼担教 員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル農力」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1~4年次第1~4ターム」に変更、・担当教員の退職等のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル防災・復興学」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1~4年次第1~4ターム」 に変更.
- ・担当教員の退職のため、 「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授7」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「千本論入Ⅰ」の寺任教員等の配置を「教授8」から「教授7」に名之。 ・担当教員の退職のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授7」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2に変更。
- ・担当数員の退職のため 「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 (注) •
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時	の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	1用行
13 科目	73 科目	5 科目	91 科目	13 科目 []	73 科目 []	5 科目	91 科目 []	

<u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を (注) • 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし		

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	91	_	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 流域環境学プログラム>

(1) 一① 授業科目表 (専門教育に関する授業科目)

【認可時又は届出時】

単位数 専任教員等の配置 任 配当年次 授業科目の名称 選 必 教 別紙のとおり 専農 農学入門 I 1(1) 2 6 学 7 農学入門Ⅱ 1(1) 2 5 3 部 基礎農林学実習 2② 1 2 2 育に 共通 5 2 小計(3科目) 5 11 11 関 基 ŧ 新潟の農林業 1(3) 2 3 5 2 礎 食と健康の科学 14 3 4 2 する授業科 科 土と水 8 2 1(4) 4 2 Ħ 目 農業資源を知る 21 2 5 3 4 生命を知る 2① 2 4 8 1 1 牛熊系を知る 2② 2 3 1 2 小計(6科目) 12 20 24 10 3 2(4) 測量学 (農) 門 測量学実習(農) 2 3(1)~(2 2 2 基 環境モデリング入門 23 2 礎 フォレスター入門 2③ 2 2 農環境デザイン入門 4 2(3) 2 農地と水利用 2③ 2 2 環境砂防学 2③ 2 1 樹木学 2(3) 2 野生動物生態学 2(3) 2 1 防災系演習及び実習 3 野生植物生態学 24 2 2 流域環境GIS 2(4) 2 2 野生動植物生態学実習 3①~② 4 2 2 農村空間デザイン演習 32 2 1 フィールドワーカーのた めのリスクマネジメント 3③ 2 1 1 実習 小計(15科目) 3 1 4 29 10 4 叀 技術者倫理·自然環 境関連法規 3(4) 2 1 2 流域環境学演習I 2 4 10 1 41)~2 流域環境学演習Ⅱ 4(3)~(4 2 4 10 4 1 食料環境工学 23 2 1 水環境工学 2③ 2 フィールド安全論 2 2(3) 2 1 環境地水学 24 森林環境論 24 2 構造デザイン工学 2(4) 2 農村空間デザイン学 24 2 土環境工学 2(4) 2 2 精密農業工学 2(4) 2 環境材料工学 3(1) 2 森林保全学 3① 2 流域水文学 3(1) 2 1 食品・農業情報工学 3① 2 水土環境工学実験 3(1) 2 2 2 牛物牛産工学実験 3(1) 2 1 1 持続可能な森林経営演習 3①~② 2 生態系管理演習及び実習 3①~③ 4 1 育林系演習及び実習 32 3 1 バイオマスエネルギー論 3(2) 2 1 1 森林遺伝育種学 32 2 リモートセンシング 32 2 3(2) 雪氷防災学 2 1 1 草地生態学 3.42 2 2 植物バイオマス利用科学 诰園学 3.42 2 温暖化メカニズム・影響 3(3) 2 1 3③ 斜面災害論 2 森林再生学 33 2 2 水+環境工学演習 3(3) 2 2 2 生物生産工学演習 33 2 1 1

環境統計学

3(4)

【令和2年度】

科目		単位数			#	红 数	·吕笙	の配	罟	兼			
	科目		授業科目の名称	配当年次	必	里世多	自	教	准	貝守講	助助	助	任・
	区分			年次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
教養教	育に関す 科目	-	別紙のとおり										
専	農	入	農学入門 I	1①	2			5	4		4		5
門教	学部	門 科	農学入門 Ⅱ	1①	2			5	4		4		5
育	共	目	基礎農林学実習	22	1			2	3		1		
(通	主	小計(3科目) 新潟の農林業	1(3)	5	2		7	7		5 4		5
関す	基礎	題	利局の展析来 食と健康の科学	1(4)		2		5	3		1		3
る	科	科目	土と水	14		2		7	5		2		
授業	目	н	農業資源を知る	1.2①		2		5	4		2		
科			生命を知る	1.2①		2		7	6				1
目			生態系を知る 小計(6科目)	1.22		2 12		3 23	22		7		4
	į	Į.	測量学(農)	23	2	12		1	1		,		-
	P	-	測量学実習 (農)	32	2			1	3				
	基础		環境モデリング入門	34		2			1				1
	禾	4	フォレスター入門	2③		2		1	1				
	E	1	農環境デザイン入門 農地と水利用	2③ 2③		2		1	7		2		
			環境砂防学	2(3)		2		1	'		'		
			樹木学	23		2		1					
			野生動物生態学	24		2		1					
			防災系演習及び実習	24		3		1	•				
			野生植物生態学 流域環境GIS	2 ④ 3 ②		2			2				
			別以以現代UIO 野生動植物生態学実習	3(1)(2)		4		3	3		1		
			農村空間デザイン演習	32		2			1		•		1
			フィールドワーカーのた めのリスクマネジメント	32		2		1	2				2
			実習	3(2)									
	車	_	小計(15科目) 技術者倫理・自然環	-	4	29		5	11		3		4
	P		境関連法規	3(4)	2			1	2				
	乘		流域環境学演習I	412	2			6	11		1		
	E	1	流域環境学演習 II 食料環境工学	434 23	2	2		6	11 1		1		
			及科環境工子 水環境工学	23		2			1				
			フィールド安全論	23		2			1				3
			環境地水学	33		2					1		
			森林環境論	24		2		1					
			構造デザイン工学 農村空間デザイン学	24		2		1	1				
			展刊空间デザイン学 土環境工学	2 <u>4</u>) 2 <u>4</u>)		2			1		1		
			精密農業工学	24		2			1		•		
			環境材料工学	3①		2		1					
			森林保全学	3①		2		1					
			流域水文学	3②		2			1				
			食品・農業情報工学 水土環境工学実験	3① 3①		2		1	1 2		2		
			生物生産工学実験	3①		2		Ι΄.	2		-		
			持続可能な森林経営演習	3(1)(2)		2		1	1				
			生態系管理演習及び実習	334		4		1	1				
			育林系演習及び実習	3(1)(2)		4		3	3		1		
			バイオマスエネルギー論	22		2			2				
			森林遺伝育種学	3①		2			1				
			リモートセンシング 雪氷防災学	33 32		2			1				1
			草地生態学	3.4(2)		2			1				'
			植物バイオマス利用科学	3.42		2			1				
			造園学	3.42		2							1
			温暖化メカニズム・影響 学	3③		2		1					1
			斜面災害論	3③		2		1					
			森林再生学	33		2		2			1		
			水土環境工学演習	3 ①		2		1	2		2		
			生物生産工学演習	33		2		_	2				
			環境統計学	2-33		2		2	2		1		

				Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
				修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	専門	GIS・リモートセンシ ング演習	34		2			1				
教	科目	ェンジニアリング・ デザイン演習	3(4)		2		4	10		4		
育	В	小計(36科目)	_	6	70		5	12		4		4
(C	就	キャリアビジョン研修	1(2)	Ť	8		1					Ė
関す	業力	地域交流サテライト実習	1(2)		1		8	9		2		1
る	育	基礎農力	22		1		1	_		_		-
授	成 科	学科インターンシップ	3②		2			8				
業	目	応用農力	42		1		1					
科目		小計(5科目)	-		13		8	14		2		1
Н	グ	科学英語演習	3③	2			4	10		4		1
		技術コミュニケーション入門	3(4)		2			1				
	バ	海外語学研修	3.42		4		2	3				
	ル 科	グローバル農力	3.42		3		4	3				1
	目	グローバル防災・復興学	3.42		3		4	3				1
		小計(5科目)	ı	2	12		10	10		4		2
	卒	卒業論文I	4①~②	3			4	10		4		1
	業論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			4	10		4		1
	文	小計(2科目)	-	6			4	10		4		1
	教職	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	•	基礎物理学	1①			1		4				
	基礎	基礎化学	1①			1	2	6				
	科	基礎生物学	1①			1	2					
	目	基礎地学	1①			1	1	3				
		小計(5科目)	-			6	5	13				1
	合計	(77科目)	-	23	136	6	22	25		10		11

【令和2年度】

					単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准数	講	助	助	兼
				修	択	由	授	教 授	師	教	手	担担
専	専門	GIS・リモートセンシ ング演習	3(4)		2			1				
門教	科目	エンジニアリング・ デザイン演習	34		2			3				
育に		小計(36科目)	-	6	70		6	13		3		5
関	就	キャリアビジョン研修	1①~④		8		1			1		
す	業力	地域交流サテライト実習	1①~④		1		11	9		4		1
á	育	基礎農力	2①②		1		1			1		
授	成 科	学科インターンシップ	3②		2		3	4		1		
業	目	応用農力	42		1		1			1		
科目		小計(5科目)	-		13		12	10		4		1
-	グロ	科学英語演習	34	2			6	10		3		
	Ï	技術コミュニケーション入門	3(4)		2			1				
	バ	海外語学研修	1~40~@		4		1					
	ル 科	グローバル農力	1~40~@		3		2	5		1		
	Ë	グローバル防災・復興学	1~40~@		3		5	1				
		小計(5科目)	-	2	12		11	11		4		
	卒	卒業論文 I	412	3			6	10		3		
	業論	卒業論文Ⅱ	434	3			6	10		3		
	文	小計(2科目)	_	6			6	10		3		
	教職	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	49K •	基礎物理学	1①			1	2	2				
	基	基礎化学	1①			1	2	5				
	礎 科	基礎生物学	1①			1	4	3				
	目	基礎地学	1①			1	3	1				
		小計(5科目)	_			6	11	11				1
	合計	(77科目)	-	23	136	6	23	23		9		17

【平成29年度】

単位数 専任教員等の配置 配 当年 次 授業科目の名称 別紙のとおり 農学入門 I 1(1) 2 八門科目 学部 農学入門Ⅱ 1① 3 2 6 . 教育に関 基礎農林学実習 2② 小計(3科目) 5 14 14 5 2 通基礎科目 Ŧ 新潟の農林業 1(3) 2 6 2 2 する授業科 食と健康の科学 14 2 3 4 土と水 14 2 4 8 2 目 農業資源を知る 21 2 5 3 4 生命を知る 21 2 4 8 生態系を知る 2② 小計(6科目) 12 20 24 10 測量学 (農) 2(4) 2 門基 測量学実習 (農) 3①~② 2 2 環境モデリング入門 23 2 2 フォレスター入門 2(3) 2 2 科目 農環境デザイン入門 4 2(3) 2 農地と水利用 2(3) 2 2 環境砂防学 2③ 2 1 樹木学 2③ 2 野生動物生態学 2③ 2 防災系演習及び実習 23~ 3 野生植物生態学 2(4) 2 流域環境GIS 24 2 野生動植物生態学実習 2 2 農村空間デザイン演習 3② 2 3③ 1 2 小計(15科目) 29 3 10 4 4 1 技術者倫理·自然環 境関連法規 車 3(4) 2 1 2 門科 5 流域環境学演習I 10~2 2 10 流域環境学演習 Ⅱ 5 10 43~4 2 4 食料環境工学 2(3) 2 1 1 水環境工学 2(3) 2 1 フィールド安全論 2(3) 2 1 環境地水学 1 2(4) 2 森林環境論 24 2 構造デザイン工学 24 2 農村空間デザイン学 24 2 土環境工学 24 2 2 精密農業工学 24 2 環境材料工学 3(1) 2 森林保全学 3① 2 流域水文学 3① 2 食品・農業情報工学 3① 2 水土環境工学実験 2 3(1) 2 2 2 牛物牛産工学実験 3(1) 1 持続可能な森林経営演習 2 31)~(2 1 生能系管理油習及7/1字習 3(1)~(3 4 1 育林系演習及び実習 32 4 3 1 バイオマスエネルギー論 3② 2 1 森林遺伝育種学 3② 2 リモートセンシング 3② 雪氷防災学 3② 2 草地生態学 3.42 2 植物バイオマス利用科学 3.42 2 造園学 2 3 · 4 ② 温暖化メカニズム・影響 3(3) 2 斜面災害論 3(3) 2 森林再牛学 3(3) 2 2 水土環境工学演習 2 2 33 2 生物生産工学演習 3(3) 2 1 1 環境統計学 3(4) 2

			十段』			単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	・兼担
教養教	育に関す	r	別紙のとおり		18	扒	ш	按	按	БID	叙	于	担
専	農	入	農学入門 I	1①	2			11	7				1
門	学	門科	農学入門Ⅱ	1①	2			11	4		3		
教育	部共	Ħ	基礎農林学実習	2②	1			2	2		2		1
12	通	→	小計(3科目)	-	5			13	11		5		2
関	基	主題	新潟の農林業 食と健康の科学	13) 14)		2		3 4	5 3		2		2
する	礎科	科	土と水	1(4)		2		5	6		2		
授	Ħ	目	農業資源を知る	2①		2		6	2		4		
業科			生命を知る	2①		2		6	6		1		1
目			生態系を知る	22		2		3	2		1		
	-	5	小計(6科目)	-	•	12		23	18		8		3
	見		測量学(農) 測量学実習(農)	23 31~2	2				2		1 2		
	基	Ė	環境モデリング入門	2(3)	_	2			2		1		1
	石		フォレスター入門	23		2			2				Ť
		1 ∄	農環境デザイン入門	2③		2		2	4		3		
			農地と水利用	2③		2			2	l	l		
	l		環境砂防学	23		2			1	l	l		
			樹木学	2.33		2		1					
			野生動物生態学 防災系演習及び実習	2 ④ 2 ④		2		'	1				
			野生植物生態学	2(4)		2			2				
			流域環境GIS	24		2			2		1		
			野生動植物生態学実習	3①~②		4		2	2		1		
			農村空間デザイン演習	3②		2			1				
			フィールドワーカーのた めのリスクマネジメント	32		2			1				1
			_{実習} 小計 (15科目)	_	4	29		3	9		4		2
	Ī	Į.	技術者倫理・自然環	3(4)	2	29		1	3		4		_
	P	9	境関連法規	_					_		,		
	₹ E		流域環境学演習 I 流域環境学演習 II	4①~② 4③~④	2			6	9		4		
	-	=	食料環境工学	2(3)		2		1	•		1		
			水環境工学	23		2		ľ	1				
			フィールド安全論	2③		2			1				3
			環境地水学	23		2					1		
			森林環境論	24		2		1					
			構造デザイン工学 農村空間デザイン学	2 <u>4</u> 2 <u>4</u>)		2		1	1				
			土環境工学	2(4)		2			'		2		
	l		精密農業工学	24		2			1	l	~		
			環境材料工学	3①		2		1					
	l		森林保全学	3①		2		1	l	l	l		
	l		流域水文学	32		2			1	l	l		
	l		食品・農業情報工学 水土環境工学実験	3① 3①		2		1	1 1	l	2		
	l		水工環境工学美級 生物生産工学実験	3①		2		l '	1	l	1		
				3①~②		2		1	1		l .		
	l		生態系管理演習及び実習	3①~③		4		1	1	l	l		
	l		育林系演習及び実習	3②		4		3	2	l	1		
	l		バイオマスエネルギー論	3②		2			1	l	1		
	l		森林遺伝育種学 リモートセンシング	3①		2			1	l	l		
	l		雪氷防災学	3② 3②		2		1	'	l	l		1
	l		草地生態学	3.4(2)		2		Ι΄.	1	l	l		l
	l		植物バイオマス利用科学	3.42		2			1	l	l		
			造園学	3.42		2							1
	l		温暖化メカニズム・影響 学	3③		2		1	l	l	l		1
	l		斜面災害論	3③		2		1	l	l	l		
			森林再生学	33		2		2	1				
	l		水土環境工学演習	3③		2		1	1	l	2		
			生物生産工学演習	3③		2			1		1		
			環境統計学	34		2		2					

【平成29年度】

	5 1 D		E7 1/4		単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	
				修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専門	専門	GIS・リモートセンシ ング演習	34		2			1				
教	科目	エンジニアリング・ デザイン演習	34		2		4	10		4		
育に		小計(36科目)	1	6	70		6	12		4		4
関	就	キャリアビジョン研修	12		8		1					
ず	業力	地域交流サテライト実習	12		1		9	10		2		1
る	育	基礎農力	2②		1		1					
授	成 科	学科インターンシップ	3②		2			8				
業	1 -7 目	応用農力	42		1		1					
科日		小計(5科目)	-		13		9	14		2		1
H	グ	科学英語演習	3③	2			5	10		4		1
		技術コミュニケーション入門	3(4)		2			1				
	バ	海外語学研修	3.42		4		2	3				
	ル 科	グローバル農力	3.42		3		5	3				1
	目	グローバル防災・復興学	3.42		3		5	3				1
		小計(5科目)	ı	2	12		11	10		4		2
	卒	卒業論文 I	4①~②	3			5	10		4		1
	業論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			5	10		4		1
	文	小計(2科目)	ı	6			5	10		4		1
	教職	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	40%	基礎物理学	1①			1		4				
	基	基礎化学	1①			1	2	6				
I	礎 科	基礎生物学	1①			1	3	3		1		
	Ē	基礎地学	1①			1	1	3				
		小計(5科目)	-			6	6	16		1		1
	合計	(77科目)	-	23	136	6	22	24		10		11

教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上,専門教育に関する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し,124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

【平成30年度】

$\overline{}$					単位数	ь	亩	仁 数	員等	の配	罟	兼
	科目	授業科目の名称	配当	必.	子四或	自	数	准	洪	助助	助	任・
	区分	技条符目の名称	年 次	æ		п	251	教	D#9	-33	-53	兼
-				修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	専門	GIS・リモートセンシ ング演習	34		2			1				
教	科	エンジニアリング・	3(4)		2		5	9		4		
育	目	デザイン演習	0	6			7	11				5
12	就.	小計(36科目)	-	ь	70					4		5
関	業	キャリアビジョン研修	12		8		1					
す	カ	地域交流サテライト実習	12		1		12	8		2		
る	育成	基礎農力	2②		1		1					
授	科	学科インターンシップ	3②		2		2	6				
業	Ë	応用農力	42		1		1					
科目		小計(5科目)	-		13		12	11		2		
	グ	科学英語演習	34	2			6	9		4		1
		技術コミュニケーション入門	3(4)		2			1				
	バ	海外語学研修	3.4(2)		4		2	3				
	ル 科	グローバル農力	3.4(2)		3		6	2				1
	目	グローバル防災・復興学	3.4(2)		3		6	2				1
		小計(5科目)	-	2	12		12	9		4		2
	卒	卒業論文 I	41)~2	3			6	9		4		1
	業論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			6	9		4		1
	文	小計(2科目)	-	6			6	9		4		1
	教	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	職	基礎物理学	1①			1	1	3				
	基	基礎化学	1①			1	3	5				
	礎 科	基礎生物学	1(1)			1	4	2		1		
	目	基礎地学	1(1)			1	2	2				
		小計(5科目)	-			6	10	12		1		1
	合計	(77科目)	-	23	136	6	24	19		10		13
			業要件	-		-						

卒業要件及び履修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上,専門教育に関 する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し,124単位以上修得 すること。 (履修科目の登録の上限:24単位 (学期))

【令和元年度】

	科目		III	配当		单位数					の配		兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
放養教 5授業	育に関す	r	別紙のとおり		PS	3/4	н	18	12	pip	93		JE.
専	農	入	農学入門 I	1①	2			12	6				1
門	学	門科	農学入門Ⅱ	1①	2			12	5		1		
教 育	部共	目	基礎農林学実習	2(2)	1			2	3		1		
ī	通	<u> </u>	小計(3科目)	-	5			14	9		2		1
関	基	主題	新潟の農林業	1③ 1④		2		3 4	6 3		3		4
する	礎科	科	食と健康の科学 土と水	1(4)		2		6	5		1 2		4
授	目	目	農業資源を知る	2(1)		2		5	4		2		
業			生命を知る	2①		2		6	7		_		1
科目			生態系を知る	2②		2		3	3		1		
_			小計(6科目)	-		12		23	22		7		5
	月月		測量学(農)	23	2			1			1		
	1		測量学実習 (農) 環境モデリング入門	3①~②	2			1	2		1		
	榒	Ė	環境モデリング人门 フォレスター入門	23		2		li	l i				1
	₹ E		農環境デザイン入門	2(3)		2		li	5		2		
	=	=	農地と水利用	23		2		•	2		_		
			環境砂防学	2③		2		1					
			樹木学	2 · 3③		2		1					
	ĺ		野生動物生態学	24		2		1					
			防災系演習及び実習	24	l	3		1	,	l			
			野生植物生態学 流域環境GIS	2 <u>4</u>) 2 <u>4</u>)		2			2				
			野生動植物生態学実習	3①~②		4		2	3				
			農村空間デザイン演習	3(2)		2		_	1				
			フィールドワーカーのた めのリスクマネジメント	3(2)		2			1				1
			実習	3(2)		2							
	Ę	is .	小計 (15科目) 技術者倫理・自然環	-	4	29		4	10		2		2
	F		境関連法規	34	2			1	3				
	₹		流域環境学演習I	4①~②	2			6	10		2		
	E	1	流域環境学演習Ⅱ	43~4	2			6	10		2		
			食料環境工学 水環境工学	23		2			1				
			小環境工子 フィールド安全論	23		2			1				3
			環境地水学	23		2			ļ .		1		ľ
			森林環境論	24		2		1					
			構造デザイン工学	24		2		1					
			農村空間デザイン学	_		2			1				
			土環境工学	24		2					2		
			精密農業工学 環境材料工学	2 ④ 3 ①		2		1	1				
			森林保全学	3(1)		2		1					
			流域水文学	3(2)		2		•	1				
			食品・農業情報工学	3①	l	2			1	l			
	ĺ		水土環境工学実験	3①		2		1	1		3		
			生物生産工学実験	3①		2		١.	2				
			持続可能な森林経営演習	3①~②	l	2		1	1	l			
			生態系管理演習及び実習	3(1)~(3)	l	4		1	1	l			
			育林系演習及び実習	3②	l	4		3	3	l	1		
	ĺ		バイオマスエネルギー論	3②		2			2				
			森林遺伝育種学 リモートセンシング	3 ① 3②		2			1				
			雪氷防災学	3(2)	l	2		1	'	l			1
	ĺ		草地生態学	3.4(2)		2		l '	1				l
			植物バイオマス利用科学	3.42		2			1				
			造園学	3.42	l	2			l	l			1
			温暖化メカニズム・影響学	3③		2		1					1
			斜面災害論	3(3)		2		1					
	ĺ		森林再生学	3(3)		2		2	1				
	l		水土環境工学演習	33		2		1	1		3		
					ĺ	_			2		I		
			生物生産工学演習	3③		2							

【令和元年度】

				į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	
	<u> </u>		T 00	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専	専門	GIS・リモートセンシ ング演習	3(4)		2			1				
門	科	エンジニアリング・	3(4)		2		6	10		2		
教育	目	デザイン演習	3(4)				_			_		
1		小計(36科目)	-	6	70		6	12		4		5
関	就業	キャリアビジョン研修	12		8		1					
ず	力	地域交流サテライト実習	12		1		12	7		2		
る	育	基礎農力	2(2)		1		1					
授	成 科	学科インターンシップ	3②		2		2	6				
業	目	応用農力	42		1		1					
科		小計(5科目)	-		13		12	10		2		
目	グ	科学英語演習	34	2			6	10		2		
		技術コミュニケーション入門	3(4)		2			1				
	バ	海外語学研修	3.4(2)		4		3	2				
	ル	グローバル農力	3.4(2)		3		6	1				1
	科目	グローバル防災・復興学	3.4(2)		3		6	1				1
		小計(5科目)	-	2	12		12	9		2		1
	卒	卒業論文 I	4①~②	3			6	10		2		
	業論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			6	10		2		
	文	小計(2科目)	-	6			6	10		2		
	教	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	職	基礎物理学	1①			1	1	3				
	基	基礎化学	1①			1	3	5				
	礎 科	基礎生物学	1①			1	4	3				
1	科目	基礎地学	1①			1	3	1				
		小計(5科目)	-			6	11	12				1
	合計	(77科目)	-	23	136	6	24	24		8		15
		卒美	美要件.	及び	覆修フ	方法						

千米女子及の版修7/AC 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関 する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得

すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
 黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太宇の赤字**としてください。
 履修希望者がいなかったために未開護となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
 ・ 専門職士学等の場合、「軍隊・軍習りに対してください。)

 ・ 専門職士学等の場合、「軍隊・軍習りに対して「「第1」」

 - ・専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

【平成29年度】

・教育上の効果を高めるため,「農学入門 I 」の専任教員等の配置を「教授 6 」から「教授 8 」,「准教授 8 」から「准教授 9 」に変更。 ・教育上の効果を高めるため,「農学入門 II 」の専任教員等の配置を「教授 5 」から「教授 8 」に変更。また教員退職のため,「准教授 7 」から 「准教授6」に変更。 教育上の効果を高めるため、 「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授5」から「准教授6」に変更。 「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。 教育上の効果を高めるため、「土と水」の兼任・兼担教員の配置を「兼任教員0」から「兼任教員1」に変更。 教育上の効果を高めるため。 ・教育上の効果を高めるため、「流域環境学演習 I 」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「流域環境学演習 II 」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 ・担当教員の退職のため、「フィールド安全論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から「兼担1」に変更 ・担当教員の交替のため、「斜面災害論」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担 01に変更 ・教育上の効果を高めるため,「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授9」,「准教授9」から「准教授10」 に変更。 教育上の効果を高めるため。 「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更 「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 教育上の効果を高めるため。 教育上の効果を高めるため。 教育上の効果を高めるため、 「卒業論文I」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 教育上の効果を高めるため。 「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授0」から「准教授3」、「助教0」か 教育上の効果を高めるため、 ら「助教1」に変更。

【平成30年度】

・担当教員の交替等のため、「農学入門 I 」の専任教員等の配置を「教授 8 」から「教授 1 1 」、「准教授 9 」から「准教授 7 」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「農学入門 II 」の専任教員等の配置を「教授 8 」から「教授 1 1 」、「准教授 6 」から「准教授 4 」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 3 」、「准教授 6 」から「准教授 5 」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授 3 」から「教授 4 」、「准教授 4 」から「准教授 3 」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 5 」、「准教授 8 」から「准教授 6 」に、兼任・兼担 教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。 「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」, 担当教員の昇任のため、 「准教授3」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の昇任のため、 「生命を知る」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授6」、「准教授8」から「准教授6」に変更 ・担当教員の昇任のため、 「生態系を知る」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」 「准教授3」から「准教授2」に変更。 「測量学 (農)」の専任教員等の配置を「准教授 0」から「准教授 1」に変更。 「測量学 (農)」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更 「環境モダリング入門」の兼任・兼担教員の配置を「兼担教員 0」から「兼担教員 1」に変更 教育上の効果を高めるため、 教育上の効果を高めるため。 教育上の効果を高めるため。 「環境でダウング人門」の末任・末担教員の配置を「兼担教員の」がら「兼担教員「」に変更。 「農環境デザイン入門」の専任教員等の配置を「教授 O」から「教授 2 」、「助教 O」から「助教 3 」に変更。 「樹木学」の開講年次・タームを「2 年次第 3 ターム」から「2 年次第 3 ターム」に変更。 「野生動物生態学」の開講年次・タームを「2 年次第 3 ターム」から「2 年次第 4 ターム」に変更。 「防災系演習及び実習」の開講年次・タームを「2 年次第 3 ・第 4 ターム」から「2 年次第 4 ターム」に変更。 教育上の効果を高めるため。 「助教0」から「助教3」に変更。 教育上の効果を高めるため、教育上の効果を高めるため、 教育上の効果を高めるため、 「フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年 ・教育上の効果を高めるため、 次第2ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため,「技術者倫理・自然環境関連法規」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。 ・担当教員の昇任等のため,「流域環境学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」,「准教授10」から「准教授9」に,兼 任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更 ・担当教員の昇任等のため、「流域環境学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「フィールド安全論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担3」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「構造デザインエ学」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」、「准教授1」、「准教授O」にす ・担当教員の昇任のため、「環境材料工学」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」、「准教授1」から「准教授O」に変更。 「准教授1」から「准教授0」に変更。 「流域水文学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3年次第2ター -ム」に変更 教育上の効果を高めるため、 ・担当教員の昇任のため、「水土環境工学実験」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、 「准教授2」から「准教授1」に変更。 教育上の効果を高めるため、 「育林系演習及び実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、 「助教0」から「助教1」に変 更。 ・教育上の効果を高めるため、「森林遺伝育種学」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3年次第1ターム」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「水土環境工学演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「エンジニアリング・デザイン演習」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授10」から「准教授 91に変更 ・担当教員の交替、退職及び昇任のため、 「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授12」、「准教授10」から 「准教授8」に、兼任・兼担教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。 担当教員の昇任のため、「学科インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、 「准教授8」から「准教授6」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「子付インダーングップ)の専任教員等の配置を「教授で」がら「教授で」、「准教授を」がら「准教授を」 ・担当教員の昇任のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授を」から「教授を」、「准教授 1 0」から「本教授 9 」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「科学英語演習」の開講年次・タームを「3 年次第 3 ターム」から「3 年次第 4 ターム」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授 5 」から「教授 6 」、「准教授 3 」から「准教授 2 」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授 5 」から「教授 6 」、「准教授 3 」から「准教授 2 」 「准教授10」から「准教授9」に変更。 「准教授3」から「准教授2」に変 重 「卒業論文 I 」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に変更。「卒業論文 II 」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に変更。「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授4」から「准教授3」に変更。「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「進教授6」から「進教授5」に変更。 ・担当教員の昇任のため、 ・担当教員の昇任のため、 ・担当数員の昇仟のため ・担当教員の昇任のため、 「基礎にサ」の専任教員等の配置を「教授2」がら「教授2」、「准教授3」から「准教授2」に変更 「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の昇任のため、 「准教授3」から「准教授2」に変更。 担当教員の昇仟のため.

40

【令和元年度】

- 「農学入門I」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」, 担当教員の昇任のため. 「准教授7」から「准教授6」に変更 ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授4」から「准教授5」、「助教3」か
- ら「助教1」に変更。 担当教員の退職及び昇任のため、 「基礎農林学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」, 「助教2」から「助教1」に, 兼 ・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため,「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」「助教2」から「助教3」に変更。 ・教育上の効果を高めるため,「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に,兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から 「兼担4」に変更
- ・担当教員の昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授6」から「准教授5」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」、「准教授2」から「准教授4」、「助 教4」から「助教2」に変更
- ・担当教員の昇仟のため、
- 担当教員の採用等のため、
- 担当教員の昇任のため、
- ス。 「生命を知る」の専任教員等の配置を,「准教授6」から「准教授7」,「助教1」から「助教0」に変更。),「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。 「測量学(農)」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」,「准教授1」から「准教授0」に変更。 「測量学実習(農)」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」,「助教2」から「助教1」に変更。 担当教員の昇任のため,
- 担当教員の退職及び昇任のため、「環境モデリング入門」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」 「助教1」から「助教0」に変更。
- 「准教授2」から「准教授1」に変更
- ・担当教員の昇任のため、「フォレスター入門」の専任教員等の配置を「教授 0」から「教授 1」、「准教授 2・担当教員の退職及び昇任のため、「農環境デザイン入門」の専任教員等の配置を「教授 2」から「教授 1」、 「准教授4」から「准教授5」,
- 「准教授1」から「准教授0」に変更。
- 「准教授1」から「准教授0」に変更。
- 「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の死亡及び昇任のため、「流域環境学演習 I 」の専任教員等の配置を「准教授 9 」から「准教授 1 0 」、「助教 4 」から「助教 2 」に 変更.
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「流域環境学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授 9」から「准教授 1 0」、「助教 4」から「助教 2 」に 変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「食料環境工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授0」から「准教授1」、「助教 1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用のため、「水土環境工学実験」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に変更。 ・担当教員の採用のため、「生物生産工学実験」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用及び昇任のため、「育林系演習及び実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「バイオマスエネルギー論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教1」から「助教0」に変 更。

- 文。 ・担当教員の採用のため、「水土環境工学演習」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「生物生産工学演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「エンジニアリングデザイン演習」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授9」から「准教授1 〇」、「助教4」から「助教2」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「准教授8」から「准教授7」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任等のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授10」、「助教4」から「助教2」に、 兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。

- 担当教員の昇任のため、「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。 担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。 担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の死亡及び昇任のため、
- ・担当教員の死亡及び昇任等のため、「卒業論文 I 」の専任教員等の配置を「准教授 9 」から「准教授 1 0 」、「助教 4 」から「助教 2 」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担 1 」から「兼担 0 」に変更。
 ・担当教員の死亡及び昇任等のため、「卒業論文 II 」の専任教員等の配置を「准教授 9 」から「准教授 1 0 」、「助教 4 」から「助教 2 」に、兼
- 任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。

- ・担当教員の交替等のため、 「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授5」,「准教授6」から「准教授4」に「助教0」か
- ら「助教4」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担5」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「農学入門II」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授5」、「准教授5」から「准教授4」、「助教1」から「助教4」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担5」に変更。
- 担当教員の退職等のため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」「准教授6」から「准教授7」「助教3」から 「助教4」に変更。
- 担当教員の交替等のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担4」から 「兼担3」に変更

- 「兼担3」に変更。
 ・担当教員の昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授7」に変更。
 ・投育上の効果を高めるため、「農業資源を知る」の開講年次・タームを「2年次第1ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。
 ・投育上の効果を高めるため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を、「教授6」から「教授7」、「准教授7」から「准教授6」に変更。
 ・投当教員の退職・採用のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を、「教授6」から「教授7」、「准教授7」から「准教授6」に変更。
 ・投当教員の採用のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に変更。
 ・担当教員の採用のため、「生態系を知る」の開講年次・タームを「2年次第2ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。
 ・投育人の効果を高めるため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「本教授2」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「推教授2」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担2」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「死統分類学」の棄任・兼担教員の配置を「兼担3」から「兼担4」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「野午植物生体学」の専任教員等の配置を「散教1」から「財教0」に変更。
- 担当教員の変更のため、 「野生植物生体学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- 「流域環境GIS」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「3年次第2ターム」に変更 教育上の効果を高めるため、
- ・担当教員の昇任のため、「測量学実習(農)」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「野生動植物生態学実習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「助教0」から「助教1」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「フィールド科学演習I」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授13」、「助教2」から「助教1」 「助教2」から「助教1」に変 更
- ・担当教員の昇仟のため、「フィールド科学演習Ⅱ」の専仟教員等の配置を「准教授12」から「准教授13」、「助教2」から「助教1」に変 更。
- ・担当教員の昇任等のため、「測量学(農)」の専任教員等の配置を「教授 0 」から「教授 1 」、「准教授 0 」から「准教授 1 」、「助教 1 」か ら「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、 「土環境工学」の専任教員等の配置を「准教授 0」から「准教授 1」、「助教 2」から「助教 1」に変更。

- ・担当教員の弁任のため、「工境児エ子」の等任教員等の配置を「准教授り」がら「准教授」、「助教と」がら「助教 1」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「流域水文学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「環境政策論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担3」から「兼担4」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「環境政策論」の開講年次・タームを「3年次第1・2ターム」から「3年次第1ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「地球環境化学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3年次第1・2ターム」に変更。

- ・教育上の効果を高めるため,「生態系管理演習及び実習」の開講年次・タームを「3年次第1~3ターム」から「3年次第3・4ターム」に変 更。
- 更。 ・教育上の効果を高めるため、「リモートセンシング」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3年次第3ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「環境経済システム論Ⅰ」の兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から「兼担4」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「河川工学」の開講年次・タームを「3年次第1・2ターム」から「3年次第4ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「海洋フィールド生物学実習」の兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から「兼担3」に変更。

- ・担当教員の変更のため、
- 「森林再生学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。 め、「海洋化学」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第4ターム」に変更。 め、「災害・復興科学演習及び実習」の兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担4」に変更。 教育上の効果を高めるため、
- 教育上の効果を高めるため。
- 「災害・復興科学演習及び実習」の開講年次・タームを「3年次第1~4ターム」から「3年次第1・2ターム」 教育上の効果を高めるため、
- ・担当教員の交替のため、「環境統計学」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授2」、「准教授4」から「准教授2」、「助教O」から 「助教1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「環境統計学」の開講年次・タームを「3年次第4ターム」から「2・3年次第3ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「水圏生態学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から「兼担3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地質災害論」の開講年次・タームを「3年次第4ターム」から「3年次第3・4ターム」に変更。
- 「キャリアビジョン研修」の専任教員等の配置を「助教 0」から「助教 1」に変更。 ・担当教員の採用のため、

- ・担当教員の採用のため、「キャリアビジョン研修」の専任教員等の配置を「助教 O」から「助教 1」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「キャリアビジョン研修」の開講年次・タームを「1年次第 2 ターム」から「1年次第 1~4 ターム」に変更。
 ・担当教員の交替等のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授 1 2」から「教授 1 1」「准教授 7」から「准教授 9」、「助教 2」から「助教 4」、兼任・兼担教員の配置を「兼担 0」から「兼担 1」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「地域交流サテライト実習」の開講年次・タームを「1年次第 2 ターム」から「1年次第 1~4 ターム」に変更。
 ・担当教員の採用のため、「基礎農力」の専任教員等の配置を「助教 O」から「助教 1」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「基礎農力」の開講年次・タームを「2年次第 2 ターム」から「2 年次第 1・2 ターム」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「基礎農力」の開講年次・タームを「2 年次第 2 ターム」から「2 年次第 1・2 ターム」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「フィールド科学インターンシップ」の専任教員等の配置を「准教授 O」から「准教授 3」、「助教 O」から「助教 1」に変更。 教1」に変更。
- ・担当教員の採用のため、「応用農力」の専任教員等の配置を「助教 0 」から「助教 1 」に変更。 ・担当教員の変更のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「助教 2 」から「助教 1 」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担 1 5 」から「兼 担16」に変更。
- ・担当教員の変更のため、 「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授1」,「准教授2」から「准教授0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「海外語学研修」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1〜4年次第1〜4ターム」に変更。 ・担当教員の変更のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「グローバル農力」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1〜4年次第1〜4ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、
- 「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担 ・担当教員の退職等のため、
- 1」から「兼担0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル防災・復興学」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1~4年次第1~4ターム」
- ・担当教員の変更等のため、 「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」,「准教授12」から「准教授8」,「助教2」か
- ・担当教員の変更等のため、「本来調大II」の専任教員等の配置を「兼担15」から「素担19」に変更。
 ・担当教員の変更等のため、「卒業論文II」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」、「准教授12」から「准教授8」、「助教2」から「助教1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担15」から「兼担19」に変更。
 ・担当教員の昇任のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2に変更。
 ・担当教員の昇任のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「変更。
 ・担当教員の退職のため、「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。

- (注) ・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

Ī			į	设置時	の計画							変更	状況				備考
	必何	多	選	択	自	±	計()	A)	必化	修	j	【 択	E	由	計	+	l⊞ 2⊃
	11	科目	61	科目	5	科目	77	科目	11	科目	61 [科目	5 [科目	77 [科目	

<u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を (注) • 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし		

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	77	_	0 76

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 フィールド科学人材育成プログラム>

(1) 一① 授業科目表 (専門教育に関する授業科目)

【認可時又は届出時】

	科目			配当		单位数				員等			兼任
	区分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
W 41	育に関		1		修	択	由	授	授	師	教	手	担
受業利	料目		別紙のとおり										
事	農	入門	農学入門 I	1①	2			6	8				1
児 数	学部	科	農学入門Ⅱ	1①	2			5	7		3		
育	共	目	基礎農林学実習	22	1			2	2		2		1
=	通	主	小計(3科目)	10	5	_		11	11 5		5		2
期 +	基礎	題	新潟の農林業 食と健康の科学	13) 14)		2		3	4		1		2
ましる	阪科	科	土と水	1(4)		2		4	8		2		
受	目	目	農業資源を知る	2①		2		5	3		4		
ŧ.			生命を知る	2①		2		4	8		1		1
화 를			生態系を知る	2②		2		2	3		1		
<u> </u>			小計(6科目)	-		12		20	24		10		3
		卓 『	フィールドワーカーのため のリスクマネジメント実習	3(3)	2				1				1
		门 甚	環境砂防学	2③		2			1				
		楚	樹木学	23		2		1	'				
		4	野生動物生態学	2③		2		1					
	E	1	生態学	23		2		'					1
			系統分類学	23		2						ĺ	4
			環境分析化学	23		2					l		1
			防災系演習及び実習	23~4		2			1		l		
			野生植物生態学	24		2			1				
			流域環境GIS	24		2			2		1		
			地形学	24		2							1
			地形解析実習	3①		2			_				1
			測量学実習(農)	3①~②		2		_	2		2		
			野生動植物生態学実習 小計 (14科目)	3①~②	2	28		2	5		3		7
-	Ę	Ē.	フィールド安全論	2③	2	20			1		3		2
		門	技術者倫理・自然環	3(4)				1	2				_
		4	境関連法規		2			1					
	E	1	フィールド科学演習I	4①~②	2			4	10		4		19
			フィールド科学演習Ⅱ	43~4	2	_		4	10		4		19
			水環境工学	2③ 2③		2			1				1
			環境物理学 (農)	2(4)		2					1		'
			森林環境論	2(4)		2		1			'		
			構造デザイン工学	2(4)		2			1				
			土環境工学	24		2					2		
			保全遺伝学	24		2							1
			森林保全学	3①		2		1					
			流域水文学	3①		2			1				
			里地里山再生学	3①		2			1				4
			環境政策論	3①		2			1		1	ĺ	3
			地球環境化学	3①		2							2
			古環境学	3①		2							3 1
			環境地質学 生態系管理演習及び実習	3① 3①~③		4		1	1			ĺ	'
			森林遺伝育種学	3(2)		2			1			ĺ	
			リモートセンシング	3(2)		2			1				
			環境経済システム論I	32		2						ĺ	2
			河川工学	3②		2						ĺ	1
			海洋フィールド生物学実	3②		2							3
			習 与免紛七中羽										
			気象解析実習	3② 3②		2						ĺ	1
			地質フィールド実習 雪氷防災学	3(2)		2							1
			当 小 切 火 子 地形フィールド実習	3(2)~(3)		1							1
			温暖化メカニズム・影響	3(3)		2		1			l		1
			学	_				1					
			斜面災害論	33		2		١.				Ì	1
			森林再生学	3③		2		2	1			ĺ	_
			希少生物保全学	33		2					1		3
			海洋化学 寒冷地形学	3③ 3③		2					l		1
												ĺ	
			水文地質学	3③		2							1
			自然再生学実習	3(3)		2			Ī	Ī	Ī	l	4

17	3 TH	4	- 度】										#
	科目 区分 長紫育に関す 5		45 # N D - 2 2	配当		単位数					の配		兼任
			授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
教養教	育に関す	f	別紙のよれ		修	択	由	授	授	師	教	手	担
を授業	農	入	別紙のとおり 農学入門 I	1(1)	2			5	4		4		5
門	学	門科	展字入[7] I 農学入門 II	1(1)	2			5	4		4		5
教	部共	目	基礎農林学実習	22	1			2	3		1		
育に	通		小計(3科目)	-	5			7	7		5		5
関	基	主題	新潟の農林業	13		2		2	7		4		
する	礎科	科	食と健康の科学 土と水	1 <u>4</u>) 1 <u>4</u>)		2		5 7	3 5		1 2		3
授	目	目	農業資源を知る	1.2①		2		5	4		2		
業科			生命を知る	1.2①		2		7	6				1
目			生態系を知る	1.22		2		3	4		1		Ļ
	Ę	=	小計(6科目)	_		12		23	22		7		4
	P		フィールドワーカーのため のリスクマネジメント実習	32	2			1	2				2
		<u>.</u>	環境砂防学	2③		2		1					
		楚 斗	樹木学	23		2		1					
	Ē	Ī	野生動物生態学 生態学	2 4 2 3		2		1					1
			系統分類学	3(2)		2							4
			環境分析化学	2③		2							1
			防災系演習及び実習	24		2		1					
			野生植物生態学 流域環境GIS	24		2			2 2				
			加域環境dIS 地形学	3 ② 2 ④		2			2				1
			地形解析実習	3①		2							1
			測量学実習(農)	32		2		1	3				
			野生動植物生態学実習	3(1)(2)		4		3	3		1		
	į	5	小計(14科目)	- 20	2	28		4	8		1		8
		子 門	フィールド安全論 技術者倫理・自然環	2③	2			١.					3
		4	境関連法規	34	2			1	2				l l
	E	∃	フィールド科学演習 I フィールド科学演習 I	4①② 4③④	2			6	13 13		1		15 15
			水環境工学	23		2		0	1		'		19
			環境物理学	23		2							1
			測量学 (農)	23		2		1	1				
			森林環境論	24		2		1					
			構造デザイン工学 土環境工学	2 ④ 2 ④		2		1	1		1		
			工 ^{環境工子} 保全遺伝学	2(4)		2			'		'		2
			森林保全学	3①		2		1					
			流域水文学	32		2			1				
			里地里山再生学	3①		2			3				2
			環境政策論 地球環境化学	3① 3①②		2			1		1		4 2
			古環境学	34		2							3
			環境地質学	3①		2							1
			生態系管理演習及び実習	334		4		1	1				
			森林遺伝育種学 リモートセンシング	3① 3③		2			1				
			環境経済システム論 I	3(2)		2			'				4
			河川工学	34		2							1
			海洋フィールド生物学実 習	3②		2							3
			。 気象解析実習	3(2)		2							1
			地質フィールド実習	32		1							1
			雪氷防災学	3②		2							1
			地形フィールド実習	32		1							1
			温暖化メカニズム・影響 学	3③		2		1					1
			斜面災害論	3③		2		1					
			森林再生学	33		2		2			1		١
			希少生物保全学 海洋化学	3③ 3④		2			2				2 1
			寒冷地形学	33		2							1
			水文地質学	32		2							1
			自然再生学実習	32		2			2				2
			口公丹工子天百	U(C)					4				4

				į	单位类	έt	直	任数	·旨等	の配	置	兼
	科目	授業科目の名称	配当	必	選	1 自	教	准	講	助	助	任
	区分	10米14日の石が	年 次	_		_		教				兼
車	-	災害·復興科学演習及		修	択	由	授	授	師	教	手	担
門門	専門	び実習	3③		2			1				1
教育	科 目	GIS・リモートセンシング 演習	34		2			1				
月に	H	環境統計学	3(4)		2			4				
関		水圏生態学	34		2							3
ず		地質災害論	34		2							1
る		小計(41科目)	-	8	74		5	10		4		19
授		キャリアビジョン研修	12		8		1					
業科	就業	地域交流サテライト実習	12		1		8	9		2		1
目目	力	基礎農力	22		1		1					
	育成	フィールド科学インター ンシップ	3②		2			1				
	科目	応用農力	42		1		1					
		小計(5科目)	-		13		9	9		2		1
	グ	科学英語演習	3③	2			4	10		4		19
		技術コミュニケーション入門	34		2			1				
	バ	海外語学研修	3.42		4		2	3				
	ル 科	グローバル農力	3.42		3		4	3				1
	目	グローバル防災・復興学	3.42		3		4	3				1
		小計(5科目)	-	2	12		8	10		4		20
	卒	卒業論文 I	41)~2	3			4	10		4		19
	業論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			4	10		4		19
	文	小計(2科目)	-	6			4	10		4		19
	教	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	職	基礎物理学	1①			1		4				
	基	基礎化学	1①			1	2	6				
	礎 科	基礎生物学	1①			1	2					
	14 目	基礎地学	1①			1	1	3				
		小計(5科目)	-			6	5	13				1
	合計	(81科目)	_	23	139	6	22	25		10		27

 ロaT (81科日)
 23 | 139 | 6 | 22 | 25 | 10 | 27

 卒業要件及び履修方法
 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。

 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

【令和2年度】

	7/15		T7 1/4	j	単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	
			,	修	択	曲	授	教授	師	教	手	兼担
専門	専門	災害・復興科学演習及 び実習	3(1)(2)		2		1					4
教育	科目	GIS・リモートセンシング 演習	34		2			1				
月に	H	環境統計学	2-33		2		2	2		1		
関		水圏生態学	34		2							3
す		地質災害論	334		2							1
る		小計(41科目)	-	8	74		6	13		3		24
授		キャリアビジョン研修	1①~④		8		1			1		
業科	就業	地域交流サテライト実習	1①~④		1		11	9		4		1
月	ъ ъ	基礎農力	2(1)(2)		1		1			1		
1	育成	フィールド科学インター ンシップ	3②		2		1	3		1		
	科目	応用農力	42		1		1			1		
		小計(5科目)	-		13		11	9		4		1
	グロ	科学英語演習	34	2			6	12		2		15
	li	技術コミュニケーション入門	34		2			1				
	バ	海外語学研修	1~40~@		4		1					
	ル 科	グローバル農力	1~40~@		3		2 5 1					
	Ē	グローバル防災・復興学	1~40~@		3		5	1				
		小計(5科目)	ı	2	12		11	13		3		
	卒業	卒業論文 I	412	3			5	8		1		19
	論	卒業論文Ⅱ	434	3			5	8		1		19
	文	小計(2科目)	-	6			5	8		1		19
	教職	職業指導(農)	2.3②			2	2					
	496	基礎物理学	1①			1						
I	基	基礎化学	1①			1	2	5				
I	礎 科	基礎生物学	1①			1	4	3				
	Ħ	基礎地学	1①			1	3	1				
		小計(5科目)	-	6 11 11						1		
	合計	(81科目)	-	23	139	6	23	24		9		32

卒業要件及び履修方法 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上,専門教育に関する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得する こと。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

【平成29年度】

						単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
物業物	育に関す	-	D165 - 1 1 1 1		修	択	由	授	授	師	教	手	担
る授業	農	入	別紙のとおり 農学入門 I	1(1)	2			۰	•				1
門	長学	門	農学入門Ⅱ	1① 1①	2			8 8	9		3		'
教育	部共	科目	基礎農林学実習	22	1			2	2		2		1
に	通	_	小計(3科目)	-	5			14	14		5		2
関す	基礎	主題	新潟の農林業 食と健康の科学	1③ 1④		2		4 3	6 4		2		2
る	科	科目	土と水	14		2		4	8		2		1
授業	目	п	農業資源を知る	2①		2		5	3		4		
科			生命を知る	2①		2		4	8		1		1
目			生態系を知る 小計(6科目)	2 <u>2</u>		12		20	24		10		4
	Ę		フィールドワーカーのための リスクマネジメント実習	3(3)	2				1				1
	月月	月 表	環境砂防学	2③	_	2			1				Ċ
	杨	楚	樹木学	23		2		1	'				
	利		野生動物生態学	2③		2		1					
			生態学	23		2							1
			系統分類学 環境分析化学	2③ 2③		2							3
			防災系演習及び実習	_		2			1				
			野生植物生態学	24		2			2		١.		
			流域環境GIS 地形学	2 <u>4</u>)		2			2		1		1
			地形解析実習	3①		2							1
			測量学実習(農)	3①~②		2			2		2		
			野生動植物生態学実習 小計 (14科目)	3①~②	_	4 28		2	5		3		7
	Ę		フィールド安全論	2③	2	28			1		3		7 1
	F		技術者倫理·自然環 境関連法規	3(4)	2			1	2				
	●		フィールド科学演習 I	4①~②	2			5	10		4		17
			フィールド科学演習Ⅱ	43~4	2			5	10		4		17
			水環境工学 環境物理学	23		2			1				1
			^{環境物理子} 測量学 (農)	2(4)		2					1		'
			森林環境論	24		2		1					
			構造デザイン工学	24		2			1				
			土環境工学 保全遺伝学	2 <u>4</u>)		2					2		1
			森林保全学	3①		2		1					ľ
			流域水文学	3①		2			1				
			里地里山再生学 環境政策論	3① 3①		2			1		1		4
			^{環境政東} 地球環境化学	3①		2					'		2
			古環境学	3①		2							3
			環境地質学	3①		2							1
			生態系管理演習及び実習 森林遺伝育種学	3①~③ 3②		4		1	1				
			リモートセンシング	32		2			1				
			環境経済システム論Ⅰ	3②		2							2
			河川工学 海洋フィールド生物学実	3②		2							1
			習	3②		2							2
			気象解析実習 地質フィールド実習	3② 3②		2							1
			雪氷防災学	3②		2							1
			地形フィールド実習	32~3		1							1
			温暖化メカニズム・影響 学	3③		2		1					1
			斜面災害論	3③		2		1					
			森林再生学	33		2		2	1		١.		
			希少生物保全学 海洋化学	3③ 3③		2					1		3
			寒冷地形学	33		2							1
			水文地質学	3③		2							1
			自然再生学実習	3③		2							4
	•			- •	•		•				•		

日本語画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画	۲٦	- 14C	3 0	年度】		Π.	単位数	þ	車	任教	員等	の配	置	兼
株の				授業科目の名称 配当 年次 修 択 別紙のとおり			准				任・			
大きいきの						修	択	由	授		師	教	手	
門	る授業	科目												
利用			門									3		1
小計(34目)														1
選問 食と健康の科学 1億 2 4 3 2 2 4 3 1 2 2 4 4 1 1 1 3 4 1 1 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1					-	5				_				2
科目		_			_							2		2
世帯の表知名 2① 2 6 6 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	る	科										2		2
世		目	п		2①		2		6					
小計(6科目)	科			. –	_				-	-				1
四回	目						_							3
環境や防学 23 2 1 1 2 3 3 2 1 1 2 3 3 2 3 2 1 1 2 3 3 3 3			•		3(2)	2				1				1
世						_	2							·
日 野生物物生態学 23 2 2 1 1 2 3 3 2 3 2 3 2 3 1 1 3 3 1 1 1 1		榒	楚						1					
				野生動物生態学					1					
環境分析化学 防災系演習及び実習 野生植物生態学 流域環境IS 地形解析東習 測量学習(農) アイールド安全論 情別選出規 目 アイールは科学演習 I フィールは科学演習 I フィールは科学演習 I のイル・大文学演習 I の I の I の I の I の I の I の I の I の I の					_									
防災系流習及び実習 野生植物生態学 流域環境GIS 地形解析実習 測量学実習 (農) 野生動輸物生態学素習 (人) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大					_									_
流域環境GIS 24 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1					_					1				
地形学 地形解析実習 3① 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1														
世形解析実習 (農) 3(1) 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_					2		1		1
割量学実習 (農) 3(2) 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1														
小計 (14科目)										2		2		
専門 技術者倫理・自然環 技術者倫理・自然環 技術 表情					3①~②	_								-
門 技術者倫理・自然環 現間通法規 日 フィールド科学演習 I 4①~② 2 2 6 9 4 17 17 水環境工学 ②③ 2 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1		Ī	Ē.		2(3)		28		2			3		_
日 フィールド科学演習 17 17 17 17 17 17 17 1		P	f	技術者倫理・自然環					1					٠
フィールド科学演習					_							4		17
環境物理学 (農) 森林環境論 (24) (24) (24) (24) (25) (24) (25) (24) (25) (24) (25) (25) (24) (25) (25) (25) (25) (25) (25) (25) (25		-	-							_				
測量学 (農) 森林環境論 構造デザインエ学 土環境工学 24 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2					_					1				
森林環境論 構造デザイン工学 土環境工学 保全遺伝学 森林保全学 流域水文学 里地里山再生学 環境政策論 3① 2 1 1 4 3 3 1 2 1 1 3 3 1 2 1 1 3 3 1 2 1 1 1 3 3 1 2 1 1 1 1					_							1		1
構造デザイン工学 土環境工学 保全遺伝学 ス(4) 表林保全学 活域水文学 国地山再生学 環境政策論 3(1) 型地地球環境化学 古環境学 3(3) 型地球環境化学 古環境学 3(4) 型地地球環境化学 3(7) 国境地質学 生態系管理演習及び実習 森林遺伝育種学 リモートセンシング 環境経済システム論 I 河川工学 海洋フィールド生物学実 圏 気象解析実習 地質フィールド実習 国・大のエールド実習 国・大のエールド実習 国・大のエール・大変で 対して、一のドで表別 3(2) ス(3) ス(2) ス(3) ス(3) ス(3) ス(3) ス(4) ス(5) ス(5) ス(7) ス(7) ス(7) ス(7) ス(7) ス(7) ス(7) ス(7									1			1		
保全遺伝学 24 2 1 1 4 4 3 1 1 1 3 3 1 2 1 1 3 3 1 2 1 1 3 3 1 2 1 1 3 3 1 2 1 1 3 3 1 2 1 1 3 3 1 2 1 1 3 3 1 2 1 1 1 3 3 1 2 1 1 1 3 3 1 1 2 1 1 1 1					_									
森林保全学 3① 2 1 1 4 4 4 項域水文学 里地里山再生学 3① 2 1 1 1 3 3 1 2 1 1 3 3 1 2 1 1 1 3 3 1 2 1 1 1 3 3 1 2 1 1 1 3 3 1 2 1 1 1 1												2		
 流域水文学 里地里山再生学環境政策論 3① 2 1 1 3 3① 2 1 1 3 3 2 1 1 3 3 2 1 1 3 3 2 1 1 3 2 3 3 2 3 3 3 4 1 1 2 3 2 3 3 2 3 3 2 3 3 2 4 1 1 1 3 3 2 1 3 2 1 3 2 4 1 1<td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td>									1					2
里地里山再生学環境政策論 3① 2 1 1 3 地球環境化学 古環境学 3個 2 3① 2 森林遺伝育種学 リモートセンシング環境経済システム論 I 河川工学 高洋フィールド生物学実習 3② 3② 2 1 1 高東子イールド生物学実習 3② 3② 2 1 電水防災学 地形フィールド実習 3② 3② 1 1 温暖化メカニズム・影響学 3③ 2 1 1 解面災害論 森林再生学 3③ 2 1 1 森外生物保全学 海洋化学 3③ 2 1 1 海洋化学 33③ 2 1 3 東冷地形学 33② 2 1 3 水文地質学 3② 2 1 1					_				l '	1				
地球環境化学 3① 2 3 3① 2 3 3① 3① 3② 3① 3① 3② 3② 3② 3② 3② 3② 3② 3② 3② 3② 3② 3② 3②					_		2			1				4
古環境学 34 2 31 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										1		1		
環境地質学 生態系管理演習及び実習 森林遺伝育種学 リモートセンシング 環境経済システム論 I 3(2) 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_									
生態系管理演習及び実習 森林遺伝育種学 リモートセンシング 環境経済システム論 I 3(2) 3(2) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 2 2 3(1) 3(2) 3(2) 3(2) 3(2) 3(2) 3(2) 3(2) 3(2					= =		_							1
フェートセンシング 環境経済システム論 I 河川工学 海洋フィールド生物学実 で 気象解析実習 3(2) 2 2 1 地質フィールド実習 3(2) 2 2 1 地質フィールド実習 3(2) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				生態系管理演習及び実習	3①~③				1					
環境経済システム論 I 32 31 2 2 1 2 31 2 2 1 2 2 3 3 1 2 2 2 3 3 1 2 2 2 3 2 2 3 2 2 3 2 2 3 2 3					_									
河川工学 30 2 2 2 2 2 2 2 2 2							_			'				2
電														
地質フィールド実習 32 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				海洋フィールド生物学実 習	3②		2							2
雪氷防災学 32 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				気象解析実習	3②		2							1
地形フィールド実習 32 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_									
世界の					_									
学 33 2 1 1 1 3 3 3 3 2 1 1 3 3 3 3 2 1 1 3 3 3 3					_									
森林再生学 33 2 1 希少生物保全学 33 2 海洋化学 33 2 寒冷地形学 33 2 水文地質学 32 2				学										1
希少生物保全学 海洋化学 3③ 2 海洋化学 3③ 2 寒冷地形学 3② 2 水文地質学 3② 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1					_				_	1				
海洋化学 3③ 2 寒冷地形学 3③ 2 水文地質学 3② 2 1 1							_					1		3
水文地質学 32 2 1				海洋化学	3③		2							1
					3③									1
自然再生学実習 32 2 4				水文地質学	32		2							1
				自然再生学実習	32		2							4

【平成29年度】

					単位数	t	ゥ	任数	昌等	の配	置	兼
	科目	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
	区分	224111111111111111111111111111111111111	年次	修	択	ф.	授	教授	師	教	手	兼担
専	専	災害・復興科学演習及	3(3)		2		1	1				
門	門	び実習 GIS・リモートセンシング			_		•					
教育	科目	演習	34		2			1				
に	н	環境統計学	34		2			4				_
関		水圏生態学	34		2							2
す		地質災害論	34		2							1
る		小計(41科目)	-	8	74		6	10		5		24
授業		キャリアビジョン研修	12		8		1					
科	就業	地域交流サテライト実習	12		1		9	10		2		1
Ħ	カ	基礎農力	2②		1		1					
	育成	フィールド科学インター ンシップ	3②		2			1				
	科目	応用農力	42		1		1					
		小計(5科目)	-		13		9	11		2		1
	目グロ	科学英語演習	3③	2			5	10		4		18
	Ï	技術コミュニケーション入門	3(4)		2			1				
	バ	海外語学研修	3.42		4		2	3				
	ル 科	グローバル農力	3.42		3		5	3				1
	1-1	グローバル防災・復興学	3.42		3		5	3				1
		小計(5科目)	-	2	12		8	12		4		19
	卒業	卒業論文 I	4①~②	3			5	10		4		18
	論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			5	10		4		18
	文	小計(2科目)	-	6			5	10		4		18
	教職	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	•	基礎物理学	1①			1		4				
I	基礎	基礎化学	1①			1	2	6				
	科	基礎生物学	1①			1	3	3		1		
	目	基礎地学	1①			1	1	3				
		小計(5科目)	-				6 16 1					1
	合計	(81科目)		23	139	6	22	24		10		28

【平成30年度】

					単位数	ţ	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	·
				修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
専	専	災害・復興科学演習及	3①~④		2		1	1				
門	門	び実習 GIS・リモートセンシング			_		١.					
教育	科目	演習	34		2			1				
同に	Н	環境統計学	34		2			4				
関		水圏生態学	34		2							2
す		地質災害論	3(4)		2							1
る		小計(41科目)	-	8	74		7	9		5		24
授業		キャリアビジョン研修	12		8		1					
科	就業	地域交流サテライト実習	12		1		12	8		2		
目	ъ	基礎農力	2②		1		1					
	育 成 科	フィールド科学インター ンシップ	32		2			1				
	目	応用農力	42		1		1					
		小計(5科目)	-		13		12	8		2		
	目グ	科学英語演習	34	2			6	9		4		18
		技術コミュニケーション入門	3(4)		2			1				
	バ	海外語学研修	3.4②		4		2	3				
	ル 科	グローバル農力	3.4②		3		6	2				1
	Ŧ	グローバル防災・復興学	3.42		3		6	2				1
		小計(5科目)	-	2	12		7	9		4		19
	卒業	卒業論文 I	41)~2	3			6	9		4		18
	未 論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			6	9		4		18
	文	小計(2科目)	ı	6			6 9 4					18
	教職	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	496	基礎物理学	1①			1	1	3				
	基	基礎化学	1①			1	3	5				
	礎 科	基礎生物学	1①			1	4	2		1		
	目	基礎地学	1①			1	2	2				
I		小計(5科目)	-	10 12 1								1
	合計	(81科目)		23	139	6	24	19		10		27

【令和元年度】

					į	单位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼任
	科目 区分		授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
教養教	育に関す	-	Dilet o Lavid		修	択	由	授	授	師	教	手	担
有	育に関す 科目 農	入	別紙のとおり 農学入門 I	1(1)	2			12	6				1
門	学	門科	農学入門Ⅱ	1①	2			12	5		1		l '
教育	部共	目	基礎農林学実習	2②	1			2	3		1		
1	通	+	小計(3科目)	-	5	_		14	13		2		1
関す	基礎	主題	新潟の農林業 食と健康の科学	1③ 1④		2		3	6 3		3		4
る	科	科目	土と水	14		2		6	5		2		•
授業	目	П	農業資源を知る	2①		2		5	4		2		
科			生命を知る 生態系を知る	2① 2②		2		6 3	7		1		1
目			小計(6科目)	-		12		23	22		7		5
	卓		フィールドワーカーのための リスクマネジメント実習	3②	2				1				1
	月		環境砂防学	23	_	2		1	ļ ·				ľ
	砨	Ė	樹木学	23		2		1					
	利 目		野生動物生態学	24		2		1					
	-	-	生態学	2③		2							1
			系統分類学 環境分析化学	3 ② 2③		2							3 1
			防災系演習及び実習	_		2		1					l '
			野生植物生態学	24		2			2		1		
			流域環境GIS	24		2			2				
			地形学	24		2							1
			地形解析実習 ^{測量学実習(農)}	3① 3②		2		1	2		1		1
			野生動植物生態学実習	3①~②		4		2	3		١.		
			小計 (14科目)	- 0	2	28		3	5		2		7
	早月		フィールド安全論 技術者倫理・自然環	2③	2				1				3
	乖	4	境関連法規	34	2			1	2				
	E	1	フィールド科学演習Ⅰ	4①~② 4③~④	2			6	12		2		15
			フィールド科学演習 I 水環境工学	2(3)	2	2		6	12 1		2		15
			環境物理学	23		2			ļ .				1
			測量学(農)	23		2					1		
			森林環境論	24		2		1					
			構造デザイン工学 土環境工学	2 4) 2 4)		2		1			2		
			保全遺伝学	24		2					_		2
			森林保全学	3①		2		1					
			流域水文学	3①		2			1				
			里地里山再生学 環境政策論	3① 3①②		2			3		1		2 3
			地球環境化学	3①		2			'		l '		2
			古環境学	34		2							3
			環境地質学	3①		2							1
			生態系管理演習及び実習 森林遺伝育種学	3①~③ 3①		4		1	1				
				3②		2			1				
			環境経済システム論I	3②		2							2
			河川工学	3①②		2							1
			海洋フィールド生物学実 習	3②		2							2
			気象解析実習	3②		2							1
			地質フィールド実習	3②		1							1
			雪氷防災学 ^{地形フィールド実習}	3② 3②		2							1
			温暖化メカニズム・影響	3(3)		2		1					1
			学 斜面災害論	33		2		1					
			森林再生学	33		2		2	1		1		
			希少生物保全学	33		2		ĺ	2	l			2
			海洋化学	33		2							1
			寒冷地形学	3③		2							1
	Ī		水文地質学	3②		2			l	1	l		1
			自然再生学実習	3(2)		2			2				2

【令和元年度】

				ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	•
	巨刀		+ 1	修	択	曲	授	教授	飾	教	手	兼担
専	専	災害・復興科学演習及 び実習	3①~④		2		1					
門教	門	GIS・リモートセンシング	0.00									
名 育	科日	演習	34		2			1				
Ē	п	環境統計学	34		2			4				
関		水圏生態学	34		2							2
す		地質災害論	3(4)		2							1
る		小計(41科目)	-	8	74		7	12		4		22
授		キャリアビジョン研修	12		8		1					
業科	就業	地域交流サテライト実習	12		1		12	7		2		
日日	カ	基礎農力	2②		1		1					
	育成	フィールド科学インター	3(2)		2		1					
	科	ンシップ			_							
	B	応用農力	42		1		1					
		小計(5科目)	-		13		12	7		2		
	グロ	科学英語演習	34	2			6	12		2		15
	ī	技術コミュニケーション入門	3(4)		2			1				
	バ	海外語学研修	3.42		4		3	2				
	ル 科	グローバル農力	3.42		3		6	1				1
	Ë	グローバル防災・復興学	3.42		3		6	1				1
		小計(5科目)	-	2	12		6	12		2		16
	卒業	卒業論文 I	41)~2	3			6	12		2		15
	無論	卒業論文Ⅱ	43~4	3			6	12		2		15
	文	小計(2科目)	1	6			6	12		2		15
	教	職業指導(農)	2.3(2)			2						1
	職・	基礎物理学	1①			1	1	3				
	基	基礎化学	1①			1	3	5				
I	礎 科	基礎生物学	1(1)			1	4	3				
I	目	基礎地学	1(1)			1	3	1				
I		小計(5科目)	-			6	11	12				1
	合計	(81科目)	-	23	139	6	24	24		7		27
		卒	業要件》	支び原	夏修プ	7法						

平来安計及の機修力/盃 教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上, 専門教育に関 する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し, 124単位以上修得

,るここ。 (履修科目の登録の上限:24単位(学期))

- ・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 ・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 ・履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。
 ・ <u>1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。</u>
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

【平成29年度】

- ・教育上の効果を高めるため、「農学入門 I 」の専任教員等の配置を「教授 6 」から「教授 8 」、「准教授 8 」から「准教授 9 」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「農学入門 II 」の専任教員等の配置を「教授 5 」から「教授 8 」に変更。また教員退職のため、「准教授 7 」から 「准教授6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、 「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授5」から「准教授6」に変更。
- 「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。 教育上の効果を高めるため、「土と水」の兼任・兼担教員の配置を「兼任教員0」から「兼任教員1」に変更。 教育上の効果を高めるため。
- 「系統分類学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担教員4」から「兼担教員3」に変更 担当教員の退職のため。
- ・教育上の効果を高めるため、「野生植物生態学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「フィールド安全論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担教員2」から「兼担教員1」に変更
- 「フィールド科学演習 I 」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 5 」に,兼任・兼担教員等の配置を「兼担教 ・担当教員の退職等のため、「フィールド科学演習 I 」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼担教員等の配置を「兼担教員19」から「兼担教員17」に変更。 ・担当教員の退職等のため、「フィールド科学演習 I 」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼担教員等の配置を「兼担教

- 「兼担教員0」に変更。
- ・担当教員の交替のため 「災害・復興科学演習及び実習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼担教員等の配置を「兼 担教員1」から「兼担教員0」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「水圏生態学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担教員3」から「兼担教員2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授9」、 「准教授9」から「准教授10」 に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担教員19」から「兼担教員18」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、
- 「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。 「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更 ・教育上の効果を高めるため、
- 教育上の効果を高めるため及び担当教員の退職のため、 「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼担教員の 配置を「兼担教員19」から「兼担教員18」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため及び担当教員の退職のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼担教員の 配置を「兼担教員19」から「兼担教員18」に変更。
- 「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授0」から「准教授3」、「助教0」か 教育上の効果を高めるため。 ら「助教1」に変更。

- ・担当教員の交替等のため、「農学入門 I 」の専任教員等の配置を「教授 8 」から「教授 1 1 」、「准教授 9 」から「准教授 7 」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「農学入門 II 」の専任教員等の配置を「教授 8 」から「教授 1 1 」、「准教授 6 」から「准教授 4 」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 3 」、「准教授 6 」から「准教授 5 」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 4 」、「准教授 4 」から「准教授 3 」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 5 」、「准教授 8 」から「准教授 6 」に、兼任・兼担
- 教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。 教員の配置を「旅は「」がら「未来し」に変え。 ・担当教員の昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授8」から「准教授2」に変ق ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授6」、「准教授8」から「准教授6」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。 「准教授3」から「准教授2」に変更。

- ・教育上の効果を高めるため、「フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年 次第2ターム」に変更。
- 教育上の効果を高めるため、 「野生動物生態学」の開講年次・タームを「2年次第3ターム」から「2年次第4ターム」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、
- 教育上の効果を高めるため。
- 「野土朝物土悠子」の開講年次・タームを「2年次第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 「系統分類学」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 「防災系演習及び実習」の開講年次・タームを「2年次第3・第4ターム」から「2年次第4ターム」に変更。 「測量学実習(農)」の開講年次・タームを「3年次第1・第2ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 「フィールド安全論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担3」に変更。 教育上の効果を高めるため。
- 教育上の効果を高めるため, ・担当教員の昇任のため、「フィールド科学演習 I 」の専任教員等の配置を「教授 5 」から「教授 6 」、「准教授 1 0 」から「准教授 9 」に変
- 更 ・担当教員の昇任のため、「フィールド科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に変
- 更。
- ・教育上の効果を高めるため 「測量学(農)」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、 「構造デザイン工学」の専任教員等の配置を「教授 0 」から「教授 1 」,「准教授 1 」から「准教授 0 」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「保全遺伝学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担2」に変更
- 「環境政策論」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3年次第1・第2ターム」に変更。 「古環境学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3年次第4ターム」に変更。 教育上の効果を高めるため。
- 教育上の効果を高めるため。
- 教育上の効果を高めるため。
- 教育上の効果を高めるため。
- 「森林遺伝育種学」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3年次第1ターム」に変更。 「河川工学」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3年次第1・第2ターム」に変更。 「地形フィールド実習」の開講年次・タームを「3年次第2・第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 教育上の効果を高めるため。
- ・教育上の効果を高めるため、
- 「水文地質学」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 「自然再生学実習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 「近害・復興科学演習及び実習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第1~第4ターム」に 教育上の効果を高めるため。 教育上の効果を高めるため。 変更。
- ・担当教員の交替、退職及び昇任のため、 「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授12」、「准教授10」から 「准教授8」に、兼任・兼担教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」
- 「准教授10」から「准教授9」に変更。

- ・教育上の効果を高めるため、「科学英語演習」の特請年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第4ターム」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。 「准教授3」から「准教授2」に変 更
- ・担当教員の昇任のため, ・担当教員の昇任のため, 「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」,「准教授10」から「准教授9」に変更。
- 「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に変更。
- 「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授の」から「教授1」、「准教授4」から「准教授3」に変引 「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。 「准教授4」から「准教授3」に変更。 担当教員の昇任のため、
- ・担当教員の昇任のため、 ・担当教員の昇任のため、 「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」, 「准教授3」から「准教授2」に変更。
- 「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の昇任のため、

【令和元年度】

- 「農学入門I」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」, 担当教員の昇任のため、 「准教授フ」から「准教授6」に変更
- ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授4」から「准教授5」、「助教3」か ら「助教1」に変更。
- 担当教員の退職及び昇任のため、 「基礎農林学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」,「助教2」から「助教1」に、兼 任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」「助教2」から「助教3」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から 「兼担4」に変更
- ・担当教員の昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授6」から「准教授5」に変更。 ・担当教員の退職及び昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」、「准教授2」から「准教授4」、「助 教4」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の昇仟のため、 「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用等のため、
- 「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・担当教員の昇任のため、
- 「防災系演習及び実習」の専任教員等の配置を「教授り」から「教授」」、「他の人」」「 「野生植物生体学」の専任教員等の配置を「助教り」から「助教1」に変更。 「流域環境GIS」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。 担当教員の昇任のため、 「准教授1」から「准教授0」に変更。
- 担当教員の採用のため、 ・担当教員の退職のため、
- ・担当教員の昇任のため、「測量学実習(農)」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」、「助教2」から「助教・担当教員の昇任のため、「野生動植物生態学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」か・担当教員の死亡及び昇任等のため、「フィールド科学演習I」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授12」、2」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担17」から「兼担15」に変更。 「助教1」から「助教0」に変更。 「助教4」から「助教
- として、 ・担当教員の死亡及び昇任等のため、「フィールド科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授12」、「助教4」から「助教 2」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担17」から「兼担15」に変更。 ・担当教員の配置換えのため、「里地里山再生学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授3」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担4」
- から「兼担2」に変更。
- ・担当教員の採用のため、 「森林再生学」の専任教員等の配置を「助教 0」から「助教 1」に変更。
- ・担当教員の昇任及び配置換えのため、「希少生物保全学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」、「助教1」から「助教0」 兼任・兼担教員の配置を「兼担3」から「兼担2」に変更。
- ・担当教員の配置換えのため、「自然再生学実習」の専任教員等の配置を「准教授 0 」から「准教授 2 」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担 4 」 から「兼担2」に変更
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「災害・復興科学演習及び実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「准教授8」から「准教授7」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「フィールド科学インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授 01に変更
- ・担当教員の退職及び昇任等のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授12」、「助教4」から「助教2」に、 兼任・兼担教員の配置を「兼担18」から「兼担15」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。

- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任等のため、 「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授12」、「助教4」から「助教2」に、兼 任・兼担教員の配置を「兼担18」から「兼担15」に変更
- ・担当教員の死亡及び昇任等のため、「卒業論文II」の専任教員等の配置を「准教授 9 」から「准教授 1 2 」、「助教 4 」から「助教 2 」に、兼 任・兼担教員の配置を「兼担18」から「兼担15」に変更。
- 「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変動 ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。

- ・担当教員の交替等のため、「農学入門I」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授5」、「准教授6」から「准教授4」に「助教0」から「助教4」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担5」に変更。
 ・担当教員の交替等のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授5」、「准教授5」から「准教授4」、「助教1」から「助教4」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担5」に変更。
- 担当教員の退職等のため、 「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」「准教授6」から「准教授7」「助教3」から 「助教4」に変更。
- ・担当教員の交替等のため,「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に,兼任・兼担教員の配置を「兼担4」から 「兼担3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、 「土と水」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授7」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「農業資源を知る」の開講年次・タームを「2年次第1ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。
 ・担当教員の退職・採用のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を、「教授6」から「教授7」、「准教授7」から「准教授6」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「生命を知る」の開講年次・タームを「2年次第1ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。
 ・担当教員の採用のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「生態系を知る」の開講年次・タームを「2年次第2ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「生態系を知る」の開講年次・タームを「2年次第2ターム」から「1・2年次第1ターム」に変更。

- ・教育上の効果を高めるため、「生態系を知る」の開請年次・ダームを「2年次第2ダーム」から「1・2年次第1ダーム」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「環境砂防学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准 教授1」から「准教授2」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担2」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「系統分類学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担3」から「兼担4」に変更。
- 「野生植物生体学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の変更のため、

- ・担当教員の変更のため、「野生他物工体子」の寺庄教員寺の配置を「本次第4ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「流域環境GIS」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「3年次第2ターム」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「測量学実習(農)」の専任教員等の配置を「准教授2」から「推教授3」、「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「野生動植物生態学実習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「助教0」から「助教1」に変更。 ・担当教員の昇任のため、「フィールド科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授13」、「助教2」から「助教1」に変 更
- ^{、。} ・担当教員の昇任のため,「フィールド科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授13」,「助教2」から「助教1」に変 更。 ~・ ・担当教員の昇任等のため,「測量学(農)」の専任教員等の配置を「教授 O 」から「教授 1 」,「准教授 O 」から「准教授 1 」,「助教 1 」か
- ら「助教O」に変更。 ・担当教員の昇任のため、 「土環境工学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」, 「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「流域水文学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3年次第2ターム」に変更。
- 「環境政策論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担3」から「兼担4」に変更。 教育上の効果を高めるため。
- ・教育上の効果を高めるため、「環境政策論」の開講年次・タームを「3年次第1・2ターム」から「3年次第1ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「地球環境化学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3年次第1・2ターム」に変更。

- ・教育上の効果を高めるため、「生態系管理演習及び実習」の開講年次・タームを「3年次第1~3ターム」から「3年次第3・4ターム」に変 更。
- 天。 ・教育上の効果を高めるため、「リモートセンシング」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3年次第3ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「環境経済システム論 I 」の兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から「兼担4」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「河川工学」の開講年次・タームを「3年次第1・2ターム」から「3年次第4ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「海洋フィールド生物学実習」の兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から「兼担3」に変更。

- ・担当教員の変更のため、「森林再生学」の専任教員等の配置を「推教授1」から「准教授0」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「海洋化学」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第4ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「災害・復興科学演習及び実習」の兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担4」に変更。
- 「災害・復興科学演習及び実習」の開講年次・タームを「3年次第1~4ターム」から「3年次第1・2ターム」 教育上の効果を高めるため。
- ・担当教員の交替のため、「環境統計学」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授2」、「准教授4」から「准教授2」、「助教O」から 「助教 1」に変更。
 ・教育上の効果を高めるため、「環境統計学」の開講年次・タームを「3年次第4ターム」から「2・3年次第3ターム」に変更。・教育上の効果を高めるため、「水圏生態学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から「兼担3」に変更。

- ・教育上の効果を高めるため、「地質災害論」の開講年次・タームを「3年次第4ターム」から「3年次第3・4ターム」に変更。
- ・担当教員の採用のため、「キャリアビジョン研修」の専任教員等の配置を「助教 0」から「助教 1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリアビジョン研修」の開講年次・タームを「1年次第2ターム」から「1年次第1~4ターム」に変更。 ・担当教員の交替等のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授11」「准教授7」から「准教授9」、「助教2」から「助教4」、兼任・兼担教員の配置を「兼担0」から「兼担1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、 「地域交流サテライト実習」の開講年次・タームを「1年次第2ターム」から「1年次第1~4ターム」に変更。

- ・担当教員の採用のため、「基礎農力」の専任教員等の配置を「助教 O 」から「助教 1 」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「基礎農力」の開講年次・タームを「2年次第2ターム」から「2年次第1・2ターム」に変更。 ・教育上の効果を高めるため、「フィールド科学インターンシップ」の専任教員等の配置を「准教授 O 」から「准教授 3 」、「助教 O 」から「助 数11に変更。
- ・担当教員の採用のため、「応用農力」の専任教員等の配置を「助教 0 」から「助教 1 」に変更。 ・担当教員の変更のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「助教 2 」から「助教 1 」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担 1 5 」から「兼 担16」に変更。
- ・担当教員の変更のため、 「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授1」, 「准教授2」から「准教授0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「海外語学研修」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1~4年次第1~4ターム」に変更。 ・担当教員の変更のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、兼任・兼担教
- 1」から「兼担0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル防災・復興学」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「1~4年次第1~4ターム」 に変更
- ・担当教員の変更等のため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」、「准教授12」から「准教授8」、「助教2」から「助教1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担15」から「兼担19」に変更。 ・担当教員の変更等のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」、「准教授12」から「准教授8」、「助教2」か
- 「助教1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担15」から「兼担19」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「X・担当教員の現職のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。 「准教授3」から「准教授2に変更。
- 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科月数

Ī		i	设置時	の計画							変更	状況				備考
I	必修	選	択	自	由	計 (A)	必何	多	選択		自由		計		1
	11 科	65	科目	5	科目	81	科目	11	科目	65 [科目	5	科目	81 [科目	

(注) ・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし		

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	81	_	0 76

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部 農学科> (各プログラム共通)

(1) 一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

専任教員等の配置 兼任 教 准 講 助 助 教 助 兼担 単位数 専任教員等の配置 単位数 配当年次 教 准 講 助 助教 授業科目の名称 必選自 科目 区分 授業科目の名称 必選自 · 兼 担 修 教養教育に 20 12 アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) 教養教育に関する科目 1(1)~(2) 1(1)~(2) |関する科目 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 13 2 アカデミック英語W 理工英語読解 21 2 1 理工英語読解 応用英語 入門医療英語 12 3 2 1 - 2 - 3 - 4(1) ~ (2(3) ~ 1 1 • 2 • 3 • 4(1)~(2)(3)~(医療英語ペーシック 医療英語 発展英語 | • 2 • 3 • 43 ~ @ | • 2 • 3 • 40 ~ @ 11 28 6 2 2 2 発展英語 英語表現セミナー A 実践英語 1 10 3 1 - 2 - 3 - 4①~(2)3)~(2 2 1 1 - 2 - 3 - 4(1)~(2)(3)~(6) 英語表現セミナーA 1 Combination Class: Content & Skills 1 1·2·3·4①~2 Topic Based Presentation Skills 1·2·3·4②~4 Combination Class: Content & Skills 2 1·2·3·4②~4 Intercultural Communication 1 1·2·3·4①~2 Content Lecture 1·2·3·4①~2 Content Lecture 1·2·3·4①~2 Content Lecture Language Lab 2 Topic Based Research Project Class 1 · 2 · 3 · 4 ① ~ ② 1 · 2 · 3 · 4 ① ~ ② 1 · 2 · 3 · 4 ① ~ ② 1 · 2 · 3 · 4 ① ~ ② iStep (Level 1) Academic Reading iStep (Level 1) Academic Writing IStep (Level 1) Listening & Speaking IStep (Level 2) Presentations IStep (Level 2) Academic Reading IStep (Level 2) Academic Writing IStep (Level 2) Listening & Speaking IStep (Level 3) Academic Reading IStep (Level 3) Academic Reading IStep (Level 3) Academic Reading IStep (Level 3) Presentations IStep (Level 3) Presentations IStep Extension: Academic Braining & Speaking IStep Extension: Academic Reading IStep Extension: Academic Reading IStep Extension: Academic Reading IStep Extension: Academic Writing 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 0. 5 0. 5 0. 5 0. 5 0. 5 0. 5 0. 5 0. 5 iStep Extension: Oral Communication iStep Extension: Presentation iStep Extension: Basic Pronunciation iStep Extension: Research Writing 1 2 2 P.A.C.E. (Academic Listening & Speaking) P.A.C.E. (Academic Reading I) P.A.C.E. (Academic Reading II) P.A.C.E. (Academic Writing II) P.A.C.E. (Academic Writing II) P.A.C.E. (Oral Communication) P.A.C.E. (Presentation Skills) P.A.C.E. (Research Writing I) 222222222 中級EAP (Listening & Speaking) 中級EAP (Listening & Speaking: Term Course) 中級EAP (Reading: Term Course) 中級EAP (Writing: Term Course) 中級EAP (Writing: Term Course) 上級EAP (Listening & Speaking) 上級EAP (Listening & Speaking: Term Course)

		配		単位数	汝	専任	任教	員等	の配	置	兼任	ı				配		単位	数	専	任教	員等	の酉	置	兼
科目区分	授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		仕・兼担		科目区分		授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	任·兼担
教養教育に関する科目英語														吾	上級EAP(Writing) 中級コミュニカティブ英語 上級コミュニカティブ英語 中級コミュニカティブ英語(CALL) TOEFL IBT Preparation IELTS Preparation アカデミック英語入門R ア系音表現で、シェック英語入門L 英語表現セミナーC 共通英語 実践英語セミナー 実践英語セミナー	2 · 3 · 4()~@@~@ 1 · 2 · 3 · 40~@@~@ 1 · 2 · 3 · 40~@@~@ 1 · 2 · 3 · 4()~@ 1 · 2 · 3 · 4()~@ 1 · 2 · 3 · 4()~@@~@ 1 · 2 · 3 · 4()~@@~@		2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 1 2 2 2 2 1							1 15 7 1 1 1 20 11 1 1 1
修外国	小計 (18) 科目 外国語ペーシック I (1)独語西語語語 外国語ペーシック I (3)独語仏語中語 外国語ペーシック I (4) 独語仏語中語 外国語ペーシック I (4) 世語朝語のド ジャ語 外国語ペーシック I (5) (文字論)	- 1 · 2①~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2	4	17 2 2 2 2 2 2 2							46 3 3 3 3 1		1		外国語ペーシック I -1a (ドイツ語) 外国語ペーシック I -1b (アランス語) 外国語ペーシック I -1b (フランス語) 外国語ペーシック I -2a (フランス語) 外国語ペーシック I -3a (中国語) 外国語ペーシック I -3a (中国語) 外国語ペーシック I -3a (中国語) 外国語ペーシック I -3a (ドイツ語) 外国語ペーシック I -5a (ドイツ語) 外国語ペーシック I -5a (ドイツ語) 外国語ペーシック I -5a (アイツ語) 外国語ペーシック I -6a (スペイン語) 外国語ペーシック I -6b (ドイツ語) 外国語ペーシック I -7a (アクリア語) 外国語ペーシック I -7a (イタリア語) 外国語ペーシック I -7a (イタリア語) 外国語ペーシック I -7b (イタリア語) 外国語ペーシック I -7b (イタリア語) 外国語ペーシック I -7b (ロランス語) 外国語ペーシック I -1b (ロランス語) 外国語ペーシック I -1b (ロランス語) 外国語ペーシック I -1b (ロランス語) 外国語ペーシック I -1b (イアシア語) 外国語ペーシック I -1b (イアシア語) 外国語ペーシック I -1b (イフタア語) 外国語ペーシック I -1c (インドネコ語) 外国語ペーシック I -1b (中国語) 外国語ペーシック I -1b (中国語)	1 · 20 1 · 20 2 · 20 1	4	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							76
	ドイツ語インテンシブ I ドイツ語インテンシブ II	1 · 2①~② 1 · 2③~④		4							3				外国語ペーシック I -16a (中国語) 外国語ペーシック I -16b (ドイツ語) ドイツ語インテンシブ I A ドイツ語インテンシブ I B ドイツ語インテンシブ I	1 · 2① 1 · 2② 1 · 2① 1 · 2② 1 · 2③~④		1 1 2 2 4							1 1 4 4 4
	ドイツ語スタンダード I ドイツ語スタンダード II	1·2①~② 1·2③~④		3							4				ドイツ語スタンダード I A ドイツ語スタンダード I B ドイツ語スタンダード II	1 · 2① 1 · 2② 1 · 2③~④		1. 5 1. 5 3							8 8
	ドイツ語ベーシック II コニュニケーション・ドイツ語語 C コニュニケーショコン・ドイツ語語 C コニュニケーショコン・ドイイツ語 F F F インショココ ここに	1 · 23 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2		3 2 2 2 2 2 2 2 2 4 4 3 3 3							6 1 1 1 1 1 1 1 1 3 3 3				ドイツ語ペーシック II ドイツ語ペーシックブラス B ドイツ語ペーシックブラス B コミュニケーション・ドイイツ語 B コミュニケーション・ドイイツ語 B コミュニケーション・ドイイツ語 F マション・ドイツ語 F ドイツ語 D ドイツ語 セミナー D ドイツ語・インテンシブ I アランス語インテンシブ I フランス語スタンダード I フランス語スタンダード I フランス語スタンダード I フランス語スタンダード I フランス語スタンダード I フランス語ススタングード I	1 · 23 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 23 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 23 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 4		3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 4 4 3 3 3 3 3 3							5 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 6 6 6 6
	フランス語ペーシック II コミュニケーション・フランス語 C	1·23~4 1·21~2		3							2				フランス語ペーシックII フランス語ペーシックブラス A フランス語ペーシックブラス B コミュニケーション・フランス語 B コミュニケーション・フランス語 C コミュニケーション・フランス語 E コミュニケーション・フランス語 E コミュニケーション・フランス語 F	1 · 23 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4		3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							4 1 1 1 1 1 1 1 1

.	授業科目の名称	配当	必	単位数選		E教員 准	 り配置助し	- 4	₹ £	科		授業科目の名称	配当	_	位数 選 ■ 自		専任教	 	置助
	授業科目の名称	年次	修	投択		教	教	3	· 使 旦	区		授業科目の名称	年次	修士		- 1	教		手
	コミュニケーション・フランス語H	1 • 23~4		2				T	1	恙	悠	コミュニケーション・フランス語G コミュニケーション・フランス語H フランス語セミナーA	1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 2 · 3 · 40 ~ 2		2 2	Ī			
国百	ロシア語インテンシブ I	1 · 2①~②		4					1	育に	国語	フランス語セミナーB ワランス語セミナーB ロシア語インテンシブIA	1 • 2①		2				
	ロシア語インテンシブⅡ ロシア語スタンダード I	1 · 2③~④ 1 · 2①~②		4					1	関する		ロシア語インテンシブ I B ロシア語インテンシブ I	1 · 23~4		4				
	ロシア語スタンダードⅡ	1 • 23~4		3					1	科目		ロシア語スタンダードIA ロシア語スタンダードIB ロシア語スタンダードⅡ	1 · 2① 1 · 2② 1 · 2③~④	1	. 5 . 5 3				
ľ	ロシア語ベーシックⅡ	1 • 23 ~ 4		3					1			ロシア語ベーシック II ロシア語ベーシックプラス A ロシア語ベーシックプラス B	1 · 2③~④ 1 · 2①~② 1 · 2③~④		2 2				
ŀ	コミュニケーション・ロシア語B コミュニケーション・ロシア語C ロシア語セミナーA	1 · 2①~② 1 · 2③~④ 1 · 2①~②		2 2 2					1 1			コミュニケーション・ロシア語A コミュニケーション・ロシア語B コミュニケーション・ロシア語 C ロシア語セミナーA	1 · 2① ~ ② 1 · 2① ~ ② 1 · 2③ ~ ④ 1 · 2·3 · 40 ~ ②		2 2 2 2				
	中国語インテンシブI	1 • 2①~②		4					2			ロシア語セミナーB 中国語インテンシブIA	1 · 2 ①	:	2				
ı	中国語インテンシブⅡ	1 • 23~4		4					2			中国語インテンシブIB 中国語インテンシブⅡ	1 · 2②		2 4				
ı	中国語スタンダード I	1 • 2① ~ ②		3					5										
												中国語スタンダードIA 中国語スタンダードIB	1 · 2①	1.	5				
Ē	中国語スタンダードⅡ	1 · 2③~④		3					5			中国語スタンダードエ	1 - 2③~④		3				
ı	中国語ベーシック Ⅱ	1 · 23~4		3					1			中国語ペーシック II 中国語ペーシックブラス A 中国語ペーシックブラス B	1 · 23~4 1 · 20~2 1 · 23~4		3 2 2				
	コミュニケーション・中国語 A コミュニケーション・中国語 B	1 · 2①~② 1 · 2①~②		2 2					1			中国時へーンックノフス日 コミュニケーション・中国語 A コミュニケーション・中国語 B コミュニケーション・中国語 C	1 · 2(3)~(4) 1 · 2(1)~(2) 1 · 2(1)~(2) 1 · 2(1)~(2)		2 2 2				
ı	コミュニケーション・中国語 D コミュニケーション・中国語 F	1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4		2					1			コミュニケーション・中国語D コミュニケーション・中国語E コミュニケーション・中国語F	1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4		2 2 2				
	上海語演習	1 • 2(3)~(4)		2								コミュニケーション・中国語 K コミュニケーション・中国語 J 上海語演習	1 · 23~4 1 · 21~2 1 · 2 · 3 · 43~4		2 2				
												中国語セミナーE	1 · 2 · 3 · 4①~②		2				
140	朝鮮語インテンシブI	1 • 2① ~ ②		4					2			中国語セミナーF 中国語セミナーG 中国語セミナーH	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③~④ 1 · 2 · 3 · 4③~④		2 2 2				
loni	朝鮮語インテンシブⅡ	1 · 2(3)~(4)		4					3			朝鮮語インテンシブIA 朝鮮顔インテンシブIB 朝鮮語インテンシブⅡ	1 · 2① 1 · 2② 1 · 2③~④		2 2 4				
	朝鮮語スタンダードⅠ 朝鮮語スタンダードⅡ	1 • 2① ~ ②		3								朝鮮語スタンダードIA 朝鮮語スタンダードIB	1 · 2①		5				
and the same of th	朝鮮語スタンタートⅡ	1 • 23~4		3					1			朝鮮語スタンダードⅡ	1 - 23~4	,	3				
loss	朝鮮語ベーシックⅡ	1 · 23 ~ 4		3					1			朝鮮語ベーシック Ⅱ 朝鮮語ベーシック ^Ⅱ	1 · 2③~④ 1 · 2①~②		3				
	コミュニケーション・朝鮮語A コミュニケーション・朝鮮語B	1 · 2①~② 1 · 2①~②		2 2					1			初鮮語 ペーシックプラス日 朝	1 · 2① ~ ② 1 · 2① ~ ② 1 · 2① ~ ②		2 2				
ŀ	コミュニケーション・朝鮮語 C コミュニケーション・朝鮮語 D 朝鮮語セミナーA	1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 21 ~ 2		2 2 2					1 1 1			コミュニケーション・朝鮮語 C コミュニケーション・朝鮮語 D	1 · 2③~④ 1 · 2③~④		2				
	朝鮮語セミナーB	1 · 23 ~ 4		2					1			朝鮮語セミナーE 朝鮮語セミナーF	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③~④		2				
	スペイン語スタンダード I スペイン語スタンダード II	1 · 2① ~ ②		3					1			スペイン語スタンダード I A スペイン語スタンダード I B スペイン語スタンダード II	1 · 2① 1 · 2② 1 · 2③~④	1.	. 5 . 5				
	スペイン語スタンダードⅢ スペイン語スタンダードⅣ スペイン語ベーシック Ⅱ	1 · 2① ~ ② 1 · 2③ ~ ④ 1 · 2③ ~ ④		1 1 3					1 1 2			へへイン語スタンダードⅢ スペイン語スタンダードⅢ スペイン語ペーシックⅡ スペイン語ペーシックⅡ	1 · 2①~② 1 · 2③~④ 1 · 2③~④		1				
	コミュニケーション・スペイン語 A コミュニケーション・スペイン語 B スペイン語セミナー A	1 · 2① ~ ② 1 · 2③ ~ ④ 1 · 2① ~ ②		2 2 2					1			コミュニケーション・スペイン語 A コミュニケーション・スペイン語 B スペイン語セミナー A	1 · 2① ~ ② 1 · 2③ ~ ④ 1 · 2 · 3 · 4① ~ ②		2 2 2 2				
												イタリア語スタンダードΙA イタリア語スタンダードΙB イタリア語スタンダードⅡ	1 · 2① 1 · 2② 1 · 2③~④		. 5 . 5				
	イタリア語ベーシック Ⅱ	1 - 23~4		3					1			イタリア語スタンダードⅢ イタリア語スタンダードⅣ イタリア語ベーシックⅡ コミュニケーション・イタリア語 A	1 · 2①~② 1 · 2③~④ 1 · 2③~④ 1 · 2①~②						
	イタリア語セミナーA	1 • 23~4		2					1			コミュニケーション・イタリア語B イタリア語セミナーA	1 • 23~4		2				
1	インドネシア語ベーシック Ⅱ 外国語スペシャルA	1 · 23 ~ 4 1 · 21 ~ 2		3 2 2					1			インドネシア語ベーシック Ⅱ	1 • 2(3)~(4)		3				

			56		単位数	数	専	壬教.	員等	の配	置	兼任
科区		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
教養教育に関する科	初修外国語	外 外	1 · 2(1)~(2) 1 · 2(1)~(2) 1 · 2(1)~(2) 1 · 2(3)~(4) 1 · 2(3)~(4) 1 · 2(3)~(4)	修	択 2 2 2 2 2 2 2 2 2	由	授	授	師	教	手	担 1 1 1 1 1 1 1
目	Anda	小計 (76) 科目	-		190							42
	健康・スポーツ	健康スポーツ科学実習 I (ソフトボール) 健康スポーツ科学実習 I (ソフトボール) 健康スポーツ科学実習 I (剣道) 健康スポーツ科学実習 I (剣道) 健康スポーツ科学実習 I (バレーボール) 健康スポーツ科学実習 I (スキー I) 健康スポーツ科学実習 I (スキー II) 健康スポーツ科学実習 I (バドミントン) 健康スポーツ科学実習 I (バドミントン) 健康スポーツ科学実習 I (卓球 I) 健康スポーツ科学講	1 · 2 · 3 · 4(1)23(4 1 · 2 · 3 · 4(1)2 1 · 2 · 3 · 4(3)4 1 · 2 · 3 · 4(3)4		1 1 1 1 1 1 1 1 1 2							10 1 1 1 6 6 6 1 1 1 5
	情報	小計(12)科目 情報処理概論 A II	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		13 2 2							17 1 1
	似リテラシー	情報機器操作入門 情報級器操作入門 情報教育ラシー機器操作入門 情報リテラシー機器操作入門 情報リテラシー機器 UNIXリテラシー演習 コンピュータを表達 プログラミング第3 プログラミングキュリティ入門	1 · 2 · 3 · 4 · 2 3 · 6 1 · 2 · 3 · 4 · 1 · 2 3 · 6 1 · 2 · 3 · 4 · 1 · 2 1 · 2 · 3 · 4 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 · 1 · 2 1 · 2 · 3 · 4 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 · 3 · 4		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							8 8 1 3 2 3 3 1 3
	÷۲	<u>小計(11)科目</u>	1 - 2 - 2 - 4/2/0		22							24
	新潟大学の	地域を探る キャリアデザイン キャリア形成	1 · 2 · 3 · 4 ③ ④ 1 · 2 · 3 · 4 ① ② 1 · 2 · 3 · 4 ① ②		2 2 2							1
	個性化科目	近世越後賭地域の歴史と社会	1 · 2 · 3 · 434		2							1
	п	地域から文化を考える 地域に生きる思想 ボランティア開発論 I ボランティア開発論 I ダブルホーム活動演習 コミュニティ・インターンシップ 学校フィールドワーク	1 · 2 · 3 · 4①2 1 · 2 · 3 · 4①2 1 · 2 · 3 · 4①2 1 · 2 · 3 · 4③4 1 · 2 · 3 · 4③4 1 · 2 · 3 · 4③4 1 · 2 · 3 · 4③4		2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 2 2 2 3 1 2
		考える葦の冒険 平和を考えるA	1·2·3·434 1·2·3·4①2	1	2 2							1 4
		平和を考えるB(平和を考える in 新潟) キャリアを共に考える-自己理解・他者理解 キャリア意識形成と自己成長	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 4①2 1 · 2 · 3 · 434		2 2 2			1				2 1 1
		異文化と技術	1 • 2 • 3 • 43 4		1							5
		研究者の仕事と生活	1 · 2 · 3 · 434		1					1		3
		文字文化論 社会とキャリア選択A 社会とキャリア選択B 大学生のための役に立つ育児学 日本手話A 日本手話B トキをシンポルとした自然再生 International Relations in the Asia-Pacific The China-Japan-US Trilateral Relations	1 • 2 • 3 • 434		2 2 2 1 2 2 2 2 2 2		1 1 3	2				1 2 2 3 4 4 4 2 1
		シンガポール・スプリングセミナー 中国留学準備講座 サマーセミナー総合編	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 412		2 2							1 2
		韓国サマースクール I 韓国サマースクール I 韓国サマースクール I 共生社会論	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 412		2 2 2 2							1 1 1 1
			1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434		2 2							1

_	13 1	和2年度】	配		単位数	钕	専	任教	員等	の面	置	兼
科 区:		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・兼
			次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
教	初修外国語	士砕子パプト抽取立字立人	1 • 2 • 3 • 4(3)		1							1
関する科目		古代エジプト神聖文字文A 古代エジプト神聖文字文B 古代ローマ帝国ラテン語A 古代ローマ帝国ラテン語B 古代古代ギリシア語A 古典古代ギリシア語A	1 · 2 · 3 · 4@ 1 · 2 · 3 · 4@		1							11111
_	健	小計 (143) 科目 健康スポーツ科学実習 I	1 - 2 - 3 - 40		256							59
	健康・スポーツ	理原ベバーフ科子美自! 優康スポーツ科学実習 I a 健康スポーツ科学実習 I Uタウトボール) 健康スポーツ科学実習 I (野外活動) 健康スポーツ科学実習 I (野剣道) 健康スポーツ科学実習 I (ゴルフ)	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4① ~② 1 · 2 · 3 · 4① ~②		0. 5 0. 5 1 1 1							16 4 1 1 5
		健康スポーツ科学実習 I (スキー I) 健康スポーツ科学実習 I (スキー II) 健康スポーツ科学実習 I (トレーニング) 健康スポーツ科学実習 I (ドレーニング) 健康スポーツ科学実習 I (卓球 I) 健康スポーツ科学講義 健康スポーツ科学講義 優康スポーツ科学講義 優康スポーツ科学講義	1 · 2 · 3 · 43 ~ 6 1 · 2 · 3 · 43 ~ 6 1 · 2 · 3 · 43 ~ 6 1 · 2 · 3 · 40 ~ 6		1 1 1 1 2 1							7 7 1 1 3 5 5
	情	小計(15)科目 情報処理概論 A I	1 · 2 · 3 · 4①~②		15 2							27
	報リテラシ	情報処理概論 A II データサイエンス・インターンシップ 情報機器操作入門 情報教习 情報 リテラシー	1 · 2 · 3 · 4(3) ~ (4) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2)		2 6 2 2 2							1 15 5
	_	情報リテラシー概論 UNIXリテラシー演習	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4④		2							5
		コンピュータセキュリティ入門 データサイエンス教論 I データサイエンス教論 I ネットワークリテラシー 小計 (12) 科目	1 · 2 · 3 · 4@3 1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 44 1 · 2 · 3 · 44		2 1 1 2 26							3 4 4 2 33
	新潟大学	インターンシップ実習 キャリアデザイン キャリア形成	1 · 2 · 3 · 4③~④ 1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①~②		2 2 2							1 3 13
	個性化科口	技術者としてのキャリア形成入門演習 近世越後賭地域の歴史と社会 新潟産業フィールドワーク コミュニティ・インターンシップ実践	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③~④ 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4①~②		2 2 4 4							8 5 4 2 2
		コミュニティ開発論 I コミュニティ開発論 II 地域から文化を考える ボランティア開発論 I	1·2·3·4①~② 1·2·3·4③~④ 1·2·3·4①~② 1·2·3·4①~②		2 2 2							2 4 2
		ボランティア開発論Ⅱ	1 - 2 - 3 - 43~@		2							2
		学校支援フィールドワークA (小学校) 学校支援フィールドワークA (中学校) 学校支援フィールドワークA (高等学校) 学校支援フィールドワークB (小学校) 学校支援フィールドワークB (中学校)	1 · 2 · 3 · 4① ~ ② 1 · 2 · 3 · 4① ~ ②		2 2 2 4 4							4 4 4 4
		授業フィールドワーク ###### 5 18 19 16 17 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	1 · 2 · 3 · 4① ~ ② 1 · 2 · 3 · 4① ~ ② 1 · 2 · 3 · 4① ~ ② 1 · 2 · 3 · 4②		2 2 2 2		1					2 1 1
		生涯学習社会とメディア	1 • 2 • 3 • 43		2							1
		文化財と歴史で探る地域の社会と文化Ⅱ			2							5
		平和を考えるA 平和を考えるB 平和学報論 キャリアを共に考える-自己理解・他者理解	1 · 2 · 3 · 4① ~ ② 1 · 2 · 3 · 4③ ~ ④ 1 · 2 · 3 · 4③		2 2 2 2					1		5 7 1
		キャリア意識形成と自己成長 キャリア形成と法制度 異文化と技術 開発・環境と平和	1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 43 1·2·3·40~@3~@ 1·2·3·40~@		2 2 1 2							1 1 6 1
		学生がデザインする大学の未来 学生がデザインする働き方の未来する 研究者の仕事と生活 ユーザのための数学! ユーザのための数学!!	1 · 2 · 3 · 42@ 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 40~2 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4③		2 2 1 2 2					1		1 1 6 1
		社会とキャリア選択A 社会とキャリア選択B 大学生のための役に立つ育児学 日本手話A	1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4④ 1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①		2 2 1 2							2 2 7 4
		日本手話日 トキをシンボルとした自然再生 International Relations in the Asia-Pacific The China-Japan-US Trilateral Relations グローパルコミュニケーションS シンガポール・スプリングセミナー	1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4①~②		2 2 2 2 2 2 2 2		4	3				4 4 1 1 1
		中国哲学準備課座 サマーセミナー中国入門	1 - 2 - 3 - 42		1							2
		韓国サマースクール I 韓国サマースクール I 韓国サマースクールⅢ	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①~②		2 2 2							1 1 1
		<mark>共生社会論A 共生社会論B</mark> 多文化共生社会体験in AUSTRALIA I 多文化共生社会体験in AUSTRALIA II <mark>表現プロジェクト演習B</mark>	1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4④ 1 · 2 · 3 · 4③~④ 1 · 2 · 3 · 4③~④ 1 · 2 · 3 · 4③~④		1 1 2 2 2							1 1 1 1

		配	j	単位数	Į.	専信	壬教貞]等(の配記		₹ 任				配		単位数	数	専	任教	員等	の配置	1 任
¥目 函分	授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	教	講師	助教	助	兼担	科I 区2		授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由		准教授	講師	助り	兼
新潟大学個性化科目	表現プロジェケクト 演習 B 表表現プロジックト 演習 B 表表現プロジェケクト 演習 B 表現プロジェケクト 演習 B 表表現プロジェケクト 演習 B 表現プロジェケクト 演習 B 表現プロジェケクト 演習 B 表現プロジェケクト 演習 B 表現 アロジェケクト	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④ 1 · 2 · 3 · 4③④ 1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 2 1 1	教育に関する科	潟大学個性化科	表現プロジェクト演習 F 表現プロジェクト演習 G 表現プロジェクト演習 G 表現プロジェクト演習 I 表現プロジェクト演習 J 表現プロジェクト演習 G 表現プロジェクト演習 G 表現プロジェクト演習 T	1 · 2 · 3 · 4① ~ 2 1 · 2 · 3 · 4③ ~ 4 1 · 2 · 3 · 4③ ~ 4 1 · 2 · 3 · 4④ ~ 2 1 · 2 · 3 · 4① ~ 2 1 · 2 · 3 · 4① ~ 2 1 · 2 · 3 · 4② ~ 4		2 2 2 2 2 2 2						1 1 1 2 2 1
	表現プロジェクト演習 U シンガポール・スプリングセミナー準備講座 朱鷺・自然再生フィールドワーク	1 · 2 · 3 · 434		2 1		1					1 2	目		平和と現代のグローバル安全保障論 シンガボール・スプリングセミナー準備講座 朱鷺・自然再生フィールドワーク 障がし学生支援法 陸がし学生支援振	1-2-3-4①~④		2 2 1 2			2			
	北京サマーセミナー I 北京サマーセミナー I 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー II	1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4)		2 2 2							2 2 2			新潟の企業の魅力を探る 新潟地域の魅力を探る おまかマーセミナー I 北京サマーセミナーⅢ 北京サマーセミナーⅢ	1 · 2 · 3 · 4@ 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①~②		1 2 2 2 2						
		1 · 2 · 3 · 43 ④ 1 · 2 · 3 · 43 ④		2 2 2 2 2							1 5 5 3 2			台湾スプリングセミナー I 台湾スプリングセミナー I 台湾スプリングセミナー I 地理情報システム (GIS) 概論・演習	1·2·3·43~@ 1·2·3·43~@ 1·2·3·4①~②		2 2 2			1			
	感情と表象 地理情報システム (GIS) 概論・応用演習 森・里・海フィールド実習 中国語学特殊講義	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434		2 2 1 2		2	1		1		10 3 4 1			地理情報システム (GIS) 概論・応用演習森・里・海フィールド実習	1·2·3·4③~④ 1·2·3·4①~②		2		1	1 2			
	日本文化入門 1 ピアサポート入門 ダブルホーム活動入門	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 412		2 2 2							7 1 1			ビアサポート入門 ダブルホーム活動入門 I	1·2·3·4③~@ 1·2·3·4①		2		1				
	ICT活用と価値の情報化A ICT活用と価値の情報化B	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		1							1			ダブルホーム活動入門II 1・2年生対象 長期・企業実験型プログラムI 1・2年生対象 長期・企業実験型プログラムII Chinese Politics and Diplomacy			2 4 2		1 1 1				
	アクティブラーニングI	1 • 2 • 3 • 4(1)(2)(3)(4)		2							1			P. F. ドラッカー電路とそこから単ぶキャリアデザイン Regionalism in the Asia—Pacific Region			2 2						
	アクティブラーニング Ⅱ アクティブラーニング Ⅲ	1 · 2 · 3 · 4(1)/2/3/@ 1 · 2 · 3 · 4(1)/2/3/@		2 2							1			アクティブラーニング A アクティブラーニング B アクティブラーニング C アクティブラーニング D オッグ・マンス・マンス・マンス・マンス・マンス・マンス・マンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・ア	1 · 2 · 3 · 40 © 30 1 · 2 · 3 · 42 © 3 1 · 2 · 3 · 42 © 3 1 · 2 · 3 · 43 ~ 0 1 · 2 · 3 · 40 ~ 0		1 1 1 2 2 4 2 4 2 1 1		1 1 1				
														新聞を体験する一新海日報との連携授業― 西洋カリグラフィーA 税のしくみから社会を考える 中京イスラーム言語文化入門 日本と外国人	1 · 2 · 3 · 4①~@ 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①@3③		2 1 2 2 1						
														審学生と考える日台交流史A 審学生と考える日台交流史B 審学生と考える日中交流史A 審学生と考える日中交流史B 日本藩学A-1 日本藩学A-2 日本藩学B オタゴ大学英語研修 学校教育英強人門	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4① 2 · 3 · 4① 2 · 3 · 4① 2 · 3 · 4① 2 · 3 · 4① 2 · 3 · 4① 2 · 3 · 4① 2 · 3 · 4① 2 · 3 · 4① 2 · 3 · 4② 3 · 4② 4 · 2 · 3 · 4② 4 · 2 · 3 · 4② 4 · 2 · 3 · 4② 4 · 2 · 3 · 4② 4 · 2 · 3 · 4② 4 · 2 · 3 · 4② 4 · 2 · 3 · 4② 4 · 2 · 3 · 4③ 4 · 3 · 3 · 4③ 4 · 3		1 1 1 1 4 1			1 1			
学生基本科品	小計 (67) 科目 日本語 A 日本語 B 日本語 C 日本語 D 日本語 E 日本語 E 日本語 F 日本語 G 日本語 H	- 1 · 2 · 3 · 4①2 1 · 2 · 3 · 4③4 1 · 2 · 3 · 4③4 1 · 2 · 3 · 4③4 1 · 2 · 3 · 4③4		127 1 1 1 1 1 1 1 1 1		3	2		3		33 1 1 1 1 1 1 1 1			学校教育実践人門	1 · 2 · 3 · 40 ~ 20 ~ 40 ~ 40 ~ 40 ~ 40 ~ 40 ~ 40 ~		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		7	7		2	1

		配		単位			壬教.				兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	必	選	自	教	准教权	講	助	助・	兼
教養教育に関する科目	日本事情人文系日日本事情自然系名	1 · 2 · 3 · 4(1)②3(3)② 1 · 2 · 3 · 4(1)②	修	22 12	由	授 7	教授	<u>師</u>	数	手	業担 21 3
ク 学 学 羽	スタディ・スキルズA 1 スタディ・スキルズA 2 スタディ・スキルズA 3	1① 1① 1①	2 2			5	9		1 5		
習法		_	6			15	22		11		
	小計 (3) 科目	-	6			15	22		11		

	N2 年度】	配		単位数	故	専	任教	員等	の酢	置	兼
	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教员	講	助	助	兼
科区 牧鹿牧育に関する科目 日分 留学生基本科目		年				_	准	_		_	任・
	社会人としての日本語・作文A 社会人としての日本語・作文B 社会人としての日本語・作文C 社会人としての日本語・作文D 社会人としての日本語・オーラルコ ミュニケーション	1 · 2 · 3 · 4① ~ ② 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② ~ ④ 1 · 2 · 3 · 4② ~ ④		1 1 1 1 1							1 1 1 1
	条中日本語 O A 集中日本語 O B 集中日本語 O C 集中日本語 O D	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4④		5 4 5 4							4 4 3
	中国語による日本語文法解説 非漢字面日本語学習者対象漢字・語彙A 非漢字面日本語学習者対象漢字・語彙B 日本語初載eラーニング I 日本語初載eラーニング I 財源大学では、 日本事情がローバル 日本事情が全系A 日本事情社交系A 日本事情人文系C:現代日本の政治と経済 日本事情人文系C:現代日本の歴史と文化	1 · 2 · 3 · 40 / 23 · 6 1 · 2 · 3 · 40 / 20 1 · 2 · 3 · 43 / 40 / 20 1 · 2 · 3 · 43 / 40 / 40 1 · 2 · 3 · 40 / 20 1 · 2 · 3 · 43 / 40 1 · 2 · 3 · 43 / 40 1 · 2 · 3 · 43 / 40		1 1 1 1 2 2 1 2 1 1							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	日本事情自然系 A 日本事情自然系 B 小計(76)科目	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③~④ —		2 2 97							7 1 27
大学学習法	スタディ・スキルズAa スタディ・スキルズAb スタディ・スキルズAo 小計 (3) 科目	1① 1① 1①	2 2 2 6			1 1 1					

		配	j	単位数	汝	専任	教員	等の酢	置	兼任			I		配		単位	数	専	任教	員等	の配置		兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由		能 数 受 節		助手	並 兼担		科目区分		授業科目の名称	当年次	必修		自由	教授	准教授	講師		助	は・兼担
教自然	数学基礎A	1 · 2 · 3 · 4①②③④	IIS	2	Щ	IX I	X P	I TX	7	5		養然		解析学基礎 1 解析学基礎 2	1 - 2 - 3 - 40	D	1	ш	ΙX	1×	bih	玖 -	Ť	1
教育に通	数学基礎B	1 · 2 · 3 · 4①2③④		2						3	1	育す	系共通	数学基礎 A 1	1 - 2 - 3 - 4①	3)	1							3
関専門											1	関	世専門	数学基礎A2 数学基礎B1	1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(1)	3)								3
る基科礎	統計学基礎	1 - 2 - 3 - 4(1)(2)(3)(4)		2						2		る ま	基礎	数学基礎B2 統計学基礎1	1 - 2 - 3 - 4(2)	-	1							3 2
I	物理学入門	1 · 2 · 3 · 4①②		2						1		B		統計学基礎 2	1 - 2 - 3 - 420	3)	i							2
	物理学基礎AI 物理学基礎AII	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2 2 2						5 4				物理学基礎AI 物理学基礎AⅡ	1 · 2 · 3 · 4①	3)	2							1
	物理学基礎BI 物理学基礎BⅡ 物理学基礎C1	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④ 1 · 2 · 3 · 4①		2						3 1 1				物理学基礎BI 物理学基礎BⅡ 物理学基礎C1	1 · 2 · 3 · 40 1 · 2 · 3 · 40 1 · 2 · 3 · 40	Ð	2 2 1							6 4 2
	物理学基礎 C 2 物理学基礎 C 3	1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(3)		1						1			2	物理学基礎 C 2 物理学基礎 C 3	1 · 2 · 3 · 40	2)	1							1
		1 · 2 · 3 · 4(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4)		1 2						1			2	物理学基礎 C 4 物理学基礎 D	1 • 2 • 3 • 4@	4	1 2							2
	化学基礎 A 化学基礎 B 化学基礎 C	1 · 2 · 3 · 4①2③4 1 · 2 · 3 · 4①2③4 1 · 2 · 3 · 4①2③4		2 2 2 2 2						3 4 2			ŀ	化学基礎 A 化学基礎 B 化学基礎 C	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②③ 1 · 2 · 3 · 4②②	4)	2 2 2							3 4 2
	生物学基礎 A 生物学基礎 B	1 · 2 · 3 · 4①2③④		2 2						4 5			ŀ	生物学基礎 A 生物学基礎 B	1 · 2 · 3 · 40@30~ 1 · 2 · 3 · 40@333~		2 2							5
	地学基礎 A 地学基礎 B	1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4)		2						2			1	地学基礎 A 地学基礎 B	1 • 2 • 3 • 40	2	2 2							2
自	地学基礎 C 小計 (21) 科目 くらしと数理	1 · 2 · 3 · 4(3)(4) - 1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		2 38 2					F	2 48 4		L	自	地 <u>学基礎</u> C 小計(<mark>25</mark>)科目	1 - 2 - 3 - 40	Ð	38							2 49
然科	^{スランと数性} 基礎数学AI 基礎数学AII	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2						1		2	然科											
学	基礎数学BⅡ 基礎数学BⅢ	1 · 2 · 3 · 4①②		2						1			学	44 746 ILL 700 A 7										_
	基礎数理AI 基礎数理AⅡ	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2 2 2						5				基礎数理AI 基礎数理AⅡ 基礎数理B	1 · 2 · 3 · 40 1 · 2 · 3 · 40 1 · 2 · 3 · 40	D	2 2 2							5 5 5
	代数・幾何の数理 数学の世界	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2						1				数学の世界	1 - 2 - 3 - 40	3)	2							4
	極微の世界 物質の世界 物理学への招待 A	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④ 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2 2						1 1 1				極微の世界 物理学への招待 A	1 - 2 - 3 - 40		2							1
	物理学への招待B	1 • 2 • 3 • 434		2						1 5				物理学への招待B	1 - 2 - 3 - 40	D	2 2							i 2
	生物学一動物A-	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2 2 2						5			:	生物学一動物A-	1 - 2 - 3 - 40	3)	2							1
	生物学一生物多様性A-	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 402		2 2 2						1 2 2				生物学一生物多様性A一 生物学一植物Aー	1 - 2 - 3 - 46		2 2 2							2
	生物学実験 I	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2						1			Ŀ	生物学実験 I	1 - 2 - 3 - 40	2	2 2							2 1
	地学C (マグマと火山) 地学E (地球理解の諸相)	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434		2						2				地学 E (地球理解の諸相)	1 - 2 - 3 - 40	3	1							2
	地学概論 A 地学概論 B	1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4)		2						2			1		1 · 2 · 3 · 4①~(1 · 2 · 3 · 4①(1 · 2 · 3 · 4②(3)	2 2 2							1 2 1
	地学実験 A 地学実験 B	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		2						2 2				地学実験A	1 - 2 - 3 - 40~		2							2
		1 · 2 · 3 · 4(3(4)) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		2 1 1						2 2 2														
		1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434		2						4				グリーンケミストリー入門 科学的発見と創造性	1 • 2 • 3 • 40		2 2							4
		1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2						4			ŀ	基礎雪氷学 生活の化学	1 • 2 • 3 • 40	3)	2 2							6
	社会を支える有機化学	1 • 2 • 3 • 434		2						1				社会を支える有機化学 自然科学基礎実験	1 - 2 - 3 - 40		2							1
														地質学の基礎	1 - 2 - 3 - 40		2							ĭ
	コンピュータへの招待 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	1 · 2 · 3 · 4①②		2 2						5														
	最先端技術を支える化学 I	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2						7				最先端技術を支える化学 I 生活を支える化学技術-化学工学への招待-	1 - 2 - 3 - 40		2							9 3
		1 • 2 • 3 • 4①②		0										電気回路 基礎から学ぶ森林調査	1 • 2 • 3 • 40		1		1	1				1
	エレクトロニクスへの招待 エレクトロニクス入門 くらしと環境	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2 2						9 11 14														
	くらしを支える機械システム工学	1 • 2 • 3 • 434		2						14				くらしを支える機械システム工学 <mark>化学実験</mark>	1 - 2 - 3 - 40		2 2							12 6
	機能材料化学概論	1 • 2 • 3 • 434		2						4				材料科学概論 化学入門	1 - 2 - 3 - 40		2 2							14 3
														リメディアル数学I リメディアル数学I I	1① 1②		1							1
	小計 (43) 科目	-		84		H	+	+	L	131		L		安全工学基礎 小計(37)科目 「個くことが地域づくり・無国外機の無限性会(ワーカーズコープ)胎-」	1 • 2 • 3 • 40		71 2		1	1		#	_	4 38 1
文社	ビジネス書道入門	1 • 2 • 3 • 4①②③④		2						1		3	文	ビジネス書道入門 フランスの歴史と文学	1 - 2 - 3 - 40	•	2 2							1
会	フランス語オプショナルA ロシア語オプショナルA	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2 2						1		4	会	フランス語オプショナルA ロシア語オプショナルA	1 - 2 - 3 - 40		2 2							1
教育	ロンア語オプショナルA 中国語オプショナルA 朝鮮語オプショナルA	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2						1		7	教育											•
	演劇入門	1 · 2 · 3 · 434		2						1			学	演劇入門 応用情報論	1 - 2 - 3 - 40	Ď	2 2							1
	音と音楽をめぐる科学的教養	1 • 2 • 3 • 4①②		2						1			ŀ	音と音楽をめぐる科学と教養 音楽(ピアノ) 音楽(作曲)	1 · 2 · 3 · 4①~(1 · 2 · 3 · 4①~(1 · 2 · 3 · 4③~(2	2 2 2							1 1 1
	音楽E 音楽F	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2						1			ď	音楽日音楽F	1 - 2 - 3 - 40	Ď	2							i 1
	音楽R 外国語アネックスA	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434		2						2				音楽R	1 - 2 - 3 - 43~	3)	2							3
		1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 402		2 2 2						1 1 11														
	愍任子 基礎情報論 技術日本語演習	1 · 2 · 3 · 4 ① ② 1 · 2 · 3 · 4 ① ② 1 · 2 · 3 · 4 ① ②		2 2						1 2				技術日本語演習	1 - 2 - 3 - 40	2	2							1
	教養の心理学	1 · 2 · 3 · 4①②		2						1														1
	現代思想論現代社会論	1 · 2 · 3 · 434		2						1					1 · 2 · 3 · 40 1 · 2 · 3 · 40 1 · 2 · 3 · 40	3)	2 2 2							1
1 1	->v 1 × 1 ± 22 pm	1 0 400		۷.		. !	1	1	1	• '	60	1	ľ	ンv 1 マ 土 土入 pm	. 2-0-40	וע	1 4	1	1	1	ļ	1	1	•

T		配		単位	数	専作	任教	員等		兼 任			配		単位	数	専	任教	員等	の配	置	1
	授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教 授	准教授	講師	助	兼担	科目区分	授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教 授	准教授	講師	助教	助手	
した土											教養教	司法・犯罪心理学	1 • 2 • 3 • 43~4		2							ſ
<u> </u>	社会学とは何か	1 · 2 · 3 · 4①②		2						1	育会	ったがリト無の社会学	1 - 2 - 3 - 44		2							l
g _t 2	社会学的思考法 宗教思想史入門	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2						1	関教す育	社会学的思考法	1 · 2 · 3 · 4①		2							l
斗单											る科学	・ 情報セキュリティと法I(情報セキュリティ)	1 - 2 - 3 - 4①~②		2							
,	心と社会 心の科学	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2						1	B	心と社会	1 - 2 - 3 - 4①~②		2							
	心理学 心理学概論	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2						1		心理学 心理学概論	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③		2 2							
												心理実習 人間学入門	1 • 2 • 3 • 43		2							
												人間関係論 人文系フロンティア	1 • 2 • 3 • 43		2 4							١
												人文系展開科目 A 人文系展開科目 B	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4③		2 2							
												人文系展開科目G 人文系展開科目I	1 • 2 • 3 • 43 ~ 4		2 2							
												人文系展開科目 J 人文系展開科目 K 人文社会科学入門(法学)	1 · 2 · 3 · 43~4 1 · 2 · 3 · 43~4 1 · 2 · 3 · 4①		2 2 2							
ı	人文社会情報論	1 • 2 • 3 • 434		2						1		Commence of the Control of State of Control			_							
	人文超域科目D 東洋文化研究演習 A	1 - 2 - 3 - 434		2						5		水彩画表現入門	1 - 2 - 3 - 4①~②		2							
	西洋文化研究演習 A	1 · 2 · 3 · 4①②		2						1		西洋文化研究演習 A	1 • 2 • 3 • 4①		2							
	対人行動の心理学 知識のパルナッソス論	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 4①2		2 2						1		西洋文学LⅡ	1 - 2 - 3 - 43		2							
1	知識のバルナックス調 哲学への招待 哲学演習	1 · 2 · 3 · 434		2 2						1												
	日本近代文学D	1 • 2 • 3 • 4①②		2						1		哲学入門	1 - 2 - 3 - 42		2							١
	日本古典文学K 日本古典文学N	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④)	2 2						1 2		特殊騰義(政策評価論)	1 - 2 - 3 - 4①~②		2							
												特殊講義 (予防法学) 日本近代文学 I	1 • 2 • 3 • 43 ~4		2							
	日本語教育 I — A 日本語教育 I — B 日本語教育 I — A	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④ 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2 2						1 1 1		日本語教育 I — A 日本語教育 I — B	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③~④		2							
	日本語教育Ⅱ-B	1 - 2 - 3 - 434		2						1		ロナサルね	1 • 2 • 3 • 43~4									
П	日本文化論 日本文化論演習B 乳幼児心理学	1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 43 4		2 2 2						2 1 1		日本文化論 乳幼児心理学	1 • 2 • 3 • 43		2							
1	認知と行動 紛争の心理学	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④)	2						1												
ľ	文学D	1 · 2 · 3 · 434		2						1		文学 D 文学 E	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4③		2 2							
1	領域融合・超域科目 A 領域融合・超域科目 B	1 · 2 · 3 · 4(1)(2) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4))	2 2						9		領域融合·超域科目A	1 - 2 - 3 - 4①		2							
	領域融合・超域科目 C 領域融合・超域科目 E	1 · 2 · 3 · 4① ~ ②		2						1		領域融合・超域科目 D 領域融合・超域科目 E	1 - 2 - 3 - 43~4		2 2							
1	領域融合・超域科目 G 領域融合・超域科目 I	1 · 2 · 3 · 43 4		2 2 2						5		COMMON CONTROL OF THE										
Í	領域融合・超域科目P	1 • 2 • 3 • 4①②		2						2		領域融合・超域科目Q	1 • 2 • 3 • 43		2							
												領域融合・超域科目R 領域融合・超域科目S 倫理学入門	1 · 2 · 3 · 43~6 1 · 2 · 3 · 43~6 1 · 2 · 3 · 4①		2 2 2							
	臨床心理学入門	1 · 2 · 3 · 434		2						1		臨床心理学	1 - 2 - 3 - 4②		2							
												臨床心理学概論	1 • 2 • 3 • 43		2							
,	歷史学G	1 · 2 · 3 · 434		2						1		歴史学日	1 • 2 • 3 • 43		2							
	歴史学 I 歴史学K	1 · 2 · 3 · 4①②		2 2						1		歴史学H 歴史学 I	1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4①		2							
J	歴史学 Q	1 · 2 · 3 · 434		2						1												
	歴史学S	1 - 2 - 3 - 434		2								歴史学 P 歴史学 V	1 · 2 · 3 · 42 1 · 2 · 3 · 4①		2 2							
ľ	歷史学W	1 · 2 · 3 · 4①②		2						1		教養を考える 教養教育としての教育学入門	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①		2 2							
	美術史	1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		2						1		美術史	1 - 2 - 3 - 4①~②		2							
ı	芸術論入門 リーガル・システムA	1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		2						9		リーガル・システム リーガル・システム A	1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4①		2 2							
)	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2 2 2						9 1 1		リーガル・システムB	1 • 2 • 3 • 42		2							
	持殊講義(戦後政治)	1 - 2 - 3 - 434		2						1		日本語教育工日本国憲法	1 • 2 • 3 • 4①		2							
ľ	CONTRACTOR CONDENSA/III/			-		1				1							1					1

		配		単位数	汝	専	壬教.	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
改養致育に関ける科目 人文社会・教育科学	税法入門 まちづくり論入門 アジア経済入門 ロシア政治経済入門	1 · 2 · 3 · 4①2 1 · 2 · 3 · 4③4 1 · 2 · 3 · 4①2 1 · 2 · 3 · 4①2		2 2 2 2 2							1 1 1 1
医歯学	医学序説 Ⅱ	- 1 2 3 4 4 3 4 1 2 1 1 2 2 3 4 4 3 4 1 2 1 1 2 2 3 4 4 3 4 1 1 2 2 3 4 4 3 4 1 1 2 2 3 4 4 3 4 1 1 2 2 3 4 4 3 4 1 1 2 2 3 4 4 3 4 2 1 2 2 3 4 4 3 4 2 1 2 2 3 4 4 3 4 4 2 2 3 4 4 3 4 4 4 4		142 2 2 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 1 2		2					75 1 1 4 1 1 1 1 1 7 7 7 1 1 6 7 2 3 1 4 7 8
- 1											

			配	j	単位数	故	専	任教	員等	の面	置	兼
	目分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
			次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
教養教育に関する科目	人文社会·教育科学											
		組織マネジメント論	1 • 2 • 3 • 4①		2							1
			1 - 2 - 3 - 40~2		2							1
		地域芸術開発論	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4③		2							6
		地域学を身に付け教員を目指そう 地域芸術開発論 中国語オプショナルB 野語オプショナルA 生涯学習振論	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4		2							1
		英語による経済数学 教養の心理学	1 • 2 • 3 • 4① 1 • 2 • 3 • 4①~②		2							1
		心理・思想・表象 ヨーロッパ政治史	1 - 2 - 3 - 40~2		2 2							1
		哲学ペルシア語	1 - 2 - 3 - 43~4		2							1
		マート マート 哲学講読演習 対人行動の心理学	1 · 2 · 3 · 43~4		2							1
		対人行動の心理学 セクシュアリティ・スタディーズ 歴史学 教科書の歴史と時代区分 精神疾患とその治療 公認心理師の職責 福祉心理学 人人の構造と機能及び疾病	1 · 2 · 3 · 43~4		2							7 1
		歴史ナー教科書の歴史と時代区が 精神疾患とその治療	1 - 2 - 3 - 42		2							1
		公部心理師の職員福祉心理学	1 - 2 - 3 - 40~2		2							2 2 1
		人体の構造と機能及び疾病 心理演習 心理演習 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 - 2 - 3 - 40~2		2							3
		1981 SR 1 J JAX 888	1 · 2 · 3 · 43~@ 1 · 2 · 3 · 43~@		2							1
		知的財産法 I (著作権法) 現代社会と会計	1 • 2 • 3 • 44		2							1
		ビジネスペンチャリング入門 英語によるグローパルヒストリー入門	1 · 2 · 3 · 42 1 · 2 · 3 · 41		1 2							1
		A門内様なよく会計 場代社会と会計 ビジネスペンチャリング入門 実語によるグローパルヒストリー入門 実語基礎に 支語基礎に 支語基礎に	1① 1②		1							6
	医	小計(100)科目 医学序説 I	1 · 2 · 3 · 4①~②		198							100 15
	歯学	医学序説Ⅱ 健康と医学	1 • 2 • 3 • 43 ~ 43		2							15 5
	字	逆原 C 必 于	1-2-0-40		2							,
		医療と画像技術 医学と医療の歴史	1 - 2 - 3 - 43~4		2							5 6
		ケアの基本理念と実際 先端医科学研究概説	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4		2							13
		医療と放射線	1 - 2 - 3 - 4①~②		2 2							6 6
		医療と法 医療ボランティア論	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4③~④		1							6
		顔 健康福祉学入門	1 - 2 - 3 - 42		2		_					13 12
		新潟発福祉学 「食べる」	1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4①		2		2					10 15
		医学論文を読む(ジャーナルクラブ)A 医学論文を読む(ジャーナルクラブ)B 人間工学論	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③~④		2							5 3
			1 - 2 - 3 - 4①~②	L	2							1
		小計(17科目) 合計(603科目)	-	10	33 1016		9	7		2		116 607
_		HHI V** ITH/					•		_		_	991

【平成29年度】

		58		単位数	汝	専任	壬教員	員等(の配	置	兼 任			配		単位数	汝	専任	任教.	員等	の配i	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	兼	科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助」	助	・兼
#/ ₂ +;-		次	修	択	由	授	教授	師	教		担	#4- I ***		次	修	択	由	授	授	師	教		担
教養教育に												教養教育に関											
関	アカデミック英語R1	1 • 2①	1								32	関	アカデミック英語R1	1 • 2②	0.5								31
する 科 目	アカデミック英語R2	1 - 2②	0. 5								32	は す る 科	アカデミック英語R2	1 - 2②	0.5								31
科目	アカデミック英語L1	1 - 2①	1								19	目	アカデミック英語L1	1 - 2②	0.5								20
	アカデミック英語L2	1 - 2②	0. 5								19		アカデミック英語L2	1 • 2②	0.5								20
	基礎英語	1 • 23~4	1								25		基礎英語	1 • 23~4	1								24
	アカデミック英語W	1 • 2①~②	1								26		アカデミック英語W 理工英語読解	1 • 2①~② 1·2·3·4①~②③~④	1	1							26 4
	理工英語読解 応用英語	1 · 2 · 3 · 4() ~ (2(3) ~ (4) 1 · 2 · 3 · 4() ~ (2(3) ~ (4)		1 2							12 6		応用英語 入門医療英語	1 · 2 · 3 · 4(3)~(2(3)~(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)~(4)		2 1							6 8
	入門医療英語 発展英語	1 · 2 · 3 · 4(3)~(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)~(2(3)~(4)		1 2							9 16		発展英語 英語表現セミナーA	1 · 2 · 3 · 4() ~ (2(3) ~ (4) 1 · 2 · 3 · 4() ~ (2(3) ~ (4)		2							25 1
	英語表現セミナーA 実践英語	1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2(3) ~ (4) 1 · 2 · 3 · 4(3) ~ (4)		2							1 3		実践英語	1 • 2 • 3 • 4(3)~(4)		1							3
		1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 44		1							1												
	18tap Continuation: Advanced Academic Liebening & Speaking Torm 3 18tap Continuation: Advanced Academic Liebening & Speaking Torm 4	1 - 2 - 3 - 43		1							1												
	Step Continuation: Advanced Academic Writing A Term 4	1 • 2 • 3 • 43		1							!												
	IStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 4 IStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 4 IStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 3	1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 44 1 · 2 · 3 · 43		1							H												
	IStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 4 IStep Continuation: Advanced Presentations Term 3	1 - 2 - 3 - 44 1 - 2 - 3 - 43		i							i 2												
	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4 iStep Continuation: Advanced Reading Term 3	1 • 2 • 3 • 44		1							1												
	IStep Continuation: Advanced Reading Term 4 IStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 3 IStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 4	1 · 2 · 3 · 44 1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 44		1																			
	IStep Continuation: Intercultural Communication Term 3 IStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	1 - 2 - 3 - 43		ij							3 2												
	IStep Continuation: Solentific Sethod for Academic Writing C Torm 3 IStep Continuation: Solentific Sethod for Academic Writing C Torm 4	1 - 2 - 3 - 43		1							1												
	Step Continuation: Speaking: Segmental Pronumolation Term 3 Step Continuation: Speaking: Segmental Pronumolation Term 4	1 • 2 • 3 • 43		1							1												
	19top Continuation: Speaking: Suprassgmental Pronunciation Torm 3 18top Continuation: Speaking: Suprassgmental Pronunciation Torm 4	1 - 2 - 3 - 43		1							ł		iStep(Strand1)AcademicListening&Speaking	1 - 2 - 3 - 4		0. 5							1
													iStep (Strand1) AcademicReading iStep (Strand1) AcademicWriting	1 • 2 • 3 • 4		0. 5 0. 5							1
													iStep (Strand1) Presentation iStep (Strand2) Intercultural Communication	1 · 2 · 3 · 4		0. 5 0. 5							i
													iStep (Strand2) Listening&Speaking iStep (Strand2) Oral Communication	1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4		0. 5 0. 5							1
													iStep (Strand2) Presentation iStep (Strand3) AcademicReading1	1 · 2 · 3 · 4		0. 5 0. 5							1
													iStep (Strand3) AcademicReading2 iStep (Strand3) AcademicWriting1 iStep (Strand3) AcademicWriting2	1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4		0. 5 0. 5 0. 5							1
													iStepContinuation: AcademicListening&Speaking iStepContinuation: AcademicReading	1 - 2 - 3 - 4		1							i
													iStepContinuation:AcademicWriting iStepContinuation:InterculturalCommunication	1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4		1							1
													iStepContinuation:OralCommunication iStepContinuation:Presentation	1 • 2 • 3 • 4		1							1
													iStepContinuation:Pronunciation	1 - 2 - 3 - 4		1							1
			1																				
			1																				
			1																				
			1																				
			1																				
		l	<u> </u>			L							<u> </u>		I	1	1	I					_

		配	単位数	専任教員:	等の配置兼任			58	単位数	Т	専任	教員	等の	配置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年次	必選り	教	構助助 兼 形数手担	科目区分	授業科目の名称	当年次				能 詳 数 部			兼担
教養教育に関	Presentation 1 Presentation 2 英語表現セミナーB 英語表現セミナーC 共通英語 実験英語セミナー	1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2)	1 1 2 2 1 2 1 2 5 29		型	教養教育に関		1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2)	1 1 2 2 1 1 2 4 30	4 1	fx f	Z B	ıh 1 3 9	<u>+</u>	担 1 1 1 1 1 1 1
する科目初修外国語	外国語ペーシック I -1a(ドイツ語) 外国語ペーシック I -1b(フランス語) 外国語ペーシック I -2a(フランス語)	1 · 20 1 · 20 2 · 20 1 · 20 1 · 20 1 · 20 2 · 20	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		111111111111111111111111111111111111111	する科目初修外国語	外国語ペーシック I -1a(ドイツ語) 外国語ペーシック I -1b(フランス語) 外国語ペーシック I -2a(フランス語)	1 · 20 1 · 20 2 · 20 1 · 20 2 · 20 1 · 20 2 · 20 1 · 20							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	ドイツ語インテンシブI1 ドイツ語インテンシブI2 ドイツ語インテンシブI3 ドイツ語インテンシブII1 ドイツ語インテンシブII2 ドイツ語インテンシブII3	1 · 2①~② 1 · 2①~② 1 · 2①~② 1 · 2③~④ 1 · 2③~④ 1 · 2③~④	4 4 4 4 4		2 2 2 2 2 2 2 2		ドイツ語インテンシブI1 ドイツ語インテンシブI2 ドイツ語インテンシブI3 ドイツ語インテンシブII1 ドイツ語インテンシブII2 ドイツ語インテンシブII3	1 · 2①~② 1 · 2①~② 1 · 2①~② 1 · 2③~④ 1 · 2③~④ 1 · 2③~④	4 4 4 4 4						2 2 2 2 2 2 2
	ドイツ語語ススタングダード I1 ドイツ語語ススタングダード I1 ドイツ語語ススタングダード I1 ドイツ語語系ススタングダード I1 ドイツ語語ススタングゲード I1 ドイツ語語ススタングゲード I1 ドイツ語語ススタングゲード I1 ドイツ語語ススタングゲード I11 ドイツ語語ススタングゲード I11 ドイツ語ススタングゲード II1 ドイツ語ススタングゲード II1 ドイツ語ススタングゲード II1 ドイツ語ススタングゲード II1 ドイツ語ススタングゲード II1 ドイツ語ススタングゲード II1 ドイツ語ススタングゲード II1 ドイツ語ススタングゲード II1 ドイツ語ススタングゲード II1 ドイツ語スタタングゲード II10 ドイツ語スタングゲード II10 ドイツ語スタングゲード II10 ドイツ語スタングゲード II10 ドイツ語スタングゲード II10 ドイツ語スタングゲード II10 ドイツ語スタングゲード II10 ドイツ語スタング	1 · 20~2 1 · 20~4 1 · 20~4	333333333333333333333333333333333333333		2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		ドイツ語スタタンンダゲード I 1 ドイツ語スタタングゲード I 2 ドイツ語スタタンド I 4 ドイツ語スタタングゲード I 1 ドイツ語スタタングゲード I 1 ドイツ語スタタングゲード I 1 ドイツ語ススタタンド I 1 1 ドイツ語ススタタンド I 1 1 ドイツ語ススタタンド I I 1 ドイツ語ススタタンド I I 1 ドイツ語ススタタンド I I 1 ドイツ語 I 1 2 ドイツ語 I 1 2 ドイツ語 I 1 3 ドイツ語 I 1 3 ドイツ語 I 1 4 ドイツ語 I 1 5 ドイツ語 I 1 5 ドイツ語 I 1 6 ドイツ語 I 1 7 ドイツ語 I 1 8 ドイツ語 I 1 9 ドイツ語 I 1 9	1 · 20~0 1 · 20~2 1 · 20~3 1 · 20~4 1 · 20~4	333333333333333333333333333333333333333						2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	ドイツ語ペーシック II ドイツ語ペーシック II ドイツ語ペーシック II ドイツ語ペーション I コミュニケーション・・ドイイツ語語 コミュニケーション・・ドイイツ語語 コミュニケケーション・・ドイツ語 コミュニケケーション・・ドイソ語語 コミュニニケケーション・ドイイツ語 ドイツ語 オートイツ語 ドイツ語 ドイツ語 ドイツ語 ドイツ語 ドイツ語 ドイツ語 ドイツ語 ドイツ語 ドイツ語 ドイツ語	1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2	3 3 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		ドイツ語ペーシック II 1 ドイツ語ペーシック II 1 ドイツ語ペーシック II 2 ドイツ語ペーシック I 4 コミュニケーション・ドイツ語語 D コミュニケーション・ドイツ語語 D コミュニケーション・ドイツ語 D コミュニケーション・ドイツ語 H ドイツ語セミナー B ドイツ語セミナー C ドイツ語セミナー D	1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2 1 · 23 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2	3 3 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	フランス語インテンシブII フランス語インテンシブI2 フランス語インテンシブⅡ1 フランス語インテンシブⅡ2	1 · 2①~② 1 · 2①~② 1 · 2③~④ 1 · 2③~④	4 4 4 4		2 2 2 2 2		フランス語インテンシブI1 フランス語インテンシブI2 フランス語インテンシブI1 フランス語インテンシブII2	1 · 2①~② 1 · 2①~② 1 · 2③~④ 1 · 2③~④	4 4 4 4						2 2 2 2
	フランス語スタンダードI1 フランス語スタンダードI2 フランス語スタンダードI3 フランス語スタンダードI4 フランス語スタンダードI5 フランス語スタンダードI1 フランス語スタンダードII2 フランス語スタンダードII2 フランス語スタンダードII4 フランス語スタンダードII4	1 · 20 ~ 0 1 · 23 ~ 0 1 · 23 ~ 0 1 · 23 ~ 0 1 · 23 ~ 0	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		2 2 2 2 2 2 2 3 3 2 2 2		フランス語スタンダードI1 フランス語スタンダードI2 フランス語スタンダードI3 フランス語スタンダードI4 フランス語スタンダードI5 フランス語スタンダードII1 フランス語スタンダードII2 フランス語スタンダードII3 フランス語スタンダードII4 フランス語スタンダードII5	1 · 20 ~ 0 1 · 20 ~ 0	333333333333						2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	フランス語ペーシック II 1 フランス語ペーシック II 2 コミュニケーション・フランス語 A コミュニケーション・フランス語 B コミュニケーション・フランス語 D コミュニケーション・フランス語 E コミュニケーション・フランス語 E コミュニケーション・フランス語 G	1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 20 ~ 2 * Fight 1 · 20 ~ 2 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4	3 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		2 2 1 2 1 1 1 1 1		フランス語ペーシック II 1 フランス語ペーシック II 2 コミュニケーション・フランス語A コミュニケーション・フランス語B コミュニケーション・フランス語B コミュニケーション・フランス語E コミュニケーション・フランス語E コミュニケーション・フランス語E コミュニケーション・フランス語	1 · 2①~② 1 · 2①~② 1 · 2①~② 1 · 2③~④ 1 · 2③~④	3 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						2 2 1 2 1 1 1 1

### 1995 199			配		単位数		専任	E教員	等(の配		兼任	ſ		Ť		配	L	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
		授業科目の名称	当 年					教			助	· 兼		科目区分	1	授業科目の名称	当 年					教				兼
日 コニューテータン・ロンド系へ	養教育に関する	フランス語セミナーA フランス語セミナーB ロシア語インテンシブ I ロシア語インテンシブ I ロシア語スタンダード I ロシア語スタンダード I	1 · 2①~② 1 · 2③~④ 1 · 2①~② 1 · 2①~② 1 · 2①~② 1 · 2③~④	79	2 2 2 4 4 3 3	E	1%	ıx.	per I	TA.		1 2 2 2 2 2 2		養教育に関する	修外国語	フランス語セミナーA フランス語セミナーB フランア語イミンシブ I ロシア語インテンジブ I ロシア語スタンダード I ロシア語スタンダード I	1 · 20~2 1 · 23~4 1 · 21~2 1 · 23~4 1 · 21~2 1 · 23~4	139	2 2 2 4 4 3 3	ш	1X	132	바	7.4		1 2 2 2 2 2 2 2
中国		コミュニケーション・ロシア語 B コミュニケーション・ロシア語 C ロシア語セミナーA	1 · 2①~② 1 · 2③~④ 1 · 2①~②		2 2 2							1 1 1			1	コミュニケーション・ロシア語B コミュニケーション・ロシア語C ロシア語セミナーA	1 · 2①~② 1 · 2③~④ 1 · 2①~②		2 2 2							1 1 1
中国 スク・ダード12		中国語インテンシブ I 2 中国語インテンシブ I 1	1 · 2①~② 1 · 2③~④		4 4 4 4							2 2			1	中国語インテンシブ I 2 中国語インテンシブ II 1	1 · 2①~② 1 · 2③~④									1 2
物質研究タンダードII		中国	1 : \(\frac{1}{2}\) \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 2							222222222221111111111111111111111111111				中国国際語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語語	1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~3 1 · 20~3		33333333333332222222222222222222222222							222222222111111111111111111111111111111
		「新野田	1 · 20 ~ 0		3 3 3 3 3 3 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1							1				朝鮮解学院 「ド12 マダードド12 マダードド11 スタタタード113 新朝解解解 新聞解解解解 新聞解解解解解 新聞解解解解 新聞語語	1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 23~4 1 · 23~4 23~4 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~4 1 · 20~4		33333333222222222222222222222222222222							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

	Т.И	成29年度】 [1 _ 1		単位初	\$\$	夷伯	午数	昌等	の配	置	兼	r		г <i>н</i> Т	₹30年度】 ————————————————————————————————————	I _		単位	\$tr	亩	任数	昌堡	手の面	2番	兼
科区		授業科目の名称	配 当 年	必	選	自	教	准	講			任・		科目区分		授業科目の名称	配 当 年	必		自	教	准	講			任・
	מי		次	修	択	由	授	教授	師	教		兼担	Ι,	Д 7.	ŗ		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
養教育に	初修外国語	古代エジプト神聖文字文A 古代エジプト神聖文字文B 古代ローマ帝国ラテン語A 古代ローマ帝国ラテン語B 古代古代ギリシア語A 古典古代ギリシア語A 古典古代ギリシア語B	1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(4) 1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(4) 1 · 2 · 3 · 4(4) 1 · 2 · 3 · 4(4)	12	1 1 1 1 1	ш	12	12	Бip	70.		1 1 1 1 1	養教育に	女 []	修	古代エジプト神聖文字文A 古代エジプト神聖文字文B 古代ローマ帝国ラテン語A 古代ローマ帝国ラテン語B 古典古代ギリシア語A 古典古代ギリシア語A	1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(4) 1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(4) 1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(3)	P	1 1 1 1 1	Щ	JX	JX	Бф	70.		1 1 1 1 1
関する科目	康		1 • 2 • 3 • 4(1)(2)		421 1							40 18	関する科目	- 1 - 1	康	<u>合発されてソンド間日</u>	1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2)(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2)(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2)(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		421 0. 5 0. 5							18 4 4 4
	ヘポー ツ	健康スポーツ科学実習 I (野外活動) 健康スポーツ科学実習 I (利道) 健康スポーツ科学実習 I (ゴルフ) 健康スポーツ科学実習 I (スキーI) 健康スポーツ科学実習 I (スキー I) 健康スポーツ科学実習 I (スキー II) 健康スポーツ科学実習 I (スキー II) 健康スポーツ科学実習 I (ローニグ) 健康スポーツ科学実習 II (卓球 I) 健康スポーツ科学実習 II (卓球 I)	1 · 2 · 3 · 4(1/2) 1 · 2 · 3 · 4(3/4) 1 · 2 · 3 · 4(3/4)		1 1 1 1 1 1 1 1 2							1 5 1 7 7 1 1 6		,	ヘポーツ	健康スポーツ科学実習 I (野外活動) 健康スポーツ科学実習 I (利道) 健康スポーツ科学実習 I (ゴルフ) 健康スポーツ科学実習 I (スキー1) 健康スポーツ科学実習 I (スキー I) 健康スポーツ科学実習 I (スキー I) 健康スポーツ科学実習 II (スキー I) 健康スポーツ科学実習 II (卓球 I) 健康スポーツ科学講習 I (卓球 I) 健康スポーツ科学講義 健康スポーツ科学講義 倫東スポーツ科学講義	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③② 1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③② 1 · 2 · 3 · 4③④ 1 · 2 · 3 · 4③② 1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1							1 5 1 7 7 1 1 6 4 4
	情報リテラシー	小計 (12) 科目 情報処理概論 A I 情報処理概論 A I 情報機器操作入門 情報教育論 情報 シララシー ネットワーク機器操作入門 情報 リテラシー概論	1 · 2 · 3 · 4 ① 2 1 · 2 · 3 · 4 ③ 4 1 · 2 · 3 · 4 ① 2 3 4 1 · 2 · 3 · 4 ① 2 3 4 1 · 2 · 3 · 4 ① 2 1 · 2 · 3 · 4 ① 2 1 · 2 · 3 · 4 ② 2 1 · 2 · 3 · 4 ③ 4 1 · 2 · 3 · 4 ① 2		13 2 2 2 2 2 2 2 2							26 1 7 16 1 3			報リテラシ	小計 (16) 科目 情報処理概論A I 情報処理概論A I 情報級所 情報教育 情報教育ラシー ネットワーク機器操作入門 情報リテラシー概論	1 · 2 · 3 · 4(1)(2) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2)(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 7 15 1 3
		基礎情報論 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③④ 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2							1 3 4				基便情報論 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門	1 · 2 · 3 · 4① ~ ② 1 · 2 · 3 · 4③ ④ 1 · 2 · 3 · 4① ②		2 2							3
l		小計(<mark>10</mark>)科目			20							20				4.51 (10) VIII	1 · 2 · 3 · 4①②		2 22							00
	潟	地域を探る キャリアデザイン キャリア形成	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 412 1 · 2 · 3 · 412		2 2 2							30 10 2 1		3	潟	<u>小計(10)科目</u> 地域を探る キャリアデザイン キャリア形成	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 412 1 · 2 · 3 · 412		2 2 2							9 2 1
	個性化科	近世越後諸地域の歴史と社会 新潟産業フィールドワーク 比較地域社会学	1 · 2 · 3 · 43 (4) 1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(1) ~ (2)		2 6 2							1 2 1		1	化科	近世越後諸地域の歴史と社会 新潟産業フィールドワーク 比較地域社会学	1 · 2 · 3 · 43 (4) 1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(0)~(2)		2 6 2							1 2 1
	目	地域から文化を考える ボランティア開発論 I	1 · 2 · 3 · 4①②		2							2		ľ		地域から文化を考える	1 · 2 · 3 · 4①②		2							1
		ボランティア開発論II ボランティア開発論II ダブルホーム活動演習 コミュニティ・インターンシップ	1・2・3・43④ 1・2・3・43④ 未開講		2 2 2							1 4 1				ボランティア開発論 I ボランティア開発論 II ダブルホーム活動演習 コミュニティ・インターンシップ	1 · 2 · 3 · 4 ① ② 1 · 2 · 3 · 4 ③ ④ 1 · 2 · 3 · 4 ③ ④ 1 · 2 · 3 · 4 ① ~ ④		2 2 2 2							1 4 1
		学校フィールドワークA 学校フィールドワークB	1·2·3·4①~② 1·2·3·4①~②		2 4							2 2			4	学校フィールドワークA 学校フィールドワークB	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①~②		2 4							2 2
		新潟から考える雪の科学と文化 新潟での企業理念と経営戦略 新潟地域研究	1·2·3·4①~② 1·2·3·4③~⑥ 1·2·3·4②		2 2 2							1 1 1				新潟から考える雷の科学と文化 新潟での企業理念と経営戦略 新潟地域研究	1·2·3·4①~② 1·2·3·4③~④ 1·2·3·4②		2 2 2							1 1 1
		文化財と歴史で探る地域の社会と文化皿 平和を考える A 平和を考える B	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4 1 · 2 · 3 · 4 ① ② 1 · 2 · 3 · 4 ③ ~ 4		2 2							2 4 6				文化財と歴史で 探る地域の社会と文化 피 平和を考えるA 平和を考えるB	1 · 2 · 3 · 4(3)~(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2) 1 · 2 · 3 · 4(3)~(4)		2 2 2					1		2 4 6
		キャリアを共に考える-自己理解・他者理解 キャリア意識形成と自己成長 異文化と技術	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④ 1 · 2 · 3 · 4③④		2 2							1 1 6				キャリアを共に考える-自己理解・他者理解 キャリア意識形成と自己成長 異文化と技術	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④ 1 · 2 · 3 · 4③④		2 2 1							1 1 6
		研究者の仕事と生活 文字文化論 社会とキャリア選択 A 社会とキャリア選択 B 大学生のための役に立つ育児学 日本手話 B トキをシンボルとした自然再生 International Relations in the Asia-Pacific	1 · 2 · 3 · 4(3)4) *** 1 · 2 · 3 · 4(1)2 1 · 2 · 3 · 4(3)4 1 · 2 · 3 · 4(3)4 1 · 2 · 3 · 4(3)4 1 · 2 · 3 · 4(3)4 1 · 2 · 3 · 4(3)4 1 · 2 · 3 · 4(3)4 1 · 2 · 3 · 4(3)4 1 · 2 · 3 · 4(3)4		1 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 2	2		1		1 1 4 1 1 3 3 4 1 1 1 2				研究者の仕事と生活 文字文化論 社会とキャリア選択A 社会とキャリア選択B 大学生のための役に立つ育児学 日本手話A 日本手話A トキをシンボルとした自然再生 International Relations in the Asia-Pacific The China-Japan-US Trilateral Relations シンガポール・スプリングセミナー 中国留学準備講座 サマーセミナー総合編	1 · 2 · 3 · 4 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 ① ~ 6 1 · 2 · 3 · 4 ① 2 1 · 2 · 3 · 4 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4 3 · 4		1 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1		3	1		1		1 1 4 1 1 4 4 4 4 1 1 1 2
		韓国サマースクール I 韓国サマースクール I 韓国サマースクールⅢ 共生社会論	1 · 2 · 3 · 43④ 1 · 2 · 3 · 43④ 1 · 2 · 3 · 43④ 1 · 2 · 3 · 43④		2 2 2 2							1 1 1 1				韓国サマースクール I 韓国サマースクール II 韓国サマースクールⅢ 共生社会論A	1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 43 4		2 2 2							1 1 1
		多文化共生社会体験in AUSTRALIA I 多文化共生社会体験in AUSTRALIA II	1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4)		2 2							1				共生社会論B 多文化共生社会体験in AUSTRALIA I 多文化共生社会体験in AUSTRALIA Ⅱ	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434		1 2 2							1 1
		表現プロジェクト演習 D 表現プロジェクト演習 D 表現プロジェクト演習 G 表現プロジェクト演習 G 表現プロジェクト演習 H 表現プロジェクト演習 I 表現プロジェクト演習 J 表現プロジェクト演習 P 表現プロジェクト演習 P 表現プロジェケト演習 C	未開講 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4④② 未開講 未開講 1・2・3・4③④		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 2 1 2 1 1 1 2 2				表現プロジェクト演習 D 表現プロジェクト演習 D 表現プロジェクト演習 F 表現プロジェクト演習 G 表現プロジェクト演習 H 表現プロジェクト演習 H 表現プロジェクト演習 N 表現プロジェクト演習 N 表現プロジェクト演習 P 表現プロジェクト演習 Q	1 · 2 · 3 · 4 ① 2 1 · 2 · 3 · 4 ① 2 1 · 2 · 3 · 4 ③ 4 1 · 2 · 3 · 4 ③ 4		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 2 1 2 1 1 1 2 2

		配		単位数	汝	専任	任教	員等	の配	置	兼任				配		単位数	汝	専	任教	員等	の画	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年 次	必修	選択	田田	教授	教	講師	助教		兼担	科I 区2	日分	授業科目の名称	当 年 次	必修	選択	自由	教授	教		助教	助手	兼担
教新養潟	表現プロジェクト演習T 表現プロジェクト演習U	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④	195	2 2	н	按	按	Pih	叙	+	担 1 1	教養	新潟	表現プロジェクト演習T 表現プロジェクト演習U	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④)	2 2	н	按	按	Pih	叙	+	担 1 1
教育に関す	シンガポール・スプリングセミナー準備講座 朱鷺・自然再生フィールドワーク	1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4)		2		1					1 4	教育に関す	個性化		1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434)	2		1					1 4
る科目	北京サマーセミナー I 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー II カナダ・サマーセミナー I カナダ・サマーセミナー I リーダーシップ実践演習 台湾スプリングセミナー II 地理情報システム(GIS)概論・演習	1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 40 ~ 2 1 · 2 · 3 · 40 ~ 2 1 · 2 · 3 · 40 ~ 2 1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 43 4		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1				2 2 2 1 1 2 2 5 5 3			北京サマーセミナー I 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー II カナダ・サマーセミナー I カナダ・サマーセミナー I リーダーシップ実践演習 日湾スブリングセミナー II 地理情報システム (GIS) 概論・演習	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 430 1 · 2 · 3 · 400 2 1 · 2 · 3 · 400 2 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1				2 2 2 1 1 2 6 6 3
	グローバルコミュニケーションA グローバルコミュニケーションC 感情と表象 地理情報システム (GIS) 概論・応用演習 森・里・海フィールド実習	1 · 2 · 3 · 4(1) 1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4)		1 1 2 2 1		2	1		1		1 13 3 3			グローパルコミュニケーション A グローパルコミュニケーション C 感情 と表象 地理情報システム(GIS)概論・応用演習 森・里・海フィールド実習	1 • 2 • 3 • 4(1) 1 • 2 • 3 • 4(3) 1 • 2 • 3 • 4(3) 1 • 2 • 3 • 4(3) 1 • 2 • 3 • 4(3))	1 1 2 2 1		2	1		1		1 13 3 3
	中国語学特殊講義 日本文化入門1 <mark>日本文化入門2</mark> ピアサポート入門 ダブルホーム活動入門	1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 40 ~ 2 1 · 2 · 3 · 43 4 1 · 2 · 3 · 41 2		2 2 2 2 2							2 8 2 2 4			中国語学特殊講義 日本文化入門 1 日本文化入門 2 ビアサポート入門 ダブルホーム活動入門	1 · 2 · 3 · 43 ④ 1 · 2 · 3 · 43 ④ 1 · 2 · 3 · 43 ④ 1 · 2 · 3 · 43 ④ 1 · 2 · 3 · 43 ④ 1 · 2 · 3 · 41 ②		2 2 2 2 2							2 8 2 2 4
	Development of Environmental Policies of Japan HSK (漢語水平考試) 受驗対策講座 I HSK (漢語水平考試) 受験対策講座 I Japanese Experiences from Various Perspectives Regionalism in the Asia—Pacific Region	1 · 2 · 3 · 4① ~ 2 1 · 2 · 3 · 4① ~ 2 1 · 2 · 3 · 4① ~ 2 1 · 2 · 3 · 4② ~ @ 1 · 2 · 3 · 4③ ~ @ 1 · 2 · 3 · 4① ~ 2		1 1 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1					1 2 2 2 1 1 1 1 1 1			Development of Environmental Policies of Japan HSK(漢語水平考試) 受験対策講座 I	1 · 2 · 3 · 4() ~ (2) 1 · 2 · 3 · 4() ~ (2) 1 · 2 · 3 · 4() ~ (2) 1 · 2 · 3 · 4() ~ (3) 1 · 2 · 3 · 4() ~ (4) 1 · 2 · 3 · 4() ~ (2)		1 1 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2							1 2 3 3 1 1 1 1 4 1
	アクティブラーニングA アクティブラーニングB アクティブラーニングC オックスフォード大学英語研修 パフォーマンスの外国語 ファシリテーション入門A ファシリテーション入門A フィリピンALIC英語研修 メンタルヘルスを考える レーザー工学	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4③		1 1 2 2 2 2 2 2 2 4		1					1 1 1 1 2 2 1 1			アクティブラーニングA アクティブラーニングB アクティブラーニング E アクティブラーニング E ボックスフェード大学 語研修 パフォーマンスの外国語 ファシリテーション入門A ファシリテーション入門B フィリピンALLC英語研修 メンタルヘルスを考える レーザー工学	1 · 2 · 3 · 4() 1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(3) ~ 6 1 · 2 · 3 · 4(3) ~ 6		1 1 2 2 2 2 2 2 2 4		1					1 1 1 1 1 2 2 1
	国際開発協力論:「開発」とは何か I 国際開発協力論:「開発」とは何か I			2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 3 1			国際開発協力論:「開発」とは何かエ 国際開発協力論:「開発」とは何かエ 新聞を体験する・新国日後とは何か 新聞を体験する・新国日後との連携授乗・ 西洋カリグラフィー A 西洋カリグラフィーB 投のしくみから社会を考える 中東イスラーム言語文化入門 電気電子工学 日本と外國人 東西する社会際最と私たち~将手技術と地球環境 留学とと考える日中交流史 日本選学A-1	1 · 2 · 3 · 40 ~ 2 1 · 2 · 3 · 40 ~ 2		2 2 2 2 2 1 1 2 2 1 1 1		1					1 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 3 1 1 1 1
留学生基本科目	小計 (112) 科目 JLPT-N1 A JLPT-N1 B JLPT-N1 C JL	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4④ 1 · 2 · 3 · 4④		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		10	16		3		122 2222222121212122222212121			日本海学8	1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1 13	12		3		119 222222212121212121212121

	T			単位数	\$tr	+ /	エお・	吕华.	の配i	要 兼	7	一	- •	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	I	Ι	単位	쌂	声	なか	吕学	の配	æ I	兼
科目区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助」	助 兼担		科区	分	授業科目の名称	配 当 年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助	助手	任・兼担
教養教育に関する科目留学生基本科目	N 3 腕解 C N 3 腕解 D N 4 作文 A N 4 作文 B N 4 作文 C	1 · 2 · 3 · 4@ 1 · 2 · 3 · 4@								1 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1		教育に	学生基本	N 3 8 2 2 C D D D D D D D D D D D D D D D D D	1 - 2 - 3 - 42 1 - 2 - 3 - 43 1 - 2 - 3 - 43 1 - 2 - 3 - 42 1 - 2 - 3 - 42 1 - 2 - 3 - 43 1 - 3 - 3 - 3 - 3 1 - 3 - 3 - 3									1112222121212111111111111
		1 · 2 · 3 · 40 1 · 2 · 3 · 42 1 · 2 · 3 · 44 1 · 2 · 3 · 40 1 · 2 · 3 · 40		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2						22 22 22 21 1 22 11 11 66 63 33 33 55 11 12 27				漢字・野彙名 漢字・野彙名 漢字・野彙と 漢字・野彙と 漢字・野彙と 漢字・野彙としての日本語・作文日 社社会人としての日本語・作文日 社社会人としての日本語・作文日 社社会人としての日本語・作文日 社会人としての日本語・作文日 社会人としての日本語・作文目 社会人としての日本語・作文目 社会人の日本語・作文目 社会人の日本語・作文目 社会人の日本語・作文目 社会人の日本語の日 集中日本語の日 集中日本語1日 集中日本語1日 集中日本語1日 第年中日本語1日 第年中日本語1日 第年中日本語1日 第年中日本語1日 第年中日本語1日 第年中日本語1日 第年中日本語1日 第年中日本語1日 第年中日本語1日 第年中日本語1日 第二年本傳社会系 日本事情人文系 · 現代日本の政治と総所 日本事情人交系 · 現代日本の政治と総方 日本事情人交系 · 現代日本の政治と総方 日本事情人交系 · 現代日本の政治と総方 日本事情人交系 · 現代日本の政治と総方	1 · 2 · 3 · 40 1 · 2 · 3 · 42 1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 40 1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 40 1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 43		1 1 1 1 1 1 1 1 1 5 5 5 2 2 2 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2							22221212111663353151121
大学	小計(<mark>71</mark>)科目 :	-		86						25			大学	小計 (71) 科目	-		86							19
学習法	スタディ・スキルズAa	10 10 10	2 2 2			1 1 1							·学習法	スタディ・スキルズA a スタディ・スキルズA b スタディ・スキルズA c 小計(3)科目	1① 1① 1①	2 2 2 6			1 1 1			1		
自然系	解析学基礎 1 解析学基礎 2	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4②	U	1						1			自然系	解析学基礎 1 解析学基礎 2	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4②		1							1
. 共通専門基礎	数学基礎A 1 数学基礎A 2 数学基礎B 1 数学基礎B 2	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4②		1 1 1 1 1						4 4 3 3 2 2			六共通専門基礎	数学基礎B1 数学基礎B2	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4②		1 1 1 1 1							4 4 3 3 2 2
	物理学学基基礎 C 2 物理学学基基礎 C 2 物理学学基基礎 C 2 物理学学基基	1 · 2 · 3 · 4(1)(2) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4)		2 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1			2 1 6 4 1 1 1 1 2 3 4 2 5 5 2 3 1				物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物物	1 · 2 · 3 · 4(1)(2) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(2)(2) 1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4)		2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1				2 1 6 4 1 1 1 1 2 3 4 2 5 5 2 3 1
自然	<u>小計(25</u>)科目 くらしと数理	1 · 2 · 3 · 4①②		38 2			1		Ī	4	1		自然	小計(<mark>25</mark>)科目 くらしと数理	1 · 2 · 3 · 4①②		38 2			1		Ī	1	4
		1 · 2 · 3 · 4() 2 1 · 2 · 3 · 4(3) 4 1 · 2 · 3 · 4(3) 4 1 · 2 · 3 · 4(3) 2 1 · 3 · 4(3) 2 1 · 3 · 4(3		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						5 5 5 5 5 5 5 1 3 3 1 1 1 1 1 7 7 7 1 1 1 2 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1			科学	基基礎数型理A I I 基基礎数型理A I I 基基礎数型理B 財理 B 数理 B 数理 B 数理 B 数 E 整要 B 数 E 整要 B 是 B 是 B 是 B 是 B 是 B 是 B 是 B 是 B 是 B	1 · 2 · 3 · 4①2 1 · 2 · 3 · 4③4 1 · 2 · 3 · 4③2 1 · 2 · 3 · 4①2 1 · 2 · 3 · 4③2 1 · 2 · 3 · 4○2 1 · 3 · 4○2		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							5 5 5 5 5 1 4 1 1 1 1 1 6 1 1 2 2 1 4 1 2 1 2 1

		配		単位数	汝	_			の配置				配		単位数	汝	_		員等の		
#目 Z 分	授業科目の名称	当年次	必	選	自		教		助月	力 ・	科目区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自		教		助」	
自然科	地学実験B	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③②	修	択 2 2 2	由	授		師	教		亲 妹	地学実験 A 地学実験 B 地学実験 C	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③②	修	択 2 2 2	由	授	授	師	教	手
件学				_						Ι΄	育学	27,500			_						
	グリーンケミストリー入門 基礎雪氷学	1 · 2 · 3 · 434		2 2						4	関	グリーンケミストリー入門 基礎雪氷学	1 · 2 · 3 · 434		2						
	- 11 生活の化学 社会を支える有機化学	1 · 2 · 3 · 434		2						1	9	生活の化学 社会を支える有機化学	1 • 2 • 3 • 434		2						
	DNA入門 自然科学基礎実験	1 - 2 - 3 - 4(3)(4)		2 2 2						1 15		ロハム入門 自然科学基礎実験	1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)~(2)		2 2						
	地質学の基礎	1 - 2 - 3 - 43~4		2						Ĭ	l ^a l	地質学の基礎	1 - 2 - 3 - 43~4		2						
	考える草の冒険 物理学概論	1 - 2 - 3 - 434		2								考える章の冒険 物理学概論	1 - 2 - 3 - 434		2						
	最先端技術を支える化学 I 生活を支える化学技術-化学工学への招待-	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2						9 3		最先端技術を支える化学 I 生活を支える化学技術-化学工学への招待-	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2						
	くらしを支える機械システム工学	1 • 2 • 3 • 434		2 2						14		くらしを支える機械システム工学	1 • 2 • 3 • 434		2						
	材料科学概論 小計(37)科目	1 • 2 • 3 • 43		2 76						15 102		材料科学振論 小計(37)科目	1 • 2 • 3 • 43		2 74						
人文社		1 · 2 · 3 · 4①2③4 1 · 2 · 3 · 4①		2 2						1	人文社	ビジネス書道入門 フランスの歴史と文学	1 • 2 • 3 • 4①②③④		2 2						
会	フランス語オプショナル A	1 • 2 • 3 • 4①②		2						1	会	フランス語オプショナルA	1 • 2 • 3 • 4①②		2						
教育	ロシア語オプショナル A 中国語オプショナル A 朝鮮語オプショナル A	未開講 未開講 1・2・3・4③④		2 2 2						1 1 1	教育	ロシア語オプショナルA 中国語オプショナルA 朝鮮語オプショナルA	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④ 1 · 2 · 3 · 4③④		2 2 2						
科学	演劇入門	1 • 2 • 3 • 434		2						1	科 学	演劇入門	1 · 2 · 3 · 434		2						
	応用情報論 音と音楽をめぐる科学的教養	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2						1		応用情報論 音と音楽をめぐる科学的教養	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①②		2						
	音楽(ピアノ) 音楽(作曲)	1 - 2 - 3 - 4①~② 1 - 2 - 3 - 4③~④		2 2						1		音楽(ピアノ) 音楽(作曲)	1 - 2 - 3 - 4①~② 1 - 2 - 3 - 4③~④		2						
	音楽E 音楽F	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2						1		音楽 E 音楽 F	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2						
	音楽R	1 • 2 • 3 • 434		2						1		音楽R	1 · 2 · 3 · 434		2						
	技術日本語演習 宮崎アニメにおける文明と自然 教養の心理学 現代出想論 現代社会 現代社会論 現代社会論	* # ### 1 • 2 • 3 • 43 1 • 2 • 3 • 41 2 • 1 • 2 • 3 • 43 1 • 2 • 3 • 44 1 • 2 • 3 • 41 2		2 2 2 2 2 2 2						2 1 1 1 1		技術日本語演習 言崎アニメにおける文明と自然 教養の心理学 現代思想論 現代思想論 現代社会論 現代社会論	1 · 2 · 3 · 4① ~ 40 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4① 2 1 · 2 · 3 · 4② 4 1 · 2 · 3 · 4① 2 1 · 2 · 3 · 4① 2		2 2 2 2 2 2 2						
	現代哲学演習 国際教養演習 社会学とは何か	1・2・3・43~④ 1・2・3・4①~② 未開講		2 2 2						1 1		現代哲学演習 国際教養演習 社会学とは何か	1 · 2 · 3 · 43~@ 1 · 2 · 3 · 40~2 1 · 2 · 3 · 40~@		2 2 2						
	つながりと幹の社会学 社会学的思考法	1 · 2 · 3 · 4(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		2 2 2						ļ		つながりと絆の社会学	1 · 2 · 3 · 4(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2)	ł	2 2						
	宗教思想史入門	1 • 2 • 3 • 434		2						i		社会学的思考法 宗教思想史入門	1 . 2 . 3 . 434		2						
	少数民族の言語と文化 心と社会	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2						1		少数民族の言語と文化 心と社会	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2						
	心の科学 <mark>心の科学入門</mark> 心の哲学	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4③~④		2 2 2						1 5 1		心の科学 心の科学入門 心の哲学	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4③~④		2 2 2						
	心理学	1 • 2 • 3 • 4①②		2						1		心理学	1 · 2 · 3 · 4①②		2						
	心理学概論 人間学入門	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③		2 2						1		心理学概論 人間学入門	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③	l	2 2						
	人間関係論 人文系フロンティア	1 - 2 - 3 - 43		2 4						1		人間関係論 人文系フロンティア	1 • 2 • 3 • 43		2 4						
	人文系展開科目A 人文系展開科目B	1 - 2 - 3 - 4①		2 2						1		人文系展開科目A 人文系展開科目B	1 • 2 • 3 • 4①		2						
	人文系展開科目 C 人文系展開科目 D	1 - 2 - 3 - 4①		2 2						12 1		人文系展開科目 C 人文系展開科目 D	1 • 2 • 3 • 4(1)	1	2 2						
	人文系展開科目E 人文系展開科目F	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①~②		2 2						1		人文系展開科目E 人文系展開科目F	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①~②		2						
	人文社会情報論 人文超域科目 C 人文超域科目 D	未開講 1・2・3・4③~④ 未開講		2 2 2						1 11 5		人文社会情報論 人文超域科目 C 人文超域科目 D	1 · 2 · 3 · 4①~④ 1 · 2 · 3 · 4②~④ 1 · 2 · 3 · 4①~④		2 2 2						
	西洋文化研究演習A	未開講		2						1		西洋文化研究演習 A	1 - 2 - 3 - 4①~④		2						
	西洋文化研究演習 B 西洋文学 L I	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4①~②		2						1		西洋文化研究演習 B 西洋文学 L I	1 • 2 • 3 • 4①		2						
	西洋文学 L Ⅱ 対人行動の心理学	1 · 2 · 3 · 43~4 1 · 2 · 3 · 43.4		2 2		1				1		西洋文学 L Ⅱ 対人行動の心理学	1 · 2 · 3 · 43~4 1 · 2 · 3 · 434		2 2						
	知識のパルナッソス論	未開講		2						1		知識のパルナッソス論	1 - 2 - 3 - 40~@		2						
	哲学入門 日本近代文学 D	1・2・3・43~④ 未開講		2 2						2		哲学入門 日本近代文学D	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4		2 2						
	日本近代文学 F 日本古典文学 K	1・2・3・4① 未開講		2 2		1				1		日本近代文学 F 日本古典文学 K	1 • 2 • 3 • 4①		2 2						
	日本古典文学N 日本語教育 I — A	未開講 1・2・3・4①②		2		1				2		日本古典文学N 日本語教育 I - A	1 · 2 · 3 · 4①~④ 1 · 2 · 3 · 4①②		2						
	日本語教育 I 一B 日本語教育 II 一 A	1・2・3・4③④ 未開講		2						1		日本語教育 I — B 日本語教育 II — A	1 · 2 · 3 · 434		2						
	日本語教育 I - B 日本文化史	未開講 1・2・3・4①		2 2		1				İ		日本語教育 II — B 日本文化史	1 - 2 - 3 - 40~4		2 2						
	日本文化論	1 • 2 • 3 • 434		2		1				Ħ		日本文化論	1 . 2 . 3 . 434		2						
	日本文化論演習B 乳幼児心理学	未開講 1・2・3・4③④		2						1		日本文化論演習B 乳幼児心理学	1 · 2 · 3 · 4①~④ 1 · 2 · 3 · 4③④		2						
	認知と行動 紛争の心理学	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2		1				1		認知と行動 紛争の心理学	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2						
	文学 D 文学院解演習	1 • 2 • 3 • 434		2 2						1		文学 D 文学院解演習	1 · 2 · 3 · 434		2						
	文字配序演習 平家物語と琵琶語り	1 - 2 - 3 - 4(2)	l	2	1	1				14	1 1	又于院所演官 平家物語と琵琶語り	1 - 2 - 3 - 4(2)	İ	5	1	1				

	* ,	成29年度】	1		114 ** *				o			兼	
科	目	授業科目の名称	配当	必	単位数選	自	専作教	±教!	員等	の酢助	适助	任・	科
区	分	技术符目の右が	年 次	修	択	由	授	教授				兼担	P
教養教育に関する科目	人文社会·教育科学	領域融合・超域科目 B 領域融合・超域科目 C 領域融合・超域科目 C 領域域融合・超域科目 C 領域域融合・超域科目 B 超域科目 I 領域域融合・超域科目 N 領域域融合・超域科目 N 領域域融合・超域科目 P 領域域融合・超域科目 P	1・2・3・4①~② 未開講 1・2・3・4①~② 未開講 未開講 1・2・3・4③~④ 1・2・3・4①2 1・2・3・4①~②	199	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Щ	按	技	Più	敦	17	担 1 1 1 5 1 11 12 1	教養教育に関する科目
1		倫理学入門 庭床心理学 臨床心理学入門	1·2·3·4①~② 1·2·3·4①~② 未開講		2 2 2							1 2 1	
		歴史学A 歴史史学D 歴史史学学G 歴史史学学F E 歴史史史学学P E 歴史史学学と 歴史史学学と 歴史史学学と	1·2·3·4①~② 1·2·3·4②~④ 1·2·3·4①~② 末開講 1·2·3·4①~② 末開講 1·2·3·4①~② 末開講 1·2·3·4③④ 1·2·3·4③④ 1·2·3·4③~④		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							9 1 1 1 1 1 1 1	
		和漢混淆文の文学世界 教養を考える 教養教育としての教育学入門 現代主義の人門 生命節パラダイムからの美術教育 美術史 芸術論入門 リーガル・システム A	1 · 2 · 3 · 4④ 1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③④ 未開講 1 · 2 · 3 · 4①②		2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 3 1 1 1 1 1	
		リーガル・システムB 日本国憲法 特殊講義(戦後政治) 特殊講義(以後と政治) 特殊講義(ゴンプライアンス)	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4① **** *** *** *** 1 · 2 · 3 · 4① ~ ② 1 · 2 · 3 · 4① ~ ②		2 2 2 2 2							12 2 1 1 1	
		特殊職職 (再生手練) 特殊職職 (再生手練) 特殊職職 (手形小切手法) 税法入門 アジア経済入門 ロシア政治経済入門	1・2・3・4③~④ 1・2・3・4③~④ 未開講 未開講 1・2・3・4①② 未開講		2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1	
		ゲーム理論への招待 ことばと言語学への講い ユーロ職経済人門 映画を通じた社会の譜相 美語で学ぶ中ティングの基礎 美語で学ぶ企業分析入門 美語による経済数学 美語による経済数学 美語によるがよりでの経済学 組織マネジメント論	1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(3) ~ (9) 1 · 2 · 3 · 4(2) ~ (9) 1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(3)		1 2 2 2 1 1 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1	
		組織行動論入門 日本の市民社会と市民運動	1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4④		1							1	
	医歯学	小計(122)科目 医学序説 I 医学序説 I 医学序説 I 健康と医学 オーカルサイエンス 生医事会保険 対策の情報を受ける 振療を受ける 大病院を受ける を変わる を変わる を変わる を変わる を変わる を変わる を変わる を変わ			241 2 2 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 1 2 1 1 1 2 2 2 2 1 1 2							113 1 1 1 1 1 1 1 1 1 7 7 8 10 1 6 8 4 4 8 8 13 14 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	
		世原他仙士子人门 新潟条福址学 「食べる」 医学論文を読む (ジャーナルクラブ) A 医学論文を読む (ジャーナルクラブ) B インターネットテュートリアル 小計 (22) 科目	1 · 2 · 3 · 4()(2) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2) 1 · 2 · 3 · 4(1)(2) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4) 1 · 2 · 3 · 4(3)(4)(2)		2 2 2 2 2 2 1 37		2					9 1 1 4	
		合計 (635 科目)	-	11	1179		11	16		3		492	

<u> </u>	成30年度』 T			単位数	7	亩.	仁 数	昌驾	の百	雷	兼
科目区分	授業科目の名称	配 当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
巨刀		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
教 人養 文		1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①~④		2							1
教 社	領域融合·超域科目C	1 • 2 • 3 • 4①~②		2							1
育会に・	領域融合·超域科目G	1 · 2 · 3 · 4①~④ 1 · 2 · 3 · 4①~④		2							1 5
関教	【領域融合・超域科目 I	1 - 2 - 3 - 40~40		2 2							1 9
す 育る 科	領域融合・超域科目 J 領域融合・超域科目 N	1 - 2 - 3 - 4①		2							12
科学		1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③~④		2 2							1
目	倫理学入門	1 - 2 - 3 - 4①~②		2							1
	職床心理子	1 - 2 - 3 - 4①~②		2							2
	臨床心理学入門	1 - 2 - 3 - 4①~④		2							1
	歴史学A 歴史学C 歴史学D	1 - 2 - 3 - 40~2		2 2							8
	歴史学 D	1 - 2 - 3 - 40~2		2							1
	歴史学G 歴史学 I	1 · 2 · 3 · 4①~④ 1 · 2 · 3 · 4①②		2							1
	歴史学K	1 - 2 - 3 - 40~@		2 2							1
	歴史学P 歴史学Q	1 - 2 - 3 - 4①~④		2							1
	歴史学S 歴史学∨	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 43~4		2 2							1 1
				_							
	和漢混淆文の文学世界	1 - 2 - 3 - 44		2							1
	教養を考える 教養教育としての教育学入門 現代学術入門	1 • 2 • 3 • 4(3)		2 2							3
	現代芸術入門 生命論パラダイムからの美術教育	1 - 2 - 3 - 40~@		2							1
	美術史	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③④		2							1
	芸術論入門	1 - 2 - 3 - 4①~④		2							1
	リーガル・システム A リーガル・システム B	1 · 2 · 3 · 4①②		2 2							8
) - 3/V · 2/7 AB	1 • 2 • 3 • 4 1 2									10
	日本国憲法	1 • 2 • 3 • 4①		2 2							1
	特殊講義(戦後政治) 特殊講義(ITと法と経済)	1 · 2 · 3 · 4①~②		2							1
	特殊講義(コンプライアンス)	1 - 2 - 3 - 4①~②		2							1
	特殊讚義(再生手続)	1 - 2 - 3 - 43~4		2							1
	特殊購養 (手形小切手法) 税法入門	1 - 2 - 3 - 43~4		2 2							1
	まちづくり論入門 アジア経済入門	1 · 2 · 3 · 4①~④ 1 · 2 · 3 · 4①②		2							1
	ロシア政治経済入門	1 - 2 - 3 - 40~4		2							i
	ゲーム理論への招待	1 - 2 - 3 - 43		1							1
	ことばと言語学への誘い ユーロ圏経済入門	1 - 2 - 3 - 40~2		2 2							1
	腰側を油じた社会の職和	1 - 2 - 3 - 42		2							1
	英語で学ぶマーケティングの基礎 英語で学ぶ企業分析入門	1 • 2 • 3 • 42		1							1
	英語による経済数学 英語による入門マクロ経済学	1 - 2 - 3 - 43 ~ 43		2 2							1
	組織マネジメント論	1 - 2 - 3 - 43		2							i
	組織行動論入門	1 - 2 - 3 - 43		1							1
	日本の市民社会と市民運動	1 - 2 - 3 - 44		1							1
	小計(<mark>122</mark>)科目			241							107
医	医学序説 I	1 · 2 · 3 · 4①②		2							1
歯学	医学序説Ⅱ 健康と医学	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434		2							1
7	メディカルサイエンス	1 · 2 · 3 · 4①~④ 1 · 2 · 3 · 4③④		1							1
	生命倫理 医事法制	1 • 2 • 3 • 434		1							1
	社会保険 病院管理学	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 434		1							1
	医療と画像技術	1 • 2 • 3 • 434		2							6
	医学と医療の歴史 ケアの基本理念と実際	1 · 2 · 3 · 434		2							8
	先端医科学研究概説	1 • 2 • 3 • 4①②		2							1
	医療と放射線	1 • 2 • 3 • 4①②		2							6
	医療と法 医療ボランティア論	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2							7
	顔	1 - 2 - 3 - 434		2							7
	健康福祉学入門 新潟発福祉学	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2							13 9
	「食べる」 医学論文を読む(ジャーナルクラブ)A	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①~②		2 2		2					9
	医学論文を読む(ジャーナルクラブ)B	1 - 2 - 3 - 43~4		2							i
	インターネットテュートリアル	1 - 2 - 3 - 4①~②		1							4
	小計(22)科目 合計(637科目)		10	37 1187		2 14	12		4	\dashv	69 492
	HHI (VVI)TH/			1107		- 17	-14		7		702

Г			配		単位数	汝	専	任教	員等	の面	置	兼
	目 分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	任・・
#/1	1-4-		次	修	択	由	授	授	師	教	手	兼担
教養教育に関する科目	語	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 基礎英語 アカデミック英語W 理工英語読解 応用英語	1 · 2② 1 · 2② 1 · 2② 1 · 2② 1 · 2③~④ 1 · 2①~② 1 · 2 · 3 · 4①~23 ~ 40	0. 5 0. 5 0. 5 0. 5 1	1 2							31 31 17 17 23 31 2 7
		医療英語ペーシック	1 • 2 • 3 • 43~4		2							13
		<mark>医療英語</mark> 発展英語 英語表現セミナーA 実践英語	1 - 2 - 3 - 4①~2 1 - 2 - 3 - 4①~23~4 1 - 2 - 3 - 4①~23~4 1 - 2 - 3 - 4③~4		2 2 2 1							29 27 1 3
		iStep (Level 1) Academic Reading iStep (Level 1) Listening & Speaking iStep (Level 1) Listening & Speaking iStep (Level 1) Presentations iStep (Level 2) Academic Reading iStep (Level 2) Academic Writing iStep (Level 2) Academic Writing iStep (Level 3) Listening & Speaking iStep (Level 3) Presentations iStepContinuation:AcademicIstening&Speaking iStep (Level 3) Presentations iStepContinuation:AcademicWriting iStepContinuation:InterculturalCommunication iStepContinuation:InterculturalCommunication iStepContinuation:Presentation P.A. C.E. (Academic Reading I) P.A. C.E. (Academic Reading I) P.A. C.E. (Academic Reading II) P.A. C.E. (Academic Writing II) P.A. C.E. (Academic Writing II) P.A. C.E. (Computer of the Writing II) P.A. C.E. (Computer of the Writing II) P.A. C.E. (Research Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Research Writing Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P.A. C.E. (Presentation Skills) P	1 · 2 · 3 · 4 1 · 2 · 3 · 4		0.550.550.550.550.550.5511 1 0.550.550.551 0.5511 1 0.5511 1 0.5511							1111111111122 444444444111111122222111

科	_e l	何光いロックな	配当		単位数	-		任教				兼任
区		授業科目の名称	ョ 年 次	必	選	自士	教	准教	講	助	助	兼
Į.	英	EAP: Law & Society	1 - 2 - 3 - 43~4	修	択 1	由	授	授	師	教	手	担 1
定女	語		1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		0. 5 0. 5							2
ì		EAP: Pronunciation A	1 • 2 • 3 • 4① 1 • 2 • 3 • 4②		1							1
と関		EAP: Reading Skills	1 • 2 • 3 • 4①②		0.5							1
f			1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		1 0. 5							2
る 4		EAP: Speaking Practicum	1 • 2 • 3 • 4①②		0.5							1
i∣ ≣		EAP: Topic Based Speaking	1 • 2 • 3 • 4①②		0. 5							1
			1 · 2 · 3 · 4①~④ 1 · 2 · 3 · 4①~④		2 2							1
		共通英語	1 - 2 - 3 - 4①~②		1							1
		実践英語セミナー 小計(<mark>68</mark>)科目	1 · 2 · 3 · 4①~② -	4	2 56							82
	初修											
	外											
	国語											
	ны	外国語ペーシック I −1a(ドイツ語) 外国語ペーシック I −1b(フランス語)	1 · 2① 1 · 2②		1							1
		外国語ペーシック I -2a(フランス語)	1 • 2①		i							1
		外国語ベーシック I -2b(ドイツ語) 外国語ベーシック I -3a(中国語)	1 · 2② 1 · 2①		1							1
		外国語ペーシック I -3a(中国語) 外国語ペーシック I -3b(朝鮮語)	1 • 20		i							i
		外国語ベーシック I −4a(朝鮮語) 外国語ベーシック I −4b(中国語)	1 · 2① 1 · 2②		1							1
		外国語ペーシック I -5a(ドイツ語)	1 - 2①		i							1
		外国語ペーシックⅠ-5b(スペイン語) 外国語ペーシックⅠ-6a(スペイン語)	1 · 2② 1 · 2①		1							1
		外国語ペーシックⅠ-6b(ドイツ語)	1 • 2②		i							1
		外国語ペーシック I −7a(ドイツ語) 外国語ペーシック I −7b(イタリア語)	1 · 2① 1 · 2②		1							1
		外国語ペーシック I -8a(イタリア語)	1 • 2①		1							1
		外国語ペーシック I -8b(ドイツ語) 外国語ペーシック I -9a(フランス語)	1 · 2② 1 · 2①		1							1
		外国語ペーシック I-9b(ロシア語)	1 - 2②		i							1
		外国語ペーシック I −10a(ロシア語) 外国語ペーシック I −10b(フランス語)	1 · 2① 1 · 2②		1							1
		外国語ペーシック I −11a(中国語)	1 · 2①		į.							-1
		外国語ペーシック I -12 b (中国語) 外国語ペーシック I -11b (インドネシア語)	1 · 2① 1 · 2①		1							1
		外国語ペーシック I −12a(インドネシア語)	1 • 2①		1							1
		外国語ペーシック I -13b(古代ローマ帝国ラテン語) 外国語ペーシック I -14a(古代ローマ帝国ラテン語)	1 · 2② 1 · 2①		1							1
		外国語ペーシック I -14b(古典古代ギリシア語) 外国語ペーシック I -15a(ドイツ語)	1 • 22		1							1
		外国語ペーシック I -15a(ドイラ語) 外国語ペーシック I -15b(中国語)	1 • 2② 1 • 2①		i							i
		外国語ベーシック I −16a(中国語) 外国語ベーシック I −16b(ドイツ語)	1 · 2② 1 · 2②		1							1
		yram v yya ros (r rym)			·							•
		ドイツ語インテンシブ I A	1 - 2①		2							2
		ドイツ語インテンシブIB ドイツ語インテンシブⅡ	1 · 2② 1 · 2③~④		2							2
			· - • · •		-							_
		ドイツ語スタンダードIA	1 • 2①		1.5							4
		ドイツ語スタンダードIB ドイツ語スタンダードⅡ	1 · 2② 1 · 2③~④		1. 5 3							4
		e parte e e e i m										•
		ドイツ語ペーシック I	1 · 2③~④		3							6
		ドイツ語ペーシックプラスA	1 · 2 ①~②		2							-1
		ドイツ語ベーシックプラスB コミュニケーション・ドイツ語 A	1 · 23~4 1 · 21~2		2 2							1 1
		コミュニケーション・ドイツ語B	1 • 2①~②		2							1
		コミュニケーション・ドイツ語 C	1 • 2①~②		2							1
		コミュニケーション・ドイツ語E	1 • 23~4		2							1
		コミュニケーション・ドイツ語G	1 • 2①~②	1	2			1		1		1

	配			数				の酉	置	兼任
授業科目の名称	当 年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
コミュニケーション・ドイツ語 H	1 • 23 ~ 4	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担 1
ドイツ語セミナー A ドイツ語セミナー B ドイツ語セミナー C ドイツ語セミナー D	1 · 2① ~ ② 1 · 2① ~ ② 1 · 2③ ~ ④ 1 · 2③ ~ ④		2 2 2 2							1 1 1
フランス語インテンシブ I A フランス語インテンシブ I B フランス語インテンシブ II	1 · 2① 1 · 2② 1 · 2③~④		2 2 4							3 3 3
フランス語スタンダードIA フランス語スタンダードIB フランス語スタンダードⅡ	1 · 2① 1 · 2② 1 · 2③~④		3 3 3							6
フランス語ペーシック II フランス語ペーシックプラス A フランス語ペーシックプラス B コミュニケーション・フランスス語 B コミュニケーション・フランスス語語 B コミュニケーショョン・フランスス語語 E コミュニケーション・フランスス語 B コミュニケーション・フランスス語 H コミュニケケーショナー A フランス語セミナーB	1 · 20~4 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~2 1 · 20~4 1 · 20~4 1 · 20~4 1 · 20~4 1 · 20~4		3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2
ロシア語インテンシブ I A ロシア語インテンシブ I B ロシア語インテンシブ II	1 · 2① 1 · 2② 1 · 2③~④		2 2 4							2 2 2
ロシア語スタンダードIA ロシア語スタンダードIB ロシア語スタンダードIB ロシア語スタンダードII ロシア語ペーシックプラスA ロシア語ペーシックプラスB コミュュニケーショコン・ロシア語C ロシア語セミナーA ロシア語セミナーB	1·2① 1·2② 1·2③~④ 1·2①~② 1·2①~② 1·2①~② 1·2①~② 1·2①~② 1·2①~② 1·2①~② 1·2①~② 1·2①~②		1. 5 1. 5 3 3 2 2 2 2 2 2 2							2 2 2 1 1 1 1 1
中国語インテンシブIA 中国語インテンシブIB	1 · 2① 1 · 2②		2 2							3
中国語インテンシブII	1 · 23~4		4							3
中国語スタンダード I A 中国語スタンダード I B	1 · 2① 1 · 2②		1. 5 1. 5							1
中国語スタンダードⅡ	1 - 2③~④		3							1:
中国語ベーシック II 中国語ベーシックプラスA 中国語ベーシックプラスB コミュニケーション・中国語 B コミュニケーション・中国語 C コミュニケーション・中国語 D コミュニケーション・中国語 D コミュニケーション・中国語 E	1 · 23 ~ 4 1 · 20 ~ 2 1 · 23 ~ 4		3 2 2 2 2 2 2 2							
	ABCDEFGH H H H H H H H H H	世界	投	投業科目の名称	接 日 日 日 日 日 日 日 日 日	接乗科目の名称	投業科目の名称	投票科目の名称	投業科目の名称	接乗科目の名称

	1175年度2	配		単位数	Þ	専	任教	員等	の酉	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
教 初	コミュニケーション・中国語J	1 · 2(3)~(4)	修	択 2	由	授	授	師	教	手	担
養教育に関す	上海語演習 中国語セミナーA 中国語セミナーB	1 · 2 3 ~ 4 1 · 2 · 3 · 4 1 ~ 2 1 · 2 · 3 · 4 1 ~ 2 1 · 2 · 3 · 4 3 ~ 4 1 · 2 · 3 · 4 3 ~ 4		2 2 2 2 2							1 1 1 1
る科目	朝鮮語インテンシブIA 朝鮮顔インテンシブIB 朝鮮語インテンシブI	1 · 2① 1 · 2② 1 · 2③~④		2 2 4							2 2 3
	朝鮮語スタンダードIA 朝鮮語スタンダードIB 朝鮮語スタンダードⅡ	1 · 2① 1 · 2② 1 · 2③~④		1. 5 1. 5 3							3 3
	朝鮮語ベーシック II 朝鮮語ベーシックプラスA 朝鮮語ベーシックプラスB コミュニケーション・朝鮮語B コミュニケーション・朝鮮語C コミュニケーション・朝鮮語 D 朝鮮語セミナーA 朝鮮語セミナーB	1 · 23 ~ 4 1 · 21 ~ 2 1 · 21 ~ 2 1 · 21 ~ 2 1 · 21 ~ 2 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 23 ~ 4 1 · 23 · 49 ~ 6		3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1
	スペイン語スタンダードIA スペイン語スタンダードIB スペイン語スタンダードⅢ スペイン語スタンダードⅢ スペイン語スタンダードⅣ スペイン語ベーシックⅢ コミュニケーション・スペイン語A コミュニケーション・スペイン語B	1 · 2① 1 · 2② 1 · 2③~4 1 · 2①~2 1 · 2③~4 1 · 2③~4 1 · 2①~2 1 · 2③~4		1.5 1.5 3 1 1 3 2							1 1 1 1 1 2 1
	スペイン語セミナーB イタリア語スタンダードIA イタリア語スタンダードIB イタリア語スタンダードII イタリア語スタンダードII イタリア語スタンダードIV イタリア語ペーシック II コミュニケーション・イタリア語 A コミュニケーション・イタリア語 B	1·2·3·40~0 1·2① 1·2② 1·2③~④ 1·2①~② 1·2③~④ 1·2①~② 1·2③~④ 1·2③~④ 1·2③~④		2 1.5 1.5 1 1 1 3 2							1 2 2 2 1 1 2 1
	イタリア語セミナーB インドネシア語ペーシック II	1·2·3·4①~② 1·2③~④		2 3							1
	古代エジプト神聖文字文A 古代エジプト神聖文字文B 古代ローマ帝国ラテン語A 古代ローマ帝国ラテン語B 古典古代ギリシア語A 古典古代ギリシア語B	1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 44 1 · 2 · 3 · 44 1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 44		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1 1 1 1 1
スポー	小計 (146) 科目 健康スポーツ科学実習 I 健康スポーツ科学実習 I a 健康スポーツ科学実習 I b 健康スポーツ科学実習 I (ソフトボール) 健康スポーツ科学実習 I (野外活動) 健康スポーツ科学実習 I (剣道) 健康スポーツ科学実習 I (ゴルフ)	-1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 2 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 2 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 2 \cdot 2 \cdot 2 \cd		261 1 0. 5 0. 5 1 1 1							16 4 4 1 1 5
	健康スポーツ科学実習 I (スキー I) 健康スポーツ科学実習 I (スキー I) 健康スポーツ科学実習 I (トレーニング) 健康スポーツ科学実習 I (バドミントン) 健康スポーツ科学実習 II (卓球 I) 健康スポーツ科学講義 健康スポーツ科学講義 健康スポーツ科学講義	1 · 2 · 3 · 4 ③ ④ 1 · 2 · 3 · 4 ③ ④ 1 · 2 · 3 · 4 ③ ④ 1 · 2 · 3 · 4 ① ② ③ 1 · 2 · 3 · 4 ① ② ③ 1 · 2 · 3 · 4 ① ② ③ 1 · 2 · 3 · 4 ① ② ③ 1 · 2 · 3 · 4 ① ② ③ 1 · 2 · 3 · 4 ① ② ③ 1 · 2 · 3 · 4 ① ② ③		1 1 1 1 2 1							7 7 1 1 2 5 5
	小計(15)科目	-		15		7/					27

			配		単位数	数	専	任教	員等	の酢	置	兼任
科 区		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
		情報処理概論AI 情報処理概論AⅡ	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2							1
Þ	ij	情報機器操作入門	1 • 2 • 3 • 41234		2							10
	テラ	情報教育論 情報リテラシー	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		2							9 1
1	シ	情報リテラシー概論	1 • 2 • 3 • 4(1)(2)		2							4
5	ı											
1		UNIXリテラシー演習	1 · 2 · 3 · 434		2							1
		コンピュータセキュリティ入門	1 - 2 - 3 - 4①		2							4
		データサイエンス総論 I データサイエンス総論 II	1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4④		1							1
		ネットワークリテラシー	1 - 2 - 3 - 43		2							3
	新	小計(<mark>11</mark>)科目	-		20							27
	潟大	インターンシップ実習 キャリアデザイン	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		2 2							1
	ク学	キャリア形成	1 • 2 • 3 • 4①②		2							12
	個性	コミュニティ・インターンシップ入門 技術者としてのキャリア形成入門演習	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4①②		2							9
	化	近世越後諸地域の歴史と社会	1 • 2 • 3 • 434		2							5
	科	新潟産業フィールドワーク コミュニティ・インターンシップ実践	1 • 2 • 3 • 4(2) 1 • 2 • 3 • 4(1)(2)		4							4 2
	目	コミュニティ開発論 I	1 • 2 • 3 • 4①②		2							2
		コミュニティ開発論Ⅱ 地域から文化を考える	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 412		2 2							2 4
		ボランティア開発論Ⅰ	1 • 2 • 3 • 4(1)(2)		2							2
		ボランティア開発論Ⅱ	1 • 2 • 3 • 434		2							2
		ダブルホーム活動演習	1 • 2 • 3 • 434		2		1					2
		学校支援フィールドワークA(小学校)	1 · 2 · 3 · 4①~②		2							4
		学校支援フィールドワークA(中学校) 学校支援フィールドワークA(高等学校)	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①~②		2							4
		学校支援フィールドワークB (小学校)	1 - 2 - 3 - 4①~②		4							4
		学校支援フィールドワークB(中学校) 学校支援フィールドワークB(高等学校)	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①~②		4							4
		顕塔訪問とデータから読み無く新漢の今一新潟地域産業の可能性を振る―	1 - 2 - 3 - 4①~②		2		1					ij
		新潟から考える雪の科学と文化 新潟での企業理念と経営戦略	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③~④		2 2							1 2
		新潟地域研究	1 • 2 • 3 • 42		2							1
		新潟中小企業魅力発信演習 生涯学習社会とメディア	1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4③		1 2							2 1
		文化財と歴史で探る地域の社会と文化 I	1 • 2 • 3 • 434		2							5
		平和を考えるA 平和を考えるB	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③~④		2 2					1		5 6
		平和学概論	1 - 2 - 3 - 43		2							1
		キャリアを共に考える-自己理解・他者理解 キャリア意識形成と自己成長	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③		2							1
		キャリア形成と法制度	1 • 2 • 3 • 43		2							1
		異文化と技術 開発・環境と平和	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 40~4		1 2							6
		学生がデザインする大学の未来	1 - 2 - 3 - 423		2							1
		研究者の仕事と生活	1 • 2 • 3 • 4①②		1					1		1
		社会とキャリア選択A 社会とキャリア選択B	1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4④		2							2
		大学生のための役に立つ育児学	1 - 2 - 3 - 4①②		1							6
		日本手話A 日本手話B	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4②		2							4
		トキをシンボルとした自然再生 International Relations in the Asia-Pacific	1 - 2 - 3 - 43		2 2		4	3				2
		The China-Japan-US Trilateral Relations	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③④		2							1
		シンガポール・スプリングセミナー 中国留学準備講座 サマーセミナー総合編	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 42		2							1 2
		中国留学準備講座中級編A	1 - 2 - 3 - 40~2		2							-1
		中国留学準備講座中級編B 韓国サマースクール I	1 · 2 · 3 · 43~4		2 2							1
		韓国サマースクール Ⅱ	1 - 2 - 3 - 4①~②		2							1
		韓国サマースクールⅢ	1 - 2 - 3 - 4①~②		2							1
		共生社会論A	1 • 2 • 3 • 43		1							1
		<mark>共生社会論B</mark> 多文化共生社会体験in AUSTRALIA I	1 · 2 · 3 · 4 4 1 · 2 · 3 · 4 34		2		Ī					1
		多文化共生社会体験in AUSTRALIA Ⅱ	1 • 2 • 3 • 434		2							1
		表現プロジェクト演習B	1 • 2 • 3 • 434		2							1
		表現プロジェクト演習 F 表現プロジェクト演習 G	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4③~④		2 2							2 2
		表現プロジェクト演習H	1 • 2 • 3 • 434		2							2
		表現プロジェクト演習 I 表現プロジェクト演習 J	1 • 2 • 3 • 434		2							1
		表現プロジェクト演習J	1 · 2 · 3 · 4①②		2		 75					

Ė		4元年度】	配		単位数	数	専	任教	員等	の酉	置	兼
	目分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
_	,,,		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼 担
教養教育に関する科目	潟大学個	シンガポール・スプリングセミナー準備講座 朱鷺・自然再生フィールドワーク 障がい学生支援法 新潟地域の魅力を探る 新潟中域の魅力を探る 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー II カナダ・サマーセミナー II カナダ・サマーセミナー II 台湾スプリングセミナー I	1 · 2 · 3 · 4①2 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4①2 1 · 2 · 3 · 4③2 1 · 2 · 3 · 4③2 1 · 2 · 3 · 4③2 1 · 2 · 3 · 4①2 1 · 2 · 3 · 4①2	13	2 2 2 2 2 2 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	<u> </u>	1	2	BILL	***	7	2 1 2 2 1 1 1 3 1 1 2 2 2 1 1 1 6 6
		台湾スプリングセミナーⅡ 地理情報システム (GIS) 概論・演習 グローバルコミュニケーションA	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 40~2 1 · 2 · 3 · 402		2 2			1				6 4 1
		地理情報システム (GIS) 概論・応用演習森・里・海フィールド実習	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 40~2		2		2	1 3				4
		中国語発音特議演習 中国語文法特議A 中国語文法特議B 日本文化入門 1 日本文化入門 2 ピアサポート入門	1 • 2 • 3 • 4① 1 • 2 • 3 • 4① • ② 1 • 2 • 3 • 4③ • ④ 1 • 2 • 3 • 4③ • ④ 1 • 2 • 3 • 4① • ② 1 • 2 • 3 • 4③ ④		1 2 2 2 2 2 2							1 1 8 5 2
			1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4①②		1		1					3
		1・2年生対象 長期・企業実践型プログラム I 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラム II Chinese Politics and Diplomacy			2 4 2		1					1 1 1
		Japanese Experiences from Various Perspectives P、F、ドラッカー理論とそこから学ぶキャリアデザイン Regionalism in the Asia-Pacific Region	1 • 2 • 3 • 43		2 2 2							1 2 1
		アクティブラーニング A アクティブラーニング B アクティブラーニング C オックスフォード大学英語研修 パフォーマンスの外国語 フィリピンALLO英語研修 フランス言語文化海外研修 メンタルヘルスを考える	1 · 2 · 3 · 4①230 1 · 2 · 3 · 4②4 1 · 2 · 3 · 4①3 1 · 2 · 3 · 4①~2 1 · 2 · 3 · 4③~4		1 1 1 2 2 4 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1
		リーダーシップ演習 I リーダーシップ演習 I リーダーシップ演習Ⅲ	1 • 2 • 3 • 4@ 1 • 2 • 3 • 4©23@ 1 • 2 • 3 • 4©23		1 1 1		1 1 1					3 3 3
		新聞を体験する一新潟日報との連携授業ー	1 • 2 • 3 • 4①~②		2							2
		西洋カリグラフィーA	1 - 2 - 3 - 43		1							1
		税のしくみから社会を考える 中東イスラーム言語文化入門	1 • 2 • 3 • 42		2 2							7
		日本と外国人 家選する社会課題と私たち〜科学技術と地球環境 留学生と考える日台交流史 留学生と考える日中交流史 日本酒学A-1 日本酒学A-2 日本酒学B 小計(122)科目	1 · 2 · 3 · 4①②③④ 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4③~④ 1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4②		1 2 2 2 1 1 1 228		1 1 1 15	15		5		1 1 1 1 1 1 156

76

接換			4元年度】	配		単位数	数	専	任教	員等	の画	置	兼
N			授業科目の名称	当 年	必	選	自	教		講	助	助	
養 学 生 基本	10.1	r n		次	修	択	由	授		師	教	手	
N 2 読解C 1 · 2 · 3 · 4③ 1 N 2 読解D 1 · 2 · 3 · 4④ 1 N 3 作文A 1 · 2 · 3 · 4① 1 N 3 作文B 1 · 2 · 3 · 4② 1 N 3 作文C 1 · 2 · 3 · 4② 1 N 3 作文D 1 · 2 · 3 · 4④ 1	養教育に関する科	学生基本科	JJJJJNN236 BCDABCDABCDABCDABCDABCDABCDABCDABCDABCDA	1 · 2 · 3 · 4 @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @ @									3 3 2 2 2 2 2 3 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2
			N 3 聴解A N 3 聴解B N 3 聴解C N 3 聴解D N 3 読解A N 3 読解A	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4④ 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4②		1 1 1 1 1							1 2 1 2 1
N 3 聴解B 1 · 2 · 3 · 4② 1 N 3 聴解C 1 · 2 · 3 · 4③ 1 N 3 聴解D 1 · 2 · 3 · 4④ 1 N 3 読解A 1 · 2 · 3 · 4① 1			N 3 読解 C N 3 読解 D N 4 作文 A N 4 作文 C N 4 作文 D	1 · 2 · 3 · 44 1 · 2 · 3 · 41 1 · 2 · 3 · 42 1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 44		1 1 1 1							1 1 2 2 2 2
N 3 聴解日 N 3 聴解日 N 3 聴解口 N 3 聴解口 N 3 聴解口 N 3 読解日 N 4 作文日 N 4 作文日			N 4 聴解B N 4 聴解C N 4 聴解D N 4 読解A N 4 読解B	1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4④ 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4②		1 1 1 1 1							1 2 1 2 1
N 3 聴解日 N 3 聴解日 N 3 聴解口 N 3 聴解口 N 3 聴解口 N 3 読解日 N 4 作文日 N 4 下文日 N 4 下录解日 N 4 下录解日 N 1 - 2 · 3 · 4 ② N 4 下录解日 N 1 - 2 · 3 · 4 ② N 4 下解解日 N 1 - 2 · 3 · 4 ② N 4 下解解日 N 1 - 2 · 3 · 4 ② N 4 下解解日 N 1 - 2 · 3 · 4 ② N 4 下解解日 N 1 - 2 · 3 · 4 ② N 4 下解解日 N 1 - 2 · 3 · 4 ② N 4 下解解日 N 1 - 2 · 3 · 4 ② N 4 下解日 N 1 · 2 · 3 · 4 ② N 1 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 ·			N 4 読解 D 旭町日本語 1 A 旭町日本語 1 B 旭町日本語 1 C 旭町日本語 1 D	1 · 2 · 3 · 4(4) 1 · 2 · 3 · 4(1) 1 · 2 · 3 · 4(2) 1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(4)		1 1 1 1 1							1 1 1 1
N 3 聴解日			旭町日本語2B 旭町日本語2C 旭町日本語2D 英語による日本語文法解説 課題研究I	1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4④ 1 · 2 · 3 · 4①2③④ 1 · 2 · 3 · 4③④		1 1 1 1 2							1 1 1 1
N 3 聴解 B			漢字・語彙A 漢字・語彙B 漢字・語彙C 漢字・語彙D	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4④		1 1 1 1							2 2 1 1
N3 聴解			社会人としての日本語・作文D 社会人としての日本語・作文E	1 · 2 · 3 · 44 1 · 2 · 3 · 41		1							1
N3 聴解 C			社会人としての日本語・オーラルコミュニケーション 集中日本語 0 A 集中日本語 0 C 集中日本語 1 A 集中日本語 1 B	1 · 2 · 3 · 4①3 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4②		1 5 5 2 2							1 5 6 3 4
N3聴解B N3聴解C 1・2・3・4② 1 1・2・3・4② 1 N3聴解D 1・2・3・4② 1 N3読解B 1・2・3・4② 1 N3読解B 1・2・3・4② 1 N3読解B N3読解D 1・2・3・4② 1 N3読解D N3読解D 1・2・3・4② 1 N4校文B N4で文B N4で文B N4で文D N4で文D N4で文D N4 地解B 1・2・3・4② 1 N4 地解B N2・3・4② 1 N4 地際B N2・3・4② 1 N4 地際B N4 地區B			集中日本語 1 C 集中日本語 1 D 中国語による日本語文法解説 日本事情グローバル 日本事情社会系A	1 · 2 · 3 · 44 1 · 2 · 3 · 40234 1 · 2 · 3 · 402 1 · 2 · 3 · 40~2		2 2 1 1 2							4 1 1 5
N3 聴解日			日本事情人文系C:現代日本の歴史と文化 日本事情自然系A 日本事情自然系B	1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 412 1 · 2 · 3 · 434		1 2 2							1 6 1

		4元年度】	五二		単位数	数	専	任教	員等	の酉	置	兼
	目分	授業科目の名称	配 当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	任
			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
教養教育に関	大学学習法	スタディ・スキルズAa スタディ・スキルズAb スタディ・スキルズAc	1() 1() 1()	2 2 2			1 1 1					
する科目	自然系	小計 (3) 科目 解析学基礎 1 解析学基礎 2	- 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4②	6	1		1					1
	共通専門基礎	数学基礎 A 1 数学基礎 A 2 数学基礎 B 1 数学基礎 B 2 統計学基礎 1	1 · 2 · 3 · 4①3 1 · 2 · 3 · 4②4 1 · 2 · 3 · 4②3 1 · 2 · 3 · 4②4 1 · 2 · 3 · 4②4		1 1 1							4 4 3 3
		統計学基礎 2 物理学基礎 A I	1 • 2 • 3 • 424		i 2							2
		物物理理学基基礎。BII物物理理学学基礎。CC2 等基礎。CC2 等基基基基基礎。CC2 等基基基基基礎。CC2 等基本學。EEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEEE	1 · 2 · 3 · 43 @ 1 · 2 · 3 · 40 3 @ 1 · 2 · 3 · 40 3 1 · 2 · 3 · 40 1 1 · 2 · 3 · 40 2 3 4 1 2 · 2 · 3 · 40 2 3 4 1 · 2 · 3 · 40 2 3 4 1 · 2 · 3 · 40 2 3 4 1 · 2 · 3 · 40 2 3 4 1 · 2 · 3 · 40 2 3 4 1 · 2 · 3 · 40 2 3 4 1 · 2 · 3 · 40 2 3 4 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 · 40 2 3 1 · 2 · 3 · 40 2 3 1		2 2 2 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 6 4 1 1 1 1 2 3 4 2 4 3 2 3 2
	自然科学	<u>小計(25)科目</u> くらしと数理	- 1 · 2 · 3 · 4①②		2							51 3
		基礎数理A I 基礎数理A II <mark>基礎数理</mark> B	1 · 2 · 3 · 4①② 1 · 2 · 3 · 4④ 1 · 2 · 3 · 4③		2 2 2							5 5 5
		数学の世界 極微の世界 物質の世界 物理学への招待 A	1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4④ 1 · 2 · 3 · 4②		2 2 2 2							4 1 1
		物理学基礎実験	1 · 2 · 3 · 4①②③④		2							6
		生物学一動物 A 一 生物学一動物 A 一 生物学一植物 A 一 生物学実験 I 地球とC (マグマと火山) 地学E (地球理解の諸相) 地学機論 地学機論 地学機論 地学機論 地学機論 地学機論 地学実験 A	1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(4) 1 · 2 · 3 · 4(1) 1 · 2 · 3 · 4(1) 1 · 2 · 3 · 4(3) 1 · 2 · 3 · 4(3)		2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 2 2 11 1 2 1 1 2 1 2
		グリーンケミストリー入門 <mark>科学的発見と創造性</mark> 基礎雪氷学 生活の化学 社会を支える有機化学	1 · 2 · 3 · 43 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 42 1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 43		2 2 2 2 2							4 1 5 1
		自然科学基礎実験 地質学の基礎	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③		2 2							7 1
		物理学概論	1 - 2 - 3 - 43~4		2							1
		最先端技術を支える化学 I 生活を支える化学技術-化学工学への招待- 電気回路 基礎から学ぶ森林調査	1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4③		2 2 2 1		1	1				8 3 1

[- m - · - · - ·	当	.>+	122	-	. 1 /L	·#	-#	pμ	pJ-	任
授業科目の名称 	年次	必	選	自	教	准教证	講	助	助工	兼
	1 - 2 - 3 - 4(3)	修		田	授	授	師	教	于	担 13
化学実験 2			2							6
材料科学概論	1 - 2 - 3 - 43		69		1	1				15 115
	1 • 2 • 3 • 434 1 • 2 • 3 • 40234		2							1 1
† フランスの歴史と文学	1 - 2 - 3 - 4①3		2							1
フランス語オプショナルA			2							1
演劇入門	1 • 2 • 3 • 44		2							1
音と音楽をめぐる科学と教養	1 • 2 • 3 • 412		2							1
	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4③~④		2							1
音楽E	1 • 2 • 3 • 4①		2							1
音楽R	1 · 2 · 3 · 434		2							3
技術日本語演習 宮崎アニメにおける文明と自然	1 · 2 · 3 · 4② 1 · 2 · 3 · 4④		2 2							2
現代思想論	1 - 2 - 3 - 43		2							1
	1 · 2 · 3 · 4③ 1 · 2 · 3 · 4④		2 2							1
現代哲学演習 司法·犯罪心理学	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4 1 · 2 · 3 · 43 ~ 4		2 2							1
	1 · 2 · 3 · 4 4 1 · 2 · 3 · 4 1		2 2							1
宗教思想史入門	1 · 2 · 3 · 434		2							1
情報セキュリティと法Ⅱ(IT社会制度)	1 - 2 - 3 - 4①~②		2							1
心と社会	1 • 2 • 3 • 4(2)		2							1
心理学	1 · 2 · 3 · 4①②		2							1
心理実習	1 - 2 - 3 - 43~4		2							3
神経・生埋心埋字 人間学入門	1 • 2 • 3 • 40 ~ 2		2							1
人間関係論 人文系フロンティア	1 • 2 • 3 • 43									2
人文系展開科目A	1 - 2 - 3 - 4①		2							1
人文系展開科目C	1 - 2 - 3 - 4①		2							11
人文糸展開科目 D	1 - 2 - 3 - 43~4		2							8
人文系展開科目 J 人文系展開科目 K			2							1 5
人文社会科学入門(法学)	1 • 2 • 3 • 4①		2							1
										8
所影圖表現入門 西洋文化研究演習 A	1 • 2 • 3 • 4①		2							1
西洋文学LⅡ	1 - 2 - 3 - 43		2							1
哲学入門	1 - 2 - 3 - 42~4		2							2
										1
	Ū									1
日本語教育I-A日本語教育I-B	1 • 2 • 3 • 412		2 2							1
日本文化史日本文化論			2							1
	Table T	大学大学 1・2・3・43	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	### 1 - 2 - 3 - 4 - 4 - 3 2 2 3 - 4 - 4 - 4 - 4 3 2 2 3 - 4 - 4 - 4 3 2 2 3 - 4 - 4 - 4 3 3 2 2 3 - 4 - 4 - 4 3 3 2 2 3 - 4 - 4 - 4 3 3 3 3 3 3 3 3 3	## 1	### 1 2 3 4 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4	### 1 - 2 - 3 - 4(3)	### 1	## 1	### 1 - 2 - 3 - 4(3)

Ė	10.1	和元年度】	雪	l	単位	数	専	任教	員等	の酢	置	兼
	日分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	任・サ
		21 / 1 III 1 200 W	次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	文		1 · 2 · 3 · 4① 1 · 2 · 3 · 4②		2							1
育	社 会		1 • 2 • 3 • 4①		2							1
	教	文学日	1 - 2 - 3 - 43		2							1
す る	育科	領域融合·超域科目 A	1 - 2 - 3 - 4①		2							1
科 目	学											
		領域融合・超域科目 J 領域融合・超域科目 N	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4		2 2							8 11
		領域融合・超域科目Q	1 • 2 • 3 • 43		2							1
		領域融合・超域科目R 領域融合・超域科目S	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4		2 2							1 5
		倫理学入門 臨床心理学	1 · 2 · 3 · 4①		2 2							1
		臨床心理学概論	1 - 2 - 3 - 43		2							1
		歴史学H	1 - 2 - 3 - 43		2							1
		歴史学 [1 - 2 - 3 - 4①		2							1
		歴史学 Q	1 - 2 - 3 - 44		2							1
		歴史学S <mark>歴史学∨</mark>	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 41		2 2							1
		教養を考える 教養教育としての教育学入門	1 · 2 · 3 · 4①~② 1 · 2 · 3 · 4①		2 2							3 1
		美術史	1 • 2 • 3 • 434		2							1
		リーガル・システム リーガル・システムA	1 • 2 • 3 • 42		2 2							1
		リーガル・システムB	1 - 2 - 3 - 42		2							1
		日本国憲法	1 • 2 • 3 • 4①②③④		2							2
		柱野職業 ノー・・ポニ ノマ・・マン	1 - 2 - 3 - 4(3)~(4)									
		特殊講義(コンプライアンス) 特殊講義(政策過程論)	1 · 2 · 3 · 4①~②		2							1
		英語で学ぶ企業分析入門 英語で学ぶアジア経済学	1 • 2 • 3 • 44		1 2							1
					_							·
		英語による応用ミクロ経済学 組織マネジメント論	1 • 2 • 3 • 43		2 2							1
		知的財産法(産業財産法) 地域学を身に付け教員を目指そう	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4		2 2							1
		地域芸術開発論 中国語オプショナルB	1 · 2 · 3 · 4①		2 2							; 1
		朝鮮語オプショナルA 生涯学習概論	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4		2 2							1
			• ••		_							l .
	医	小計 (88) 科目 医学序説 I	- 1 · 2 · 3 · 4①②		177 2							89 15
	歯学	医学序説Ⅱ	1 · 2 · 3 · 434 1 · 2 · 3 · 43		2 2							15 5
		· · · · · · · ·			_							
		医療と画像技術	1 • 2 • 3 • 434		2							6
		医学と医療の歴史	1 · 2 · 3 · 434		2							ž

			配		単位数	汝	専	任教	の画	置	兼 任	
	目分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准	講	助	助	•
	,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
教養	医	ケアの基本理念と実際	1 - 2 - 3 - 434		2							13
養	歯	先端医科学研究概説	1 · 2 · 3 · 4①②		2							1
教育	学	医療と放射線	1 • 2 • 3 • 4①②		2							6
育		医療と法	1 · 2 · 3 · 4①②		2							7
に		医療ボランティア論	1 - 2 - 3 - 43		1							4
関		顔	1 · 2 · 3 · 434		2							12
す		健康福祉学入門	1 • 2 • 3 • 42		2							14
る		新潟発福祉学	1 • 2 • 3 • 44		2							10
科		「食べる」	1 • 2 • 3 • 4①		2		2					13
ΙË		医学論文を読む(ジャーナルクラブ)A	1 • 2 • 3 • 4①~②		2							7
1		医学論文を読む(ジャーナルクラブ)B	1 • 2 • 3 • 43~4		2							3
		人間工学論	1 - 2 - 3 - 4①~②		2							1
		インターネットテュートリアル	1 - 2 - 3 - 4①~②		1							4
		小計(<mark>18</mark> 科目)	_		34		2					121
		合計(<mark>604</mark> 科目)	_	10	994		15	15		5		591

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
 - 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。 ・ <u>1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入</u>してください。

 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。 (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)
 - 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

【平成29年度】

```
クォーター制移行により、「アカデミック英語 R 1」を新規開設
 クォーター制移行により、「アカデミック英語 R 2 」を新規開設
 クォーター制移行により、「アカデミック英語 L 1」を新規開設
・クォーター制移行により、「アカデミック英語L2」を新規開設
・ 教育上の効果を高めるため、「基礎英語」の教員配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任25」に変更
・クォーター制移行により、「アカデミック英語W」を新規開設
・教育上の効果を高めるため、「応用英語」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任6」に変更
・ 教育上の効果を高めるため、「入門医療英語」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任9」に変更
・教育上の効果を高めるため、「発展英語」の教員配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任16」に変更
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Academic Presentations Term 3」を新規開設
・ クォーター制移行により、「iStep Continuation: Academic Presentations Term 4」を新規開設
・ クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 3」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 4」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 3」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 4」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 3」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 4」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 3」を新規開設
・ クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 4」を新規開設
・ クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Reading Term 3」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Reading Term 4」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 3」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 4」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4」を新規開設
・ クォーター制移行により、「iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 3」を新規開設
・ クォーター制移行により、「iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 4」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 3」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 4」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 3」を新規開設
・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 4」を新規開設
・クォーター制移行により、「Presentation 1」を新規開設
・クォーター制移行により、「Presentation 2」を新規開設
 クォーター制移行により、「英語表現セミナーB」を新規開設
・クォーター制移行により、「英語表現セミナーC」を新規開設
・クォーター制移行により、「共通英語」を新規開設
・クォーター制移行により、「実践英語セミナー」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-1a (ドイツ語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-1b(フランス語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-2a (フランス語) 」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシックI-2b(ドイツ語)」を新規開設
・ クォーター制移行により、「外国語ベーシック I -3a (中国語)」を新規開設
・ クォーター制移行により、「外国語ベーシック I -3b (インドネシア語)」を新規開設
・ クォーター制移行により、「外国語ベーシック I -4a (インドネシア語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-4b(中国語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-5a (ドイツ語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-5b (スペイン語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-6a (スペイン語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-6b (ドイツ語) 」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-7a(ドイツ語)」を新規開設
 クォーター制移行により、「外国語ベーシック I -7b (イタリア語)」を新規開設
 クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-8a (イタリア語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-8b (ドイツ語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-9a (フランス語) 」を新規開設
 クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-9b (ロシア語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-10a (ロシア語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-10b (フランス語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-11a(中国語)」を新規開設
・ クォーター制移行により、「外国語ベーシック I -11b (朝鮮語)」を新規開設
・ クォーター制移行により、「外国語ベーシック I -12a (朝鮮語)」を新規開設
・ クォーター制移行により、「外国語ベーシック I -12b (中国語)」を新規開設
 クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-13a (古典古代ギリシア語)」を新規開設
 クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-13b (古代ローマ帝国ラテン語) 」を新規開設
```

```
・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-14a(古代ローマ帝国ラテン語)」を新規開設
· クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-14b(古典古代ギリシア語)」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語インテンシブ [1]を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語インテンシブI2」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語インテンシブI3」を新規開設
 クォーター制移行により、「ドイツ語インテンシブⅡ1」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語インテンシブⅡ2」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語インテンシブⅡ3」を新規開設
· クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード I 1」を新規開設
· クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード I 2」を新規開設
· クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード I 3」を新規開設
· クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード I 4」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード I 6」を新規開設
· クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード I 7」を新規開設
・ クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード I 8」を新規開設
・ クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード I 9」を新規開設
· クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード I 10」を新規開設
· クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード I 11」を新規開設
· クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード I 13」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダードⅡ1」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダードⅡ2」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダードⅡ3」を新規開設
・ クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード \Pi4」を新規開設
・ クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダード \Pi6」を新規開設
· クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダードⅡ7」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダードⅡ8」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダードⅡ9」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダードⅡ10」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダードⅡ11」を新規開設
・クォーター制移行により、「ドイツ語スタンダードⅡ13」を新規開設
・ クォーター制移行により、「ドイツ語ベーシックⅡ1」を新規開設
・ クォーター制移行により、「ドイツ語ベーシック II 2」を新規開設
・ クォーター制移行により、「ドイツ語ベーシック II 4」を新規開設
· 教育課程の充実のため、「コミュニケーション・ドイツ語E」を新規開設
· クォーター制移行により、「フランス語インテンシブ I 1」を新規開設
· クォーター制移行により、「フランス語インテンシブ I 2」を新規開設
・クォーター制移行により、「フランス語インテンシブⅡ1」を新規開設
・クォーター制移行により、「フランス語インテンシブⅡ2」を新規開設
・クォーター制移行により、「フランス語スタンダードI1」を新規開設
 クォーター制移行により、「フランス語スタンダードI2」を新規開設
・クォーター制移行により、「フランス語スタンダード I 3」を新規開設
・クォーター制移行により、「フランス語スタンダード [4] を新規開設
・クォーター制移行により、「フランス語スタンダード [5] を新規開設
· クォーター制移行により、「フランス語スタンダードⅡ1」を新規開設
· クォーター制移行により、「フランス語スタンダードⅡ2」を新規開設
・クォーター制移行により、「フランス語スタンダードⅡ3」を新規開設
・クォーター制移行により、「フランス語スタンダードⅡ4」を新規開設
・クォーター制移行により、「フランス語スタンダードⅡ5」を新規開設
・ クォーター制移行により、「フランス語ベーシック \Pi1」を新規開設
・ クォーター制移行により、「フランス語ベーシック \Pi2」を新規開設
· 教育課程の充実のため、「コミュニケーション・フランス語 A 」を新規開設
教育課程の充実のため、「コミュニケーション・フランス語B」を新規開設
· 教育課程の充実のため、「コミュニケーション・フランス語 D」を新規開設
・教育課程の充実のため、「コミュニケーション・フランス語E」を新規開設
・ 教育課程の充実のため、「コミュニケーション・フランス語F」を新規開設
 教育課程の充実のため、「コミュニケーション・フランス語G」を新規開設
 教育課程の充実のため、「フランス語セミナーA」を新規開設
· 教育課程の充実のため、「フランス語セミナーB」を新規開設
· 教育上の効果を高めるため、「ロシア語インテンシブ I 」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
・ 教育上の効果を高めるため、「ロシア語インテンシブⅡ」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
・教育上の効果を高めるため、「ロシア語スタンダード I 」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
・教育上の効果を高めるため、「ロシア語スタンダードⅡ」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
· 教育課程の充実のため、「コミュニケーション・ロシア語 A」を新規開設
· 教育課程の充実のため、「ロシア語セミナーB」を新規開設
· クォーター制移行により、「中国語インテンシブ I 1」を新規開設
・クォーター制移行により、「中国語インテンシブ I 2」を新規開設
・クォーター制移行により、「中国語インテンシブ I 1」を新規開設
· クォーター制移行により、「中国語インテンシブⅡ2」を新規開設
· クォーター制移行により、「中国語スタンダード I 1」を新規開設
```

```
· クォーター制移行により、「中国語スタンダード I 2」を新規開設
· クォーター制移行により、「中国語スタンダード I 3」を新規開設
· クォーター制移行により、「中国語スタンダード I 4」を新規開設
・クォーター制移行により、「中国語スタンダードI5」を新規開設
・クォーター制移行により、「中国語スタンダードI6」を新規開設
 クォーター制移行により、「中国語スタンダード I 7」を新規開設
· クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ1」を新規開設
· クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ2」を新規開設
· クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ3」を新規開設
・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ4」を新規開設
· クォーター制移行により、「中国語スタンダードII5」を新規開設
· クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ6」を新規開設
・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ7」を新規開設
· 教育上の効果を高めるため、「中国語ベーシック II 」の教員配置を「兼担·兼任1」から「兼担·兼任2」に変更
・ 教育課程の充実のため、「コミュニケーション・中国語 C」を新規開設
・ 教育課程の充実のため、「コミュニケーション・中国語 E」を新規開設
· 教育課程の充実のため、「コミュニケーション・中国語 G」を新規開設
· 教育課程の充実のため、「コミュニケーション・中国語 H」を新規開設
· 教育課程の充実のため、「コミュニケーション·中国語 J 」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中国語セミナーA」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中国語セミナーB」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中国語セミナーC」を新規開設
 教育課程の充実のため、「中国語セミナーD」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中国語セミナーK」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中国語セミナーL」を新規開設
・クォーター制移行により、「朝鮮語スタンダード I 1」を新規開設
· クォーター制移行により、「朝鮮語スタンダード I 2」を新規開設
· クォーター制移行により、「朝鮮語スタンダード I 3」を新規開設
・ クォーター制移行により、「朝鮮語スタンダードⅡ1」を新規開設
・クォーター制移行により、「朝鮮語スタンダードⅡ2」を新規開設
・クォーター制移行により、「朝鮮語スタンダードⅡ3」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「朝鮮語ベーシックⅡ」の配当年次を1・23~④から23~④に変更
· 教育課程の充実のため、「スペイン語セミナーB」を新規開設
・教育課程の充実のため、「イタリア語スタンダードI」を新規開設
· 教育課程の充実のため、「イタリア語スタンダードⅡ」を新規開設
· 教育課程の充実のため、「イタリア語スタンダードⅢ」を新規開設
· 教育課程の充実のため、「イタリア語スタンダードIV」を新規開設
・ 教育上の効果を高めるため、「イタリア語ベーシックⅡ」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
· 教育課程の充実のため、「イタリア語セミナーB」を新規開設
カリキュラム構成の見直しにより、「古代エジプト神聖文字文A」を新規開設
· カリキュラム構成の見直しにより、「古代エジプト神聖文字文B」を新規開設
· カリキュラム構成の見直しにより、「古代ローマ帝国ラテン語A」を新規開設
· カリキュラム構成の見直しにより、「古代ローマ帝国ラテン語B」を新規開設
· カリキュラム構成の見直しにより、「古典古代ギリシア語A」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「古典古代ギリシア語B」を新規開設
・ 教育上の効果を高めるため、「健康スポーツ科学実習 I 」の教員配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任18」に変更
・ 担当教員の変更のため、「健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ)」の教員配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任5」に変更
· 教育上の効果を高めるため、「健康スポーツ科学実習II (スキーI)」の教員配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任7」に変更
・教育上の効果を高めるため、「健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ)」の教員配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任7」に変更
・教育上の効果を高めるため、「健康スポーツ科学講義」の教員配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任6」に変更
・担当教員の変更のため、「情報機器操作入門」の教員配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任7」に変更
・ 教育上の効果を高めるため、「情報教育論」の教員配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任16」に変更
・ 教育上の効果を高めるため、「情報リテラシー概論」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任3」に変更
・教育上の効果を高めるため、「コンピュータセキュリティ入門」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更
・教育上の効果を高めるため、「地域を探る」の教員配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任10」に変更
・教育上の効果を高めるため、「キャリアデザイン」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
・「基礎情報論」の科目区分を「人文社会・教育科学」から「情報リテラシー」に変更
・教育課程の充実のため、「食と健康の科学」を新規開設
・教育課程の充実のため、「新潟の農林業」を新規開設
・ 教育課程の充実のため、「新潟産業フィールドワーク」を新規開設
・教育課程の充実のため、「土と水」を新規開設
・教育課程の充実のため、「比較地域社会学」を新規開設
 教育上の効果を高めるため、「地域から文化を考える」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
· 「ボランティア開発論 I」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
· 「ボランティア開発論Ⅱ」の教員配置を「兼担·兼任2」から「兼担·兼任1」に変更
・ 教育上の効果を高めるため、「ダブルホーム活動演習」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更
```

- · カリキュラム構成の見直しにより、「学校フィールドワークA」を新規開設
- · カリキュラム構成の見直しにより、「学校フィールドワークB」を新規開設
- ・「考える葦の冒険」の科目区分を「新潟大学個性化科目」から「自然科学」に変更
- ・教育課程の充実のため、「新潟から考える雪の科学と文化」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「新潟での企業理念と経営戦略」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「新潟地域研究」を新規開設
- · 教育課程の充実のため、「文化財と歴史で探る地域の社会と文化Ⅲ」を新規開設
- 「平和を考えるB (平和を考える in 新潟)」の科目の名称を「平和を考えるB」に変更。教員配置を「専任教員1」「兼担・兼任2」か ら「兼相・兼任6」に変更。
- ・ 教育上の効果を高めるため、「異文化と技術」の教員配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任6」に変更
- 「研究者の仕事と生活」の教員配置を「助教1」から「助教0」、「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「社会とキャリア選択A」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に変更
- 「社会とキャリア選択B」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
- ・「大学生のための役に立つ育児学」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「トキをシンボルとした自然再生」の教員配置を「教授3」から「教授2」、「助教0」から「助教1」及び 「兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に変更
- · 教育課程の充実のため、「表現プロジェクト演習G」を新規開設
- · 教育上の効果を高めるため、「表現プロジェクト演習H」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
- · 教育上の効果を高めるため、「表現プロジェクト演習Q」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
- ・ 教育上の効果を高めるため、「朱鷺・自然再生フィールドワーク」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に変更
- ・ 教育課程の充実のため、「カナダ・サマーセミナー I」を新規開設
- · 教育課程の充実のため、「カナダ・サマーセミナー II 」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「リーダーシップ基礎演習」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「リーダーシップ実践演習」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「地理情報システム(GIS)概論・演習」の教員配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- カリキュラム構成の見直しにより、「グローバルコミュニケーションA」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「グローバルコミュニケーションC」を新規開設
- ・ 教育上の効果を高めるため、「感情と表象」の教員配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任13」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「地理情報システム(GIS)概論・応用演習」の教員配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・ 「森・里・海フィールド実習」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更
- ・ 教育上の効果を高めるため、「中国語学特殊講義」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「日本文化入門1」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任8」に変更
- ・教育課程の充実のため、「日本文化入門2」を新規開設
- ・ 教育上の効果を高めるため、「ピアサポート入門」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「ダブルホーム活動入門」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任4」に変更
- 教育上の効果を高めるため、「ICT活用と価値の情報化B」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
- · 教育課程の充実のため、「1·2年生対象 長期·企業実践型プログラムI」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ」を新規開設
- · 教育課程の充実のため、「Chinese Politics and Diplomacy」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「Development of Environmental Policies of Japan」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「HSK(漢語水平考試) 受験対策講座 I」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「HSK(漢語水平考試) 受験対策講座 II」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「Japanese Experiences from Various Perspectives」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「Regionalism in the Asia-Pacific Region」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「The North and the South over the Environment and Development」を新規開設
- · カリキュラム構成の見直しにより、「アクティブラーニングA」を新規開設
- カリキュラム構成の見直しにより、「アクティブラーニングB」を新規開設
- · カリキュラム構成の見直しにより、「アクティブラーニングC」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「オックスフォード大学英語研修」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「パフォーマンスの外国語」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「フィリピンALLC英語研修」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「メンタルヘルスを考える」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「レーザー工学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「海外フィールド体験」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「開発途上国の環境と開発:事例研究」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「国際開発協力論:「開発」とは何か I 」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「国際開発協力論:「開発」とは何かⅡ」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「国際開発協力論:「開発」とは何か皿」を新規開設 ・教育課程の充実のため、「新聞を体験する一新潟日報との連携授業一」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人類共同体のための国際環境政策学」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「西洋カリグラフィーA」を新規開設
- 教育課程の充実のため、「西洋カリグラフィーB」を新規開設教育課程の充実のため、「税のしくみから社会を考える」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中東イスラーム言語文化入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「電気電子工学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「日本と外国人」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「変遷する社会課題と私たち~科学技術と地球環境」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「留学生と考える日中交流史」を新規開設

```
・クォーター制移行により、「JLPT-N1 A」を新規開設
・クォーター制移行により、「JLPT-N1 B」を新規開設
・クォーター制移行により、「JLPT-N1 C」を新規開設
・クォーター制移行により、「JLPT-N1 D」を新規開設
・クォーター制移行により、「N2作文A」を新規開設
 クォーター制移行により、「N2作文B」を新規開設
・クォーター制移行により、「N2作文C」を新規開設
・クォーター制移行により、「N2作文D」を新規開設
・クォーター制移行により、「N2聴解A」を新規開設
・クォーター制移行により、「N2聴解B」を新規開設
・クォーター制移行により、「N2聴解C」を新規開設
・クォーター制移行により、「N2聴解D」を新規開設
・クォーター制移行により、「N2読解A」を新規開設
・クォーター制移行により、「N2読解B」を新規開設
・ クォーター制移行により、「N 2 読解 C」を新規開設
・ クォーター制移行により、「N 2 読解 D」を新規開設
・クォーター制移行により、「N3作文A」を新規開設
・クォーター制移行により、「N3作文B」を新規開設
・クォーター制移行により、「N3作文C」を新規開設
・クォーター制移行により、「N3作文D」を新規開設
・クォーター制移行により、「N3聴解A」を新規開設
・クォーター制移行により、「N3聴解B」を新規開設
・ クォーター制移行により、「N3聴解C」を新規開設
・ クォーター制移行により、「N3聴解D」を新規開設
・クォーター制移行により、「N3読解A」を新規開設
・クォーター制移行により、「N3読解B」を新規開設
・クォーター制移行により、「N3読解C」を新規開設
・クォーター制移行により、「N3読解D」を新規開設
・クォーター制移行により、「N4作文A」を新規開設
・クォーター制移行により、「N4作文B」を新規開設
・クォーター制移行により、「N4作文C」を新規開設
・ クォーター制移行により、「N4作文D」を新規開設
・ クォーター制移行により、「N4聴解A」を新規開設
・クォーター制移行により、「N4聴解B」を新規開設
・クォーター制移行により、「N4聴解C」を新規開設
・クォーター制移行により、「N4聴解D」を新規開設
・クォーター制移行により、「N4読解A」を新規開設
・クォーター制移行により、「N4読解B」を新規開設
・クォーター制移行により、「N4読解C」を新規開設
 クォーター制移行により、「N4読解D」を新規開設
· クォーター制移行により、「旭町日本語1A」を新規開設
· クォーター制移行により、「旭町日本語1B」を新規開設
· クォーター制移行により、「旭町日本語1C」を新規開設
· クォーター制移行により、「旭町日本語1D」を新規開設
· クォーター制移行により、「旭町日本語2A」を新規開設
· クォーター制移行により、「旭町日本語2B」を新規開設
・クォーター制移行により、「旭町日本語2C」を新規開設
· クォーター制移行により、「旭町日本語 2 D」を新規開設
・ クォーター制移行により、「漢字・語彙A」を新規開設
・ クォーター制移行により、「漢字・語彙B」を新規開設
・クォーター制移行により、「漢字・語彙C」を新規開設
・クォーター制移行により、「漢字・語彙D」を新規開設
· クォーター制移行により、「社会人としての日本語・作文A」を新規開設
・クォーター制移行により、「社会人としての日本語・作文B」を新規開設
・クォーター制移行により、「社会人としての日本語・作文C」を新規開設
・クォーター制移行により、「社会人としての日本語・作文D」を新規開設
・ クォーター制移行により、「社会人としての日本語・作文E」を新規開設
・ クォーター制移行により、「社会人としての日本語・作文F」を新規開設
・クォーター制移行により、「社会人の日本語・オーラルコミュニケーション」を新規開設
・クォーター制移行により、「集中日本語OA」を新規開設
 クォーター制移行により、「集中日本語OC」を新規開設
· クォーター制移行により、「集中日本語1A」を新規開設
· クォーター制移行により、「集中日本語 1 B」を新規開設
・クォーター制移行により、「集中日本語1C」を新規開設
· クォーター制移行により、「集中日本語 1 D」を新規開設
・ クォーター制移行により、「日本事情グローバル」を新規開設
・ クォーター制移行により、「日本事情社会系A」を新規開設
・クォーター制移行により、「日本事情人文系A:現代日本の政治と経済」を新規開設
・ クォーター制移行により、「日本事情人文系 C: 現代日本の歴史と文化」を新規開設
```

- ・教育上の効果を高めるため、「日本事情自然系A」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任7」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「スタディ・スキルズAa」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「スタディ・スキルズAb」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「スタディ・スキルズAc」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「解析学基礎1」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「解析学基礎 2」を新規開設
- · クォーター制移行により、「数学基礎 A 1」を新規開設
- · クォーター制移行により、「数学基礎 A 2 」を新規開設
- · クォーター制移行により、「数学基礎B1」を新規開設
- · クォーター制移行により、「数学基礎B2」を新規開設
- ・ クォーター制移行により、「統計学基礎 1」を新規開設
- ・ クォーター制移行により、「統計学基礎2」を新規開設
- 「物理学基礎AI」の教員配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任2」に変更
- 「物理学基礎AⅡ」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任1」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「物理学基礎BI」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任6」に変更
- · 教育上の効果を高めるため、「物理学基礎BII」の教員配置を「兼担·兼任1」から「兼担·兼任4」に変更
- ・教育課程の充実のため、「物理学基礎C1」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「物理学基礎 C 2」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「物理学基礎C3」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「物理学基礎C4」を新規開設
- · 教育上の効果を高めるため、「物理学基礎 D」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「生物学基礎A」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に変更
- 教育上の効果を高めるため、「地学基礎B」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任3」に変更
- ・教育課程の充実のため、「基礎数理B」を新規開設
- ・「数学の世界」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「物理学基礎実験」の教員配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任7」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「生物学実験 I 」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任14」に変更
- · 「地学実験C」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
- ・教育課程の充実のため、「DNA入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「自然科学基礎実験」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「地質学の基礎」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「物理学概論」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「最先端技術を支える化学 I 」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任9」に変更
- ・教育課程の充実のため、「材料科学概論」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「フランスの歴史と文学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「応用情報論」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「音楽(ピアノ)」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「音楽(作曲)」を新規開設
- 「音楽R」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
- 教育課程の充実のため、「宮崎アニメにおける文明と自然」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「現代社会と科学技術」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「現代哲学演習」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「国際教養演習」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「つながりと絆の社会学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「少数民族の言語と文化」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「心の科学入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「心の哲学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人間学入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人間関係論」を新規開設 ・教育課程の充実のため、「人文系フロンティア 」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人文系展開科目A」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人文系展開科目B」を新規開設 ・教育課程の充実のため、「人文系展開科目C」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人文系展開科目D」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人文系展開科目E」を新規開設 教育課程の充実のため、「人文系展開科目F」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人文超域科目C」を新規開設 ・教育課程の充実のため、「西洋文化研究演習B」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「西洋文学LI」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「西洋文学しⅡ」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「哲学入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「日本近代文学F」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「日本文化史」を新規開設
- ・「日本文化論」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
- ・教育課程の充実のため、「文学読解演習」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「平家物語と琵琶語り」を新規開設
- ・「領域融合・超域科目A」の教員配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任1」に変更
- ・教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目C」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目」」を新規開設

- ・教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目N」を新規開設
- ・「領域融合・超域科目P」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
- ・教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目Q」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「倫理学入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「臨床心理学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学A」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学C」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学D」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学P」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学V」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「和漢混淆文の文学世界」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「教養を考える」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「教養教育としての教育学入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「現代芸術入門」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「生命論パラダイムからの美術教育」を新規開設
- · 教育上の効果を高めるため、「リーガル・システムA」の教員配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任10」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「リーガル・システムB」の教員配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任12」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本国憲法」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「特殊講義(ITと法と経済)」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「特殊講義(コンプライアンス)」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「特殊講義(再生手続)」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「特殊講義(手形小切手法)」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ゲーム理論への招待」を新規開設 ・教育課程の充実のため、「ことばと言語学への誘い」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ユーロ圏経済入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「映画を通じた社会の諸相」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「英語で学ぶマーケティングの基礎」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「英語で学ぶ企業分析入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「英語による経済数学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「英語による入門マクロ経済学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「組織マネジメント論」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「組織行動論入門」を新規開設 ・ 教育課程の充実のため、「日本の市民社会と市民運動」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「医学と医療の歴史」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任8」に変更
- 「ケアの基本理念と実際」の教員配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任10」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「医療と法」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任8」に変更
- ・ 教育上の効果を高めるため、「医療ボランティア論」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に変更
- ・ 教育上の効果を高めるため、「顔」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任8」に変更
- 「健康福祉学入門」の教員配置を「兼担・兼任14」から「兼担・兼任13」に変更
- 教育上の効果を高めるため、「新潟発福祉学」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任9」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「食べる」の教員配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任9」に変更
- · 教育課程の充実のため、「医学論文を読む(ジャーナルクラブ) A」を新規開設
- · 教育課程の充実のため、「医学論文を読む(ジャーナルクラブ) B」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「インターネットテュートリアル」を新規開設

【平成30年度】

```
・「アカデミック英語R1」の教員配置を「兼担・兼任32」から「兼担・兼任31」に変更
・「アカデミック英語R2」の教員配置を「兼担・兼任32」から「兼担・兼任31」に変更
・教育上の効果を高めるため、「アカデミック英語L1」の教員配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任20」に変更
・教育上の効果を高めるため、「アカデミック英語L2」の教員配置を「兼担・兼任19」から「兼担・兼任20」に変更
・「基礎英語」の教員配置を「兼担・兼任25」から「兼担・兼任24」に変更
・「理工英語読解」の教員配置を「兼担・兼任12」から「兼担・兼任4」に変更
・「入門医療英語」の教員配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任8」に変更
・教育上の効果を高めるため、「発展英語」の教員配置を「兼担・兼任16」から「兼担・兼任25」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand1)Academic Listening&Speaking」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand1)Academic Reading」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand1)Academic Writing」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand1)Presentation」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand2)Intercultural Communication」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand2)Listening&Speaking」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand2)Oral Communication」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand2)Presentation」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand3)Academic Reading1」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand3)Academic Reading2」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand3)Academic Writing1」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand3)Academic Writing2」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation:Academic Listening&Speaking」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation:Academic Reading」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation: Academic Writing」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation:Intercultural Communication」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation:Oral Communication」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation:Presentation」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation: Pronunciation」を新規開設
・「中国語インテンシブ I 2」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
·「中国語インテンシブⅡ2」の教員配置を「兼担·兼任2」から「兼担·兼任1」に変更
・教育課程の充実のため、「健康スポーツ科学実習 I a 」を新規開設
・教育課程の充実のため、「健康スポーツ科学実習 I b」を新規開設
・教育課程の充実のため、「健康スポーツ科学講義a」を新規開設
・教育課程の充実のため、「健康スポーツ科学講義b」を新規開設
・「情報教育論」の教員配置を「兼担・兼任16」から「兼担・兼任15」に変更
・「地域を探る」の教員配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任9」に変更
・教育上の効果を高めるため、「食と健康の科学」の教員配置を「兼任・兼担0」から「兼任・兼担2」に変更
・「地域から文化を考える」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
・教育上の効果を高めるため、「平和を考えるB」の教員配置を「助教0」から「助教1」に変更
・「研究者の仕事と生活」の教員配置を「助教1」から「助教0」に変更
・教育課程の充実のため、「共生社会論A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「共生社会論B」を新規開設
・教育上の効果を高めるため、「台湾スプリングセミナー I」の教員配置を「兼任・兼担5」から「兼任・兼担6」に変更
・教育上の効果を高めるため、「台湾スプリングセミナーII」の教員配置を「兼任・兼担5」から「兼任・兼担6」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「ICT活用と価値の情報化A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~④」に変更
・教育課程の充実のため、「日本酒学A-1」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本酒学A-2」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本酒学B」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「日本事情人文系B」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①②」に変更
「日本事情自然系A」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任1」に変更
・教育上の効果を高めるため、「スタディ・スキルズAb」の教員配置を「助教O」から「助教1」に変更
・教育上の効果を高めるため、「数学の世界」の教員配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担4」に変更
・「物理学基礎実験」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任6」に変更
・「くらしを支える機械システム工学」の教員配置を「兼担・兼任14」から「兼担・兼任13」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「技術日本語演習」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「社会学とは何か」の配当年次を「1\cdot 2\cdot 3\cdot 4①②」から「1\cdot 2\cdot 3\cdot 4①~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「人文社会情報論」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・41~④」に変更
・「人文超域科目C」の教員配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任9」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「人文超域科目D」の配当年次を「1・2・3・43/4」から「1・2・3・41~4」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「西洋文化研究演習A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「知識のパルナッソス論」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「日本近代文学D」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「日本古典文学K」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「日本古典文学N」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・41~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「日本語教育Ⅱ-A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「日本語教育Ⅱ-B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「日本文化論演習B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「領域融合・超域科目B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「領域融合・超域科目E」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・4①~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「領域融合・超域科目G」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・41~④」に変更
```

- ・カリキュラム構成の見直しにより、「領域融合・超域科目 I 」の配当年次を「1・2・3・43 ④」から「1・2・3・41~ ④」に変更
- ・「領域融合・超域科目」」の教員配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任9」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「臨床心理学入門」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①~④」に変更
- ・「歴史学A」の教員配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任8」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「歴史学G」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「歴史学K」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・4①~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「歴史学Q」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「芸術論入門」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~④」に変更
- ·「リーガルシステムA」の教員配置を「兼担·兼任10」から「兼担·兼任8」に変更
- ・「リーガルシステムB」の教員配置を「兼担・兼任12」から「兼担・兼任10」に変更
- ・「日本国憲法」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「特殊講義(戦後政治)」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「税法入門」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①②」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「まちづくり論入門」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「ロシア政治経済入門」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 43$ ④」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 41$ ~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「メディカルサイエンス」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ③④」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①~④」に変更
- ・「医療と画像技術」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任6」に変更
- ・「ケアの基本理念と実際」の教員配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任9」に変更
- ・「医療と法」の教員配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任7」に変更
- ・「医療ボランティア論」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更
- ・「顔」の教員配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任7」に変更

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

```
・「アカデミック英語L1」の教員配置を「兼担・兼任20」から「兼担・兼任17」に変更
・「アカデミック英語L2」の教員配置を「兼担・兼任20」から「兼担・兼任17」に変更
・「基礎英語」の教員配置を「兼担・兼任24」から「兼担・兼任23」に変更
・教育上の効果を高めるため、「アカデミック英語W」の教員配置を「兼担・兼任26」から「兼担・兼任31」に変更
・「理工英語読解」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更
・教育上の効果を高めるため、「応用英語」の教員配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任7」に変更
・教育課程の充実のため、「医療英語ベーシック」を新規開設
・教育課程の充実のため、「医療英語」を新規開設
・教育上の効果を高めるため、「発展英語」の教員配置を「兼担・兼任25」から「兼担・兼任27」に変更
・授業科目の名称および編成の見直しにより,「iStep(Strand1)AcademicListening&Speaking」から「iStep(Level 1) Academic Reading」に変更
・授業科目の名称および編成の見直しにより、「iStep(Strand1)AcademicReading」から「iStep (Level 1) Academic Writing」に変更
・授業科目の編成および名称の見直しにより,「iStep(Strand1)AcademicWriting」から「iStep (Level 1) Listening & Speaking」に変更
・授業科目の編成および名称の見直しにより,「iStep(Strand1)Presentation」から「iStep (Level 1) Presentations」に変更
・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand2)InterculturalCommunication」から「iStep (Level 2) Academic Reading」に変更・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand2)Listening&Speaking」から「iStep (Level 2) Academic Writing」に変更
・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand2)OralCommunication」から「iStep (Level 2) Listening & Speaking」に変更
・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand2)Presentation」から「iStep (Level 2) Presentations」に変更
・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand3)AcademicReading1」から「iStep (Level 3) Academic Reading」に変更・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand3)AcademicReading2」から「iStep (Level 3) Academic Writing」に変更
・授業科目の編成および名称の見直しにより,「iStep(Strand3)AcademicWriting1」から「iStep (Level 3) Listening & Speaking」に変更
・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand3)AcademicWriting2」から「iStep(Level 3) Presentations」に変更
・教育上の効果を高めるため、「iStep Continuation: Academic Listening & Speaking」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
・教育上の効果を高めるため、「iStep Continuation:Oral Communication」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
・教育上の効果を高めるため、「iStep Continuation:Presentation」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「P.A.C.E. (Academic Listening & Speaking) 」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「P.A.C.E. (Academic Reading I)」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「P.A.C.E. (Academic Reading II)」を新規開設・カリキュラム構成の見直しにより、「P.A.C.E. (Academic Writing I)」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「P.A.C.E. (Academic Writing II)」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「P.A.C.E. (Oral Communication)」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「P.A.C.E. (Presentation Skills)」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「P.A.C.E. (Research Skills)」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「P.A.C.E. (Research Writing Skills)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Debate」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Listening」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Listening & Speaking」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Listening Skills」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Oral Communication」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Presentation Skills」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Reading Skills」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Writing」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Writing Skills」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Creative Writing」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Cultural Studies」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Culture and Society」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Data Science for Research Writing」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Intercultural Communication」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Law & Society」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Oral Communication」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Presentation」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Pronunciation A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Pronunciation B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Reading Skills」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Research Report Writing Skills」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Research Writing」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Speaking Practicum」を新規開設
・教育課程の充実のため、「EAP: Topic Based Speaking」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「英語表現セミナーB」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「英語表現セミナーC」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~④」に変更
・教育課程の充実のため、「外国語ベーシック I-3b (朝鮮語)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「外国語ベーシック I-11b (インドネシア語)」を新規開設
・クォーター制対応により、「ドイツ語イニシアチブ I 1」を「ドイツ語イニシアチブ I A・ドイツ語イニシアチブ I B」に分割
・クォーター制対応により、「ドイツ語スタンダード I 1」を「ドイツ語スタンダード I A・ドイツ語スタンダード I B」に分割
・教育課程の充実のため、「ドイツ語ベッシクプラスA」を新規開設
・教育課程の充実のため、「ドイツ語ベッシクプラスB」を新規開設
・教育課程の充実のため、「コミュニケーション・ドイツ語G」を新規開設
・クォーター制対応により、「フランス語イニシアチブI1」を「フランス語イニシアチブIA・フランス語イニシアチブIB」に分割
・クォーター制対応により、「フランス語スタンダードI1」を「フランス語スタンダードIA・フランス語スタンダードIB」に分割
・教育課程の充実のため、「フランス語ベッシクプラスA」を新規開設
```

- ・教育課程の充実のため、「フランス語ベッシクプラスB」を新規開設
- ・クォーター制対応により、「ロシア語イニシアチブI」を「ロシア語イニシアチブIA・ロシア語イニシアチブIB」に分割
- ・クォーター制対応により、「ロシア語スタンダードI」を「ロシア語スタンダードIA・ロシア語スタンダードIB」に分割
- ・教育課程の充実のため、「ロシア語ベッシクプラスA」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ロシア語ベッシクプラスB」を新規開設
- ・クォーター制対応により、「中国語イニシアチブI1」を「中国語イニシアチブIA・中国語イニシアチブIB」に分割
- ・クォーター制対応により、「中国語スタンダード I 1」を「中国語スタンダード I A・中国語スタンダード I B」に分割
- ・教育課程の充実のため、「中国語ベッシクプラスA」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語ベッシクプラスB」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「中国語セミナーA」の配当年次を「1・2①②」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「中国語セミナーB」の配当年次を「 $1\cdot 2$ ①②」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「中国語セミナーC」の配当年次を「1・2③④」から「1・2・3・43④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「中国語セミナーD」の配当年次を「1・2③④」から「1・2・3・4③④」に変更
- ・クォーター制対応により、「朝鮮語イニシアチブI」を「朝鮮語イニシアチブIA・朝鮮語イニシアチブIB」に分割
- ・クォーター制対応により、「朝鮮語スタンダードI1」を「朝鮮語スタンダードIA・朝鮮語スタンダードIB」に分割
- ・教育課程の充実のため、「朝鮮語ベッシクプラスA」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「朝鮮語ベッシクプラスB」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「朝鮮語セミナーA」の配当年次を「1・2①②」から「1・2・3・4①②」に変更
- ┃・カリキュラム構成の見直しにより、「朝鮮語セミナーB」の配当年次を「1・2①②」から「1・2・3・4③④」に変更
- ・クォーター制対応により、「スペイン語スタンダードI」を「スペイン語スタンダードIA・スペイン語スタンダードIB」に分割
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「スペイン語セミナーB」の配当年次を「1・2①②」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「コミュニケーション・イタリア語A」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「コミュニケーション・イタリア語B」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「イタリア語セミナーB」の配当年次を「1・2③④」から「1・2・3・4③④」に変更
- ・「健康スポーツ科学実習 I」の教員配置を「兼担・兼任18」から「兼担・兼任16」に変更
- ・「健康スポーツ科学講義」の教員配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「情報機器操作入門」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任10」に変更
- ・「情報教育論」の教員配置を「兼担・兼任15」から「兼担・兼任9」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「情報リテラシー概論」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更
- ・「UNIXリテラシー演習」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「コンピュータセキュリティ入門」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・教育課程の充実のため、「データサイエンス総論 I 」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「データサイエンス総論Ⅱ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ネットワークリテラシー」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「インターンシップ実習」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリアデザイン」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任3」に変更
- ・教育課程の充実のため、「コミュニティ・インターンシップ入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「技術者としてのキャリア形成入門演習」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「近世越後諸地域の歴史と社会」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任5」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」「助教2」から「助教3」に変更。
- ・「新潟産業フィールドワーク」の単位数「6単位」から「4単位」に変更
- ・担当教員の昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「コミュニティ・インターンシップ実践」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「コミュニティ開発論 I」を新規開設
- 教育課程の充実のため、「コミュニティ開発論Ⅱ」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「地域から文化を考える」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任4」に変更
- ・「ダブルホーム活動演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼担教員の配「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「学校フィールドワークA」から「学校支援フィールドワークA (小学校) 」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「学校フィールドワークA」から「学校支援フィールドワークA(中学校)」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「学校フィールドワークA」から「学校支援フィールドワークA(高等学校)」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「学校フィールドワークB」から「学校支援フィールドワークB (小学校)」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「学校フィールドワークB」から「学校支援フィールドワークB(中学校)」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「学校フィールドワークB」から「学校支援フィールドワークB(高等学校)」に変更
- ・教育課程の充実のため、「現場訪問とデータから読み解く新潟の今-新潟地域産業の可能性を探る-」を新規開設 ・教育上の効果を高めるため、「新潟での企業理念と経営戦略」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
- ・教育課程の充実のため、「新潟中小企業魅力発信演習」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「生涯学習社会とメディア」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「文化財と歴史で探る地域の社会と文化 I 」を新規開設
- ・「平和を考えるA」の教員配置を「兼任・兼担4」から「兼任・兼担5」に変更
- ・「平和を考えるB」の教員配置を「兼任・兼担6」から「兼任・兼担5」に変更
- ・教育課程の充実のため、「平和学概論」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「キャリア意識形成と自己成長」の配当年次を「1・2・3・43(4)」から「1・2・3・43)」に変更
- ・教育課程の充実のため、「キャリア形成と法制度」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「開発・環境と平和」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「学生がデザインする大学の未来」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「研究者の仕事と生活」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ③④」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①②」に、変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「社会とキャリア選択A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に、教員配置を「兼担・兼任 4」から「兼担・兼任2」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「社会とキャリア選択B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に、教員配置を「兼担・兼任 1」から「兼担・兼任2」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「大学生のための役に立つ育児学」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に、教員配置を「兼 担・兼任1」から「兼担・兼任6」に変更

- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本手話A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本手話A」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4②」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「トキをシンボルとした自然再生」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授1」から「准教授3」に、 「助教1」から「助教0」に兼任・兼担教員の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「中国留学準備講座 サマーセミナー総合編」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「中国留学準備講座中級編A」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国留学準備講座中級編B」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「韓国サマースクールI」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「韓国サマースクールⅡ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「韓国サマースクール皿」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「表現プロジェクト演習B」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「表現プロジェクト演習G」の教員配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習Q」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習T」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習U」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43」に変更
- ・教育課程の充実のため、「表現プロジェクト演習V」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「平和と現代のグローバル安全保障論」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「朱鷺・自然再生フィールドワーク」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「障がい学生支援法」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「新潟の企業の魅力を探る」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「新潟地域の魅力を探る」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「北京サマーセミナー I 」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「北京サマーセミナーⅡ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「北京サマーセミナー Π 」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ③④」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地理情報システム (GIS) 概論・演習」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に、教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更
- ・教育上の効果を高めるため,「地理情報システム (GIS) 概論・応用演習」の教員配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担4」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「森・里・海フィールド実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授3」に、「助教1」から「助教0」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更
- ・教育課程の充実のため、「中国語発音特講演習」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語文法特講A」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語文法特講B」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「日本文化入門2」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任5」に変更
- ・「ダブルホーム活動入門」の科目の名称を「ダブルホーム活動入門 I 」に、配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に、専任教員等の配 置を「教授0」から「教授1」に,兼任・兼担教員の配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に変更
- ・教育課程の充実のため、「ダブルホーム活動入門Ⅱ」を新規開設
- ・「1・2年生対象 長期・企業実践型プログラム I 」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更
- ・「1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更
- ・教育課程の充実のため、「P、F、ドラッカー理論とそこから学ぶキャリアデザイン」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「フランス言語文化海外研修」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「メンタルヘルスを考える」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・教育課程の充実のため、「リーダーシップ演習 I 」を新規開設
- 教育課程の充実のため、「リーダーシップ演習Ⅱ」を新規開設
- 教育課程の充実のため、「リーダーシップ演習Ⅲ」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「税のしくみから社会を考える」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任7」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本と外国人」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・教育課程の充実のため、「留学生と考える日台交流史」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「日本酒学A-1」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「日本酒学A-2」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本酒学B」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4③④」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「JLPT-N1 B」の教員配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「JLPT-N1 C」の教員配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「JLPT-N1 D」の教員配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「N2聴解A」の教員配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「N 2 聴解B」の教員配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「N2聴解C」の教員配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更・教育上の効果を高めるため、「N2聴解D」の教員配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更
- ・教育課程の充実のため、「英語による日本語文法解説」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「課題研究 I 」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「課題研究Ⅱ」を新規開設
- ・「漢字・語彙C」の教員配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更
- ・「漢字・語彙D」の教員配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更
- ・「社会人としての日本語・作文B」の教員配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更
- ・「社会人としての日本語・作文D」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「社会人の日本語・オーラルコミュニケーション」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①③」に変更
- ・「集中日本語ОА」の教員配置を「兼任・兼担6」から「兼任・兼担5」に変更
- ・「集中日本語1日」の教員配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担4」に変更
- ・「集中日本語1C」の教員配置を「兼任・兼担5」から「兼任・兼担3」に変更
- ・「集中日本語1D」の教員配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担4」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本事情グローバル」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・「スタディ・スキルズAb」の教員配置を「助教1」から「助教0」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「数学基礎A1」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①③」に変更

```
・カリキュラム構成の見直しにより、「数学基礎A2」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4②④」に変更
```

- ・カリキュラム構成の見直しにより、「数学基礎B1」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「数学基礎B2」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4②④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「統計学基礎1」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「統計学基礎2」の配当年次を「1・2・3・42」から「1・2・3・42④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「物理学基礎BI」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「物理学基礎B2」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「物理学基礎D」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「化学基礎A」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①②③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「化学基礎C」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4②④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「生物学基礎A」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①②③」に、教員配置を「兼担・兼任 5」から「兼担・兼任4」に変更
- 「生物学基礎B」の教員配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任3」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地学基礎A」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地学基礎B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4②」に変更
- ・「地学基礎C」の教員配置を「准教授1」、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更
- ・「くらしと数理」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「基礎数理AⅡ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「数学の世界」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「極微の世界」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「物質の世界」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「物理学への招待A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「生物学ー動物A-」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「生物学ー生物多様性A-」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「生物学ー植物A-」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地球と気象」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更 ・カリキュラム構成の見直しにより、「地学C(マグマと火山)」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に,単位数を「2」から「1」
- に変更 ・カリキュラム構成の見直しにより、「地学E(地球理解の諸相)」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に,単位数を「2」から
- 「1」に変更
- ・教育課程の充実のため、「地学概論」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「グリーンケミストリー入門」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・教育課程の充実のため、「科学的発見と創造性」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「基礎雪氷学」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に、教員配置を「兼担・兼任4」から「兼 担・兼任5」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「社会を支える有機化学」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43」に変更
- ・「自然科学基礎実験」の教員配置を「兼担・兼任15」から「兼担・兼任7」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地質学の基礎」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「最先端技術を支える化学Ⅰ」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に、教員配置を「兼担・兼 任9」から「兼担・兼任8」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「生活を支える化学技術-化学工学への招待-」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「電気回路」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「基礎から学ぶ森林調査」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「くらしを支える機械システム工学」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・教育課程の充実のため、「化学実験」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「働くことが地域づくりー協同労働の協同組合(ワーカーズコープ)論一」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「フランスの歴史と文学」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①③」に変更
- ・教育課程の充実のため、「フランスを旅する」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「フランス語オプショナルA」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「演劇入門」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・「音と音楽をめぐる科学的教養」の授業科目の名称を「音と音楽をめぐる科学と教養」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「音楽E」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「音楽F」の配当年次を「1・2・3・4344」から「1・2・3・43」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「音楽R」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「技術日本語演習」の配当年次を「1・2・3・4①~④」から「1・2・3・4②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「宮崎アニメにおける文明と自然」の配当年次を「1・2・3・4③」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「現代思想論」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「現代社会と科学技術」の配当年次を「1・2・3・4④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「現代社会論」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①②」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ④」に変更
- ・教育課程の充実のため、「司法・犯罪心理学」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「社会学的思考法」の配当年次を「 $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4$ ①2」から「 $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4$ ①」に変更
- ・教育課程の充実のため、「情報セキュリティと法II (IT社会制度)」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「心と社会」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①②」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「心理学概論」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「心理実習」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「神経・生理心理学」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「人文系展開科目B」の配当年次を「1・2・3・43/41」から「1・2・3・43]」に変更
- ·「人文系展開科目C」の教員配置を「兼担・兼任12」から「兼担・兼任11」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「人文系展開科目D」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任8」に変更
- ・教育課程の充実のため、「人文系展開科目」」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人文系展開科目k」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人文社会科学入門(法学)」を新規開設
- ・「人文超域科目C」の教員配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任8」に変更
- ・教育課程の充実のため、「水彩画表現入門」を新規開設

- ・カリキュラム構成の見直しにより、「西洋文化研究演習A」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ① \sim ④」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「西洋文学しⅡ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「哲学入門」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・42~④」に変更
- ・教育課程の充実のため、「日本近代文学H」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本古典文学 N」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本文化史」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「乳幼児心理学」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「認知と行動」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①②」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「文学D」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①」に変更
- ・教育課程の充実のため、「文学E」を新規開設
- ・「領域融合・超域科目」」の教員配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任8」に変更
- ・「領域融合・超域科目N」の教員配置を「兼担・兼任12」から「兼担・兼任11」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「領域融合・超域科目Q」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43)」に変更
- ・教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目R」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目S」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「倫理学入門」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「臨床心理学」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「臨床心理学概論」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学H」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「歴史学Ⅰ」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「歴史学Q」の配当年次を「1・2・3・4①~④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「歴史学V」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「教養教育としての教育学入門」の配当年次を「1・2・3・4③」から「1・2・3・4①」に変更
- ・教育課程の充実のため、「リーガル・システム」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「リーガル・システムA」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に、教員配置を「兼担・兼任 8」から「兼担・兼任1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「リーガル・システムB」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に、教員配置を「兼担・兼任 10」から「兼担・兼任1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本国憲法」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①~④」に、教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「特殊講義(コンプライアンス)」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4③④」に変更
- ・教育課程の充実のため、「特殊講義(政策過程論)」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「英語で学ぶ企業分析入門」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4④」に変更
- ・教育課程の充実のため、「英語で学ぶアジア経済学」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「組織マネジメント論」の配当年次を「1・2・3・4③」から「1・2・3・4①」に変更
- ・教育課程の充実のため、「知的財産法(産業財産法)」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「地域学を身に付け教員を目指そう」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「地域芸術開発論」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語オプショナルB」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「朝鮮語オプショナルA」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「生涯学習概論」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「医学序説Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担15」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「医学序説Ⅱ」の教員配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担15」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「健康と医学」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に、教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に変更
- ・「医学と医療の歴史」の教員配置を「兼任・兼担8」から「兼任・兼担7」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「ケアの基本理念と実際」の教員配置を「兼任・兼担9」から「兼任・兼担13」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「医療ボランティア論」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に、教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「顔」の教員配置を「兼任・兼担7」から「兼任・兼担12」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「健康福祉学入門」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に、教員配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任14」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「新潟発福祉学」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に、教員配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任10」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「食べる」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に、教員配置を「兼担・兼任9」から「兼担・ 兼任13」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「医学論文を読む(ジャーナルクラブ) A」の教員配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担7」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「医学論文を読む(ジャーナルクラブ)B」の教員配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担3」に変更
- ・教育課程の充実のため、「人間工学論」を新規開設

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

```
・カリキュラム構成の見直しにより、「アカデミック英語R1」の配当年次を「1・2②」から「1・2①③」に、教員配置を「兼担・兼任31」から「兼担・兼任18」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「アカデミック英語R2」の配当年次を「1・2②」から「1・2②4」に、教員配置を「兼担・兼任31」から「兼担・兼任18」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「アカデミック英語L1」の配当年次を「1・2②」から「1・2①③」に、教員配置を「兼担・兼任17」から「兼担・兼任15」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「アカデミック英語L2」の配当年次を「1・2②」から「1・2②④」に、教員配置を「兼担・兼任17」から「兼担・兼任15」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「基礎英語」の配当年次を「1・2③~④」から「1・2①~②③~④」に、教員配置を「兼担・兼任23」から「兼担・兼任16」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「アカデミック英語w」の配当年次を「1・2①~②」から「1・2①~②③~④」に、教員配置を「兼担・兼任31」から「兼担・兼任21」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「医療英語ベーシック」の教員配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任11」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「医療英語」の教員配置を「兼担・兼任29」から「兼担・兼任28」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「発展英語」の教員配置を「兼担・兼任27」から「兼担・兼任6」に変更。
・教育課程の充実のため、「実践コミュニケーション英語 I」を新規開設
教育課程の充実のため、「実践コミュニケーション英語Ⅱ」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep (Level 1) Academic Reading」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep (Level 1) Academic Writing」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep (Level 1) Listening & Speaking」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep (Level 1) Presentations」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep (Level 2) Academic Reading」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep (Level 2) Academic Writing」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep (Level 2) Listening & Speaking」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep (Level 2) Presentations」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep (Level 3) Academic Reading」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep (Level 3) Academic Writing」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep (Level 3) Listening & Speaking」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep (Level 3) Presentations」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4②」に変更
・授業科目の名称および編成の見直しにより,「iStepContinuation:AcademicListening&Speaking」から「iStep Extension: Academic Listening & Speaking」に変更
・授業科目の名称および編成の見直しにより,「iStepContinuation:AcademicReading」から「iStep Extension: Academic Reading」に変更
・授業科目の名称および編成の見直しにより、「iStepContinuation:AcademicWriting」から「iStep Extension: Academic Writing」に変更
・授業科目の名称および編成の見直しにより,「iStepContinuation:OralCommunication」から「iStep Extension: Oral Communication」に変更
・授業科目の名称および編成の見直しにより、「iStepContinuation:Presentation」から「iStep Extension: Presentation」に変更
・教育課程の充実のため、「iStep Extension: Basic Pronunciation」を新規開設
・教育課程の充実のため、「iStep Extension: Research Writing」を新規開設
・教育上の効果を高めるため、「P.A.C.E. (Academic Listening & Speaking)」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「P.A.C.E. (Academic Reading I)」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「P.A.C.E. (Academic Reading II)」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「P.A.C.E. (Academic Writing I)」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「P.A.C.E. (Academic Writing II)」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「P.A.C.E. (Oral Communication)」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「P.A.C.E. (Presentation Skills) 」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「P.A.C.E. (Research Skills) 」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
・授業科目の名称および編成の見直しにより,「P.A.C.E. (Research Skills) 」から「P.A.C.E. (Academic Communication Skills) 」に変更
・教育上の効果を高めるため、「P.A.C.E. (Research Writing Skills) 」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
・授業科目の名称および編成の見直しにより、「P.A.C.E. (Research Writing Skills)」から「P.A.C.E. (Research Writing)」に変更
・教育課程の充実のため、「中級EAP (Listening & Speaking)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中級EAP (Listening & Speaking: Term Course)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中級EAP (Reading)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中級EAP (Reading: Term Course)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中級EAP(Writing)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中級EAP (Writing: Term Course)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「上級EAP (Listening & Speaking)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「上級EAP (Listening & Speaking: Term Course)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「上級EAP (Reading)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「上級EAP (Reading: Term Course)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「上級EAP (Writing)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中級コミュニカティブ英語」を新規開設
・教育課程の充実のため、「上級コミュニカティブ英語」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中級コミュニカティブ英語(CALL)」を新規開設
・教育課程の充実のため、「TOEFL iBT Preparation」を新規開設
・教育課程の充実のため、「IELTS Preparation」を新規開設
・教育課程の充実のため、「アカデミック英語入門R」を新規開設
・教育課程の充実のため、「アカデミック英語入門L」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「英語表現セミナーB」の配当年次を「1・2・3・4①~④」から「1・2・3・4①~②③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「英語表現セミナーC」の配当年次を「1・2・3・4①~④」から「1・2・3・4①~②③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「実践英語セミナー」の配当年次を「1・2・3・4①~②」から「1・2・3・4①~②③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「外国語ベーシックⅠ-11b(インドネシア語)」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「外国語ベーシック I -12 b (中国語)」の配当年次を「1・2①」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「外国語ベーシック I-15a (ドイツ語)」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4①」に変更
```

```
・カリキュラム構成の見直しにより、「外国語ベーシックI-15b(中国語)」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「外国語ベーシックI-16a (中国語) 」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4①」に変更
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語インテンシブ I A」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語インテンシブ I B」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語インテンシブⅡ」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語スタンダードIA」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任8」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語スタンダードIB」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任8」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語スタンダードⅡ」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任8」に変更。
·教育上の効果を高めるため、「ドイツ語ベーシックⅡ」の教員配置を「兼担·兼任6」から「兼担·兼任5」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「ドイツ語セミナーA」の配当年次を「1・2①~②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「ドイツ語セミナーB」の配当年次を「1・2①~②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「ドイツ語セミナーD」の配当年次を「1・2③~④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・教育上の効果を高めるため、「フランス語インテンシブIA」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語インテンシブIB」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語インテンシブⅡ」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「フランス語セミナーA」の配当年次を「1・2①~②」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「フランス語セミナーB」の配当年次を「1・2③~④」から「1・2・3・4③~④」に、教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「フランス語セミナーA」の配当年次を「1・2①~②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「フランス語セミナーB」の配当年次を「1・2③~④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「ロシア語セミナーA」の配当年次を「1・2①~②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「ロシア語セミナーB」の配当年次を「1・2③~④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・教育上の効果を高めるため、「中国語インテンシブIA」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語インテンシブIB」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語インテンシブⅡ」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語スタンダードIA」の教員配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任13」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語スタンダードIB」の教員配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任13」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語スタンダードⅡ」の教員配置を「兼担・兼任12」から「兼担・兼任13」に変更。
・教育課程の充実のため、「中国語セミナーE」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中国語セミナーF」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中国語セミナーG」を新規開設
・教育課程の充実のため、「中国語セミナーH」を新規開設
・教育課程の充実のため、「朝鮮語セミナーE」を新規開設
・教育課程の充実のため、「朝鮮語セミナーF」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「スペインセミナーA」の配当年次を「1・2①~②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「イタリア語セミナーA」の配当年次を「1・2③~④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学実習 I 」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①~②③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学実習 I a」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学実習Ib」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学実習Ⅱ(ソフトボール)」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学実習Ⅱ(野外活動)」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学実習Ⅱ(剣道)」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ)」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学実習II (スキーI)」の配当年次を「1·2·3·43④」から「1·2·3·43~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学実習Ⅱ (スキーⅡ)」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学実習Ⅱ(トレーニング)」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学実習Ⅱ(バドミントン)」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①~②③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学実習Ⅱ(卓球Ⅰ)」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学講義」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①~②③~④」に、教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任3」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学講義a」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①③」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「健康スポーツ科学講義b」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4②④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「情報処理概論AI」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「情報処理概論AⅡ」の配当年次を「1・2・3・4③⑷」から「1・2・3・4③~⑷」に変更
・教育課程の充実のため、「データサイエンス・インターンシップ」を新規開設
・教育上の効果を高めるため、「情報機器操作入門」の教員配置を「兼担・兼任10」から「兼担・兼任15」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「情報教育論」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任5」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「情報リテラシー概論」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に、教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「情報リテラシ―」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「UNIXリテラシー演習」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「コンピュータセキュリティ入門」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①2③④」に、教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「データサイエンス総論 I 」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「データサイエンス総論Ⅱ」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任4」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「ネットワークリテラシー」の配当年次を「1・2・3・4③」から「1・2・3・4④」に、教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「インターンシップ実習」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「キャリアデザイン」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「キャリアデザイン」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「キャリア形成」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「12」から「兼担・兼任13」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、、「技術者としてのキャリア形成入門演習」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「兼担・兼任9」から「兼担・兼任8」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「近世越後諸地域の歴史と社会」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「コミュニティ・インターンシップ実践」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
```

```
・カリキュラム構成の見直しにより、「コミュニティ開発論Ⅱ」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「地域から文化を考える」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「ボランティア開発論 I 」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「ボランティア開発論Ⅱ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・教育課程の充実のため、「授業フィールドワーク」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「平和を考えるA」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・教育上の効果を高めるため、「平和を考えるB」の教員配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任7」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「キャリアを共に考える-自己理解・他者理解」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「異文化と技術」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①~②③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「学生がデザインする大学の未来」の配当年次を「1・2・3・4②③」から「1・2・3・4②④」に変更
・教育課程の充実のため、「学生がデザインする働き方の未来する」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「研究者の仕事と生活」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「助教(専任教員等)0」から「助教(専任教員等)1」、「兼担・兼任1」から「兼担・兼任6」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「大学生のための役に立つ育児学」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任7」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「トキをシンボルとした自然再生」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任4」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「International Relations in the Asia-Pacific」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「The China-Japan-US Trilateral Relations」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・教育課程の充実のため、「グローバルコミュニケーションS」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「シンガポール・スプリングセミナー」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・教育課程の充実のため、「中国留学準備講座 サマーセミナー中国入門」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「多文化共生社会体験in AUSTRALIA I」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「多文化共生社会体験in AUSTRALIA Ⅱ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習F」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習G」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に、教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習H」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習Ⅰ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習J」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習Q」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習T」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「シンガポール・スプリングセミナー準備講座」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・43~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「朱鷺・自然再生フィールドワーク」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「朱鷺・自然再生フィールドワーク」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・教育上の効果を高めるため、「朱鷺・自然再生フィールドワーク」の教員配置を「教授(専任教員等)1」から「教授(専任教員等)0」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「障がい学生支援法」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43~④」に変更
・教育課程の充実のため、「障がい学生支援概論」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「北京サマーセミナーI」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「北京サマーセミナーⅡ」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「北京サマーセミナーⅢ」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「台湾スプリングセミナーI」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「台湾スプリングセミナーⅡ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・教育上の効果を高めるため、「地理情報システム(GIS)概論・演習」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任2」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「地理情報システム (GIS) 概論・応用演習」の配当年次を「1・2・3・4③(4)」から「1・2・3・4③(~4)」に、教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任1」に変更。
教育上の効果を高めるため、「森・里・海フィールド実習」の教員配置を「教授(専任教員等)2」から「教授(専任教員等)1」、「准教授(専任教員等)(専任教員等)3」から「准教授(専任教員等)(専任教員等)2」、「業担・兼任4」から「兼担・兼任6」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「ピアサポート入門」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「ダブルホーム活動入門Ⅱ」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「アクティブラーニングC」の配当年次を「1・2・3・4①③」から「1・2・3・4①」に変更
教育課程の充実のため、「アクティブラーニングD」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「オックスフォード大学英語研修」の配当年次を「1・2・3・4③~④」から「1・2・3・4①~②」に変更
・教育課程の充実のため、「カナダ・サマーセミナー」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「フランス言語文化海外研修」の配当年次を「1・2・3・4①~②」から「1・2・3・4③~④」に変更
・授業科目の名称および編成の見直しにより、「メンタルヘルスを考える」から「メンタルヘルスを考えよう」に変更
·カリキュラム構成の見直しにより、「リーダーシップ演習Ⅲ」の配当年次を「1·2·3·4①②③」から「1·2·3·4①②」に変更
・教育上の効果を高めるため、「税のしくみから社会を考える」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任9」に変更。
・教育課程の充実のため、「留学生と考える日台交流史A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「留学生と考える日台交流史B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「留学生と考える日中交流史A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「留学生と考える日中交流史B」を新規開設
・教育上の効果を高めるため、「日本酒学A-1」の教員配置を「准教授(専任教員等)(専任教員等)0」から「准教授(専任教員等)(専任教員等)1」、「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本酒学A-2」の教員配置を「准教授(専任教員等)(専任教員等)0」から「准教授(専任教員等)(専任教員等)1」、「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「日本酒学B」の配当年次を「1・2・3・4③~④」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。
・教育課程の充実のため、「オタゴ大学英語研修」を新規開設
・教育課程の充実のため、「学校教育実践入門」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「JLPT-N1 A」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「JLPT-N1 B」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「JLPT-N1 C」の配当年次を「1・2・3・4③」から「1・2・3・4③~④」に、教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「JLPT-N1 D」の配当年次を「1・2・3・4④」から「1・2・3・4③~④」に、教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任1」に変更。
・教育課程の充実のため、「JLPT-N2 A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「JLPT-N2 B」を新規開設
```

・カリキュラム構成の見直しにより、「コミュニティ開発論 I 」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更

```
・教育課程の充実のため、「JLPT-N2 C」を新規開設
・教育課程の充実のため、「JLPT-N2 D」を新規開設
・教育課程の充実のため、「初級日本語A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「初級日本語C」を新規開設
・教育上の効果を高めるため、「集中日本語OA」の教員配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「集中日本語OC」の教員配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任4」に変更。
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・初級)A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・初級)B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・初級)C」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・初級)D」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・発展)A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・発展)B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(聴解・N2N1)A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(読解・N2N1)A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・N2N1) A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(聴解・N3N2) A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(読解・N3N2) A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・N3N2) A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(聴解・N4N3) A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語 (読解・N4N3) A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・N4N3)A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(聴解・N5N4)A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(読解・N5N4)A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・N5N4) A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(聴解・N2N1)B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(読解・N2N1) B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・N2N1) B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(聴解・N3N2) B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(読解・N3N2)B」を新規開設
·教育課程の充実のため、「日本語(総合·N3N2) B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(聴解・N4N3)B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語 (読解・N4N3) B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・N4N3)B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(聴解・N5N4) B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(読解・N5N4)B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語(総合・N5N4)B」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「課題研究 I 」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「課題研究Ⅱ」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
・授業科目の名称および編成の見直しにより,「漢字・語彙A」から「漢字・語彙(初級)A」に変更
・授業科目の名称および編成の見直しにより、「漢字・語彙B」から「漢字・語彙(初級)B」に変更・授業科目の名称および編成の見直しにより、「漢字・語彙C」から「漢字・語彙(中級)A」に変更
・授業科目の名称および編成の見直しにより、「漢字・語彙D」から「漢字・語彙(中級)B」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「社会人としての日本語・作文B」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4①」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「社会人としての日本語・作文D」の配当年次を「1・2・3・4④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「社会人としての日本語・オーラルコミュニケーション」の配当年次を「1・2・3・4①③」から「1・2・3・4①~②③~④」に変更
・教育課程の充実のため、「集中日本語0日」を新規開設
・教育課程の充実のため、「集中日本語OD」を新規開設
・教育課程の充実のため、「非漢字圏日本語学習者対象漢字・語彙A」を新規開設
・教育課程の充実のため、「非漢字圏日本語学習者対象漢字・語彙B」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語初級eラーニングI」を新規開設
・教育課程の充実のため、「日本語初級eラーニングII」を新規開設
・教育課程の充実のため、「新潟大学ショートプログラム」を新規開設
・カリキュラム構成の見直しにより、「日本事情グローバル」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
カリキュラム構成の見直しにより、「日本事情社会系A」の配当年次を「1・2・3・4①~②」から「1・2・3・4③~④」に変更
・カリキュラム構成の見直しにより、「日本事情社会系A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本事情自然系A」の教員配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任7」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「日本事情自然系B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
・教育上の効果を高めるため、「数学基礎A1」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「数学基礎 A 2」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任3」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「物理学基礎AⅡ」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43~④」に変更
・教育上の効果を高めるため、「物理学基礎C1」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任2」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「物理学基礎 D」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①~②③~④」に変更
・教育上の効果を高めるため、「生物学基礎A」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任5」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「生物学基礎A」の配当年次を「1・2・3・4①②③」から「1・2・3・4①②③①~②」に変更
・教育上の効果を高めるため、「生物学基礎B」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任4」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「生物学基礎B」の配当年次を「1・2・3・4①②③」から「1・2・3・4①②③③~④」に変更
・教育上の効果を高めるため、「地学基礎B」の教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「物理学基礎実験」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任2」に変更。
・カリキュラム構成の見直しにより、「生物学実験 I 」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「兼担・兼任11」から「兼担・兼任2」に変更。
```

- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地学概論」の配当年次を「 $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4$ ①②」から「 $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4$ ①~②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地学概論B」の配当年次を「1・2・3・43@」から「1・2・3・43~@」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地学実験A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「基礎雪氷学」の教員配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「生活の化学」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43~④」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「自然科学基礎実験」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「最先端技術を支える化学 I 」の教員配置を「兼担・兼任8」から「兼担・兼任9」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「くらしを支える機械システム工学」の教員配置を「兼担・兼任13」から「兼担・兼任12」に変更。
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「化学実験」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43~④」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「材料科学概論」の教員配置を「兼担・兼任15」から「兼担・兼任14」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「化学入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「リメディアル数学」」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「リメディアル数学!!」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「安全工学基礎」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「「働くことが地域づくり一協同労働の協同組合(ワーカーズコーブ)論一」」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「ビジネス書道入門」の配当年次を「1・2・3・4①23④」から「1・2・3・4①~23~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「応用情報論」の配当年次を「 $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4$ ① \sim ②」から「 $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4$ ①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「音と音楽をめぐる科学と教養」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「音楽F」の配当年次を「1・2・3・43」から「1・2・3・43~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「音楽R」の配当年次を「1・2・3・43@」から「1・2・3・43@ 」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「技術日本語演習」の教員配置を「兼担・兼任2」から「兼担・兼任1」に変更。
- 教育課程の充実のため、「情報セキュリティと法 I (情報セキュリティ)」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「心と社会」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4①~②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「心理学」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「心理学概論」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「心理実習」の配当年次を「1・2・3・4③~④」から「1・2・3・4①~④」に、教員配置を「兼担・兼任3」から「兼担・兼任2」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「人文系展開科目G」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人文系展開科目I」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「人文系展開科目K」の教員配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「人文社会科学入門(法学)」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「哲学入門」の配当年次を「1・2・3・4②~④」から「1・2・3・4②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「特殊講義(政策評価論)」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「特殊講義(予防法学)」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「日本近代文学 I」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本語教育 I-A」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①②」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ① \sim ②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本語教育 I B」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ③④」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ③~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本文化論」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「乳幼児心理学」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4③」に変更
- ・教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目D」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「領域融合・超域科目S」の教員配置を「兼担・兼任5」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「歴史学E」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「美術史」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・41~2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「リーガルシステム」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「リーガルシステムA」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「リーガルシステムB」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任3」に変更。
- 教育課程の充実のため、「日本語教育Ⅱ」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本国憲法」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①②③④①~②」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「地域芸術開発論」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「生涯学習概論」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①~②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「英語による経済数学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「教養の心理学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「心理・思想・表象」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ヨーロッパ政治史」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「哲学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ペルシア語」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「哲学講読演習」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「対人行動の心理学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「セクシュアリティ・スタディーズ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学―教科書の歴史と時代区分」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「精神疾患とその治療」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「公認心理師の職責」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「福祉心理学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人体の構造と機能及び疾病」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「心理演習」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「心理的アセスメント」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「関係行政論」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「知的財産法 I (著作権法)」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「現代社会と会計」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ビジネスベンチャリング入門」を新規開設

- ・教育課程の充実のため、「英語によるグローバルヒストリー入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「英語基礎L」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「英語基礎R」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「医学序説 I 」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「医学序説Ⅱ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「医療と画像技術」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に、教員配置を「兼担・兼任6」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「医学と医療の歴史」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に、教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任13」に変更。
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「ケアの基本理念と実際」の配当年次を「1・2・3・43④」から「1・2・3・43~④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「先端医科学研究概説」の配当年次を「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①②」から「 $1\cdot 2\cdot 3\cdot 4$ ①~②」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「先端医科学研究概説」の教員配置を「兼担・兼任1」から「兼担・兼任6」に変更。 ・カリキュラム構成の見直しにより、「医療と放射線」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「医療と法」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に、教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「医療とボランティア論」の教員配置を「兼担・兼任4」から「兼担・兼任6」に変更。
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「顔」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③~④」に、教員配置を「兼担・兼任12」から「兼担・兼任13」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「健康福祉学入門」の教員配置を「兼担・兼任14」から「兼担・兼任12」に変更。
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「新潟発福社学」の配当年次を「1・2・3・4④」から「1・2・3・4④」に、教員配置を「教授(専任教員等)0」から「教授(専任教員等)2」、「兼担・兼任10」から「兼担・兼任10」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「「食べる」」の教員配置を「教授(専任教員等)2」から「教授(専任教員等)0」、「兼担・兼任13」から「兼担・兼任15」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「医学論文を読む(ジャーナルクラブ)A」の教員配置を「兼担・兼任7」から「兼担・兼任5」に変更。
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「人間工学論」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①~②」に変更
- (注)・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時	の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計)佣行
7 科目	344 科目	0 科目	351 科目	9 科目 [2]	594 科目 [250]	0 科目	603 科目 [252]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して

 - ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	Combination Class: Content & Skills 1 (29)	1	1 • 2 • 3 • 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
2	Topic Based Presentation Skills (29)	1	1 • 2 • 3 • 434	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
3	Combination Class : Content & Skills 2 (29)	1	1 • 2 • 3 • 434	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
4	Intercultural Communication 1 (29)	1	1 • 2 • 3 • 4(3)(4)	一般	選択	┃ カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
5	Intercultural Communication 2 (29)	1	1 • 2 • 3 • 4(1)(2)	一般	選択	<u>┃</u> カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
6	Content Lecture (29)	1	1 • 2 • 3 • 4①②	一般	選択	┃ カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
7	Language Lab 2 (29)	1	1 • 2 • 3 • 4(1)(2)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
8	Topic Based Research Project Class (29)	1	1 • 2 • 3 • 4(1)(2)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
9	コンピュータ基礎演習(29)	2	1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
1 0	プログラミング基礎演習 (29)	2	1 · 2 · 3 · 434		選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
1 1	地域に生きる思想(29)	2	1 · 2 · 3 · 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
1 2	物理学入門(29)	2	1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
	基礎数学AI (29)	2	1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
1 4	基礎数字AⅡ (29)	2	1 · 2 · 3 · 434	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
15	基礎数字 B I (29)	2	1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
	基礎数字BI (29)	2	1 · 2 · 3 · 434	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
17	化学実験(29)	2	1 · 2 · 3 · 4(1)(2)		選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
1.8	数理基礎演習 I (29)	1	1 · 2 · 3 · 4①②		選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
	数理基礎演習Ⅱ (29)	1	1 · 2 · 3 · 434		選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
2 0	コンピュータへの招待(29)	2	1 · 2 · 3 · 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 (29)	2	1 · 2 · 3 · 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
2 2	エレクトロニクスへの招待 (29)	2	1 · 2 · 3 · 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
2 3	エレクトロニクス入門 (29)	2	1 · 2 · 3 · 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
2 4	くらしと環境 (29)	2	1 · 2 · 3 · 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
2 5	機能材料化学概論(29)	2	1 · 2 · 3 · 434	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
2 6	感性学 (29)	2	1 · 2 · 3 · 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
2 7	歴史学W (29)	2	1 · 2 · 3 · 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
2 8	海外フィールド体験(30)	2	1 · 2 · 3 · 4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
2 9	入門医療英語(元)	2	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
	iStepContinuation:Pronunciation (元)	2	1 • 2 • 3 • 4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
	Presentation 1 (元)	2	1 • 2 • 3 • 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
-	Presentation 2 (元)	2	1 • 2 • 3 • 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
3 3	地域を探る(元)	2	1 · 2 · 3 · 434	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
3 4	比較地域社会学(元)	2	1 · 2 · 3 · 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
3 5	文字文化論(元)	2	1 · 2 · 3 · 4①~④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
3 6	ICT活用と価値の情報化A (元)	2	1 · 2 · 3 · 434	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
3 7	ICT活用と価値の情報化B(元)	2	1 · 2 · 3 · 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
3 8	The North and the South over the Environment and Development (\Re)	2	1 · 2 · 3 · 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
3 9	開発途上国の環境と開発:事例研究(元)	2	1 · 2 · 3 · 4① ~ ②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
4 0	国際開発協力論:「開発」とは何か I (元)	2	1 · 2 · 3 · 4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
4 1	国際開発協力論:「開発」とは何かⅡ (元)	2	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
4 2	国際開発協力論:「開発」とは何かⅢ(元)	2	1 · 2 · 3 · 4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
4 3	人類共同体のための国際環境政策学(元)	2	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
4 4	電気電子工学(元)	2	1 · 2 · 3 · 4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
4 5	DNA入門(元)	2	1 · 2 · 3 · 434	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
	考える葦の冒険(元)	2	1 · 2 · 3 · 434	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
4 7	国際教養演習(元)	2	1 · 2 · 3 · 4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
4 8	心の科学入門 (元)	2	1 • 2 • 3 • 4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
4 9	心の哲学(元)	2	1 · 2 · 3 · 43~4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
5 0	知識のパルナッソス論(元)	2	1 • 2 • 3 • 4(1)~(4)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
5 1		2	1 · 2 · 3 · 4②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
5 2		2	1 • 2 • 3 • 44	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
5 3	英語で学ぶマーケティングの基礎(元)	2	1 · 2 · 3 · 4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
5 4	メディカルサイエンス(元)	1	1 · 2 · 3 · 4①~④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
5 5	 応用英語(2)	2	1 · 2 · 3 · 4①~②③~④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
5 6	実践英語(2)	1	1 · 2 · 3 · 43~4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
5 7	iStepContinuation:InterculturalCommunication(2)	1	1 • 2 • 3 • 4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
5 8	EAP: Academic Debate(2)	1	1 · 2 · 3 · 43 ~ 4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
5 9	EAP: Academic Listening(2)	0. 5	1 • 2 • 3 • 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
6 0	EAP: Academic Listening & Speaking(2)	0. 5	1 • 2 • 3 • 4(1)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
6 1	EAP: Academic Listening Skills(2)	1	1 • 2 • 3 • 413~4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
6 2	EAP: Academic Oral Communication(2)	1	1 • 2 • 3 • 43~4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
6 3	EAP: Academic Presentation Skills(2)	1	1 · 2 · 3 · 4(3)~(4)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
6 4	EAP: Academic Reading Skills(2)	1	1 • 2 • 3 • 43~4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
6 5	EAP: Academic Writing(2)	0. 5	1 • 2 • 3 • 4(1)(2)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
6 6	EAP: Academic Writing Skills(2)	1	1 · 2 · 3 · 4①2③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
6 7	EAP: Creative Writing(2)	0. 5	1 • 2 • 3 • 4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
6 8	EAP: Cultural Studies(2)	1	1 • 2 • 3 • 4(3)~(4)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
6 9	EAP: Culture and Society(2)	0. 5	1 • 2 • 3 • 4(1)(2)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
7 0	EAP: Data Science for Research Writing(2)	1	1 • 2 • 3 • 4(1)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
-	EAP: Intercultural Communication(2)	1	1 • 2 • 3 • 4(3)~(4)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
7 2	EAP: Law & Society(2)	1	1 • 2 • 3 • 4(3)~(4)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
7 3	EAP: Oral Communication(2)	0. 5	1 • 2 • 3 • 4(1)(2)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
7 4	EAP: Presentation(2)	0. 5	1 • 2 • 3 • 4(1)(2)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
7 5	EAP: Pronunciation A(2)	1	1 • 2 • 3 • 4(1)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
7 6	EAP: Pronunciation B(2)	1	1 • 2 • 3 • 4(2)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
7 7	EAP: Reading Skills(2)	0. 5	1 • 2 • 3 • 4(1)(2)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
7 8	EAP: Research Report Writing Skills(2)	1	1 · 2 · 3 · 4343~4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
7 9	EAP: Research Writing(2)	0.5	1 - 2 - 3 - 412	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
	EAP: Speaking Practicum(2)	0.5	1 - 2 - 3 - 412	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
8 1	EAP: Topic Based Speaking(2)	0.5	1 • 2 • 3 • 4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
8 2	ダブルホーム活動演習(2)	2	1 - 2 - 3 - 434	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
8 3	カナダ・サマーセミナー I (2)	2	1 · 2 · 3 · 4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
8 4	カナダ・サマーセミナーⅡ(2)	2	1 · 2 · 3 · 4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
8 5	留学生と考える日台交流史(2)	2	1 • 2 • 3 • 43~4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
8 6	留学生と考える日中交流史(2)	2	1 · 2 · 3 · 4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
8 7	N 2 作文 A (2)	1	1 • 2 • 3 • 4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
8 8	N 2 作文B(2)	1	1 • 2 • 3 • 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
8 9	N 2 作文 C (2)	1	1 • 2 • 3 • 43	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
9 0	N 2 作文 D (2)	1	1 • 2 • 3 • 4(4)	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
9 1	N 2 聴解 A (2)	1	1 • 2 • 3 • 4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
9 2	N 2 聴解 B (2)	1	1 · 2 · 3 · 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
9 3	N 2 聴解 C (2)	1	1 • 2 • 3 • 43	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
9 4	N 2 聴解 D (2)	1	1 • 2 • 3 • 44	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
9 5	N 2読解A (2)	1	1 • 2 • 3 • 4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
9 6	N 2読解B(2)	1	1 · 2 · 3 · 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
9 7	N 2読解 C (2)	1	1 • 2 • 3 • 43	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
9 8	N 2読解 D (2)	1	1 • 2 • 3 • 44	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
9 9	N 3 作文 A (2)	1	1 • 2 • 3 • 4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
_ , ,		'	• •	riX.	~C=1/\	

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
100	N 3作文B(2)	1	1 • 2 • 3 • 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
101	N 3作文C(2)	1	1 • 2 • 3 • 43	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
102	N 3作文D(2)	1	1 • 2 • 3 • 44	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
103	N 3 聴解 A (2)	1	1 • 2 • 3 • 4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
1 0 4	N 3 聴解 B (2)	1	1 • 2 • 3 • 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
105	N 3 聴解 C (2)	1	1 • 2 • 3 • 43	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
106	N 3 聴解 D (2)	1	1 • 2 • 3 • 44	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
107	N 3 読解 A (2)	1	1 • 2 • 3 • 4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
108	N 3 読解B(2)	1	1 • 2 • 3 • 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
109	N 3 読解 C (2)	1	1 • 2 • 3 • 43	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
110	N 3 読解 D (2)	1	1 • 2 • 3 • 44	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
111	N 4作文A(2)	1	1 • 2 • 3 • 4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
112	N 4作文B(2)	1	1 • 2 • 3 • 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
1 1 3	N 4 作文 C (2)	1	1 • 2 • 3 • 43	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
1 1 4	N 4 作文 D (2)	1	1 • 2 • 3 • 44	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
1 1 5	N 4 聴解 A (2)	1	1 • 2 • 3 • 4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
1 1 6	N 4 聴解 B (2)	1	1 • 2 • 3 • 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
117	N 4 聴解 C (2)	1	1 • 2 • 3 • 43	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
1 1 8	N 4 聴解 D (2)	1	1 • 2 • 3 • 44	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
119	N 4 読解 A (2)	1	1 • 2 • 3 • 4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
120	N 4 読解 B (2)	1	1 • 2 • 3 • 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
1 2 1	N 4 読解 C (2)	1	1 • 2 • 3 • 43	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
1 2 2	N 4 読解 D (2)	1	1 • 2 • 3 • 44	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
1 2 3	集中日本語 1 A (2)	2	1 • 2 • 3 • 4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
1 2 4	集中日本語 1 B(2)	2	1 · 2 · 3 · 42	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
1 2 5	集中日本語 1 C(2)	2	1 • 2 • 3 • 43	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
126	集中日本語 1 D(2)	2	1 • 2 • 3 • 44	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置有
1 2 7	宮崎アニメにおける文明と自然(2)	2	1 • 2 • 3 • 44	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
1 2 8	インターネットテュートリアル(2)	1	1 - 2 - 3 - 41 ~ 2	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目については、教養教育に関する授業科目の見直しの中で、併せて科目新設等も行っているため、教育の質は確保できている。 なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

 未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計
 =
 128

 設置時の計画の授業科目数の計 (A)
 =
 351
 =

 36.46
 %

- (注) 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				内				容	F		備考
(1)		区	分		専	用	共	用		共用する個 学校等の専			計	
**		校 倉	計數 均	t		637, 966 m 639, 774 m		0 1			0 n	nî	637, 966 m 639, 774 m	
校		運動	場用地	ļ		95, 834 m ²		0 1	mi		0 n	nî	95, 834 m	E 四 四 足 巴 当 井 か 土 地
地		小	計	ŀ		733, 800 m ²		0 1	mi		0 n	n	733, 800 m 735, 608 m	五十嵐地区の土地の
		そ	の他	į		5, 478, 219 m ² 5, 479, 319 m ²		0 1	mi		0 n	n		による減 (30)
等		合	計	ŀ		6, 212, 019 m 6, 214, 927 m		0 1	mi		0 n	nî	6, 212, 019 m 6, 214, 927 m	
					専	用	共	用		共用する他 学校等の専			計	
(2) 校			舎			266, 693 m ²		0 1		1 12 13 05 1	0 n	ก๋	266, 693 m	大学全体
					(266,	693 m³)	(0 m³)	(0 m²)	(26	6, 693 m³)	
				講	義室	演	習 室	実験実	習室	情報処	理学習加	施設 諸	学学習施設	
(3) 教	. 9	室	等			0室 7室	160室 156室		1, 449室 1, 425室			7室 26室 28室	6室	用区分の見直し(2)
						0室 9室	164室 157室		1, 408室 1, 387室	(補助單			助職員 0人)	使用区分の見直し(元) 改修等に伴うスペース区分及び使 用区分の見直し(30)
						新設学部	等の名称	L			室	数		平成31年4月 専任教授1名,助教2名を新規採
(4) 専	任教員	員研究	室			農学部	農学科			60 56 58				用のため (元) 平成30年3月退職 のため (30)
					図書	学術	雑誌			- 視聴覚	咨判 ;	機械・器具	標本	
(5)	(5) 新設学部等 の名称		〔う	ち外国書〕	〔うち	小国書〕	電子ジャ	ーナル	1764050	211	MIN THE SE	1x 4	「機器・器具」,「標本」以外は,大学全	
						₩	種	〔うち外	国書〕		点	#	点	体
				1,56	4, 674 (575, 1: 0, 521 (580, 5 8, 744 (584, 9	59j 47, 741	[29, 442] [28, 480]	19, 934 [18, 912 [17, 571)	15, 77 16, 16 16, 33	33	3, 917 4, 235	339	図書充実及び整理等 に伴う増減(2) 図書充実及び整理等
		農学部	fß.	1,61	8, 194 (589, 5	42, 757	(24, 566) (23, 061)	14, 963 〔 14, 036 〔	12, 207)	16, 50		4 , 237 4 , 251		に伴う増減 (元) 図書充実及び整理等
図				$\frac{(1,560)}{}$, 674 (575, 19 , 521 (580, 55	93) (47, 741 (29, 442]) 28, 480])	(19, 934 [1 (18, 912 [1	7, 571))	(15, 77 (16, 16	33)	(3, 917) (4, 235)	(339)	に伴う増減 (30)
書・				(1, 578 (1, 618	, 744 (584, 95 , 194 (589, 53		[24, 566]) [23, 061])	(14, 963 [1 (14, 036 [1		(16, 33) (16, 56)		<u>(4, 237)</u> <u>(4, 251)</u>	, ,	
設備					4, 674 (575, 1		[29, 442]	19, 934 [15, 77		3, 917 4, 235		
				1,57	0, 521 (580, 5 8, 744 (584, 9 8, 194 (589, 5	53) 43, 716	[28, 480] [24, 566] [23, 061]	14, 963 (14, 036 (13, 678)	16, 16 16, 33 16, 56	33	4, 237 4, 237 4, 251	339	
		計		(1, 544	, 674 (575, 19		[29, 442])	(19, 934 [1		(15, 77		(3, 917)		
				(1.578	, <mark>521 (580, 55</mark> , 744 (584, 95 , 194 (589, 53	3)) (43, 716 (24, 566)	(18, 912 [1 (14, 963 [1 (14, 036 [1	3, 678)	(16, 16, 33 (16, 33 (16, 56	33)	(4, 235) -(4, 237) -(4, 251)	(339)	
					面	積	2, 2313 7	閲覧座	_,,		収		七 冊 数	大学全体
(6) 図	1	書	館			18, 721	m²			064 席 034 席			1, 522, 000 冊	座席の充実による増 加(元)
(&ch.		面	積				外のスポ	一ツ施設	との概要		
(7) 体	Ī	育	館			5, 651	m 武道場, ボール:	陸上競技場, コート, 弓道 ^は	野球場, 場,水泳ブ	サッカー プール、厩st	・ラグビ· 舎・馬場	一場,テニス	(コート, バレー	
		《 ▽ 津	D	K	分	開設年度	完成年度	区	分	開設前	年度	開設年度	完成年度	
(8)		経費 の見 積り	教員 1	人当り	研究費等	千円	-	一円 図書	購入費		千円	千円	1 千円	
経費の積り及)見 (び_		共 同	研 3	究 費 等	千円	Ŧ	一円 設備!	購入費		千円	千円	1 千円	
維持方の 概	法	学生 1		第	1 年次	第2年次	第	3年次	第4年	F 次	第5	年次	第6年次	
		納付			千円	₹	千円	千円		千円		千円	千円	
		学生	納付金	以外の	維持方法の	概要			-					

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	新潟	大学	Ž								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度		
人文学部			人								
人文学科	4	210	3年次 6	897	学士(文学)	1. 03	1. 03		平成22	新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	定員変更(△15)
教育学部	_									同上	
学校教員養成課程	4	180	-	0.0	学士(教育学)	1. 04	1.06		平成20		定員変更(△40)
学習社会ネットワーク課程	4	-	-	-	学士(人間科学)	-	-		平成10		平成29年度より学生 募集停止
生活科学課程	4	-	-	-	学士(生活科学)	-	_		平成20		同上
健康スポーツ科学課程	4	-	-	_	学士(健康スポーツ科学)	-	_		平成10		同上
芸術環境創造課程	4	-	-	-	学士(芸術)	-			平成10	5 1	同上
法学部 法学科	4	170	3年次	720	学士(法学)	1. 05	1. 04		平成16	同上	定員変更(△10)
	4	170	5年次	720	子工(法子)	1.00	1. 04		平成10		足员及文(四10)
経済科学部 総合経済学科	4	350	0 Æ 5 Æ	250	尚士(经这 党) 尚士	1. 00	1. 00		令和2	同上	
<u>移口胜对子件</u>	4	350	3年次 10	350	学士(経済学), 学士 (経営学), 学士	1.00	1.00		市和4		
経済学部					(学術)					同上	
経済学科(昼間コース)	4	-	3年次	-	学士(経済学)	-	-		平成6		令和2年度より学生募 集停止
経済学科(夜間主コース)	4	-		-	学士(経済学)	-	-		平成6		同上
経営学科(昼間コース)	4	_	3年次	_	学士(経済学)	-	_		平成6		同上
経営学科(夜間主コース)	4	-	-	-	学士(経済学)	-	-		平成6		同上
<u>理学部</u>										同上	
<u>理学科</u>	4	200	3年次	820	学士 (理学)	1.05	1.06		平成29		
数学科	4	-	10	-		-	-		平成6		平成29年度より学生 募集停止
物理学科	4	-		-		-	-		平成6		万米でエ 同上
化学科	4	-		-		-	-		平成6		同上
生物学科	4	-	-	-		-	-		平成6		同上
地質科学科	4	-		-		-	-		平成6		同上
自然環境科学科	4	-		-		-	-		平成6		同上
医学部											
<u>医学科</u>	6	122	2年次	757	学士(医学)	1.00	1.00	令和2	昭和24	新潟市中央区旭町 通1番町757番地	
保健学科	4	160	3年次 20	680	学士(看護学), 学士 (保健学)	1.00	1.00		平成11	新潟市中央区旭町 通2番町746番地	
歯学部			20		(体)					新潟市中央区学校	
歯学科	6	40	2年次	260	学士(歯学)	1.00	1.00		昭和40	町通2番町5274番 地	
口腔生命福祉学科	4	20	3年次 6	92	学士(口腔保健福祉 学)	1. 01	1.00		平成16		
工学部			U		• •					新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	
<u>工学科</u>	4	530	3年次 20	2, 160	学士 (工学)	1. 02	1. 02		平成29	20000番地	
機械システム工学科	4	-	20	-		-	-		平成10		平成29年度より学生 募集停止
電気電子工学科	4	-		-		-	-		平成10		カステエ 同上
情報工学科	4	-		-		-	-		平成10		同上
福祉人間工学科	4	-	-	-		-	-		平成10		同上
化学システム工学科	4	-		-		-	-		平成6		同上
建設学科	4	-		-		-	-		平成元		同上
機能材料工学科	4	-		-		-	-		平成10		同上

	1							定員変更				
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	年員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度			
農学部			人							新潟市西区五十嵐		
農学科	4	175	3年次	720	学士(農学)	1. 03	1. 02		平成29	2の町8050番地		
農業生産科学科	4	_	10	_		_	_		平成3		平成29年度よ	り学生
応用生物化学科	4	_	_	_		_	_		平成3		募集停止 同上	
生産環境科学科	4	-		-		-	_		平成3		同上	
<u>創生学部</u>										同上		
<u>創生学修課程</u>	4	65	-	260	学士(学術)	1. 06	1.03		平成29			
大学全体	-	2, 222	97	8, 556	-	1. 03	1. 02	-	-	-		
大学の名称	新潟	大	学 大 等	产院							備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度			
教育実践学研究科			人							新潟市西区五十嵐		
専門職学位課程										2の町8050番地		
<u>教育実践開発専攻</u>	2	20	-	40	教職修士 (専門職)	1. 07	1. 15		平成31			
教育学研究科										同上	平成31年度よ 募集停止	り学生
専門職学位課程					W 744 LE 1 (25 77 77 14)				_ naa		-	
教育実践開発専攻 現代社会文化研究科	2	_	-		教職修士(専門職)	-	_		平成28	同上		
博士課程						1. 03	0. 85			IN I		
(前期2年の課程) 現代文化専攻	2	10	_	20	修士(文学),修士(学	2. 95	2. 60		平成24			
社会文化専攻	2	20	_	40	術) 修士(文学), 修士(学	0. 92	0. 60		平成24			
法政社会専攻	2	10	_	20	術) 修士(法学),修士(行	0. 25	0. 10		平成24			
経済経営専攻	2	20	-	40	政学),修士(学術) 修士(経済学),修士	0. 57	0. 60		平成24			
					(経営学),修士(公共 経営学),修士(学術)							
博士課程 (後期3年の課程)						0. 73	0. 80		_			
人間形成研究専攻	3	6			博士(学術),博士(文学),博士(教育学)	1. 27	1. 33		平成24			
共生文化研究専攻	3	7			博士(学術),博士(文学)	0. 61	0. 71		平成24			
共生社会研究専攻	3	7	-	21	博士(学術),博士(法学),博士(経済学)	0. 37	0. 42		平成24	B.		
自然科学研究科博士課程						0. 96	0. 95			同上		
(前期2年の課程) 数理物質科学専攻	2	63	_	126	修士(学術),修士(理	0. 90	0. 88		平成22			
材料生産システム専攻	2	143			学) 修士(学術), 修士(工	1. 08	1. 16		平成16			
電気情報工学専攻	2	122			学) 修士(学術), 修士(工	1. 03	1. 03		平成22			
生命・食料科学専攻	2	70			学) 修士(学術), 修士(理	0. 77	0. 70		平成16			
環境科学専攻	2	89		178	学), 修士(農学) 修士(学術), 修士(理	0. 86	0. 77		平成22			
					学), 修士(工学), 修士 (農学)							
博士課程 (後期3年の課程)						0. 60	0. 62					
数理物質科学専攻	3	13			博士(学術),博士(理学)	0. 71	0. 84		平成22			
材料生産システム専攻	3	16			博士(学術), 博士(工 学)	0. 53	0. 50		平成16			
電気情報工学専攻	3	13			博士(学術),博士(工学)	0. 48	0. 46		平成22			
生命・食料科学専攻	3	13			博士(学術),博士(理学),博士(農学)	0. 63	0. 53		平成16			
環境科学専攻	3	15	-	45	博士(学術), 博士(理 学), 博士(工学), 博士	0. 68	0. 80		平成22			
					(農学)							

								+			
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度		
			人								
保健学研究科										新潟市中央区旭町 通2番町746番地	
博士課程 (前期2年の課程) 保健学専攻	2	20	-	40	修士(保健学)	1. 02	1. 00		平成16	≖∠街叫 /40街地	
博士課程 (後期3年の課程) 保健学専攻	3	6	_	18	博士(保健学)	1. 21	1. 33		平成19		
医歯学総合研究科										新潟市中央区旭町	
修士課程										通 1 番町757番地	
医科学専攻	2	20	-	40	修士(医科学)	0. 77	0.80		平成15		
博士課程 (前期2年の課程)										新潟市中央区学校 町通2番町5274番 地	
口腔生命福祉学専攻	2	6	-	12	修士(口腔保健福祉 学)	0. 74	0. 66		平成20	地	
博士課程 (後期3年の課程) 口腔生命福祉学専攻	3	3	_	9	博士(口腔保健福祉	0. 66	1. 00		平成22		
	Ŭ	ŭ		·	学)					+< v2 + 1 + 1 = 1 = m	
博士課程						0. 86	0. 74			新潟市中央区旭町 通1番町757番地	
分子細胞医学専攻	4	22	-	88	博士(医学),博士(学術)	1. 12	1.00		平成13	~ 8000	
生体機能調節医学専攻	4	37	-	148	博士(医学), 博士(学 術)	0. 79	0. 67		平成13		
地域疾病制御医学専攻	4	14	-	56	博士(医学),博士(学 術)	0. 35	0. 21		平成13		
口腔生命科学専攻	4	28	-	112	啊) 博士(歯学), 博士(学 術)	1. 00	0.89		平成13	新潟市中央区学校 町通2番町5274番 地	
大学全体		813		1, 927	-	0. 92	0. 89	-	-	<u>-</u>	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項等	赛 履行状況	今後の の実施計画
認可時(平成28年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	l į		
	_		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<農学部 農学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置 時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	新型コロナウイルス感染症に対する対応として,第 1 学期 授業暦の変更及びそれに伴う授業計画の変更を行った。 (2)

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)

実施体制

委員会の設置状況

農学部教育検討委員会 委員 7名

〇新潟大学農学部教育検討委員会内規

平成16年4月1日 農学部長裁定

(設置) 第1条 新潟大学学則(平成16年学則第1号。)第45条第1項の規定に基づき、新潟大学農学部における教養教育及び専門教育に関する授業科目を総合し、到達目標を明示した教育課程又は汎用的能力及び課題解決能力を涵養する授業科目を中核とした、学生自らが到達目標を創造する教育課程を編成することについて検討するため、新潟大学農学部教育検討委員会(以下「委員会」という。)を置く。 (組織)

第2条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 副学部長(教育担当)
- (2) 教員6人
- (3) その他委員長が必要と認めた者
- 2 前項第2号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。
- 3 第1項第2号に規定する委員の選出方法は、別に定める。

(委員長)

第3条 委員会に、委員長を置き、副学部長(教育担当)をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員が、その職務を代行する。 (委員以外の者の出席)
- 第4条 委員長が必要と認めたときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができ る。 (事務)
- 第5条 委員会の事務は、自然科学系事務部において処理する。 附 則

この内規は、平成16年4月1日から実施する。

この内規は、平成17年4月1日から実施する。

この内規は、平成18年4月1日から実施する。

この内規は、平成22年4月1日から実施する。

この内規は、平成29年4月1日から実施する。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

【平成28年度】

16回開催(臨時含む。)

委員の参加数 平均 5.4名

【平成29年度】

10回開催

委員の参加数 平均 5.3名

【平成30年度】

6回開催

平均 5.5名 委員の参加数

【令和元年度】

9回開催

委員の参加数 平均 6.1名

c 委員会の審議事項等

カリキュラム、授業時間割、初年次教育、ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシー、 就業力育成科目等について検討する。

② 実施状況

a 実施内容

プレゼンテーション及び意見交換

b 実施方法

教育検討委員会において企画し教職員に周知する。

c 開催状況(教員の参加状況含む)

農学部教育検討委員会主催のFD開催状況について

【平成28年度】

- ・平成29年2月25日 「農学部のインターンシップ~これまでとこれから~」 31名参加
- ・平成29年3月6日 「戸惑っていませんか~スタディスキルズと履修登録手続を理解する~」 43名参加

【平成29年度】

- ・平成29年9月20日 「第2学期履修手続きについて~クォーター制導入後の履修申請について~」 39名参加
- ・平成30年2月21日 「2018年度 スタディスキルズの進め方」 47名参加

【平成30年度】

・平成31年3月20日 「2019年度 スタディスキルズの進め方」 24名参加

【令和元年度】

- ・令和元年7月22日 「インターンシップ等データベース活用について」 13名参加
- ・令和2年3月6日 「2020年度 スタディスキルズの進め方」 34名参加
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を踏まえ、今後の授業改善に反映させる。

プログラムの教育方針理念等について教員間で共通認識を醸成させる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

【平成28年度】

平成28年7月, 平成29年1月 (学期毎に実施)

【平成29年度】

平成29年6月, 8月, 12月, 平成30年2月 (クォーター毎に実施)

【平成30年度】

平成30年6月, 8月, 12月, 平成31年2月 (クォーター毎に実施)

【令和元年度】

令和元年6月,8月,12月,令和2年2月 (クォーター毎に実施)

b 教員や学生への公開状況, 方法等

新潟大学ホームページ(教育・学生支援機構)で教職員及び学生に公開されている。(学内限定)

第1学期(第1・第2ターム)分 10月,第2学期(第3・第4ターム)分 4月

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。 (記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし			

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に沿って実施を進めている。

引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。

- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表(予定)時期
 - ・大学全体の自己点検・評価は毎年実施しており、改組後の当該学部に関する自己点検・評価結果については、 学年進行終了後(令和3年度以降)、速やかに公表予定。
 - b 公表方法
 - ・自己点検・評価結果を大学ホームページ上に公開予定。
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・平成26年度に機関別認証評価を受審しており、次回、令和3年度に評価機関の評価を受審予定。
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

〇 設置計画履行状況	況報告書(令和2年度	₹)		
a 公表予定の有象	無〔有	· 無]		
≪ a で「有」の場合) b 公表(予定)E c 公表方法	時期 調査結果公	公表後 1 ヶ月以内 · 公 (トへの掲載) · その他	公表後3ヶ月以降)]
≪ a で公表「無」の ¹ d 公表しない理 ₁)

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。